

平成 19・20 年度 環境省委託業務  
漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査

漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査  
地域検討会（沖縄県）報告書  
資料編

平成 21 年 3 月

漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査  
地域検討会（沖縄県）



# 目 次

## 資料編

1. 調査の概要	資-1
1.1 地点別・季節別の変化(量)	資-1
1.1.1 石垣島	資-1
1.1.2 西表島	資-5
1.2 地点ごとの集計結果	資-9
1.2.1 石垣島	資-9
(1) 地点1	資-9
(2) 地点2	資-12
(3) 地点3	資-15
(4) 地点4	資-18
(5) 地点5	資-21
(6) 地点6	資-24
1.2.2 西表島	資-27
(1) 地点1	資-27
(2) 地点2	資-30
(3) 地点3	資-33
(4) 地点4	資-36
(5) 地点5	資-39
(6) 地点6	資-42
1.3 他のモデル地域との比較	資-45
1.4 モデル地域における比重	資-48
1.5 分類結果(中分類)	資-50
1.5.1 石垣島	資-50
1.5.2 西表島	資-71
1.6 分類結果(小分類)	資-90
1.6.1 石垣島	資-90
1.6.2 西表島	資-136
2. 観光資源価値向上の検討に係る調査	資-191
2.1 アンケート票(オンサイト)	資-191
2.2 アンケート票(オフサイト)	資-202
2.3 アンケート調査結果概要	資-216
3. 石垣島・西表島の海岸情報	資-233
3.1 石垣島	資-234
3.2 西表島	資-237
4. その他	資-240
5. 検討会の実施	資-243
4. 海岸清掃活動に関わる参考資料	資-287
4.1 漂着ゴミ量の推定資料	資-287



# 1. 調査の概要

## 1.1 地点別・季節別の変化（量）

### 1.1.1 石垣島

第1～6回調査において回収した漂着ゴミの重量(kg/100 m<sup>2</sup>)を図 1.1-1 に、容量(L/100 m<sup>2</sup>)を図 1.1-2 に示す。

第1回調査(2007年10月)結果は今までに蓄積した漂着ゴミの累計であるが、第2～6回調査(2007年12月～2008年10月)結果は、前回の調査終了時から当該回の調査時まで新たに漂着したゴミであると考えられる。調査結果をみると、第1回調査を除くと第2回調査、(2007年12月)、3回調査(2008年2月)で漂着量が多く、第4回調査(2008年4月)では少なくなる傾向が認められる。第4回調査(2008年4月)の地点2ではドラム缶が回収されたため金属類の値が大きくなっており、地点6では漁業用ブイが調査枠付近に特に多く集積していたためプラスチック類の値が大きくなっている。

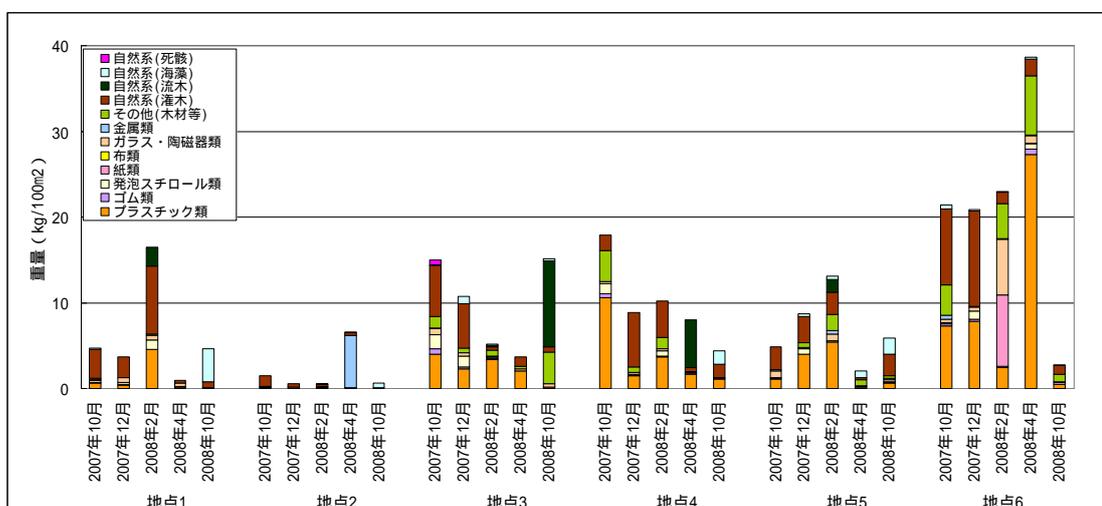


図 1.1-1 共通調査において回収したゴミ重量（第1～6回）

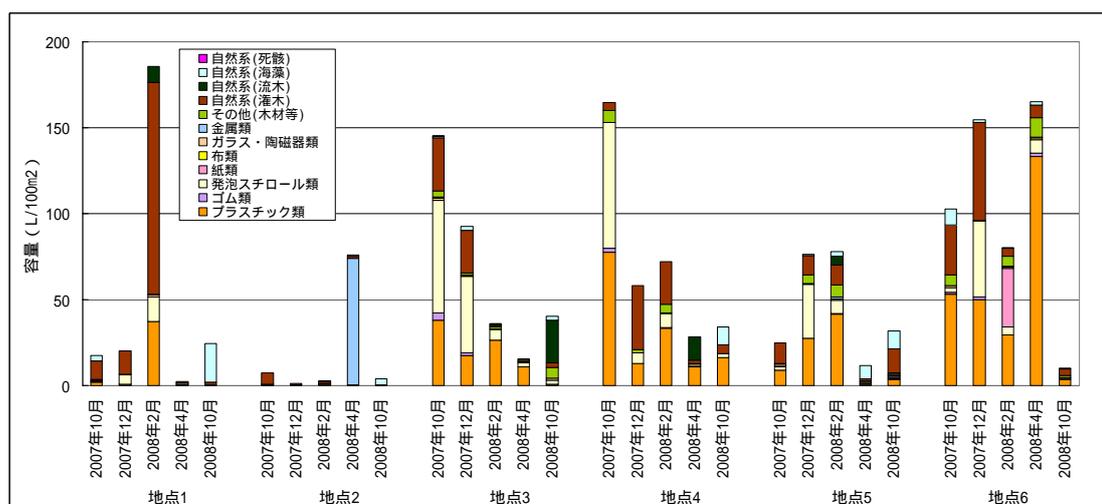


図 1.1-2 共通調査において回収したゴミ容量（第1～6回）

次に、海藻を除いた漂着ゴミの重量 (kg/100 m<sup>2</sup>) を図 1.1-3 に、容量 (L/100 m<sup>2</sup>) を図 1.1-4 に示す。

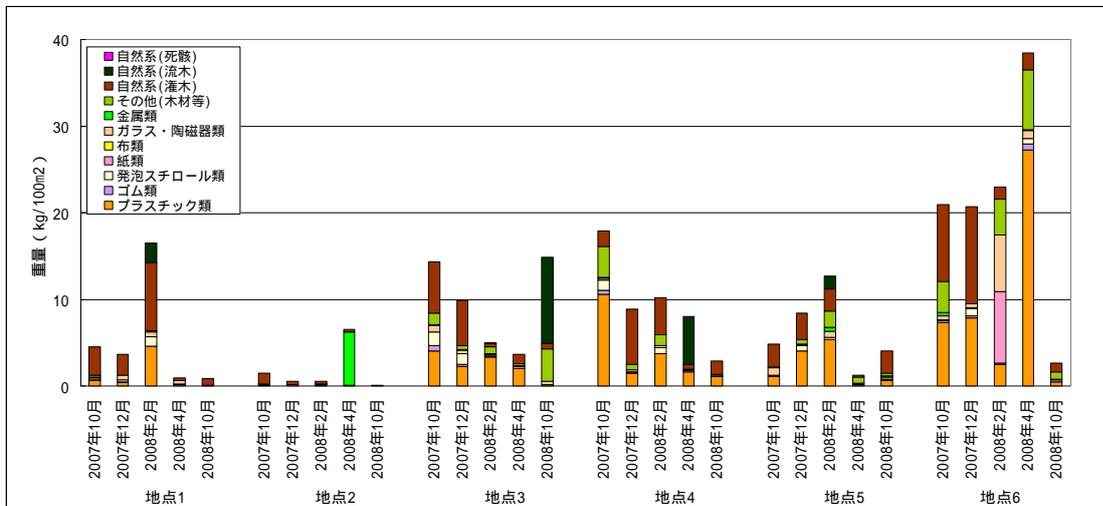


図 1.1-3 共通調査において回収したゴミ重量 (第1~6回: 海藻を除く)

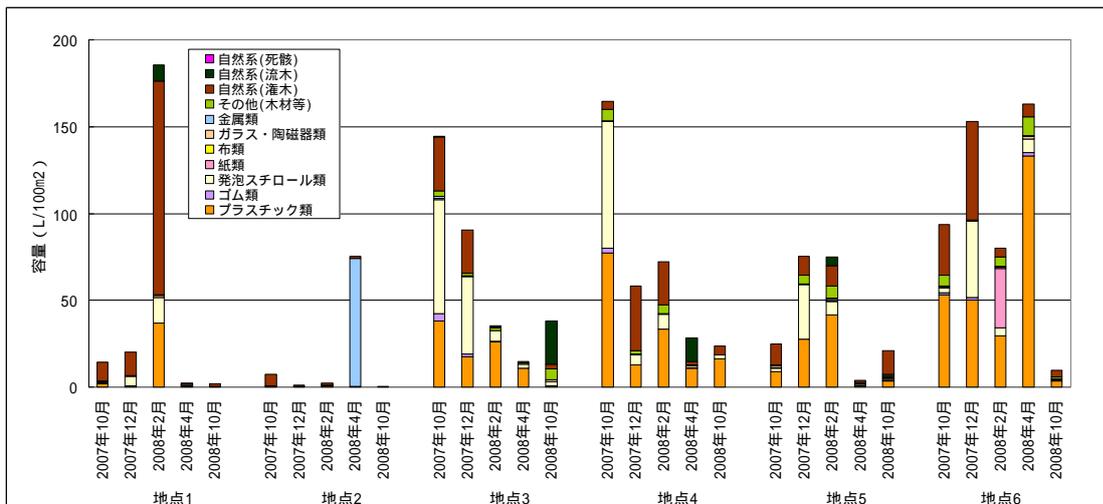


図 1.1-4 共通調査において回収したゴミ容量 (第1~6回: 海藻を除く)

更に、海藻以外に、自然系である流木・灌木および死骸を除いた漂着ゴミの重量 (kg/100 m<sup>2</sup>) を図 1.1-5 に、容量 (L/100 m<sup>2</sup>) を図 1.1-6 に示す。

これらの図は人工系のゴミだけの漂着状況を示している。全地点・調査期間を通じてプラスチック類が最も多く、容量で見ると発泡スチロールの割合も大きいことが判る。また、地点間を比べると、米原海岸の地点1・2では他地点に比べ漂着量が少ない。

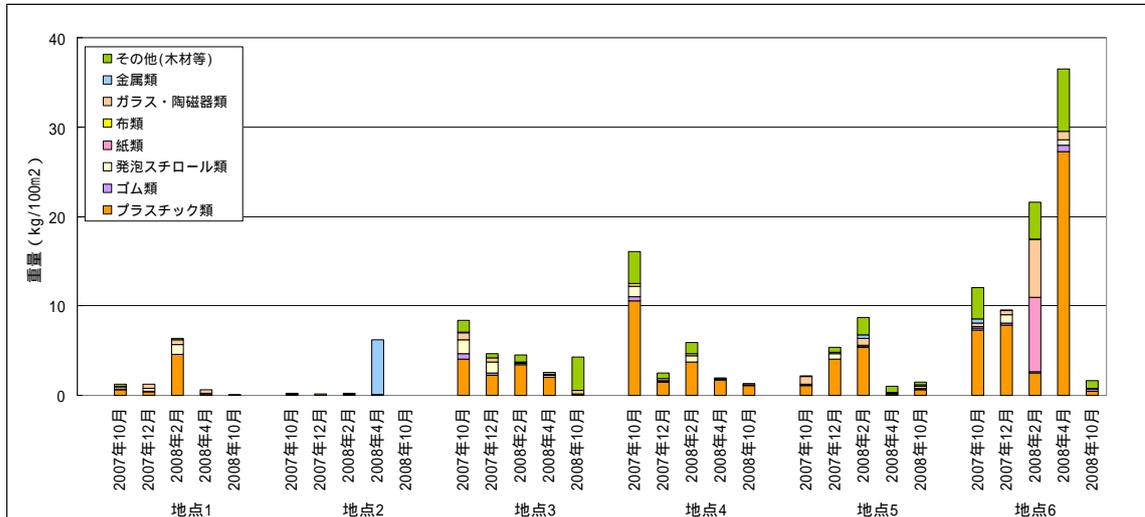


図 1.1-5 共通調査において回収したゴミ重量 (第1~6回:海藻、流木・灌木、死骸を除く)

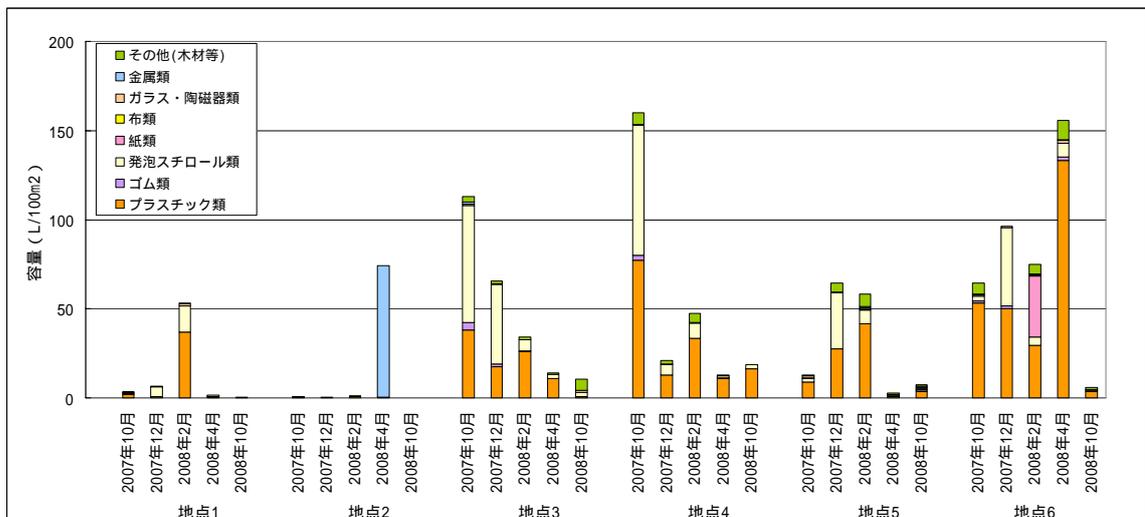


図 1.1-6 共通調査において回収したゴミ容量 (第1~6回:海藻、流木・灌木、死骸を除く)

最後に、漂着ゴミの個数(個/100m<sup>2</sup>)を図 1.1-7 に示す。海藻、灌木は個数を計数できないため人工物および自然系(死骸)の個数で表現してある。

全地点・調査期間を通じて人工系のゴミの漂着個数をみると、容量による集計結果と同様にプラスチック類と発泡スチロール類が多いことが判る。また、地点間を比べると、米原海岸の地点1・2では他地点に比べ漂着量が少なく、地点1・2で比べると地点2で最も少ない傾向がある。

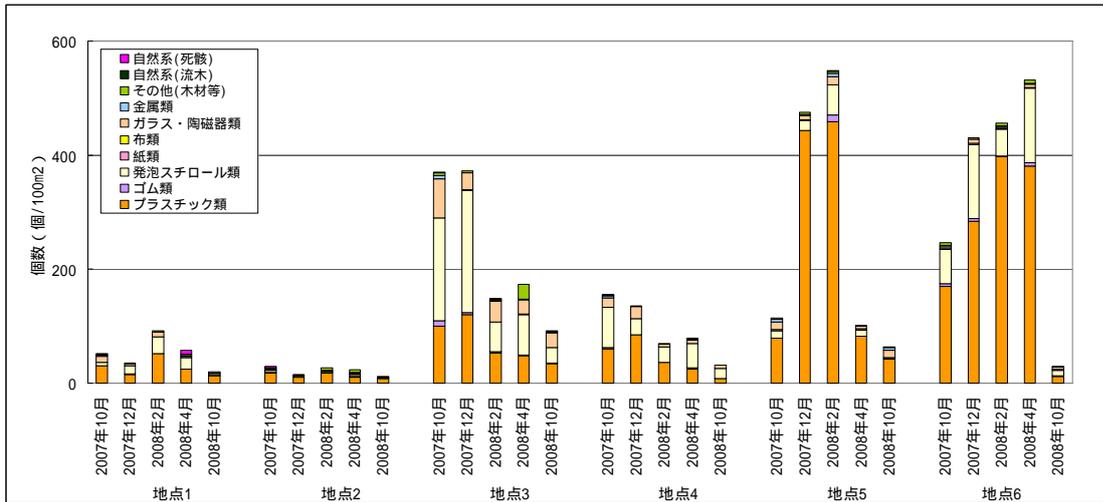


図 1.1-7 共通調査において回収したゴミ個数(第1~6回)

### 1.1.2 西表島

第1回調査～6回調査(2007年10月～2008年10月)において回収した漂着ゴミの重量(kg/100m<sup>2</sup>)を図1.1-8に、容量(L/100m<sup>2</sup>)を図1.1-9に示す。

第1回調査(2007年10月)結果は今までに蓄積した漂着ゴミの累計であり、第2回調査～6回調査結果(2007年12月～2008年10月)は、前回の調査終了時から当該回の調査時まで新たに漂着したゴミであると考えられる。調査結果をみると、重量では自然系(流木・灌木)の漂着量が多い。第1回調査(2007年10月)を除けば容量では第2回調査(2007年12月)3回目調査(2008年2月)で漂着量が多く、特に自然系(流木)とプラスチック類と発泡スチロール類が多い傾向がある。なお、地点1では海藻類の漂着量が他地点よりも多い。

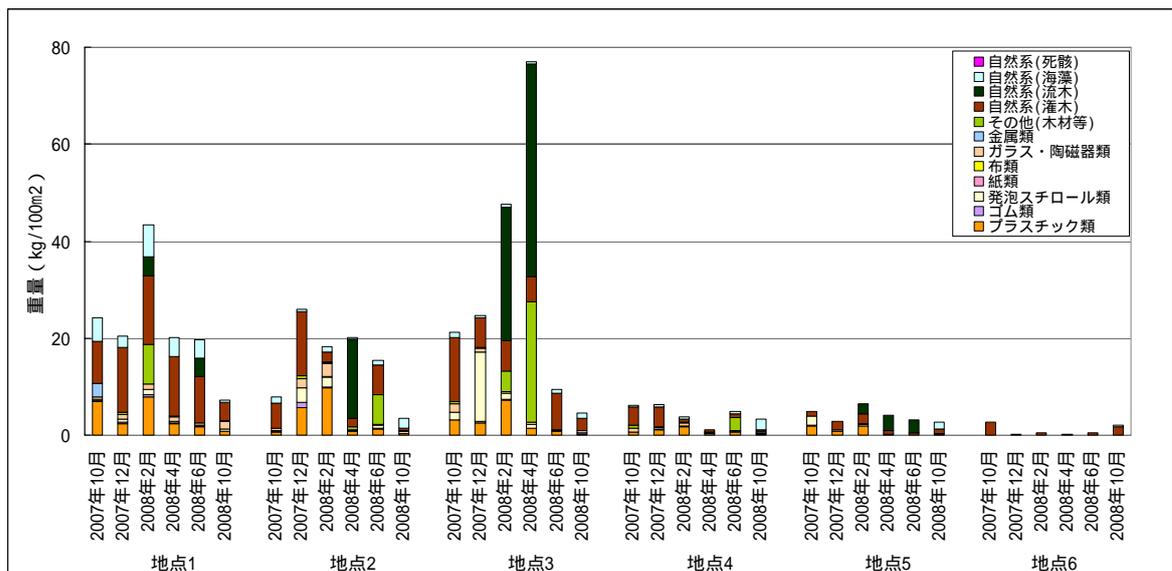


図 1.1-8 共通調査において回収したゴミ重量(第1～6回)

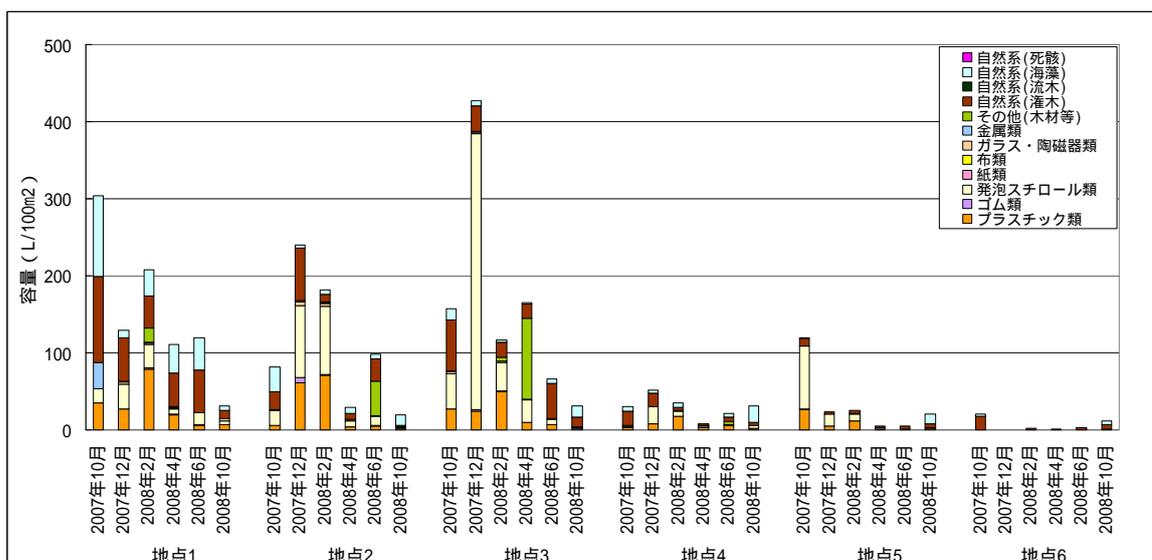


図 1.1-9 共通調査において回収したゴミ容量(第1～6回)

次に、海藻を除いた漂着ゴミの重量 (kg/100 m<sup>2</sup>) を図 1.1-10 に、容量 (L/100 m<sup>2</sup>) を図 1.1-11 に示す。

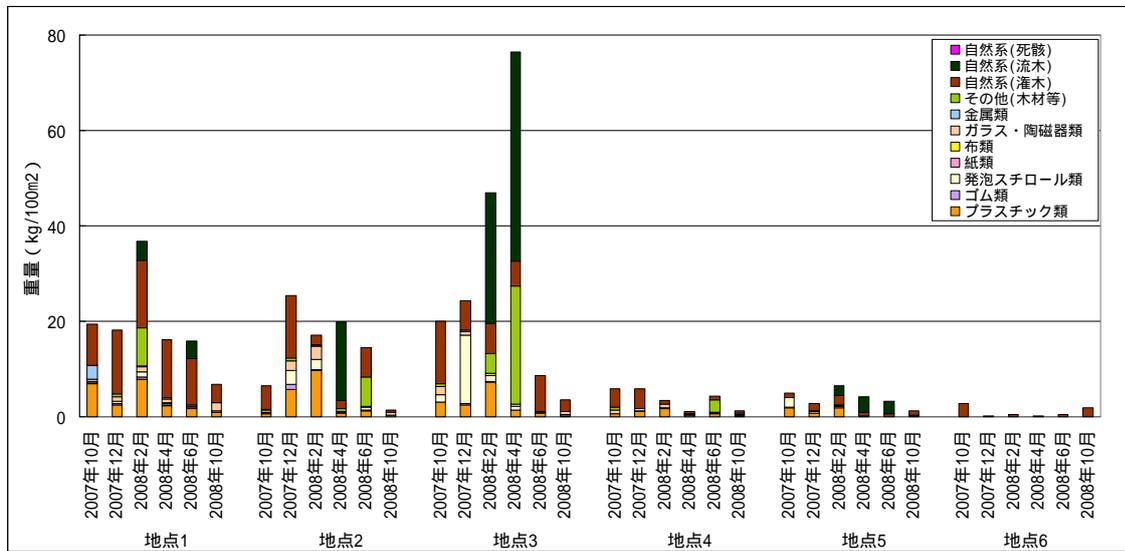


図 1.1-10 共通調査において回収したゴミ重量 (第1~6回: 海藻を除く)

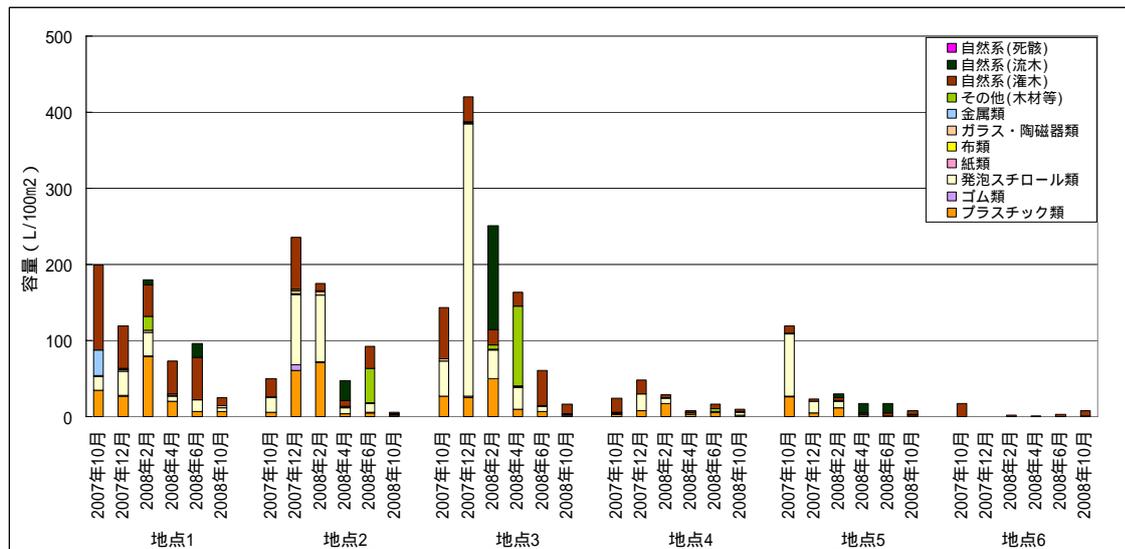


図 1.1-11 共通調査において回収したゴミ容量 (第1~6回: 海藻を除く)

更に、海藻以外に、自然系である流木・灌木および死骸を除いた漂着ゴミの重量 (kg/100 m<sup>2</sup>) を図 1.1-12 に、容量 (L/100 m<sup>2</sup>) を図 1.1-13 に示す。

これらの図は人工系のゴミだけの漂着状況を示している。全地点・調査期間を通じてプラスチック類が最も多く、容量でみると発泡スチロールの割合が大きいことが判る。地点3の第4回調査(2008年4月)では、その他人工物の割合が高くなっているが、これは角材が回収されたためである。

また、地点間を比べると、中野海岸の地点1~3で多く、星砂の浜の地点5では少なく、ミミキリの浜の地点6ではあまり漂着がみられていない。調査範囲の東側から西側にかけて漂着量が少なくなっている傾向が認められる。

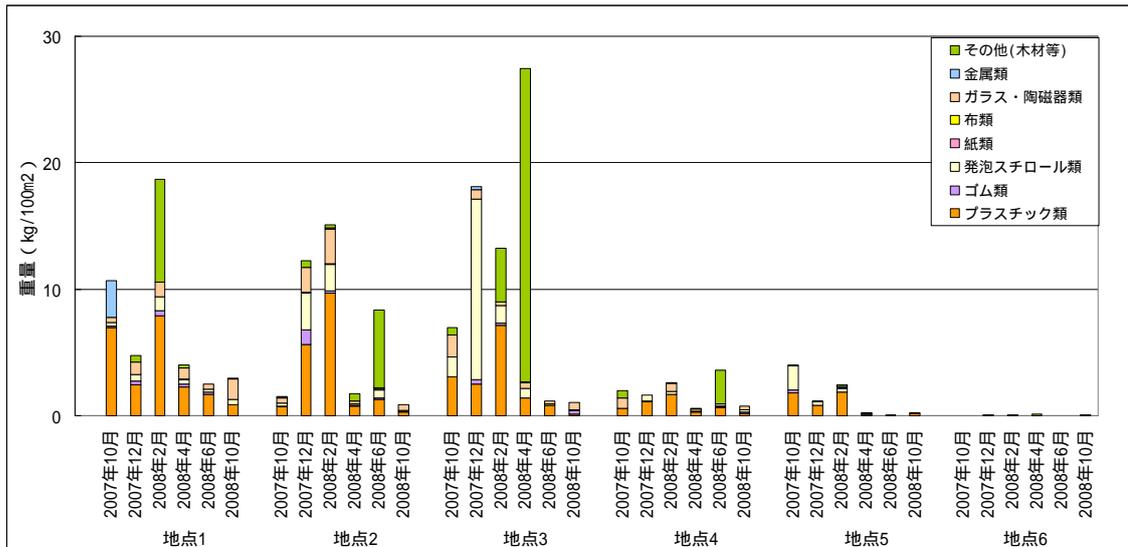


図 1.1-12 共通調査において回収したゴミ重量 (第1~6回:人工物のみ)

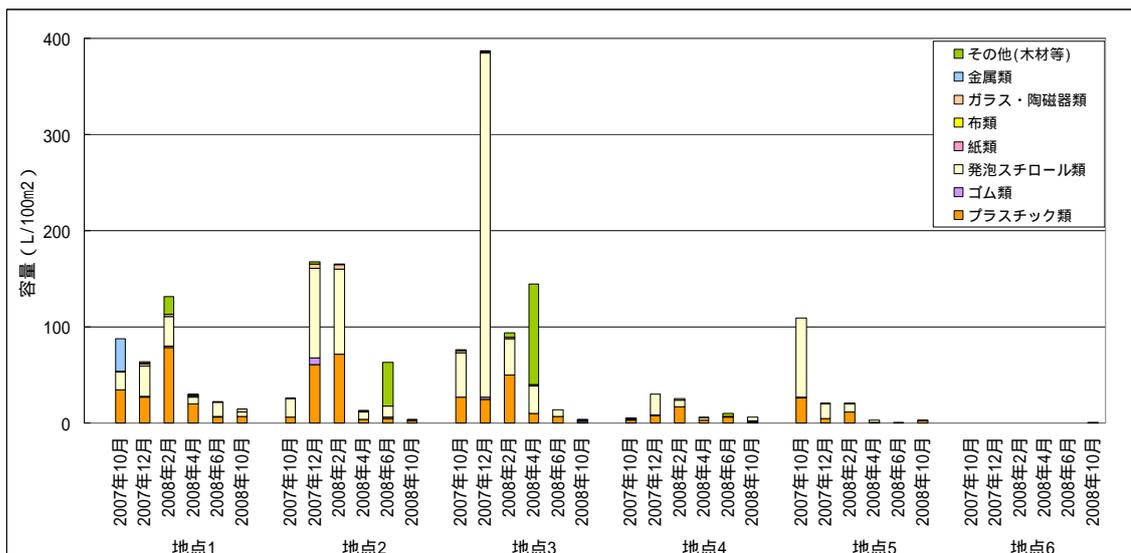


図 1.1-13 共通調査において回収したゴミ容量 (第1~6回:人工物のみ)

最後に、漂着ゴミの個数（個/100m<sup>2</sup>）を図 1.1-14 に示す。海藻、灌木は個数を計数できないため人工物および自然系（死骸）の個数で表現してある。

全地点・調査期間を通じてプラスチック類と発泡スチロール類が多く漂着している傾向が認められる。

また、地点間を比べると、中野海岸の地点1～3で多く、星砂の浜の地点5では少なく、ミミキリの浜の地点6ではあまり漂着がみられていない。調査範囲の東側から西側にかけて漂着量が少なくなっている傾向が認められる。

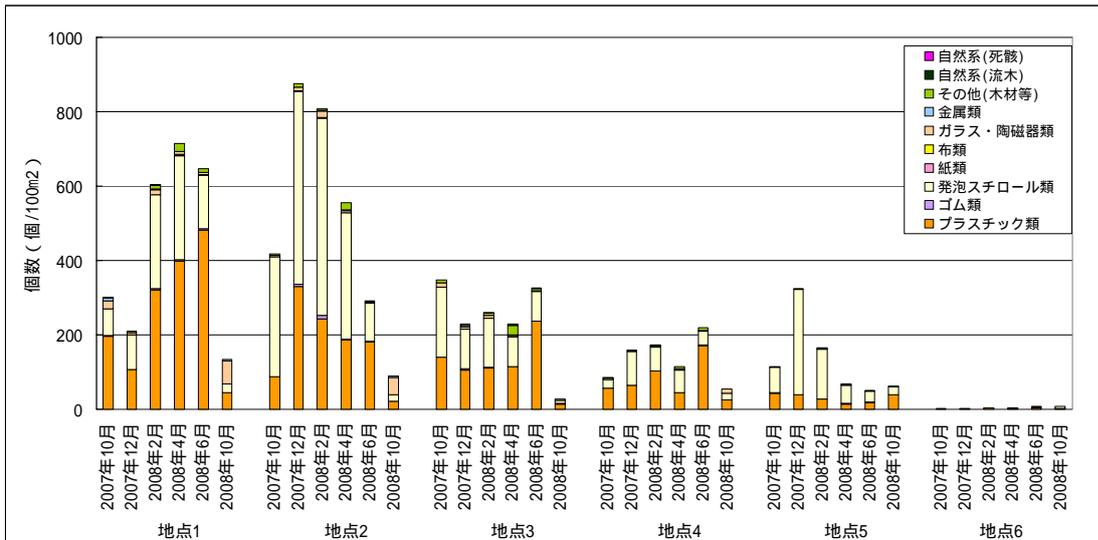


図 1.1-14 共通調査において回収したゴミ個数（第1～6回）

## 1.2 地点ごとの集計結果

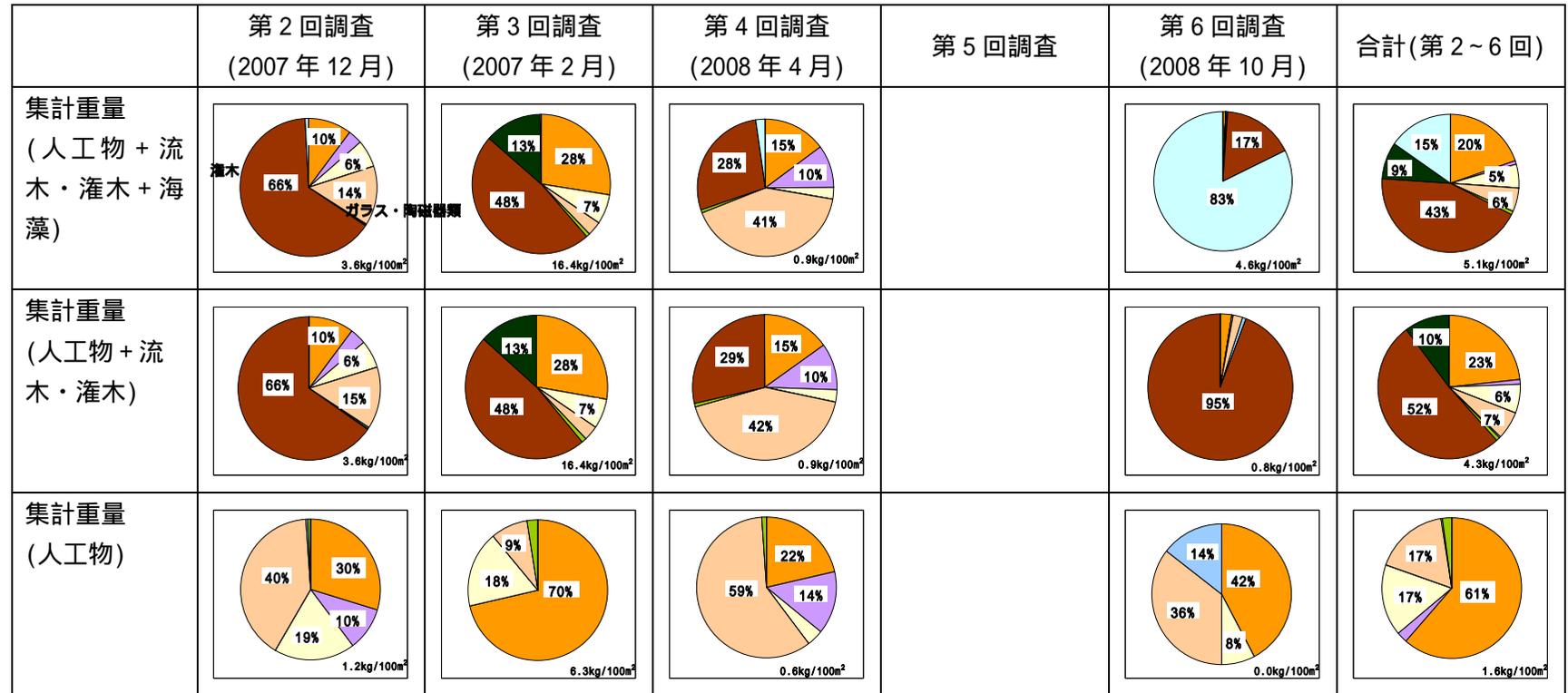
### 1.2.1 石垣島

#### (1) 地点 1

第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-1、図 1.2-2 に示す。

重量比率(図 1.2-1)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計重量では自然系(灌木)、プラスチック類等の割合が高いが、第 6 回調査(2008 年 10 月)に限っては自然系(海藻)の割合が最も高かった。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計では最も割合が高かったのは自然系(灌木)であり、次にプラスチック類、自然系(海藻)の順であった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、プラスチック類の割合が最も高く、次いで発泡スチロール類及びガラス・陶磁器類の割合が高い。

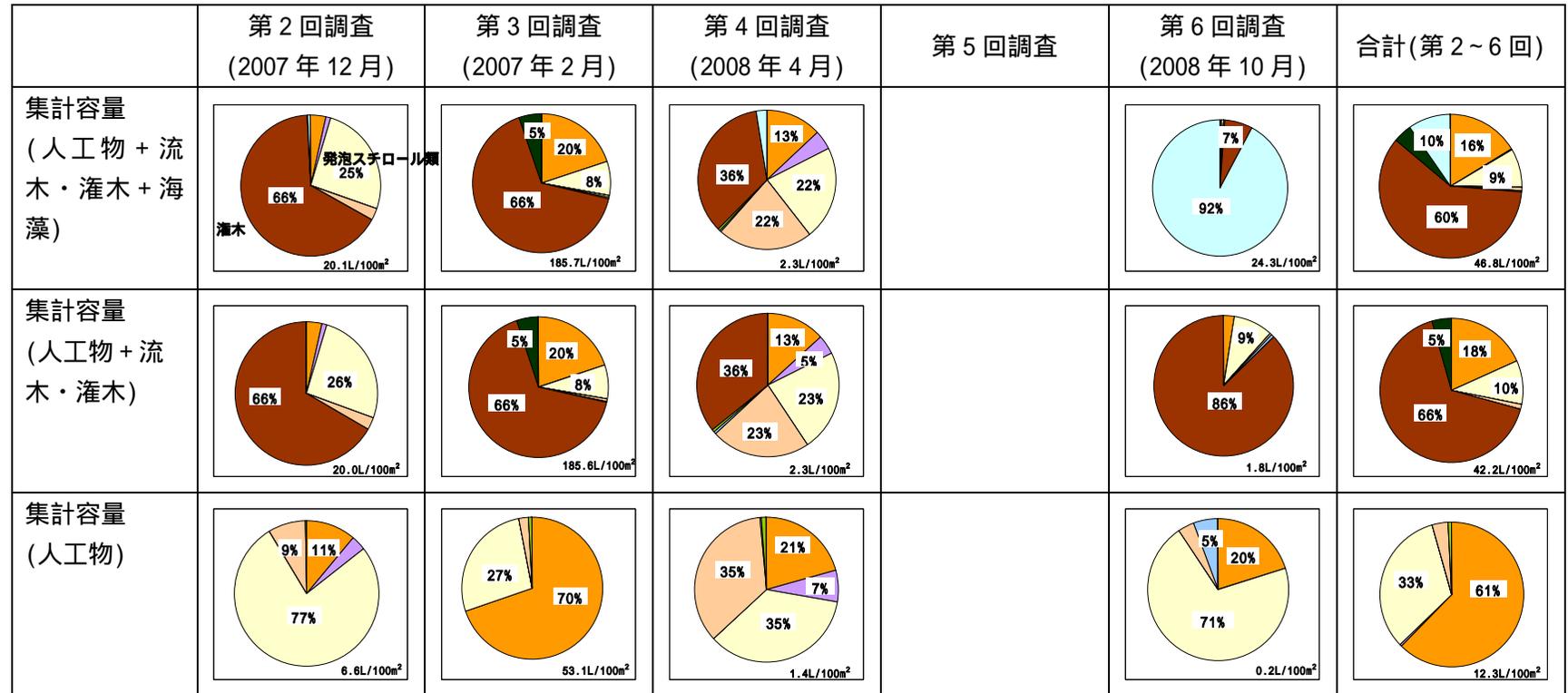
容量比率(図 1.2-2)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計容量では自然系(灌木)、プラスチック類、発泡スチロール類等の割合が高いが、第 6 回調査(2008 年 10 月)に限っては自然系(海藻)の割合が最も高かった。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計では最も割合が高かったのは自然系(灌木)であり、次にプラスチック類、発泡スチロール類の順であった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、発泡スチロール類及びプラスチック類の割合が高い結果となっている。



凡例



図 1.2-1 重量比率 (地点1)



凡例



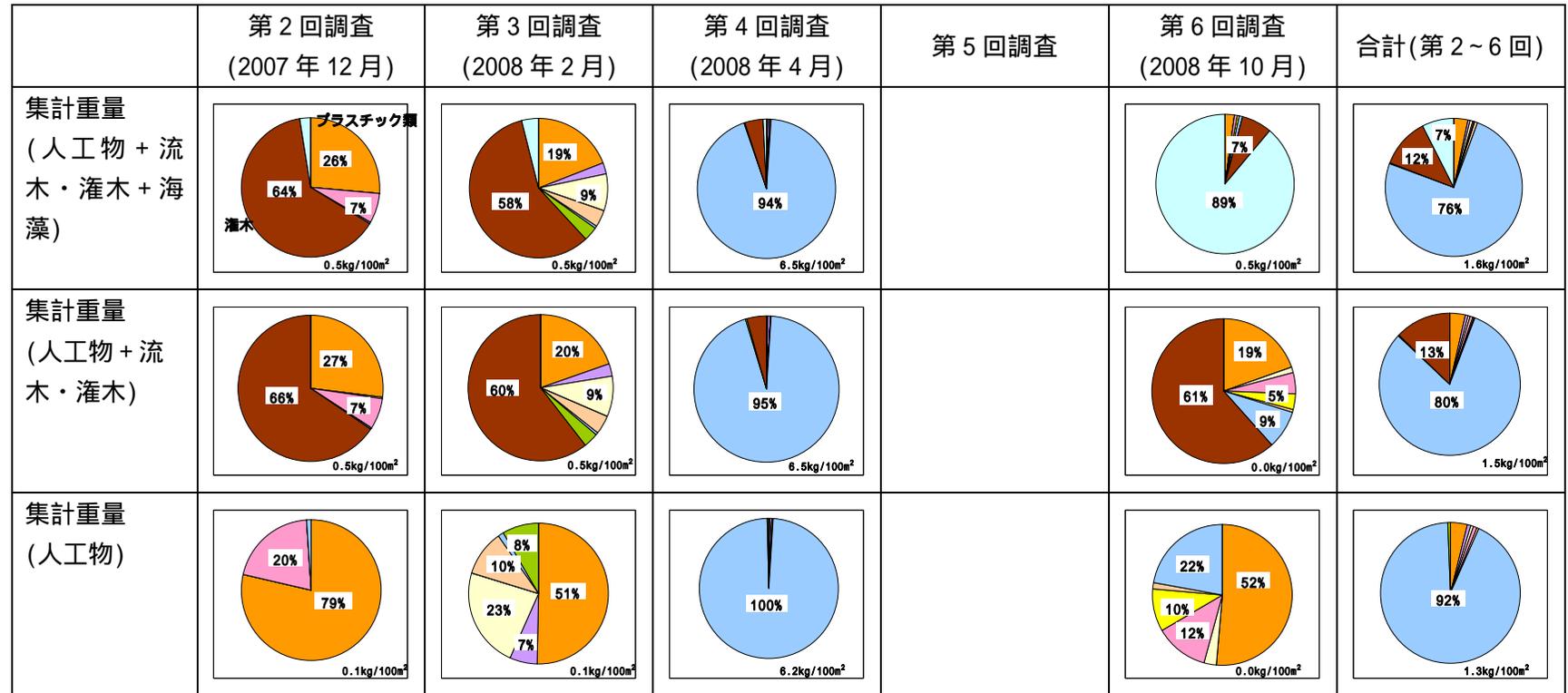
図 1.2-2 容量比率 (地点1)

## (2) 地点 2

第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-3、図 1.2-4 に示す。

重量比率(図 1.2-3)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計重量では第 2 回調査(2007 年 12 月)、第 3 回調査(2008 年 2 月)では自然系(灌木)、プラスチック類等の割合が高く、第 4 回調査(2008 年 4 月)ではドラム缶が回収されたため金属類の割合が最も高く、第 6 回調査(2008 年 10 月)では自然系(海藻)の割合が最も高かった。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計では最も割合が高かったのは第 4 回調査(2008 年 4 月)のドラム缶の影響により金属類となったが、これを除けば自然系(灌木)及びプラスチック類等の割合が高かった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、金属類を除けばプラスチック類の割合が最も高い結果となった。

容量比率(図 1.2-4)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計容量では第 2 回調査(2007 年 12 月)、第 3 回調査(2008 年 2 月)では自然系(灌木)、プラスチック類等の割合が高く、第 4 回ではドラム缶が回収されたため金属類の割合が最も高く、第 6 回調査(2008 年 10 月)では自然系(海藻)の割合が最も高かった。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計では最も割合が高かったのは、金属系を除けば自然系(灌木)であった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、金属系を除けばプラスチック類の割合が高い結果となっている。



凡例



図 1.2-3 重量比率 (地点2)

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査	第6回調査 (2008年10月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)						
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)						
集計容量 (人工物)						

凡例



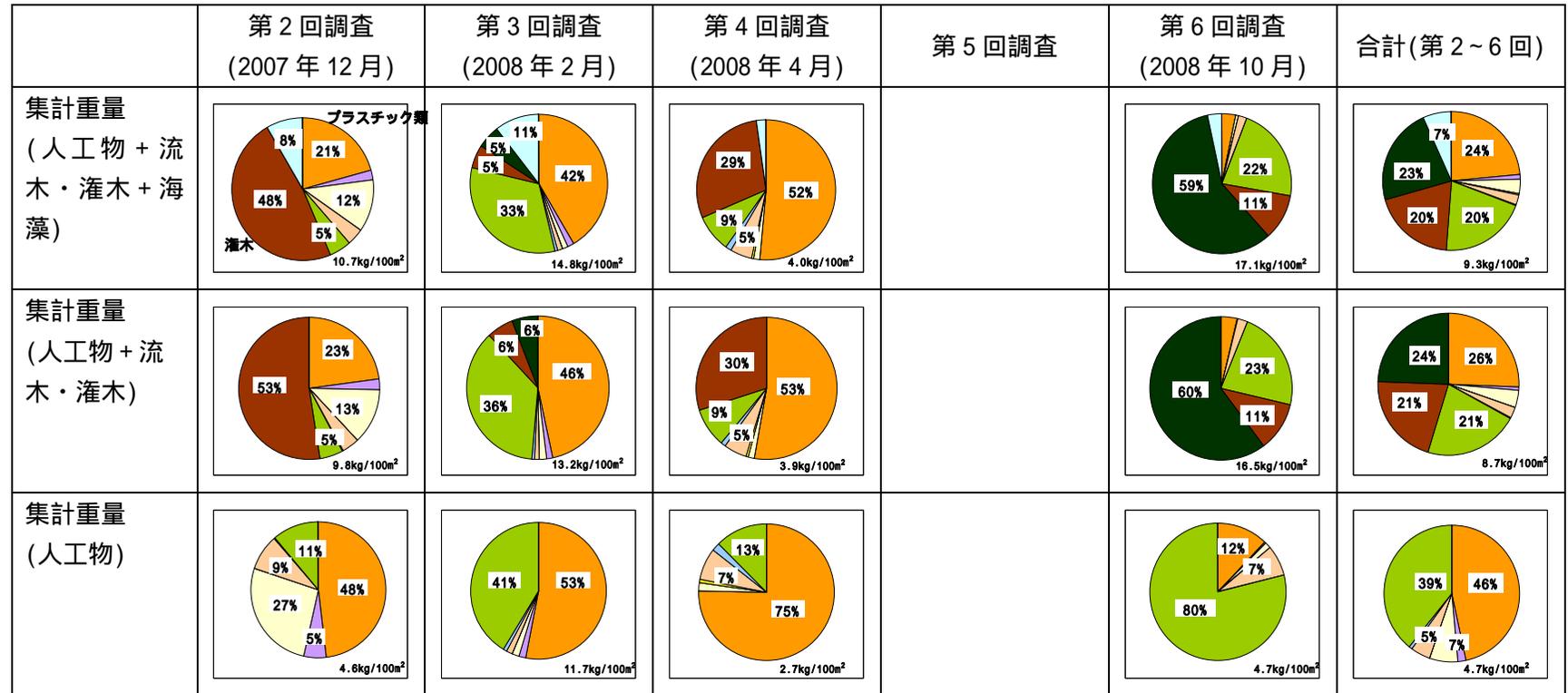
図 1.2-4 容量比率 (地点2)

### (3) 地点3

第2回調査～第6回調査(2007年12月～2008年10月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図1.2-5、図1.2-6に示す。

重量比率(図1.2-5)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計重量では第2回調査(2007年12月)、第4回調査(2008年4月)では自然系(灌木)、プラスチック類等の割合が高いが、第3回調査(2008年2月)、第6回調査(2008年10月)では比較的大きな木材が回収されたため、その他の人工物の割合が高くなっている。第2回調査～第6回調査(2007年12月～2008年10月)の合計では自然系(流木・灌木)、プラスチック類、その他の人工物の割合が高くなっていた。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、第6回調査(2008年10月)を除けばプラスチック類の割合が最も高い結果となっている。

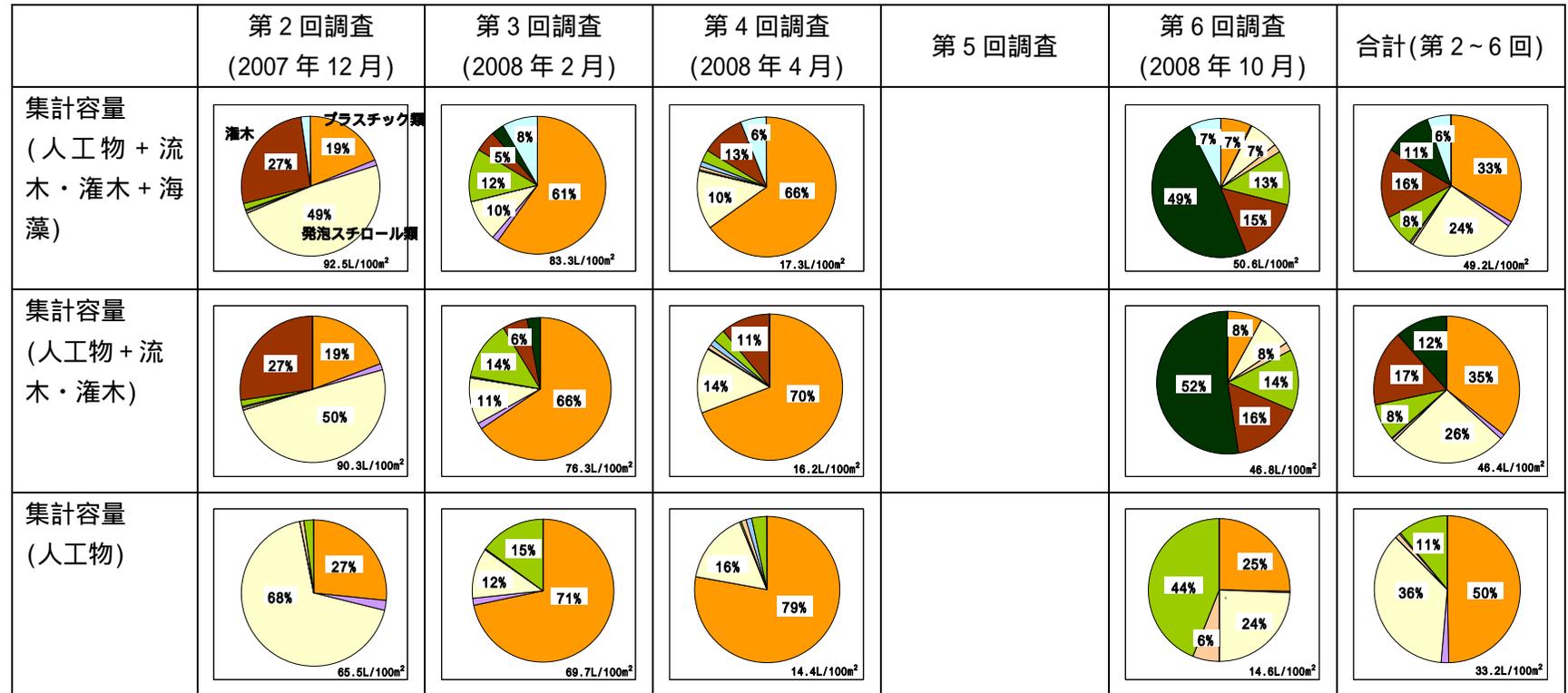
容量比率(図1.2-6)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計容量では第2回調査(2007年12月)では発泡スチロール類、第3回調査～第4回調査(2008年2月～2008年4月)ではプラスチック類、第6回調査(2008年10月)では自然系(流木)の割合が高かった。第2回調査～第6回調査(2007年12月～2008年10月)の合計では最も割合が高かったのはプラスチック類であり、次に発泡スチロール類、自然系(灌木)の順であった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、プラスチック類及び発泡スチロール類の割合が高い結果となっている。



凡例



図 1.2-5 重量比率 (地点3)



凡例



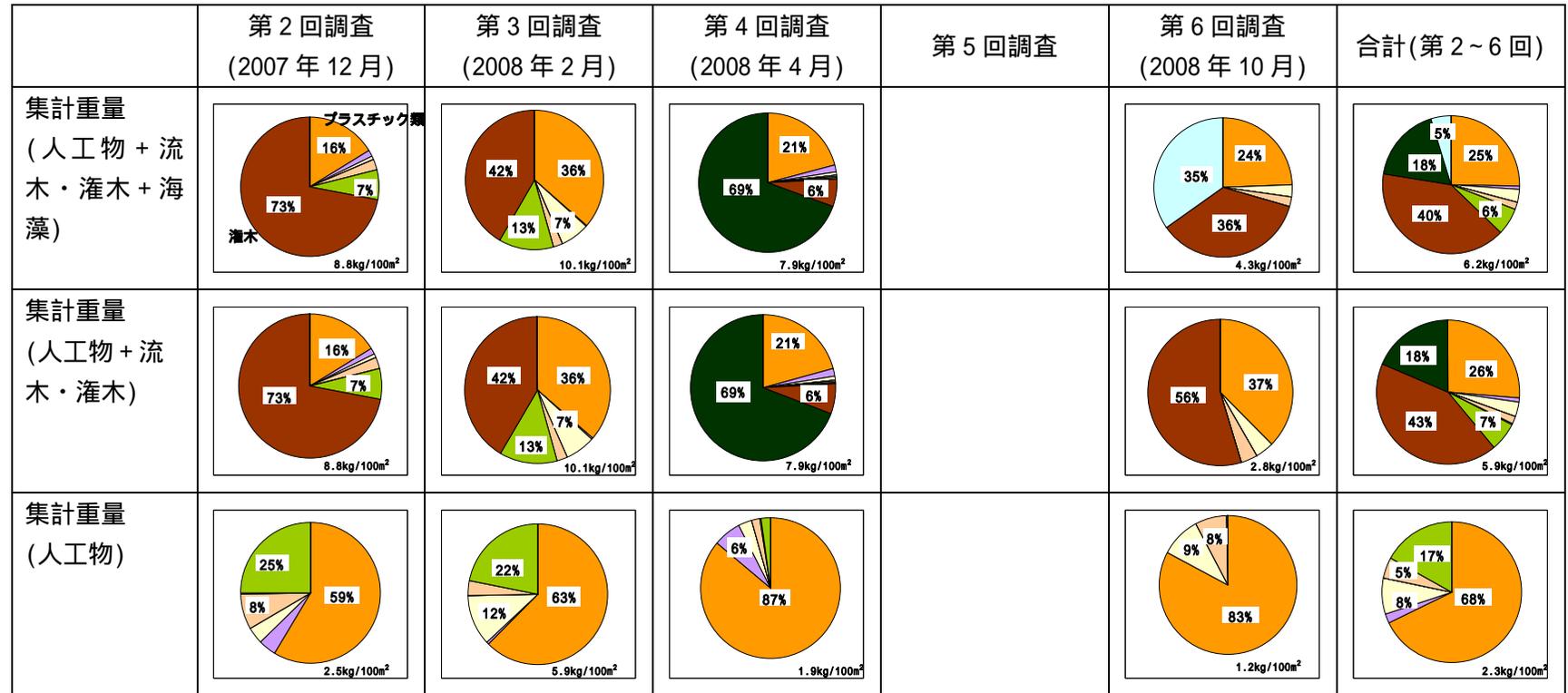
図 1.2-6 容量比率 (地点3)

#### (4) 地点 4

第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-7、図 1.2-8 に示す。

重量比率(図 1.2-7)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計重量では自然系(灌木)、プラスチック類等の割合が高く、第 4 回調査(2008 年 4 月)では自然系(流木)の割合が最も高かった。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計では最も割合が高かったのは自然系(灌木)であり、次にプラスチック類、自然系(流木)の順であった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、プラスチック類の割合が最も高く、次いでその他の人工物及び発泡スチロール類等であった。

容量比率(図 1.2-8)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計容量では自然系(灌木)、プラスチック類、発泡スチロール類等の割合が高いが、第 4 回に限っては自然系(流木)の割合が最も高く、第 6 回(2008 年 10 月)では海藻の割合もプラスチックに次いで高い割合となっていた。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計では最も割合が高かったのはプラスチック類であり、次に自然系(灌木)であった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、プラスチック類、発泡スチロールの順で割合が高い結果となっている。



凡例



図 1.2-7 重量比率 (地点4)

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査	第6回調査 (2008年10月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)						
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)						
集計容量 (人工物)						

凡例



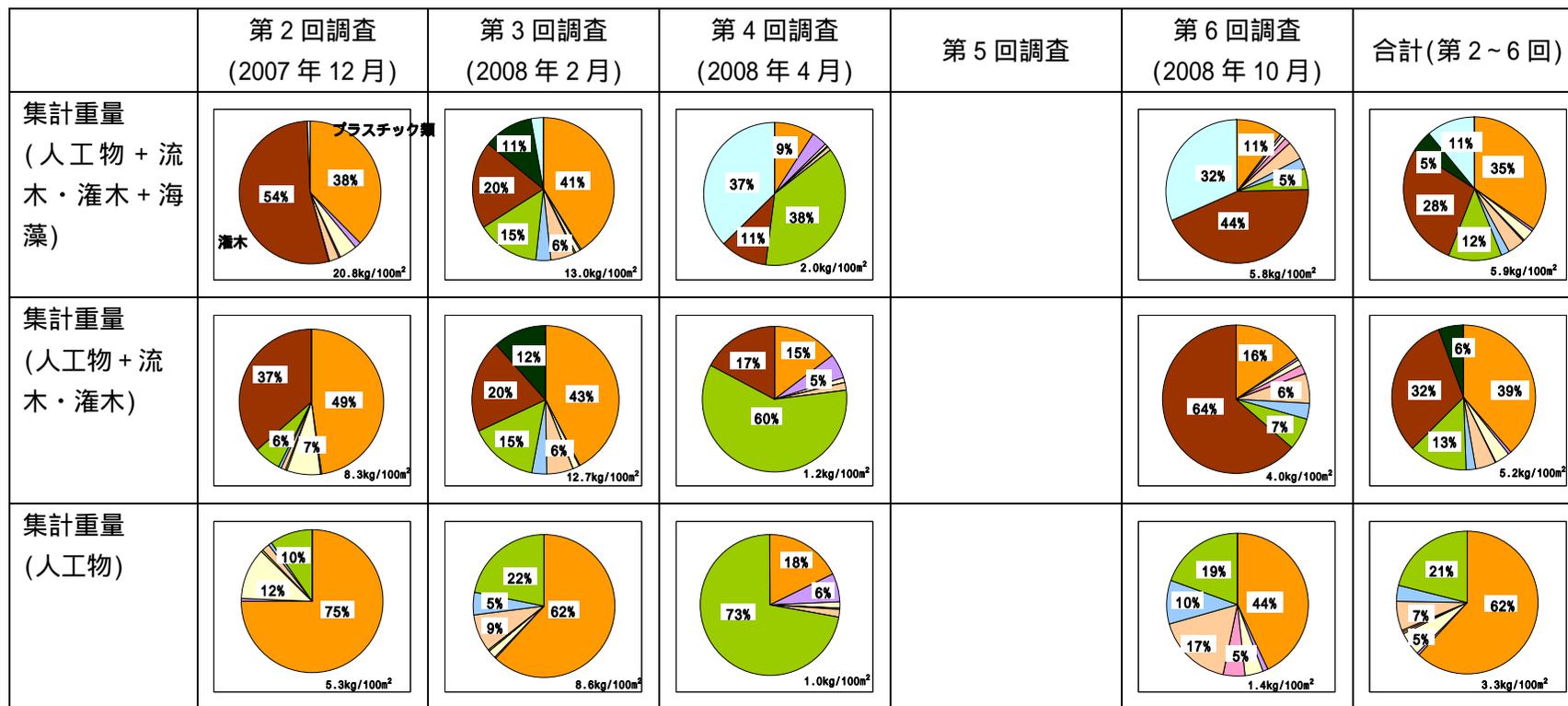
図 1.2-8 容量比率 (地点4)

(5) 地点 5

第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-9、図 1.2-10 に示す。

重量比率(図 1.2-9)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計重量では第 2 回調査(2007 年 12 月)、第 3 回調査(2008 年 2 月)では自然系(灌木)、プラスチック類の割合が高く、第 4 回調査(2008 年 4 月)ではその他の人工物、第 6 回調査(2008 年 10 月)では自然系(灌木)の割合が高い。また、第 4 回調査(2008 年 4 月)、第 6 回調査(2008 年 10 月)では自然系(海藻)の割合が最も高かった。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計で最も割合が高かったのはプラスチック類であり、次に自然系(灌木)であった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、第 4 回調査(2008 年 4 月)を除けばプラスチック類の割合が最も高かった。

容量比率(図 1.2-10)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計容量では第 2 回調査～第 4 回調査(2007 年 12 月～2008 年 4 月)では自然系(灌木)、プラスチック類、発泡スチロール類等の割合が高く、第 6 回調査(2008 年 10 月)では自然系(灌木)の割合が高い。また、第 4 回調査(2008 年 4 月)、第 6 回調査(2008 年 10 月)では自然系(海藻)の割合が高くなっていた。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計で最も割合が高かったのはプラスチック類であり、次に発泡スチロール類であった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、プラスチック類及び発泡スチロール類の割合が最も高かった。



凡例

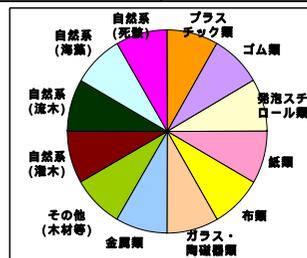


図 1.2-9 重量比率 (地点5)

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査	第6回調査 (2008年10月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)						
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)						
集計容量 (人工物)						

凡例

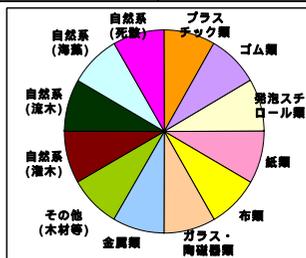


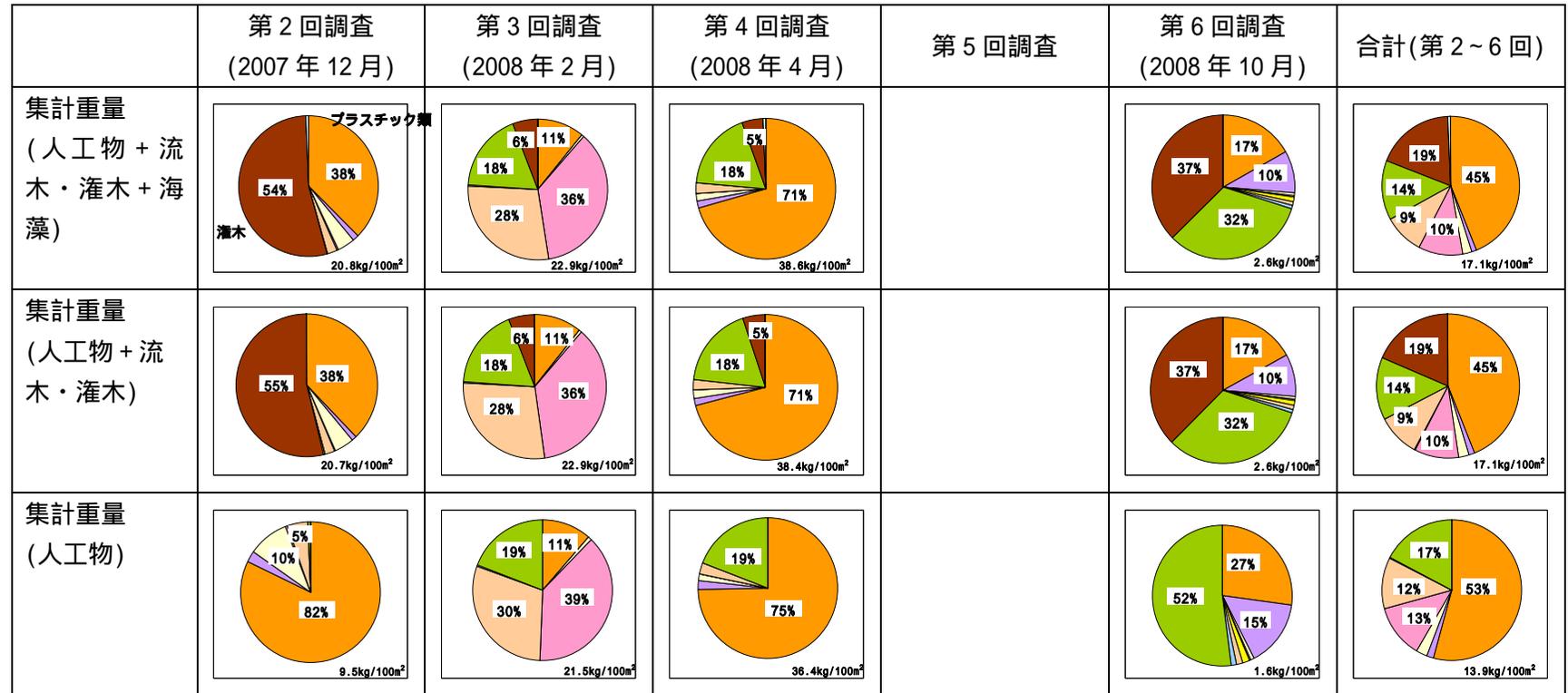
図 1.2-10 容量比率 (地点5)

(6) 地点 6

第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-11、図 1.2-12 に示す。

重量比率(図 1.2-11)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計重量では第 2 回調査(2007 年 12 月)、第 6 回調査(2008 年 10 月)では自然系(灌木)、第 4 回調査(2008 年 4 月)ではプラスチック類等の割合が最も高かった。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計で最も割合が高かったのはプラスチック類であり、次に自然系(灌木)であった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、第 2 回調査(2007 年 12 月)、第 4 回調査(2008 年 4 月)ではプラスチック類の割合が最も高く、第 6 回調査(2008 年 10 月)ではその他の人工物の割合が高い。

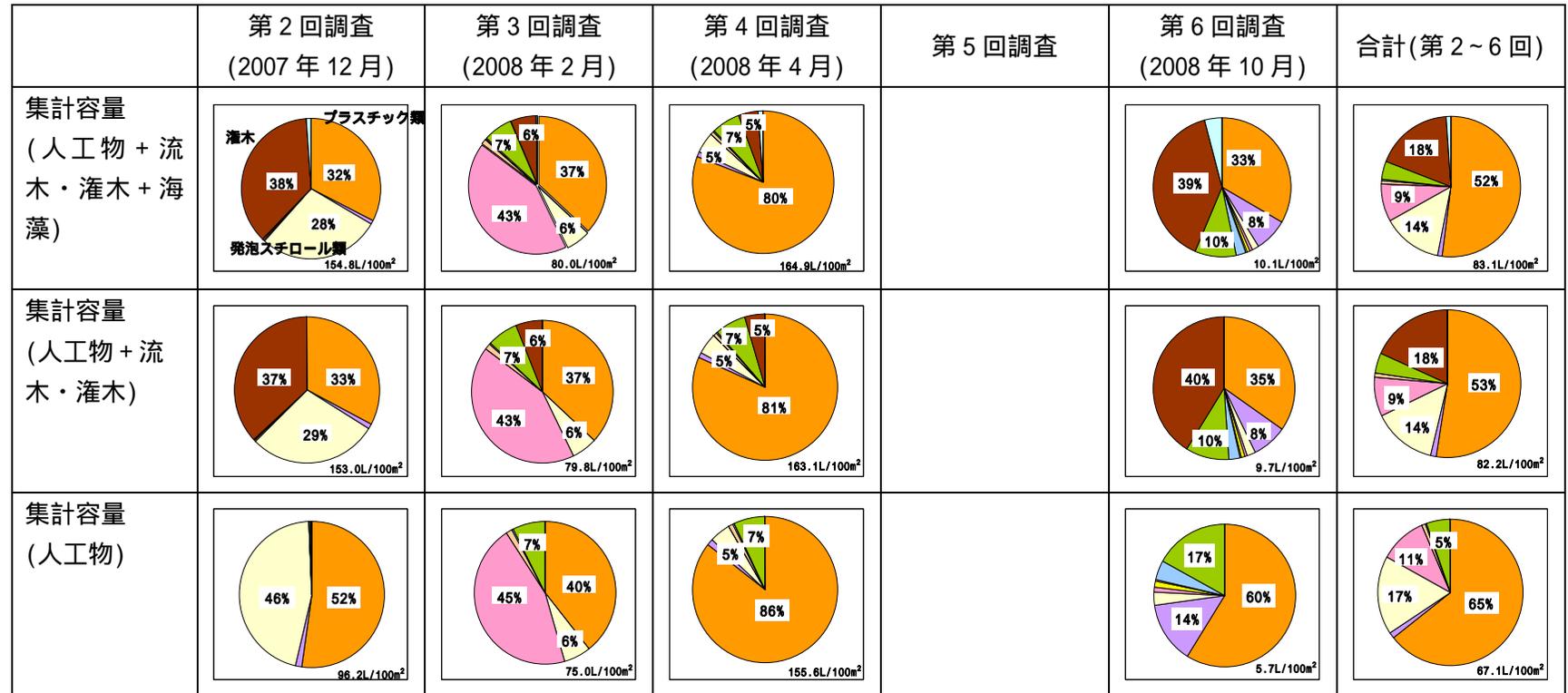
容量比率(図 1.2-12)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計容量では第 3 回調査(2008 年 2 月)を除けばプラスチック類等の割合が最も高かった。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計で最も割合が高かったのはプラスチック類であり、次に発泡スチロール類であった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計でも第 3 回調査(2008 年 2 月)を除けばプラスチック類の割合が最も高く、発泡スチロール類の割合も高かった。



凡例



図 1.2-11 重量比率 (地点6)



凡例



図 1.2-12 容量比率 (地点6)

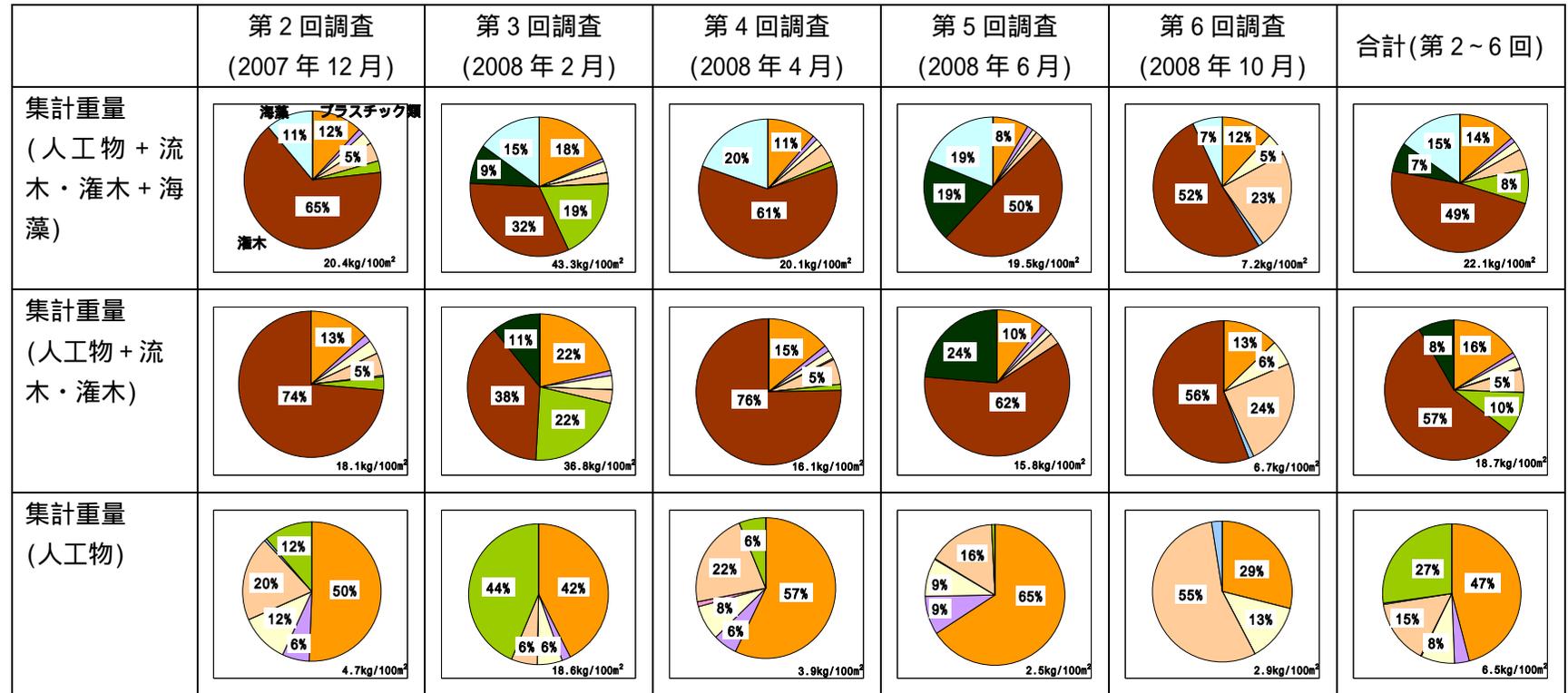
## 1.2.2 西表島

### (1) 地点1

第2回調査～第6回調査(2007年12月～2008年10月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図1.2-13、図1.2-14に示す。

重量比率(図1.2-13)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計重量では自然系(灌木)割合が最も高く、次いでプラスチック類、自然系(海藻)の割合が高くなっていった。第2回調査～第6回調査(2007年12月～2008年10月)の合計でも最も割合が高かったのは自然系(灌木)であり、プラスチック類、自然系(海藻)の割合も高かった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、プラスチック類の割合が最も高く、次いで発泡スチロール類及びその他の人工物の割合が高い。

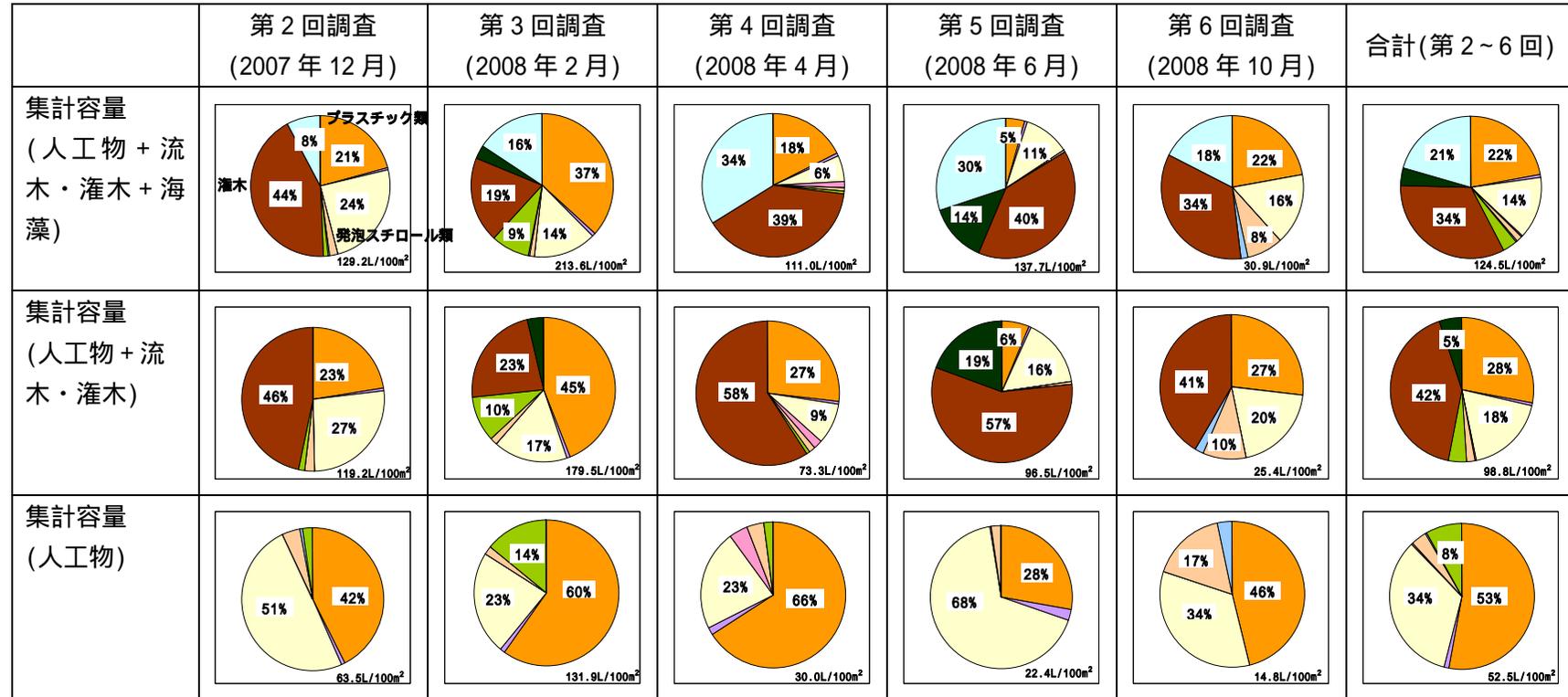
容量比率(図1.2-14)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計容量では自然系(灌木)、プラスチック類、発泡スチロール類、自然系(海藻)の割合が高くなっていった。第2回調査～第6回調査(2007年12月～2008年10月)の合計でも同様であった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、プラスチック類及び発泡スチロール類の割合が高かった。



凡例



図 1.2-13 重量比率(地点1)



凡例



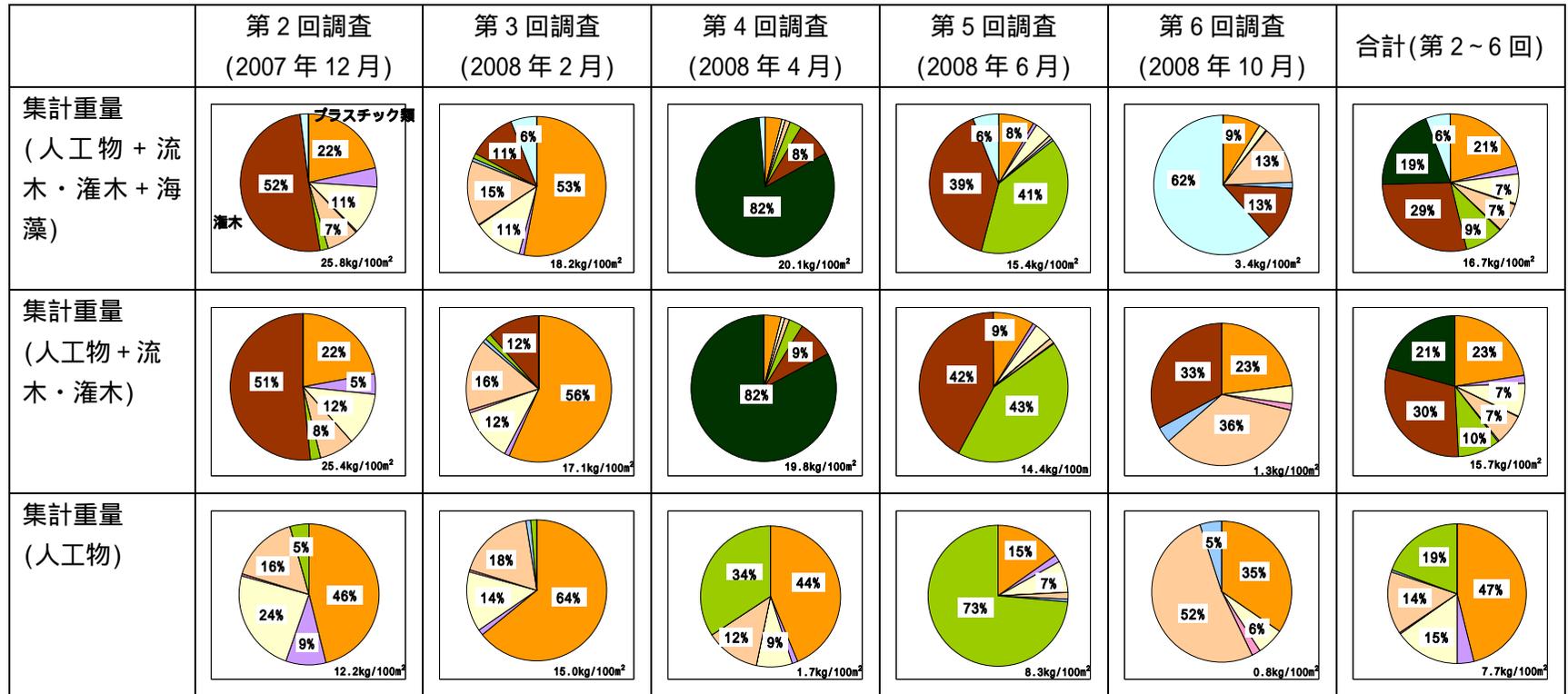
図 1.2-14 容量比率 (地点1)

## (2) 地点2

第2回調査～第6回調査(2007年12月～2008年10月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図1.2-15、図1.2-16に示す。

重量比率(図1.2-15)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計重量では第2回調査(2007年12月)、第5回調査(2008年6月)では自然系(灌木)、第3回調査(2008年2月)ではプラスチック類、第4回調査(2008年4月)では自然系(流木)、第6回調査(2008年10月)では自然系(海藻)の割合が最も高かった。第2回調査～第6回調査(2007年12月～2008年10月)の合計では自然系(灌木)、自然系(流木)、プラスチック類の割合が高くなっていた。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、プラスチック類の割合が最も高く、次いでその他の人工物、発泡スチロール類、ガラス・陶磁器類の割合が高い。

容量比率(図1.2-16)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計容量では第2回調査(2007年12月)、第3回調査(2008年2月)では発泡スチロール類、第4回調査(2008年4月)では自然系(流木)、第5回調査(2008年6月)ではその他の人工物、第6回調査(2008年10月)では自然系(海藻)の割合が最も高かった。第2回調査～第6回調査(2007年12月～2008年10月)の合計では発泡スチロール類、プラスチック類、自然系(灌木)の割合が高くなっていた。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、第2回調査～第4回調査(2007年12月～2008年4月)では発泡スチロール類の割合が最も高く、第4回調査(2008年4月)ではその他の人工物、第6回ではプラスチック類の割合が高かった。



凡例

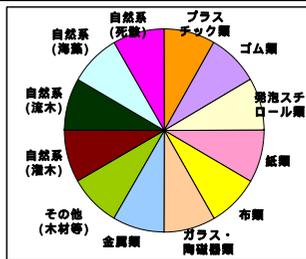


図 1.2-15 重量比率 (地点2)

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査 (2008年6月)	第6回調査 (2008年10月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)						
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)						
集計容量 (人工物)						

凡例



図 1.2-16 容量比率 (地点2)

### (3) 地点 3

第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-17、図 1.2-18 に示す。

重量比率(図 1.2-17)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計重量では、第 2 回調査(2007 年 12 月)は発泡スチロール類、第 3 回調査(2008 年 2 月)、第 4 回調査(2008 年 4 月)は自然系(流木)、第 5 回調査(2008 年 6 月)、第 6 回調査(2008 年 10 月)は自然系(灌木)の割合が最も高かった。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計では最も割合が高かったのは自然系(流木)であり、次にその他の人工物及び自然系(灌木)であった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、第 1 回調査(2007 年 10 月)では発泡スチロール類、第 3 回調査(2008 年 2 月)、第 5 回調査(2008 年 6 月)ではプラスチック類の割合が最も高い。

容量比率(図 1.2-18)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計容量では、第 2 回調査(2007 年 12 月)は発泡スチロール類、第 3 回調査(2008 年 2 月)は自然系(流木)、第 4 回調査(2008 年 4 月)はその他(木材等)、第 5 回調査(2008 年 6 月)、第 6 回調査(2008 年 10 月)は自然系(灌木)の割合が最も高かった。また第 6 回調査(2008 年 10 月)では自然系(海藻)の割合が高くなっている。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計では発泡スチロールの割合が最も高かった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、第 4 回調査(2008 年 4 月)でその他の人工物の割合が最も高く、他では発泡スチロール類の割合が高かった。

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査 (2008年6月)	第6回調査 (2008年10月)	合計(第2~6回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)	<p>24.6kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>50.4kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>76.9kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>9.4kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>4.5kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>33.4kg/100m<sup>2</sup></p>
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)	<p>24.2kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>49.4kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>76.4kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>8.8kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>3.5kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>32.6kg/100m<sup>2</sup></p>
集計重量 (人工物)	<p>18.1kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>15.4kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>27.4kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>1.1kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>1.0kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>12.4kg/100m<sup>2</sup></p>

凡例



図 1.2-17 重量比率(地点3)

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査 (2008年6月)	第6回調査 (2008年10月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)						
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)						
集計容量 (人工物)						

凡例

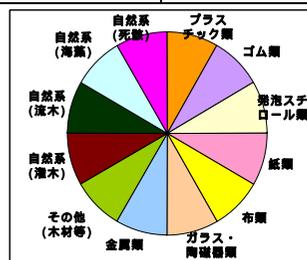


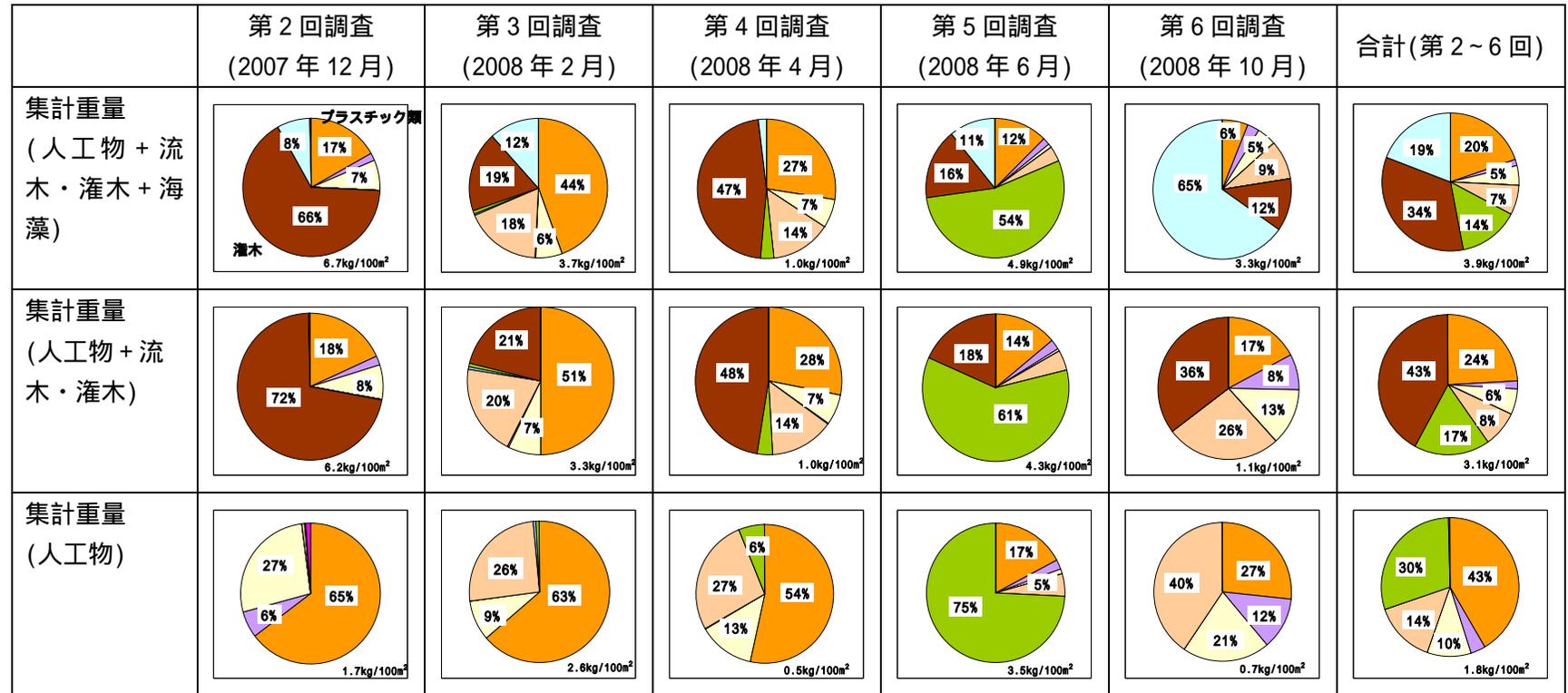
図 1.2-18 容量比率 (地点3)

#### (4) 地点 4

第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-19、図 1.2-20 に示す。

重量比率(図 1.2-19)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計重量では、第 2 回調査(2007 年 12 月)、第 4 回調査(2008 年 4 月)で自然系(灌木)、第 3 回調査(2008 年 2 月)でプラスチック類、第 5 回調査(2008 年 6 月)でその他の人工物、第 6 回調査(2008 年 10 月)で自然系(海藻)の割合が最も高かった。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計では最も割合が高かったのは自然系(灌木)であり、プラスチック類、その他の人工物、自然系(海藻)の割合も高くなっていた。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、第 1 回調査～第 6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 10 月)プラスチック類の割合が最も高く、第 5 回調査(2008 年 6 月)ではその他の人工物の割合が高くなっている。

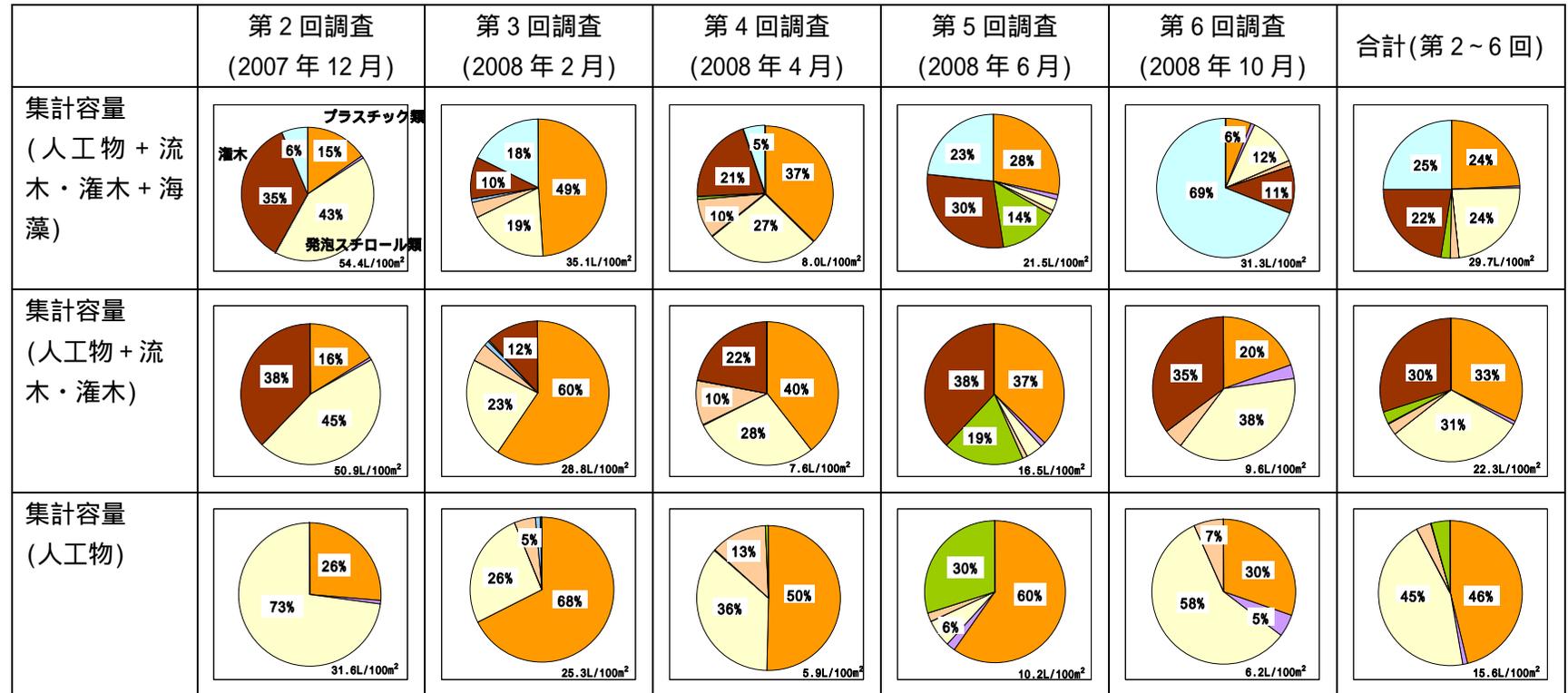
容量比率(図 1.2-20)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計容量では、第 2 回調査(2007 年 12 月)で発泡スチロール類、第 3 回調査(2007 年 2 月)、第 4 回調査(2008 年 4 月)でプラスチック類、第 5 回調査(2008 年 6 月)で自然系(灌木)、第 6 回調査(2008 年 10 月)で自然系(海藻)の割合が最も高かった。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計ではプラスチック類、自然系(海藻)、発泡スチロール類、自然系(灌木)の割合が高くなっていた。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、第 2 回調査(2007 年 12 月)、第 6 回調査(2008 年 10 月)で発泡スチロール類の割合が最も高く、第 3 回調査～第 5 回調査(2008 年 2 月～2008 年 6 月)ではプラスチック類の割合が高かった。



凡例



図 1.2-19 重量比率 (地点4)



凡例



図 1.2-20 容量比率 (地点4)

(5) 地点 5

第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-21、図 1.2-22 に示す。

重量比率(図 1.2-21)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計重量では、第 2 回調査(2007 年 12 月)で自然系(灌木)、第 3 回調査～第 5 回調査(2008 年 2 月～2008 年 6 月)で自然系(流木)、第 6 回調査(2008 年 10 月)で自然系(灌木)及び自然系(海藻)の割合が最も高かった。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計では自然系(灌木)及び自然系(流木)の割合が高く、次いでプラスチック類の割合が高かった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、プラスチック類の割合が最も高く、次いで発泡スチロール類の割合が高い。

容量比率(図 1.2-22)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計容量では、第 2 回調査(2007 年 12 月)で発泡スチロール類、第 3 回調査(2008 年 2 月)でプラスチック類、第 4 回調査(2008 年 4 月)、第 5 回調査(2008 年 6 月)で自然系(流木)、第 6 回調査(2008 年 10 月)で自然系(灌木)及び自然系(海藻)の割合が最も高かった。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計では発泡スチロール類、自然系(流木)、自然系(灌木)、プラスチック類の割合が高かった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、発泡スチロール類及びプラスチック類の割合が高かった。

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査 (2008年6月)	第6回調査 (2008年10月)	合計(第2~6回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)						
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)						
集計重量 (人工物)						

凡例

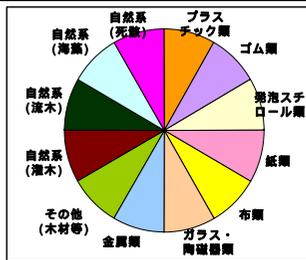
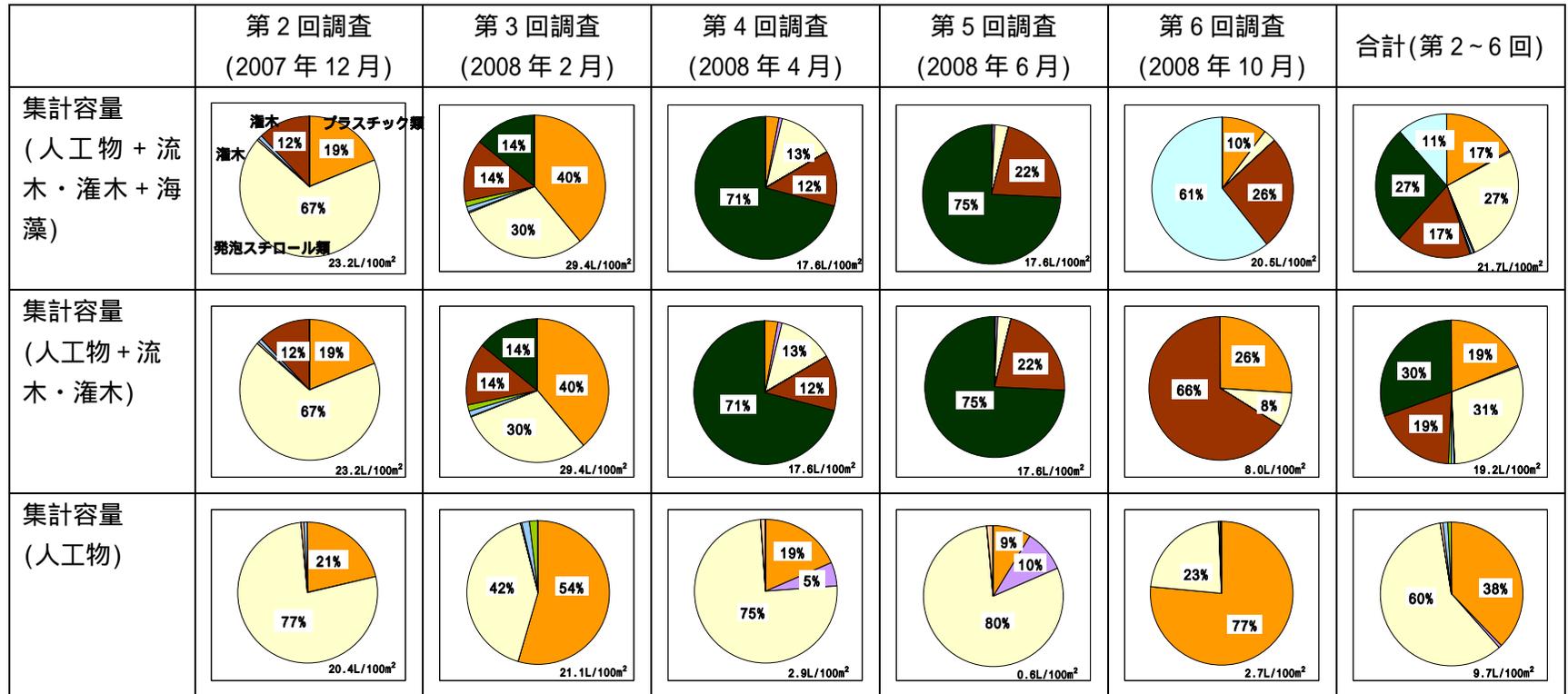


図 1.2-21 重量比率 (地点5)



凡例



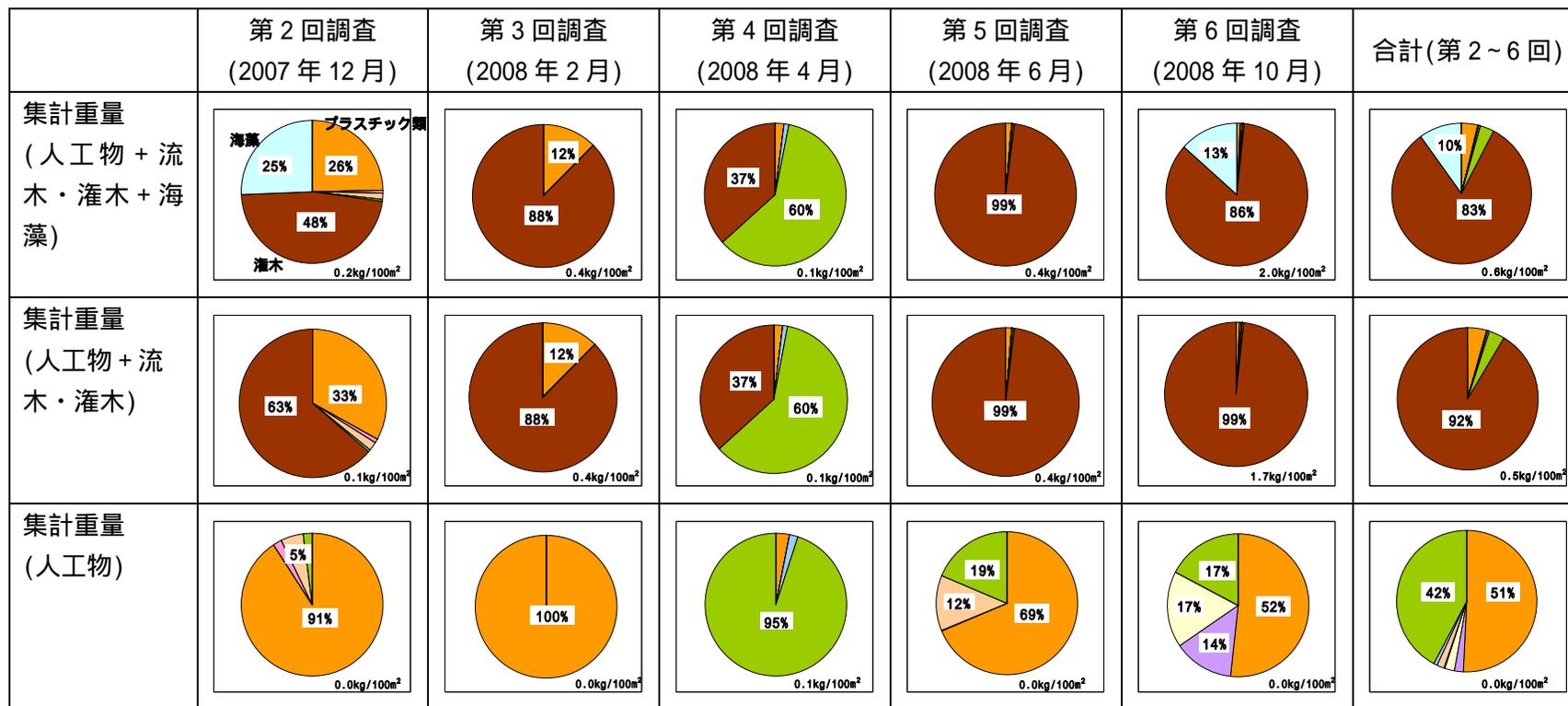
図 1.2-22 容量比率 (地点5)

(6) 地点 6

第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-23、図 1.2-24 に示す。

重量比率(図 1.2-23)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計重量では、第 4 回調査(2008 年 4 月)でその他の人工物の割合が高かったが、他では自然系(灌木)の割合が最も高かった。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計で最も割合が高かったのは自然系(灌木)であった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、第 4 回調査(2008 年 4 月)でその他の人工物の割合が高かったが、他ではプラスチック類の割合が最も高かった。

容量比率(図 1.2-24)をみると、調査回別の全量及び海藻を除く集計容量では、第 4 回調査(2008 年 4 月)でその他の人工物の割合が高かったが、他では自然系(灌木)の割合が最も高かった。第 2 回調査～第 6 回調査(2007 年 12 月～2008 年 10 月)の合計で最も割合が高かったのは自然系(灌木)であった。一方、流木・灌木・海藻を除く人工系ゴミの集計では、第 2 回調査(2007 年 12 月)、第 4 回調査(2008 年 4 月)でその他の人工物の割合が高く、第 3 回調査(2008 年 2 月)、第 5 回調査(2008 年 6 月)でプラスチック類、第 6 回調査(2008 年 10 月)では発泡スチロール類の割合が最も高かった。



凡例

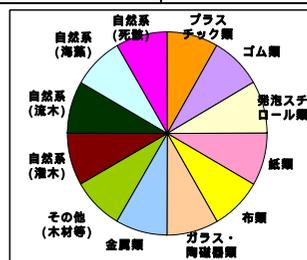


図 1.2-23 重量比率 (地点6)

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査 (2008年6月)	第6回調査 (2008年10月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)						
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)						
集計容量 (人工物)						

凡例



図 1.2-24 容量比率 (地点6)

### 1.3 他のモデル地域との比較

第1回調査～第6回調査(2007年10月～2008年10月)ごとの共通調査において回収された漂着ゴミの重量を単位面積(100 m<sup>2</sup>)に換算し、図 1.3-1 に示す。

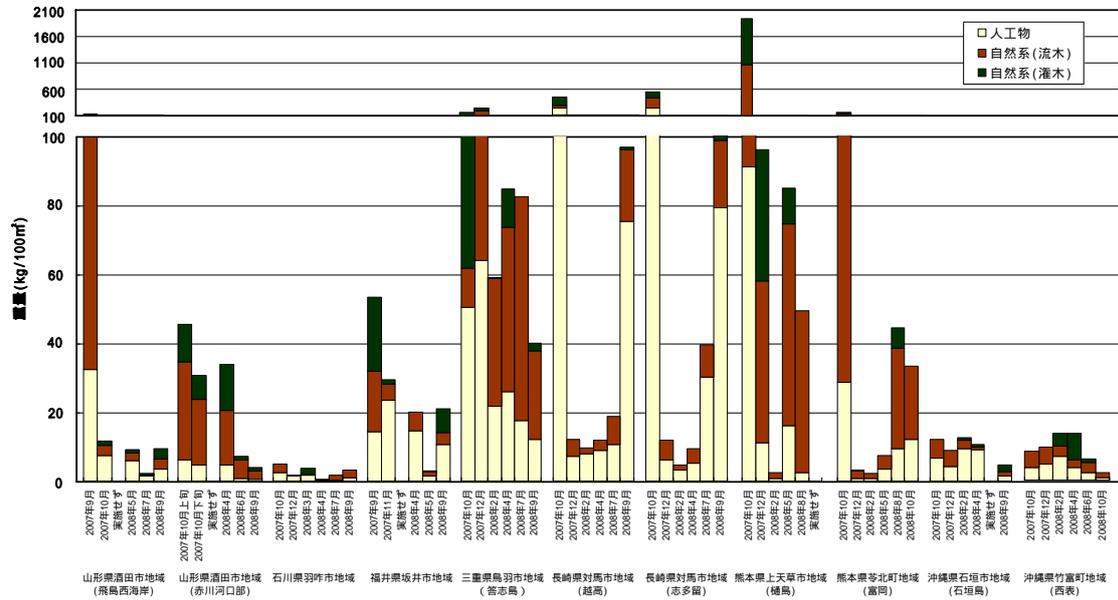


図 1.3-1 調査回別の重量(第1～6回調査)

次に、第2回調査～第6回調査(2007年12月～2008年10月)ごとの共通調査において回収された漂着ゴミのうち、個数の多かった上位5項目について図1.3-2に示す。どの地域もプラスチック破片などの破片類が多かった。

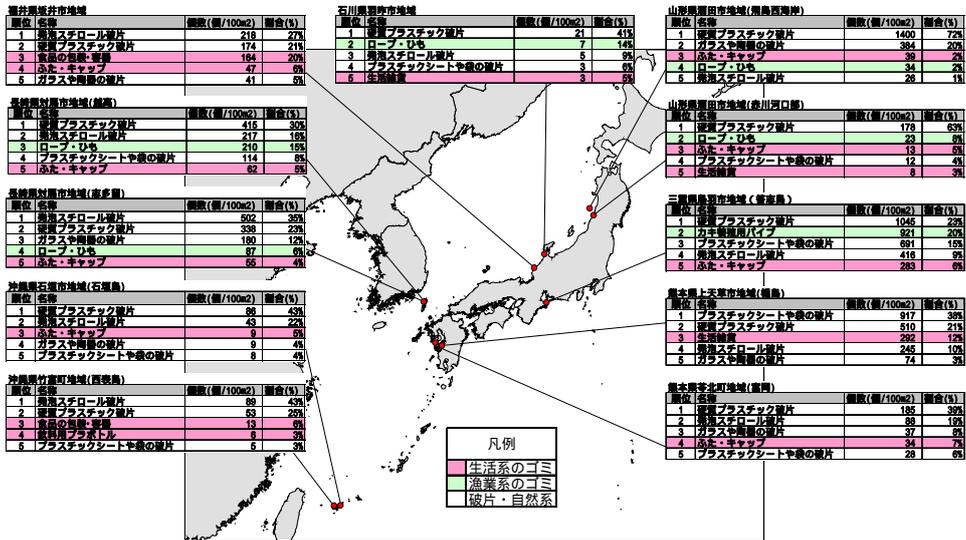


図 1.3-2 個数における上位5項目(第2～6回調査)

更に、第2回調査～第6回調査(2007年12月～2008年10月)ごとの共通調査において回収された漂着ゴミのうち、破片類を除いて、個数の多かった上位5項目について図1.3-3に示す。どの地域も生活系のゴミが多く、石川県や三重県のように漁業系のゴミが目立つ地域もあった。

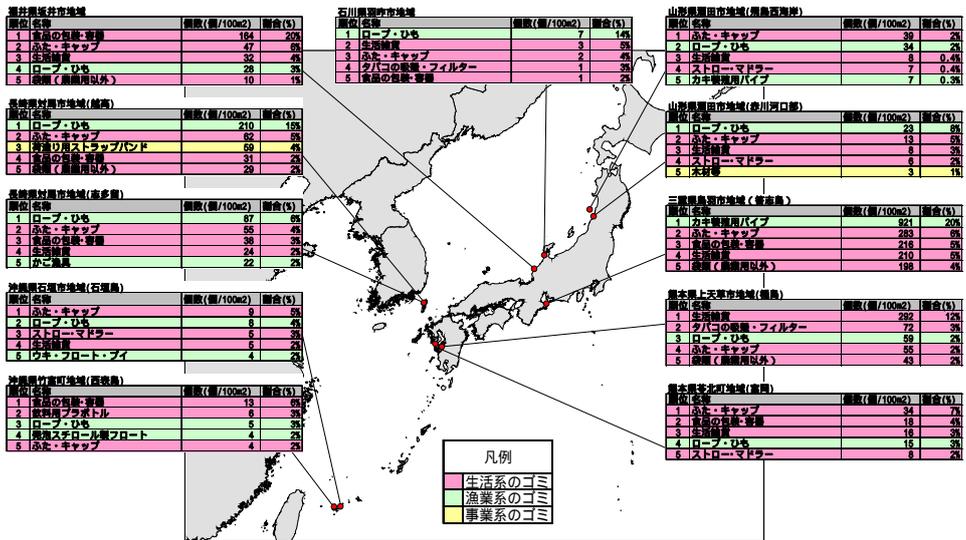


図 1.3-3 個数における上位5項目(自然系・破片類を除く、第2～6回調査)

更に、第2回調査～第6回調査(2007年12月～2008年10月)ごとの共通調査において回収された漂着ゴミの材質別の割合を図1.3-4に示す。

どの地域も流木(濃暗緑)、灌木(濃茶)の割合が高く、人工物ではプラスチック(明茶)の割合が高かった。なお、その他(黄緑)の大部分が、角材や木材、合板などの木製の人工物であった。

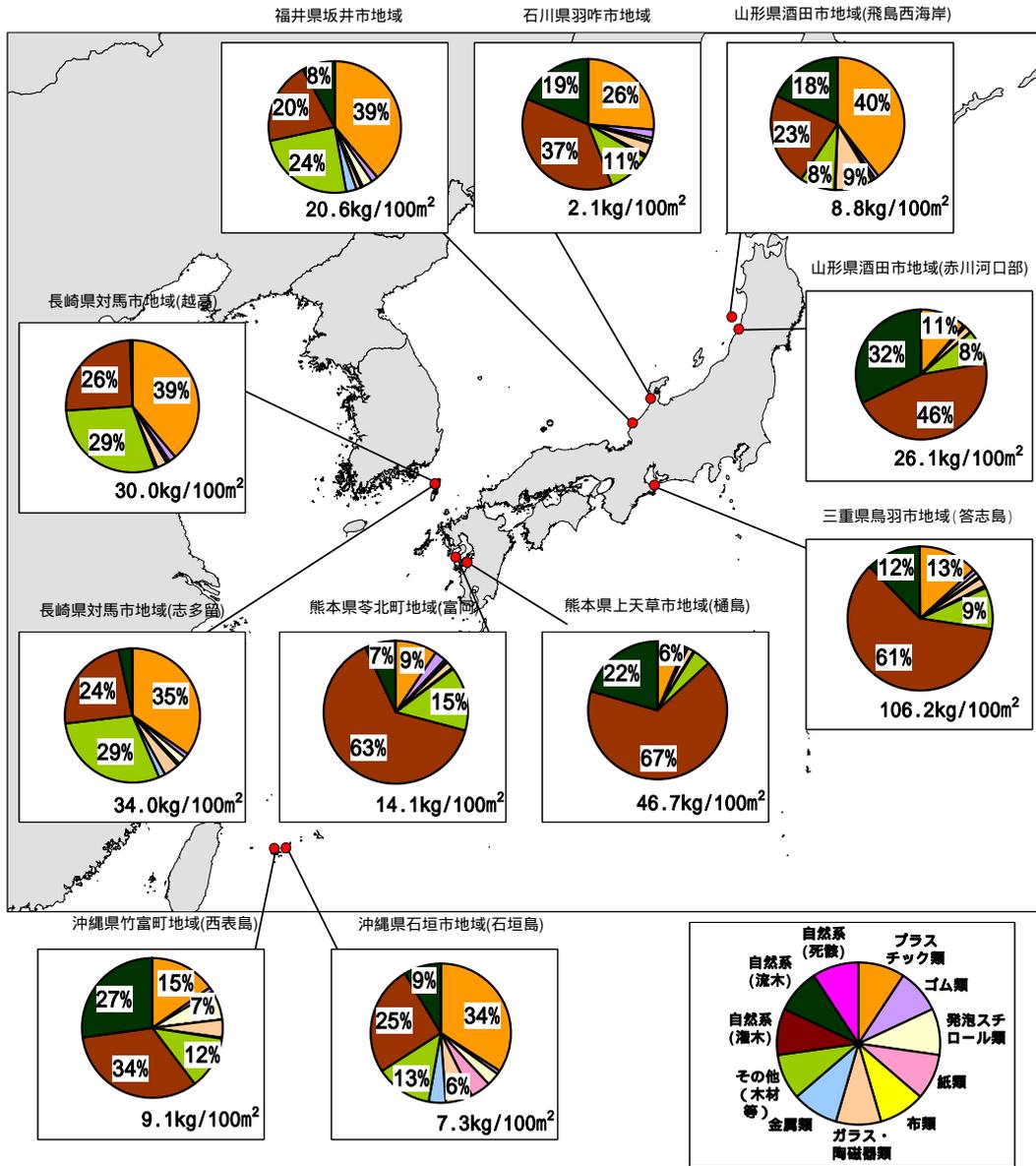


図 1.3-4 材質別割合(第2～6回調査)

#### 1.4 モデル地域における比重

回収した漂着ゴミの処分の際に、焼却炉や運搬業者の計量で、ゴミの重量もしくは容量しか正確に把握できない。モデルを構築し、経費などを試算する際には、重量、容量の両方の値を用いるため、重量から容量または容量から重量を算出する必要がある。その算出にはゴミの比重が必要となるため、第1回調査～第6回調査(2007年10月～2008年10月)の共通調査において回収された漂着ゴミを総合計し、各モデル地域における比重を算出し、表 1.4-1 に示す。

モデル地域である 11 海岸で、共通調査において回収された漂着ゴミの比重は 0.17 となった。一方、最も高かったのは石川県羽咋市地域の 0.29 であるが、これは比重の高い湿った海藻が多かったことが原因であると考えられる。また、最も低かったのは熊本県苓北町地域(富岡海岸)の 0.13 であるが、これは比重の低いアシなどの灌木が多かったことが原因であると考えられる。

##### < 比重の算出方法 >

比重の計算式は、「比重 = 重量 (kg) ÷ 容量 (L)」である。

なお、共通調査における分析では、ペットボトルやライター、流木などは各々の「実容量」を、一方、灌木や海藻、プラスチック破片などは、バケツなどに入れた「かさ容量」で測定を行っている。そのため表 1.4-1 の比重は、「実比重」と「かさ比重」が混在した比重となっている。

表 1.4-1(1) 各モデル地域における比重

	ゴミ全量の 比重	ゴミの種類による比重		
		人工物	自然系 (流木・灌木)	自然系 (海藻)
山形県酒田市地域(飛鳥西海岸)	0.27	0.26	0.30	0.23
山形県酒田市地域(赤川河口部)	0.24	0.24	0.24	0.10
石川県羽咋市地域	0.29	0.24	0.19	0.42
福井県坂井市地域	0.17	0.13	0.23	0.16
三重県鳥羽市地域	0.14	0.13	0.14	0.24
長崎県対馬市地域(越高)	0.19	0.16	0.29	0.11
長崎県対馬市地域(志多留)	0.17	0.12	0.29	0.14
熊本県上天草地域(桶島海岸)	0.16	0.09	0.16	0.07
熊本県苓北町地域(富岡海岸)	0.13	0.15	0.12	0.69
沖縄県石垣市地域(石垣島)	0.17	0.15	0.21	0.16
沖縄県竹富町地域(西表島)	0.14	0.09	0.23	0.10
全モデル(11海岸)	0.17	0.15	0.18	0.21

注：各比重は、第1～6回クリーンアップ調査の共通調査結果から算出した。

表 1.4-1(2) 各モデル地域における比重

	ゴミ全量の 比重	ゴミの種類による比重	
		人工物 自然系(流・灌)	自然系 (海藻)
山形県酒田市地域(飛鳥西海岸)	0.27	0.29	0.23
山形県酒田市地域(赤川河口部)	0.24	0.24	0.10
石川県羽咋市地域	0.29	0.21	0.42
福井県坂井市地域	0.17	0.17	0.16
三重県鳥羽市地域	0.14	0.13	0.24
長崎県対馬市地域(越高)	0.19	0.19	0.11
長崎県対馬市地域(志多留)	0.17	0.17	0.14
熊本県上天草地域(樋島海岸)	0.16	0.16	0.07
熊本県苓北町地域(富岡海岸)	0.13	0.13	0.69
沖縄県石垣市地域(石垣島)	0.17	0.17	0.16
沖縄県竹富町地域(西表島)	0.14	0.14	0.10
全モデル(11海岸)	0.17	0.17	0.21

注：各比重は、第1～6回クリーンアップ調査の共通調査結果から算出した。

## 1.5 分類結果（中分類）

### 1.5.1 石垣島

第1回調査～第6回調査(2007年10月～2008年10月)の共通調査において回収した漂着ゴミの分類結果（中分類）を表 1.5-1～表 1.5-5 に示す。

表 1.5-1(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点1、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.6
	3 容器類	0.0	0.1	3.9
	4 ひも類・シート類	0.0	0.2	2.8
	5 雑貨類	0.0	0.0	0.6
	6 漁具	0.0	0.1	1.1
	7 破片類	0.2	0.5	18.3
	9 その他具体的に	0.3	1.5	3.3
	プラスチック類 計	0.7	2.3	30.6
	2 ゴム類	6 その他具体的に	0.0	0.0
2 ゴム類 計	0.0	0.0	0.6	
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.2	5.0
	発泡スチロール類 計	0.0	0.2	5.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	0.6
	紙類 計	0.0	0.0	0.6
6 ガラス・陶磁器類	2 陶磁器類	0.1	0.4	0.6
	3 ガラス破片	0.1	0.1	8.9
	5 その他具体的に	0.1	0.1	1.1
	ガラス・陶磁器類 計	0.3	0.6	10.6
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	2.2
	金属類 計	0.0	0.0	2.2
8 その他の人工物	1 木類	0.2	0.5	1.7
	その他の人工物 計	0.2	0.5	1.7
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3.3	11.0	-
	2 海藻	0.2	2.7	-
	生物系漂着物 計	3.5	13.8	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05/未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1 (2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点2、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	2.6
	2 プラボトル	0.0	0.0	0.4
	3 容器類	0.0	0.1	1.9
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	0.7
	5 雑貨類	0.0	0.0	0.7
	7 破片類	0.0	0.0	10.0
	9 その他具体的に	0.0	0.1	1.5
	プラスチック類 計	0.1	0.2	17.8
	2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0
6 その他具体的に		0.0	0.1	0.4
ゴム類 計		0.0	0.1	0.7
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	3.3
	発泡スチロール類 計	0.0	0.1	3.3
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.5
	紙類 計	0.0	0.0	1.5
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.7
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	0.7
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	1.5
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	0.4
	金属類 計	0.0	0.0	0.4
8 その他の人工物	1 木類	0.1	0.2	1.1
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.4
	その他の人工物 計	0.1	0.2	1.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.2	6.8	-
	2 海藻	0.0	0.1	-
	生物系漂着物 計	1.2	6.8	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05/未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1 (3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点3、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.8	
	2 プラボトル	1.1	27.5	33.2	
	3 容器類	0.1	1.4	13.2	
	4 ひも類・シート類	0.7	1.3	6.8	
	5 雑貨類	0.0	0.3	4.4	
	6 漁具	1.7	6.5	24.0	
	7 破片類	0.7	4.1	65.6	
	9 その他具体的に	0.6	4.7	19.2	
	プラスチック類 計		5.0	45.9	167.2
	2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.1	0.4
5 ゴムの破片		0.0	0.0	0.8	
6 その他具体的に		0.7	4.2	9.2	
ゴム類 計		0.7	4.3	10.4	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	1.2	
	2 ブイ	0.5	3.0	7.2	
	3 発泡スチロールの破片	1.2	65.4	186.4	
	発泡スチロール類 計		1.8	68.5	194.8
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.4	0.7	2.0	
	3 ガラス破片	0.2	0.2	80.8	
	5 その他具体的に	0.2	0.3	1.2	
	ガラス・陶磁器類 計		0.8	1.2	84.0
7 金属類	1 缶	0.1	0.8	2.4	
	3 雑貨類	0.0	0.0	2.4	
	4 金属片	0.0	0.1	1.2	
	金属類 計		0.1	0.9	6.0
8 その他の人工物	1 木類	2.1	6.5	4.4	
	その他の人工物 計		2.1	6.5	4.4
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	11.6	44.7	-	
	2 海藻	0.3	1.6	-	
	3 その他(死骸等)	0.6	0.5	0.4	
	生物系漂着物 計		12.4	46.8	0.4

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	0.7	
	2 プラボトル	1.1	22.3	26.7	
	3 容器類	0.0	0.4	2.7	
	4 ひも類・シート類	4.3	22.8	2.7	
	5 雑貨類	0.0	0.1	1.3	
	6 漁具	4.3	22.2	16.0	
	7 破片類	0.6	6.0	4.0	
	9 その他具体的に	0.2	3.4	6.7	
	プラスチック類 計		10.6	77.4	60.7
	2 ゴム類	6 その他具体的に	0.5	2.7	2.0
ゴム類 計		0.5	2.7	2.0	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	1.3	
	2 ブイ	0.2	2.1	3.3	
	3 発泡スチロールの破片	0.8	57.5	64.7	
	4 魚箱(ト口箱)	0.1	13.3	0.7	
	発泡スチロール類 計		1.2	73.0	70.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.2	0.1	17.3	
	ガラス・陶磁器類 計		0.2	0.1	17.3
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	1.3	
	4 金属片	0.0	0.1	1.3	
	金属類 計		0.0	0.1	2.7
8 その他の人工物	1 木類	3.6	6.7	2.0	
	その他の人工物 計		3.6	6.7	2.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.8	4.8	-	
	生物系漂着物 計		1.8	4.8	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点5、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.5
	2 プラボトル	0.1	2.0	4.5
	3 容器類	0.1	0.3	12.5
	4 ひも類・シート類	0.1	0.5	14.0
	5 雑貨類	0.0	0.0	6.0
	6 漁具	0.5	4.5	2.0
	7 破片類	0.3	1.2	33.5
	9 その他具体的に	0.0	0.4	6.0
	プラスチック類 計		1.1	8.8
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0.5
	ゴム類 計	0.0	0.0	0.5
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.5
	3 発泡スチロールの破片	0.1	2.1	12.5
	発泡スチロール類 計	0.1	2.1	13.0
5 布類	2 軍手	0.1	0.1	1.5
	布類 計	0.1	0.1	1.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.5	1.0	1.5
	3 ガラス破片	0.1	0.0	9.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	1.0
	5 その他具体的に	0.2	0.1	1.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.8	1.2	13.0
7 金属類	1 缶	0.0	0.2	0.5
	3 雑貨類	0.0	0.0	1.0
	4 金属片	0.0	0.2	3.5
	金属類 計	0.1	0.4	5.0
8 その他の人工物	3 オイルボール	0.0	0.0	2.0
	その他の人工物 計	0.0	0.0	2.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.6	12.1	-
	2 海藻	0.0	0.2	-
生物系漂着物 計		2.7	12.3	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点6、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.4
	2 プラボトル	0.1	1.4	3.2
	3 容器類	0.8	11.7	10.0
	4 ひも類・シート類	3.1	18.0	12.0
	5 雑貨類	0.1	0.5	56.4
	6 漁具	2.2	13.6	10.8
	7 破片類	0.8	6.6	65.6
	9 その他具体的に	0.2	1.2	11.6
	プラスチック類 計		7.3	53.0
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0.4
	ゴム類 計	0.3	1.4	4.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	1.0
	2 ブイ	0.0	0.7	2.8
	3 発泡スチロールの破片	0.1	2.0	55.0
発泡スチロール類 計		0.1	2.7	60.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	0.4
	紙類 計	0.0	0.0	0.4
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	0.8	2.4
	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.2
	5 その他具体的に	0.0	0.0	0.4
	ガラス・陶磁器類 計	0.4	0.9	4.0
7 金属類	1 缶	0.0	0.3	0.8
	3 雑貨類	0.0	0.0	1.2
	4 金属片	0.0	0.0	0.4
金属類 計		0.1	0.3	2.4
8 その他の人工物	1 木類	3.5	5.9	1.6
	3 オイルボール	0.0	0.1	2.8
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.8
	その他の人工物 計	3.5	6.0	5.2
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	8.9	29.2	-
	2 海藻	0.5	9.1	-
生物系漂着物 計		9.4	38.3	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(中分類、地点1、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	2 プラボトル	0.0	0.0	0.6
	3 容器類	0.0	0.0	1.7
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	0.6
	5 雑貨類	0.0	0.0	0.6
	6 漁具	0.1	0.4	3.9
	7 破片類	0.1	0.0	2.2
	9 その他具体的に	0.1	0.1	5.6
	プラスチック類 計	0.3	0.7	15.0
	2 ゴム類	6 その他具体的に	0.1	0.2
ゴム類 計		0.1	0.2	1.1
3 発泡スチロール類	2 ブイ	0.0	0.1	0.6
	3 発泡スチロールの破片	0.2	5.0	13.9
	発泡スチロール類 計	0.2	5.1	14.4
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	0.3	1.1
	3 ガラス破片	0.0	0.0	2.2
	5 その他具体的に	0.2	0.3	0.6
	ガラス・陶磁器類 計	0.5	0.6	3.9
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	0.6
金属類 計		0.0	0.0	0.6
8 その他の人工物	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.6
	その他の人工物 計	0.0	0.0	0.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.4	13.3	-
	2 海藻	0.0	0.1	-
生物系漂着物 計		2.4	13.5	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点2、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.4
	2 プラボトル	0.0	0.2	0.7
	3 容器類	0.0	0.0	1.5
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	0.4
	5 雑貨類	0.0	0.0	0.7
	7 破片類	0.0	0.0	5.2
	9 その他具体的に	0.0	0.0	2.2
	プラスチック類 計	0.0	0.2	11.1
	3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0
発泡スチロール類 計		0.0	0.0	2.2
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	0.4
	5 その他具体的に	0.0	0.0	0.7
	紙類 計	0.0	0.0	1.1
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	0.4
	金属類 計	0.0	0.0	0.4
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.3	0.8	-
	2 海藻	0.0	0.1	-
	生物系漂着物 計	0.4	0.9	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。



表 1.5-2(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点3、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	2 プラボトル	0.0	0.4	1.1
	3 容器類	0.4	4.9	9.5
	4 ひも類・シート類	0.1	0.6	4.6
	5 雑貨類	0.1	0.2	13.7
	6 漁具	0.6	3.2	8.4
	7 破片類	0.3	1.6	58.3
	9 その他具体的に	0.4	6.7	24.8
	プラスチック類 計	1.9	17.5	120.4
	2 ゴム類	6 その他具体的に	0.2	1.3
ゴム類 計	0.2	1.3	3.0	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.3	9.1
	2 ブイ	0.5	20.4	2.7
	3 発泡スチロールの破片	0.5	23.2	202.7
	4 魚箱(ト口箱)	0.2	0.8	0.8
	発泡スチロール類 計	1.2	44.7	215.2
5 布類	3 布片	0.0	0.0	0.4
布類 計	0.0	0.0	0.4	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	0.4	1.1
	3 ガラス破片	0.1	0.1	27.4
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	0.8
	ガラス・陶磁器類 計	0.4	0.5	29.3
7 金属類	1 缶	0.0	0.1	0.4
金属類 計	0.0	0.1	0.4	
8 その他の人工物	1 木類	0.4	1.3	3.4
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.1	0.1	0.4
	その他の人工物 計	0.5	1.4	3.8
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	5.2	24.8	-
	2 海藻	0.9	2.1	-
生物系漂着物 計	6.1	27.0	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	2 プラボトル	0.1	1.9	4.0	
	3 容器類	0.0	0.0	4.7	
	4 ひも類・シート類	0.7	9.5	26.0	
	5 雑貨類	0.0	0.0	1.3	
	6 漁具	0.2	0.5	4.0	
	7 破片類	0.1	0.2	31.3	
	9 その他具体的に	0.1	0.6	13.3	
	プラスチック類 計		1.2	12.7	84.7
	2 ゴム類	6 その他具体的に	0.1	0.1	0.7
ゴム類 計		0.1	0.1	0.7	
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.1	6.0	28.0	
	発泡スチロール類 計	0.1	6.0	28.0	
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.2	0.1	20.7	
	ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.1	20.7	
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	1.3	
	金属類 計	0.0	0.0	1.3	
8 その他の人工物	1 木類	0.6	2.0	0.7	
	その他の人工物 計	0.6	2.0	0.7	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	6.4	37.3	-	
	生物系漂着物 計	6.4	37.3	-	

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。



表 1.5-2(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点5、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.5	6.0
	2 プラボトル	0.6	10.2	17.0
	3 容器類	0.4	3.2	56.5
	4 ひも類・シート類	0.4	2.1	88.0
	5 雑貨類	0.1	2.2	40.5
	6 漁具	0.1	1.5	3.0
	7 破片類	1.0	7.1	222.0
	9 その他具体的に	0.2	0.8	10.0
	プラスチック類 計	2.9	27.6	443.0
2 ゴム類	3 ゴム手袋	0.0	0.0	0.5
	ゴム類 計	0.0	0.0	0.5
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.5
	2 ブイ	0.5	27.7	0.5
	3 発泡スチロールの破片	0.1	3.5	16.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	0.5
	発泡スチロール類 計	0.6	31.2	17.5
5 布類	2 軍手	0.0	0.1	0.5
	3 布片	0.0	0.0	0.5
	布類 計	0.0	0.1	1.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.1	0.1	7.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.1	0.1	7.0
7 金属類	1 缶	0.0	0.3	1.0
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.5
	4 金属片	0.0	0.0	1.5
	金属類 計	0.0	0.4	3.0
8 その他の人工物	2 粗大ゴミ(具体的に)	0.2	5.0	0.5
	3 オイルボール	0.0	0.0	1.5
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.3	0.1	0.5
	その他の人工物 計	0.5	5.1	2.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3.1	20.9	-
	2 海藻	0.2	1.0	-
	生物系漂着物 計	3.2	21.9	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点6、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.8
	2 プラボトル	0.4	6.1	6.8
	3 容器類	2.9	31.3	36.6
	4 ひも類・シート類	0.1	0.8	15.5
	5 雑貨類	0.1	0.2	15.8
	6 漁具	0.2	0.5	8.3
	7 破片類	2.0	10.7	180.8
	9 その他具体的に	0.1	0.6	19.2
	プラスチック類 計	5.7	50.2	283.8
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.1
	6 その他具体的に	0.2	1.5	3.4
ゴム類 計	0.2	1.5	4.5	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.8	4.9
	2 ブイ	0.8	37.5	0.8
	3 発泡スチロールの破片	0.1	3.4	123.4
	4 魚箱(ト口箱)	0.0	2.3	1.5
	発泡スチロール類 計	0.9	43.9	130.6
4 紙類	2 包装	0.0	0.1	1.5
	4 紙片等	0.0	0.0	0.4
紙類 計	0.0	0.1	1.9	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.3	2.6
	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.4
	4 陶磁器類破片	0.1	0.0	1.9
	5 その他具体的に	0.1	0.2	1.9
	ガラス・陶磁器類 計	0.4	0.4	6.8
7 金属類	1 缶	0.0	0.0	0.4
金属類 計	0.0	0.0	0.4	
8 その他の人工物	5 医療系廃棄物	0.1	0.1	2.6
	その他の人工物 計	0.1	0.1	2.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	11.2	56.7	-
	2 海藻	0.1	1.8	-
生物系漂着物 計	11.3	58.5	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点1、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	2 プラボトル	0.4	7.3	9.5
	3 容器類	0.8	10.6	4.2
	4 ひも類・シート類	0.7	2.1	2.1
	5 雑貨類	0.0	0.0	0.5
	6 漁具	1.9	10.5	5.8
	7 破片類	0.2	0.6	13.7
	9 その他具体的に	0.5	5.9	15.8
	プラスチック類 計	4.6	37.0	51.6
	3 発泡スチロール類	2 ブイ	0.8	10.5
3 発泡スチロールの破片		0.3	4.0	26.3
発泡スチロール類 計		1.1	14.5	30.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	0.9	2.6
	3 ガラス破片	0.0	0.0	4.7
	5 その他具体的に	0.2	0.2	1.1
	ガラス・陶磁器類 計	0.5	1.2	8.4
8 その他の人工物	1 木類	0.2	0.4	1.6
	その他の人工物 計	0.2	0.4	1.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	10.1	132.5	-
	2 海藻	0.0	0.1	-
生物系漂着物 計	10.1	132.6	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点2、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	2 プラボトル	0.0	0.4	0.7
	3 容器類	0.0	0.0	0.7
	7 破片類	0.0	0.1	15.1
	9 その他具体的に	0.1	0.3	1.8
	プラスチック類 計	0.1	0.7	18.2
2 ゴム類	6 その他具体的に	0.0	0.1	0.4
	ゴム類 計	0.0	0.1	0.4
3 発泡スチロール類	2 ブイ	0.0	0.3	0.7
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	1.4
	発泡スチロール類 計	0.0	0.4	2.1
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.0	0.2	0.7
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.2	0.7
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	1.1
	金属類 計	0.0	0.0	1.1
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	4.9
	その他の人工物 計	0.0	0.0	4.9
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.3	1.1	-
	2 海藻	0.0	0.1	-
	生物系漂着物 計	0.3	1.2	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点3、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.2	
	2 プラボトル	0.4	7.9	10.0	
	3 容器類	0.8	12.6	29.2	
	4 ひも類・シート類	0.2	0.9	5.2	
	5 雑貨類	0.0	0.1	5.2	
	6 漁具	3.7	19.2	8.8	
	7 破片類	0.9	8.7	161.6	
	9 その他具体的に	0.1	0.8	39.6	
	プラスチック類 計		6.2	50.0	280.8
	2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	2.4
6 その他具体的に		0.2	1.1	4.0	
ゴム類 計		0.2	1.1	6.4	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	3.6	
	2 ブイ	0.1	1.0	3.2	
	3 発泡スチロールの破片	0.1	6.7	70.4	
	4 魚箱(ト口箱)	0.0	0.3	0.4	
	発泡スチロール類 計		0.2	8.1	77.6
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.1	0.8	
	3 ガラス破片	0.1	0.1	36.8	
	ガラス・陶磁器類 計		0.2	0.1	37.6
7 金属類	1 缶	0.1	0.1	0.4	
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.4	
	4 金属片	0.0	0.0	2.0	
	金属類 計		0.1	0.1	2.8
8 その他の人工物	1 木類	4.8	10.4	4.8	
	3 オイルボール	0.0	0.0	0.4	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.4	
	その他の人工物 計		4.9	10.4	5.6
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.6	6.6	-
2 海藻		1.6	7.0	-	
生物系漂着物 計		3.2	13.6	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.7	
	2 プラボトル	0.3	6.0	8.7	
	3 容器類	0.7	6.7	2.0	
	4 ひも類・シート類	0.1	0.1	1.3	
	6 漁具	0.2	0.3	2.0	
	7 破片類	0.1	0.1	12.0	
	9 その他具体的に	2.3	20.3	9.3	
	プラスチック類 計		3.7	33.5	36.0
	2 ゴム類	6 その他具体的に	0.0	0.1	0.7
		ゴム類 計		0.0	0.1
3 発泡スチロール類	2 ブイ	0.6	5.5	2.0	
	3 発泡スチロールの破片	0.1	2.6	24.7	
	4 魚箱(ト口箱)	0.1	0.4	0.7	
	発泡スチロール類 計		0.7	8.5	27.3
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.3	1.3	
	3 ガラス破片	0.0	0.0	2.7	
	ガラス・陶磁器類 計		0.2	0.3	4.0
8 その他の人工物	1 木類	1.3	5.0	2.0	
	その他の人工物 計		1.3	5.0	2.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	4.3	24.8	-	
	生物系漂着物 計		4.3	24.8	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点 5、第 3 回調査 (2008 年 2 月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	10.5
	2 プラボトル	0.6	12.9	12.0
	3 容器類	0.9	7.0	30.0
	4 ひも類・シート類	0.2	1.3	33.0
	5 雑貨類	0.0	0.1	17.5
	6 漁具	1.7	8.7	17.0
	7 破片類	1.6	9.7	317.5
	9 その他具体的に	0.3	1.9	21.0
	プラスチック類 計	5.4	41.8	458.5
	2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0
4 輪ゴム		0.0	0.0	0.5
5 ゴムの破片		0.0	0.0	10.5
6 その他具体的に		0.0	0.0	0.5
ゴム類 計		0.0	0.0	12.0
3 発泡スチロール類		1 容器・包装等	0.0	0.0
	2 ブイ	0.1	1.6	7.0
	3 発泡スチロールの破片	0.1	6.2	45.0
	発泡スチロール類 計	0.2	7.8	52.5
5 布類	2 軍手	0.0	0.1	0.5
	布類 計	0.0	0.1	0.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.5	0.7	3.5
	2 陶磁器類	0.1	0.1	0.5
	3 ガラス破片	0.2	0.1	10.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.8	0.9	14.5
7 金属類	1 缶	0.4	1.0	3.5
	3 雑貨類	0.0	0.0	2.0
	金属類 計	0.4	1.0	5.5
8 その他の人工物	1 木類	1.9	7.0	2.5
	3 オイルボール	0.0	0.0	1.5
	その他の人工物 計	1.9	7.0	4.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	4.1	16.6	-
	2 海藻	0.4	2.8	-
	生物系漂着物 計	4.4	19.4	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点 6、第 3 回調査 (2008 年 2 月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	2.3
	2 プラボトル	0.9	16.2	9.1
	3 容器類	0.3	6.1	19.2
	4 ひも類・シート類	0.0	0.1	11.7
	5 雑貨類	0.0	0.1	15.8
	6 漁具	0.2	0.8	8.8
	7 破片類	0.8	4.3	322.6
	9 その他具体的に	0.1	1.9	10.2
	プラスチック類 計	2.5	29.5	397.7
	2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0
ゴム類 計		0.0	0.0	0.4
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	2.6
	2 ブイ	0.1	0.5	1.9
	3 発泡スチロールの破片	0.1	4.2	42.6
	発泡スチロール類 計	0.2	4.7	47.2
4 紙類	2 包装	8.3	34.0	0.8
	4 紙片等	0.0	0.0	0.8
	紙類 計	8.3	34.0	1.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.6	1.1
	3 ガラス破片	0.0	0.1	0.8
	5 その他具体的に	0.2	0.3	0.8
	ガラス・陶磁器類 計	0.4	0.9	2.6
7 金属類	1 缶	0.1	0.3	1.1
	3 雑貨類	0.0	0.0	1.1
	金属類 計	0.1	0.3	2.3
8 その他の人工物	1 木類	4.1	5.6	4.2
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.8
	その他の人工物 計	4.1	5.6	4.9
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.3	4.8	-
	2 海藻	0.0	0.2	-
	生物系漂着物 計	1.4	5.0	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点1、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	1.1
	5 雑貨類	0.0	0.1	1.6
	6 漁具	0.0	0.1	1.1
	7 破片類	0.1	0.1	18.9
	9 その他具体的に	0.0	0.1	2.1
	プラスチック類 計	0.1	0.3	24.7
2 ゴム類	6 その他具体的に	0.1	0.1	0.5
	ゴム類 計	0.1	0.1	0.5
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.5	20.0
	発泡スチロール類 計	0.0	0.5	20.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.4	0.5	1.1
	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.4	0.5	1.6
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	1.6
	金属類 計	0.0	0.0	1.6
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	1.1
	3 オイルボール	0.0	0.0	1.1
	その他の人工物 計	0.0	0.0	2.1
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.3	0.8	-
	2 海藻	0.0	0.1	-
	生物系漂着物 計	0.3	0.9	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点2、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.7
	2 プラボトル	0.0	0.2	0.4
	3 容器類	0.0	0.0	0.7
	7 破片類	0.0	0.0	8.4
	9 その他具体的に	0.0	0.0	0.4
	プラスチック類 計	0.0	0.2	10.5
2 ゴム類	4 輪ゴム	0.0	0.0	0.4
	6 その他具体的に	0.0	0.2	0.4
ゴム類 計	0.0	0.2	0.7	
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	3.5
	発泡スチロール類 計	0.0	0.0	3.5
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	0.4
	紙類 計	0.0	0.0	0.4
5 布類	3 布片	0.0	0.0	0.7
	5 布ひも	0.0	0.0	0.4
	布類 計	0.0	0.0	1.1
6 ガラス・陶磁器類	2 陶磁器類	0.0	0.0	0.4
	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.4
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	1.8
7 金属類	1 缶	6.1	73.7	0.4
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.4
	金属類 計	6.1	73.7	0.7
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	3.9
	3 オイルボール	0.0	0.0	1.1
	その他の人工物 計	0.0	0.0	4.9
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.3	1.3	-
	2 海藻	0.0	0.6	-
	生物系漂着物 計	0.3	1.8	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点3、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	1.6
	2 プラボトル	0.0	0.4	2.0
	3 容器類	0.1	0.2	6.4
	4 ひも類・シート類	0.2	0.5	4.8
	5 雑貨類	0.0	0.0	2.4
	6 漁具	1.3	7.6	6.4
	7 破片類	0.1	0.3	46.4
	9 その他具体的に	0.3	2.2	8.8
	プラスチック類 計		2.1	11.3
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.2
	ゴム類 計	0.0	0.0	1.2
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	1.2
	2 フイ	0.0	0.1	0.4
	3 発泡スチロールの破片	0.0	1.0	78.0
	4 魚箱(ト口箱)	0.0	1.2	0.4
発泡スチロール類 計		0.1	2.3	80.0
5 布類	3 布片	0.0	0.0	0.8
	6 その他具体的に	0.0	0.0	0.4
	布類 計	0.0	0.0	1.2
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.1	0.8
	3 ガラス破片	0.2	0.1	26.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.2	26.8
7 金属類	1 缶	0.0	0.2	0.4
	4 金属片	0.0	0.0	0.4
	金属類 計	0.0	0.2	0.8
8 その他の人工物	1 木類	0.1	0.2	2.4
	3 オイルボール	0.3	0.3	24.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.4
	その他の人工物 計	0.4	0.5	26.8
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.2	1.8	-
	2 海藻	0.1	1.0	-
	生物系漂着物 計	1.3	2.8	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	2 プラボトル	0.1	0.9	1.3	
	3 容器類	0.0	0.0	0.7	
	5 雑貨類	0.0	0.5	2.0	
	6 漁具	1.5	8.1	2.7	
	7 破片類	0.0	0.1	14.0	
	9 その他具体的に	0.1	1.0	4.7	
	プラスチック類 計	1.7	10.7	25.3	
	2 ゴム類	2 風船	0.0	0.2	0.7
		6 その他具体的に	0.1	0.4	1.3
ゴム類 計	0.1	0.6	2.0		
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	1.3	
	2 フイ	0.0	0.3	1.3	
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.9	40.0	
発泡スチロール類 計	0.1	1.2	42.7		
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	5.3	
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	5.3	
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	1.3	
	金属類 計	0.0	0.0	1.3	
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.1	0.7	
	3 オイルボール	0.0	0.0	0.7	
	その他の人工物 計	0.0	0.1	1.3	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	6.0	15.6	-	
	2 海藻	0.0	0.1	-	
	生物系漂着物 計	6.1	15.6	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点 5、第 4 回調査 (2008 年 4 月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.5	
	3 容器類	0.0	0.0	2.5	
	4 ひも類・シート類	0.0	0.1	10.5	
	5 雑貨類	0.0	0.5	2.5	
	6 漁具	0.0	0.0	2.0	
	7 破片類	0.1	0.2	57.5	
	9 その他具体的に	0.0	0.0	6.0	
	プラスチック類 計		0.2	0.9	82.5
	2 ゴム類	6 その他具体的に	0.1	0.1	0.5
ゴム類 計		0.1	0.1	0.5	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	0.5	
	3 発泡スチロールの破片	0.0	1.0	9.5	
	発泡スチロール類 計	0.0	1.1	10.0	
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.0	
	紙類 計	0.0	0.0	2.0	
5 布類	3 布片	0.0	0.0	1.0	
	布類 計	0.0	0.0	1.0	
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	4.0	
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	4.0	
8 その他の人工物	1 木類	0.8	0.8	0.5	
	その他の人工物 計	0.8	0.8	0.5	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.2	0.9	-	
	2 海藻	0.7	7.8	-	
	生物系漂着物 計	1.0	8.7	-	

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点 6、第 4 回調査 (2008 年 4 月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.2
	2 プラボトル	0.6	5.5	9.4
	3 容器類	0.2	0.9	27.8
	4 ひも類・シート類	0.1	0.4	25.3
	5 雑貨類	0.1	0.2	20.0
	6 漁具	25.4	119.2	19.6
	7 破片類	0.7	4.5	266.1
	9 その他具体的に	0.3	2.7	11.0
	プラスチック類 計		27.3	133.3
2 ゴム類	3 ゴム手袋	0.0	0.1	0.4
	4 輪ゴム	0.0	0.0	0.8
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	2.0
	6 その他具体的に	0.6	1.8	3.3
	ゴム類 計	0.7	1.9	6.5
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.8
	2 ブイ	0.2	1.2	1.6
	3 発泡スチロールの破片	0.4	4.3	127.3
	4 魚箱(ト口箱)	0.0	2.0	0.4
発泡スチロール類 計	0.6	7.6	130.2	
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	0.4
紙類 計		0.0	0.0	0.4
5 布類	2 軍手	0.0	0.0	0.4
	3 布片	0.0	0.0	0.4
	布類 計	0.0	0.0	0.8
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.8	1.3	4.5
	3 ガラス破片	0.0	0.1	1.2
	ガラス・陶磁器類 計	0.9	1.4	5.7
7 金属類	1 缶	0.1	0.4	1.2
	金属類 計	0.1	0.4	1.2
8 その他の人工物	1 木類	6.9	11.0	4.1
	3 オイルボール	0.0	0.0	2.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.4
	その他の人工物 計	7.0	11.0	6.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.0	7.5	-
	2 海藻	0.2	1.8	-
	生物系漂着物 計	2.2	9.3	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点1、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.1
	3 容器類	0.0	0.0	0.5
	5 雑貨類	0.0	0.0	0.5
	7 破片類	0.0	0.0	10.0
	9 その他具体的に	0.0	0.0	1.1
	プラスチック類 計	0.0	0.0	13.2
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.2	2.1
	発泡スチロール類 計	0.0	0.2	2.1
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	2.6
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	2.6
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	0.5
	4 金属片	0.0	0.0	1.1
	金属類 計	0.0	0.0	1.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.8	1.6	-
	2 海藻	3.8	22.5	-
	生物系漂着物 計	4.6	24.1	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点2、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.4
	3 容器類	0.0	0.0	0.4
	7 破片類	0.0	0.0	7.0
	プラスチック類 計	0.0	0.0	8.8
	3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0
4 紙類	1 容器類	0.0	0.0	0.4
	5 その他具体的に	0.0	0.0	0.7
紙類 計	0.0	0.0	1.1	
5 布類	5 布ひも	0.0	0.0	0.4
	布類 計	0.0	0.0	0.4
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.4
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	0.4
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	0.7
	金属類 計	0.0	0.0	0.7
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.0	0.2	-
	2 海藻	0.5	3.7	-
	生物系漂着物 計	0.6	3.9	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点3、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.8
	2 プラボトル	0.1	1.2	1.6
	3 容器類	0.0	0.2	7.6
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	2.0
	5 雑貨類	0.0	0.1	4.4
	6 漁具	0.1	0.3	4.0
	7 破片類	0.2	1.5	77.6
	9 その他具体的に	0.1	0.5	3.6
	プラスチック類 計		0.6	3.7
2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	0.4
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0.8
	6 その他具体的に	0.0	0.0	0.4
	ゴム類 計		0.0	1.6
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	1.2	1.2
	2 ブイ	0.0	0.2	1.2
	3 発泡スチロールの破片	0.0	2.2	40.0
	発泡スチロール類 計		0.1	3.6
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.6	0.4
	3 ガラス破片	0.1	0.0	26.0
	5 その他具体的に	0.2	0.2	0.4
	ガラス・陶磁器類 計		0.3	0.9
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	0.4
金属類 計		0.0	0.0	0.4
8 その他の人工物	1 木類	3.7	6.4	1.2
	3 オイルボール	0.0	0.0	0.4
	その他の人工物 計		3.7	6.4
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	11.8	32.2	-
	2 海藻	0.6	3.8	-
	生物系漂着物 計		12.4	36.0

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.7	
	2 プラボトル	0.1	2.1	4.0	
	3 容器類	0.8	13.3	0.7	
	6 漁具	0.2	0.7	2.0	
	7 破片類	0.0	0.0	0.7	
	9 その他具体的に	0.0	0.0	0.7	
	プラスチック類 計		1.1	16.2	8.7
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.7
		2 ブイ	0.0	0.1	0.7
3 発泡スチロールの破片		0.1	2.4	16.0	
発泡スチロール類 計			0.1	2.5	17.3
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.1	0.1	5.3	
	ガラス・陶磁器類 計		0.1	0.1	5.3
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	0.7	
金属類 計		0.0	0.0	0.7	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.6	4.9	-	
	2 海藻	1.5	10.3	-	
	生物系漂着物 計		3.1	15.2	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点5、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.5
	2 プラボトル	0.0	0.2	1.5
	3 容器類	0.0	0.6	6.5
	4 ひも類・シート類	0.3	2.0	4.5
	5 雑貨類	0.0	0.0	1.5
	6 漁具	0.1	0.2	2.0
	7 破片類	0.1	0.6	24.5
	9 その他具体的に	0.0	0.1	1.5
	プラスチック類 計		0.6	3.7
2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	0.5
	6 その他具体的に	0.0	0.1	0.5
ゴム類 計		0.0	0.1	1.0
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.1	0.8	1.0
	発泡スチロール類 計	0.1	0.8	1.0
4 紙類	2 包装	0.1	1.0	0.5
	紙類 計	0.1	1.0	0.5
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.2	0.2	11.5
	4 陶磁器類破片	0.1	0.1	1.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.3	0.3	13.0
7 金属類	1 缶	0.1	0.8	4.0
	4 金属片	0.0	0.0	1.0
金属類 計		0.1	0.8	5.0
8 その他の人工物	1 木類	0.3	0.8	0.5
	3 オイルボール	0.0	0.0	0.5
その他の人工物 計		0.3	0.8	1.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.6	13.7	-
	2 海藻	1.9	10.7	-
生物系漂着物 計		4.4	24.4	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点6、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.4	0.8
	2 プラボトル	0.1	0.8	1.6
	3 容器類	0.0	0.1	1.2
	4 ひも類・シート類	0.1	0.3	2.4
	5 雑貨類	0.0	0.0	0.4
	6 漁具	0.0	0.1	0.8
	7 破片類	0.0	0.1	3.7
	9 その他具体的に	0.2	1.7	1.2
	プラスチック類 計		0.4	3.4
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0.4
	6 その他具体的に	0.2	0.8	0.8
ゴム類 計		0.3	0.8	1.2
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.4
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.2	8.2
発泡スチロール類 計		0.0	0.2	8.6
4 紙類	2 包装	0.0	0.0	0.4
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.2
紙類 計		0.0	0.1	1.6
5 布類	2 軍手	0.0	0.1	0.4
	3 布片	0.0	0.0	0.4
布類 計		0.0	0.1	0.8
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.0	0.0	0.4
	3 ガラス破片	0.0	0.0	2.9
ガラス・陶磁器類 計		0.0	0.0	3.3
7 金属類	1 缶	0.0	0.2	1.2
	4 金属片	0.0	0.0	0.4
金属類 計		0.0	0.2	1.6
8 その他の人工物	1 木類	0.9	1.0	0.4
	その他の人工物 計	0.9	1.0	0.4
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.0	4.0	-
	2 海藻	0.1	0.4	-
生物系漂着物 計		1.1	4.4	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

### 1.5.2 西表島

第1回調査～第6回調査(2007年10月～2008年10月)の共通調査において回収した漂着ゴミの分類結果(中分類)を表 1.5-6～表 1.5-11 に示す。

表 1.5-6(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点1、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	3.3
	2 プラボトル	0.7	11.0	20.0
	3 容器類	0.1	1.9	20.0
	4 ひも類・シート類	5.3	18.4	25.0
	5 雑貨類	0.2	0.9	10.0
	6 漁具	0.1	0.5	5.0
	7 破片類	0.3	1.0	90.0
	9 その他具体的に	0.1	1.0	23.3
	プラスチック類 計		7.0	34.6
2 ゴム類	6 その他具体的に	0.1	0.1	1.7
	ゴム類 計	0.1	0.1	1.7
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	3.3
	3 発泡スチロールの破片	0.3	18.4	68.3
発泡スチロール類 計		0.3	18.4	71.7
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.3	3.3
	3 ガラス破片	0.3	0.2	18.3
	ガラス・陶磁器類 計	0.4	0.5	21.7
7 金属類	1 缶	2.9	34.2	5.0
	4 金属片	0.0	0.0	1.7
金属類 計		2.9	34.2	6.7
8 その他の人工物	3 オイルボール	0.0	0.0	3.3
	その他の人工物 計	0.0	0.0	3.3
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	8.7	111.2	-
	2 海藻	4.8	105.1	-
生物系漂着物 計		13.5	216.2	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点2、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	2.0
	2 プラボトル	0.3	4.3	8.0
	3 容器類	0.1	0.2	7.0
	4 ひも類・シート類	0.0	0.1	8.0
	5 雑貨類	0.0	0.0	2.0
	6 漁具	0.1	0.1	2.0
	7 破片類	0.1	0.5	41.0
	9 その他具体的に	0.1	0.7	17.0
	プラスチック類 計		0.7	5.9
2 ゴム類	6 その他具体的に	0.1	0.2	1.0
	ゴム類 計	0.1	0.2	1.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	4.0
	3 発泡スチロールの破片	0.2	19.0	317.0
発泡スチロール類 計		0.2	19.0	321.0
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
	紙類 計	0.0	0.0	1.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.4	0.6	1.0
	3 ガラス破片	0.0	0.0	2.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.4	0.6	3.0
7 金属類	1 缶	0.1	0.3	1.0
	金属類 計	0.1	0.3	1.0
8 その他の人工物	1 木類	0.1	0.2	3.0
	その他の人工物 計	0.1	0.2	3.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	5.0	23.6	-
	2 海藻	1.4	31.5	-
生物系漂着物 計		6.4	55.1	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点3、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.7
	2 プラボトル	0.9	6.8	8.3
	3 容器類	0.1	1.1	15.0
	4 ひも類・シート類	0.1	0.2	8.3
	5 雑貨類	0.0	0.0	5.0
	6 漁具	1.3	11.1	18.3
	7 破片類	0.4	4.2	55.0
	9 その他具体的に	0.1	3.5	28.3
	プラスチック類 計		3.1	27.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	1.7
	2 ブイ	1.5	43.3	1.7
	3 発泡スチロールの破片	0.1	2.6	185.0
発泡スチロール類 計		1.6	45.9	188.3
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.6	2.6	10.0
	3 ガラス破片	0.2	0.3	1.7
	ガラス・陶磁器類 計		1.7	2.8
8 その他の人工物	1 木類	0.1	0.2	5.0
	5 医療系廃棄物	0.5	0.4	3.3
	その他の人工物 計		0.6	0.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	13.1	66.5	-
	2 海藻	1.2	14.0	-
生物系漂着物 計		14.3	80.5	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.0	
	2 プラボトル	0.1	1.0	3.0	
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	6.0	
	5 雑貨類	0.1	0.8	6.0	
	6 漁具	0.1	0.5	2.0	
	7 破片類	0.1	0.2	32.0	
	9 その他具体的に	0.2	0.4	7.0	
	プラスチック類 計		0.6	3.0	57.0
	3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.5	23.0
発泡スチロール類 計		0.0	0.5	23.0	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.8	0.9	2.0	
	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.0	
	ガラス・陶磁器類 計		0.8	0.9	3.0
8 その他の人工物	1 木類	0.6	1.1	2.0	
	その他の人工物 計		0.6	1.1	2.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3.9	18.4	-	
	2 海藻	0.3	6.4	-	
生物系漂着物 計		4.2	24.8	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点5、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.3	0.6
	2 プラボトル	1.3	24.0	30.0
	3 容器類	0.0	0.0	0.6
	4 ひも類・シート類	0.0	0.2	0.6
	5 雑貨類	0.0	0.1	1.3
	6 漁具	0.4	1.1	3.8
	7 破片類	0.2	2.1	10.6
	9 その他具体的に	0.5	8.1	12.5
	プラスチック類 計		2.5	35.8
2 コム類	6 その他具体的に	0.3	0.9	1.9
	コム類 計	0.3	0.9	1.9
3 発泡スチロール類	2 ブイ	0.3	8.8	0.0
	3 発泡スチロールの破片	1.2	68.8	80.0
	4 魚箱(トロ箱)	1.1	35.6	11.9
	発泡スチロール類 計	2.6	113.2	91.9
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.0	0.2	0.6
	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.3
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.2	1.9
8 その他の人工物	5 医療系廃棄物	0.1	0.1	1.3
	その他の人工物 計	0.1	0.1	1.3
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.3	13.3	-
	2 海藻	0.0	0.3	-
	生物系漂着物 計	1.3	13.6	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点6、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	3 容器類	0.0	0.0	0.0
	7 破片類	0.0	0.0	0.5
	プラスチック類 計	0.0	0.0	0.5
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	0.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.7	17.5	-
	2 海藻	0.0	2.7	-
	生物系漂着物 計	2.7	20.2	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点1、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	10.0
	2 プラボトル	0.7	12.8	18.8
	3 容器類	0.0	0.0	3.8
	4 ひも類・シート類	0.1	0.3	3.8
	6 漁具	0.7	2.4	5.0
	7 破片類	0.1	1.4	35.0
	9 その他具体的に	0.4	10.0	30.0
	プラスチック類 計	2.0	27.0	106.3
	2 ゴム類	6 その他具体的に	0.3	0.6
ゴム類 計		0.3	0.6	1.3
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.2	11.6	87.5
	4 魚箱(ト口箱)	0.2	20.0	5.0
	発泡スチロール類 計	0.4	31.6	92.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.9	2.6	3.8
	3 ガラス破片	0.0	0.1	1.3
	ガラス・陶磁器類 計	0.9	2.6	5.0
7 金属類	1 缶	0.0	0.2	1.3
	金属類 計	0.0	0.2	1.3
8 その他の人工物	1 木類	0.6	1.5	2.5
	その他の人工物 計	0.6	1.5	2.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	13.4	55.6	-
	2 海藻	2.3	10.0	-
	生物系漂着物 計	15.7	65.6	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点2、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.2	3.6	9.2
	2 プラボトル	1.3	24.9	37.5
	3 容器類	0.7	5.9	70.0
	4 ひも類・シート類	0.0	0.1	7.5
	5 雑貨類	0.0	0.0	10.0
	6 漁具	1.8	12.8	20.8
	7 破片類	0.6	4.2	117.5
	9 その他具体的に	0.5	9.5	56.7
	プラスチック類 計	5.2	61.1	329.2
2 ゴム類	6 その他具体的に	1.1	7.1	7.5
ゴム類 計		1.1	7.1	7.5
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.1	1.6	238.3
	2 ブイ	1.9	40.2	30.8
	3 発泡スチロールの破片	0.8	37.8	238.3
	4 魚箱(ト口箱)	0.3	13.3	10.8
発泡スチロール類 計	2.9	92.9	518.3	
4 紙類	1 容器類	0.1	0.3	1.7
	紙類 計	0.1	0.3	1.7
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.9	4.6	9.2
	ガラス・陶磁器類 計	1.9	4.6	9.2
8 その他の人工物	1 木類	0.5	1.9	10.0
	3 オイルボール	0.0	0.0	0.8
	その他の人工物 計	0.6	1.9	10.8
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	13.2	68.4	-
	2 海藻	0.5	4.1	-
生物系漂着物 計		13.6	72.5	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点3、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	1.4
	2 プラボトル	1.1	17.5	34.3
	3 容器類	0.0	0.0	7.1
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	4.3
	5 雑貨類	0.0	0.0	2.9
	6 漁具	0.2	1.8	7.1
	7 破片類	0.2	0.5	25.7
	9 その他具体的に	0.2	4.5	21.4
	プラスチック類 計		1.8	24.5
2 ゴム類	6 その他具体的に	0.3	2.1	4.3
	ゴム類 計	0.3	2.1	4.3
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	2.9
	2 フイ	13.8	356.4	5.7
	3 発泡スチロールの破片	0.3	3.7	98.6
	発泡スチロール類 計	14.1	360.2	107.1
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.5	0.9	4.3
	5 その他具体的に	0.3	0.3	1.4
ガラス・陶磁器類 計		0.8	1.2	5.7
7 金属類	1 缶	0.2	1.1	2.9
	金属類 計	0.2	1.1	2.9
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.1	1.4
	3 オイルボール	0.0	0.0	2.9
	その他の人工物 計	0.0	0.1	4.3
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	6.1	32.9	-
	2 海藻	0.4	7.4	-
生物系漂着物 計		6.5	40.3	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.3	0.8
	2 プラボトル	0.3	6.5	3.8
	3 容器類	0.0	0.0	1.5
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	2.3
	5 雑貨類	0.0	0.0	3.1
	6 漁具	0.2	0.4	4.6
	7 破片類	0.1	0.2	33.1
	9 その他具体的に	0.0	0.4	14.6
	プラスチック類 計		0.7	7.8
2 ゴム類	6 その他具体的に	0.1	0.3	0.8
	ゴム類 計	0.1	0.3	0.8
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	7.7
	2 フイ	0.0	1.5	0.8
	3 発泡スチロールの破片	0.2	11.6	77.7
	4 魚箱(ト口箱)	0.2	8.5	3.8
発泡スチロール類 計	0.4	21.6	90.0	
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	3.1
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	3.1
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	0.8
	その他の人工物 計	0.0	0.0	0.8
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	4.2	20.4	-
	2 海藻	0.5	3.3	-
	3 その他(死骸等)	0.0	0.1	-
生物系漂着物 計		4.7	23.8	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点5、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	4.0	
	2 プラボトル	0.1	2.5	3.4	
	3 容器類	0.0	0.0	0.6	
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	2.3	
	5 雑貨類	0.0	0.0	1.1	
	6 漁具	0.3	0.8	2.9	
	7 破片類	0.0	0.1	12.6	
	9 その他具体的に	0.0	1.0	12.6	
	プラスチック類 計		0.6	4.4	39.4
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	2.3	37.7
3 発泡スチロールの破片		0.2	9.5	240.0	
4 魚箱(トロ箱)		0.1	5.7	4.6	
発泡スチロール類 計		0.3	17.5	282.3	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.0	0.1	1.1	
	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.7	
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.1	2.9	
7 金属類	1 缶	0.0	0.2	0.6	
金属類 計		0.0	0.2	0.6	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.7	2.9	-	
	生物系漂着物 計	1.7	2.9	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点6、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	7 破片類	0.0	0.0	0.5
	プラスチック類 計	0.0	0.0	0.5
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	0.5
	紙類 計	0.0	0.0	0.5
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	0.5
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	0.5
	その他の人工物 計	0.0	0.0	0.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.1	0.3	-
	2 海藻	0.0	0.0	-
	生物系漂着物 計	0.1	0.3	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点1、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	6.3
	2 プラボトル	1.1	13.0	23.8
	3 容器類	1.1	27.7	32.5
	4 ひも類・シート類	0.3	0.7	25.0
	5 雑貨類	0.1	0.9	17.5
	6 漁具	4.5	30.1	30.0
	7 破片類	0.2	2.7	105.0
	9 その他具体的に	0.6	3.6	80.0
	プラスチック類 計		7.9	78.6
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.1	1.3
	6 その他具体的に	0.4	1.5	2.5
ゴム類 計		0.4	1.6	3.8
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	3.8
	2 ブイ	0.1	1.6	22.5
	3 発泡スチロールの破片	0.8	24.8	167.5
	4 魚箱(ト口箱)	0.1	3.8	1.3
	5 その他具体的に	0.0	0.2	58.8
発泡スチロール類 計		1.1	30.3	253.8
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.1	2.6	11.3
	3 ガラス破片	0.0	0.0	2.5
ガラス・陶磁器類 計		1.1	2.6	13.8
7 金属類	1 缶	0.0	0.1	1.3
	金属類 計	0.0	0.1	1.3
8 その他の人工物	1 木類	8.1	18.8	6.3
	3 オイルボール	0.0	0.0	2.5
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.3
	その他の人工物 計	8.1	18.8	10.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	18.1	47.7	-
	2 海藻	6.5	34.1	-
生物系漂着物 計		24.7	81.8	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点2、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.7
	2 プラボトル	2.3	28.7	42.6
	3 容器類	0.1	0.2	13.0
	4 ひも類・シート類	1.4	7.9	17.4
	5 雑貨類	0.1	0.3	10.4
	6 漁具	4.5	23.3	13.0
	7 破片類	0.6	3.7	120.0
	9 その他具体的に	0.7	7.2	25.2
	プラスチック類 計		9.7	71.2
2 ゴム類	2 風船	0.0	0.1	7.0
	6 その他具体的に	0.1	0.4	1.7
ゴム類 計		0.2	0.5	8.7
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.1	0.9	40.9
	2 ブイ	0.4	9.3	32.2
	3 発泡スチロールの破片	1.6	77.9	458.3
発泡スチロール類 計		2.1	88.1	531.3
4 紙類	1 容器類	0.0	0.2	0.9
	2 包装	0.1	0.1	0.9
紙類 計		0.1	0.3	1.7
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	2.7	4.2	12.2
	3 ガラス破片	0.0	0.0	4.3
ガラス・陶磁器類 計		2.7	4.2	16.5
7 金属類	1 缶	0.1	1.0	1.7
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.9
金属類 計		0.1	1.0	2.6
8 その他の人工物	1 木類	0.1	0.5	1.7
	3 オイルボール	0.1	0.0	0.9
その他の人工物 計		0.2	0.5	2.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.0	9.5	-
	2 海藻	1.1	6.5	-
生物系漂着物 計		3.1	16.0	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点3、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	2.2	
	2 プラボトル	2.1	38.2	48.9	
	3 容器類	0.0	0.0	2.2	
	4 ひも類・シート類	1.4	4.5	7.8	
	5 雑貨類	0.0	0.1	1.1	
	6 漁具	2.8	15.5	8.9	
	7 破片類	0.4	1.8	44.4	
	9 その他具体的に	1.0	6.7	13.3	
	プラスチック類 計		7.8	66.8	128.9
	2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	1.1
6 その他具体的に		0.1	0.4	2.2	
ゴム類 計		0.1	0.4	3.3	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	7.8	
	2 フイ	0.9	21.2	48.9	
	3 発泡スチロールの破片	0.8	26.7	164.4	
	発泡スチロール類 計		1.8	48.0	221.1
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	1.4	6.7	
	ガラス・陶磁器類 計		0.3	1.4	6.7
8 その他の人工物	1 木類	3.8	4.4	3.3	
	3 オイルボール	0.0	0.0	1.1	
	その他の人工物 計		3.8	4.4	4.4
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	30.2	140.3	-	
	2 海藻	0.9	2.7	-	
	生物系漂着物 計		31.1	142.9	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	3.2	
	2 プラボトル	0.5	11.0	16.0	
	3 容器類	0.0	0.1	16.8	
	4 ひも類・シート類	0.0	0.1	8.8	
	5 雑貨類	0.0	0.0	4.0	
	6 漁具	1.0	5.3	8.0	
	7 破片類	0.1	0.4	37.6	
	9 その他具体的に	0.0	0.3	8.0	
	プラスチック類 計		1.7	17.2	102.4
	3 発泡スチロール類	2 フイ	0.1	1.4	4.0
3 発泡スチロールの破片		0.1	5.2	60.0	
発泡スチロール類 計		0.2	6.7	64.0	
4 紙類	1 容器類	0.0	0.0	0.8	
	紙類 計		0.0	0.0	0.8
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.7	1.2	4.0	
	ガラス・陶磁器類 計		0.7	1.2	4.0
7 金属類	1 缶	0.0	0.3	0.8	
	金属類 計		0.0	0.3	0.8
8 その他の人工物	3 オイルボール	0.0	0.0	0.8	
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	0.8	
	その他の人工物 計		0.0	0.1	1.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.7	3.5	-	
	2 海藻	0.4	6.3	-	
	生物系漂着物 計		1.1	9.7	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点 5、第 3 回調査 (2008 年 2 月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	2 プラボトル	0.1	1.3	1.3
	4 ひも類・シート類	1.6	6.5	1.3
	6 漁具	0.1	0.2	1.3
	7 破片類	0.0	0.0	11.6
	9 その他具体的に	0.1	3.6	12.3
プラスチック類 計		1.9	11.5	27.7
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	2.6
	2 フイ	0.1	0.8	3.2
	3 発泡スチロールの破片	0.2	6.6	127.1
	4 魚箱(ト口箱)	0.0	1.3	0.6
発泡スチロール類 計		0.3	8.8	133.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.1	0.6
	ガラス・陶磁器類 計	0.1	0.1	0.6
7 金属類	1 缶	0.1	0.4	0.6
	金属類 計	0.1	0.4	0.6
8 その他の人工物	1 木類	0.1	0.4	0.6
	3 オイルボール	0.0	0.0	0.6
	その他の人工物 計	0.1	0.4	1.3
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	4.0	8.3	-
	生物系漂着物 計	4.0	8.3	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点 6、第 3 回調査 (2008 年 2 月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	3 容器類	0.0	0.0	0.5
	5 雑貨類	0.0	0.1	0.5
	6 漁具	0.0	0.0	0.5
	7 破片類	0.0	0.1	1.5
	9 その他具体的に	0.0	0.0	0.5
プラスチック類 計		0.1	0.2	3.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.4	1.7	-
	生物系漂着物 計	0.4	1.7	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点1、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	7.5
	2 プラボトル	0.4	8.3	10.0
	3 容器類	0.1	0.1	17.5
	4 ひも類・シート類	0.0	0.4	23.8
	5 雑貨類	0.1	0.2	31.3
	6 漁具	0.3	1.3	12.5
	7 破片類	1.2	8.8	245.0
	9 その他具体的に	0.2	0.5	51.3
	プラスチック類 計		2.3	19.8
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.3
	6 その他具体的に	0.2	0.4	1.3
ゴム類 計		0.2	0.4	2.5
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	11.3
	2 ブイ	0.1	0.6	5.0
	3 発泡スチロールの破片	0.3	6.1	263.8
発泡スチロール類 計		0.3	6.8	280.0
4 紙類	1 容器類	0.0	1.3	1.3
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.3
紙類 計		0.0	1.3	2.5
5 布類	3 布片	0.0	0.0	1.3
布類 計		0.0	0.0	1.3
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.9	1.1	3.8
	3 ガラス破片	0.0	0.0	3.8
	ガラス・陶磁器類 計	0.9	1.1	7.5
8 その他の人工物	1 木類	0.1	0.4	2.5
	3 オイルボール	0.2	0.3	18.8
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	1.3
	その他の人工物 計	0.2	0.6	22.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	12.2	43.3	-
	2 海藻	4.0	37.7	-
生物系漂着物 計		16.2	81.0	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点2、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.2	24.3
	2 プラボトル	0.2	1.1	5.2
	3 容器類	0.0	0.8	12.2
	4 ひも類・シート類	0.0	0.1	13.0
	5 雑貨類	0.1	0.5	7.8
	6 漁具	0.1	0.2	2.6
	7 破片類	0.3	0.8	99.1
	9 その他具体的に	0.0	0.1	21.7
	プラスチック類 計		0.8	3.8
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0.9
	6 その他具体的に	0.0	0.2	0.9
ゴム類 計		0.0	0.2	1.7
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	11.3
	2 ブイ	0.0	0.2	2.6
	3 発泡スチロールの破片	0.1	7.5	327.0
発泡スチロール類 計		0.1	7.8	340.9
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.3	1.7
	3 ガラス破片	0.1	0.0	4.3
ガラス・陶磁器類 計		0.2	0.3	6.1
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	0.9
金属類 計		0.0	0.0	0.9
8 その他の人工物	1 木類	0.6	1.1	2.6
	3 オイルボール	0.0	0.0	15.7
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.9
	その他の人工物 計	0.6	1.2	19.1
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	18.1	34.2	-
	2 海藻	0.3	7.4	-
生物系漂着物 計		18.4	41.7	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点3、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	3.8
	2 プラボトル	0.5	7.4	5.0
	3 容器類	0.0	0.1	5.0
	4 ひも類・シート類	0.1	0.3	7.5
	5 雑貨類	0.0	0.1	7.5
	6 漁具	0.3	0.8	10.0
	7 破片類	0.2	0.5	61.3
	9 その他具体的に	0.3	0.7	15.0
	プラスチック類 計		1.4	9.8
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.4	7.6	76.3
	4 魚箱(トコ箱)	0.4	21.3	3.8
発泡スチロール類 計		0.7	28.9	80.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.5	0.9	2.5
	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.3
	ガラス・陶磁器類 計	0.5	0.9	3.8
7 金属類	1 缶	0.0	0.4	1.3
	金属類 計	0.0	0.4	1.3
8 その他の人工物	1 木類	24.7	104.8	12.5
	3 オイルボール	0.0	0.1	12.5
	その他の人工物 計	24.8	104.9	25.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	49.1	18.3	-
	2 海藻	0.5	1.4	-
生物系漂着物 計		49.6	19.7	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	2 プラボトル	0.1	1.5	3.1	
	3 容器類	0.0	0.0	1.5	
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	8.5	
	5 雑貨類	0.0	0.2	1.5	
	6 漁具	0.0	0.0	1.5	
	7 破片類	0.1	0.3	23.8	
	9 その他具体的に	0.1	1.0	3.8	
	プラスチック類 計		0.3	3.0	43.8
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.8
3 発泡スチロールの破片		0.1	2.2	60.0	
発泡スチロール類 計		0.1	2.2	60.8	
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	0.8	
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.5	
	紙類 計	0.0	0.0	2.3	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.8	1.5	
	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.8	
	ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.8	2.3	
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	2.3	
	3 オイルボール	0.0	0.0	2.3	
	その他の人工物 計	0.0	0.0	4.6	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.5	1.7	-	
	2 海藻	0.0	0.4	-	
生物系漂着物 計		0.5	2.1	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点 5、第 4 回調査 (2008 年 4 月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	2 プラボトル	0.0	0.5	1.3
	3 容器類	0.0	0.0	0.6
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	0.6
	7 破片類	0.0	0.0	5.6
	9 その他具体的に	0.0	0.0	6.3
	プラスチック類 計		0.0	0.6
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.1	0.2	0.6
	ゴム類 計	0.1	0.2	0.6
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.6
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.3	48.1
	4 魚箱 (ト口箱)	0.0	1.9	0.6
	発泡スチロール類 計	0.0	2.2	49.4
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	0.6
	紙類 計	0.0	0.0	0.6
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.9
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	1.9
8 その他の人工物	3 オイルボール	0.0	0.0	0.6
	その他の人工物 計	0.0	0.0	0.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3.9	14.7	-
	生物系漂着物 計	3.9	14.7	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点 6、第 4 回調査 (2008 年 4 月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	7 破片類	0.0	0.0	1.0
	プラスチック類 計	0.0	0.0	1.0
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	0.5
	金属類 計	0.0	0.0	0.5
8 その他の人工物	1 木類	0.1	0.2	3.0
	その他の人工物 計	0.1	0.2	3.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.1	0.3	-
	生物系漂着物 計	0.1	0.3	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-10(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点1、第5回調査(2008年6月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.3	2.5
	2 プラボトル	0.2	2.2	8.8
	3 容器類	0.2	0.6	30.0
	4 ひも類・シート類	0.1	0.3	35.0
	5 雑貨類	0.1	0.1	22.5
	6 漁具	0.4	1.1	35.0
	7 破片類	0.4	0.9	281.3
	9 その他具体的に	0.1	0.7	66.3
	プラスチック類 計	1.7	6.3	481.3
2 ゴム類	2 風船	0.0	0.1	-
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	2.5
	6 その他具体的に	0.2	0.4	2.5
ゴム類 計	0.2	0.5	5.0	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	8.0	3.8
	3 発泡スチロールの破片	0.1	3.4	138.8
	4 魚箱(ト口箱)	0.1	3.8	1.3
	発泡スチロール類 計	0.2	15.1	143.8
4 紙類	2 包装	0.0	0.0	1.3
紙類 計	0.0	0.0	1.3	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.4	0.5	2.5
	3 ガラス破片	0.0	0.0	2.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.4	0.5	5.0
8 その他の人工物	3 オイルボール	0.0	0.0	7.5
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	2.5
その他の人工物 計	0.0	0.0	10.0	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	13.4	74.1	-
	2 海藻	3.7	41.3	-
生物系漂着物 計	17.1	115.3	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点2、第5回調査(2008年6月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.9
	2 プラボトル	0.7	3.3	6.1
	3 容器類	0.0	0.2	11.3
	4 ひも類・シート類	0.1	0.2	24.3
	5 雑貨類	0.1	0.5	15.7
	6 漁具	0.1	0.2	4.3
	7 破片類	0.2	0.7	100.0
	9 その他具体的に	0.1	0.3	17.4
	プラスチック類 計	1.3	5.4	180.0
2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	0.9
	6 その他具体的に	0.1	0.9	0.9
ゴム類 計	0.1	0.9	1.7	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.9
	3 発泡スチロールの破片	0.6	11.8	103.5
発泡スチロール類 計	0.6	11.8	104.3	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.2	0.9
	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.9
ガラス・陶磁器類 計	0.1	0.2	1.7	
7 金属類	1 缶	0.1	0.3	0.9
	金属類 計	0.1	0.3	0.9
8 その他の人工物	1 木類	6.1	45.2	2.6
	3 オイルボール	0.0	0.0	-
その他の人工物 計	6.2	45.2	2.6	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	6.1	29.1	-
	2 海藻	1.0	5.8	-
生物系漂着物 計	7.0	34.9	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点3、第5回調査(2008年6月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1	プラスチック類	2)プラボトル	0.1	4.0	3.8
		3)容器類	0.1	0.1	15.0
		4)ひも類・シート類	0.1	0.4	27.5
		5)雑貨類	0.0	0.1	3.8
		6)漁具	0.1	0.3	6.3
		7)破片類	0.3	0.7	171.3
		9)その他具体的に	0.0	1.0	10.0
		プラスチック類 計	0.8	6.7	237.5
3	発泡スチロール類	1)容器・包装等	0.0	0.0	1.3
		3)発泡スチロールの破片	0.1	7.1	77.5
		発泡スチロール類 計	0.1	7.1	78.8
6	ガラス・陶磁器類	1)ガラス	0.2	0.3	-
		3)ガラス破片	0.0	0.0	2.5
		ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.3	2.5
8	その他の人工物	1)木類	0.0	0.0	2.5
		3)オイルボール	0.0	0.0	3.8
		その他の人工物 計	0.0	0.0	6.3
9	生物系漂着物	1)流木、灌木等	7.5	46.3	-
		2)海藻	0.8	5.4	-
		生物系漂着物 計	8.3	51.6	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第5回調査(2008年6月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1	プラスチック類	1)袋類	0.0	0.0	0.8
		2)プラボトル	0.2	4.4	4.6
		3)容器類	0.1	0.2	13.8
		4)ひも類・シート類	0.0	0.1	15.4
		5)雑貨類	0.1	0.4	9.2
		6)漁具	0.1	0.4	4.6
		7)破片類	0.1	0.4	114.6
		9)その他具体的に	0.0	0.4	8.5
		プラスチック類 計	0.6	6.1	171.5
		2	ゴム類	2)風船	0.0
6)その他具体的に	0.1			0.2	0.8
ゴム類 計	0.1			0.2	1.5
3	発泡スチロール類	1)容器・包装等	0.0	0.0	3.1
		3)発泡スチロールの破片	0.0	0.6	33.8
		発泡スチロール類 計	0.0	0.6	36.9
6	ガラス・陶磁器類	1)ガラス	0.2	0.2	0.8
		3)ガラス破片	0.0	0.0	0.8
		ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.2	1.5
8	その他の人工物	1)木類	2.7	3.1	1.5
		3)オイルボール	0.0	0.0	6.2
		その他の人工物 計	2.7	3.1	7.7
9	生物系漂着物	1)流木、灌木等	0.8	6.3	-
		2)海藻	0.5	5.0	-
		生物系漂着物 計	1.3	11.3	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点5、第5回調査(2008年6月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.6
	3 容器類	0.0	0.0	0.6
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	0.6
	6 漁具	0.0	0.0	0.6
	7 破片類	0.0	0.0	7.5
	9 その他具体的に	0.0	0.0	6.9
	プラスチック類 計		0.0	0.1
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.1	1.9
	ゴム類 計	0.0	0.1	1.9
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	1.3
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.5	28.8
	発泡スチロール類 計	0.0	0.6	30.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.6
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	0.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3.1	17.0	-
	2 海藻	0.0	0.0	-
	生物系漂着物 計	3.1	17.0	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点6、第5回調査(2008年6月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	5 雑貨類	0.0	0.0	0.5
	7 破片類	0.0	0.0	4.0
	プラスチック類 計	0.0	0.0	4.5
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	0.5
	発泡スチロール類 計	0.0	0.0	0.5
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	1.0
8 その他の人工物	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	0.5
	その他の人工物 計	0.0	0.0	0.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.4	2.6	-
	2 海藻	0.0	0.0	-
	生物系漂着物 計	0.4	2.6	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-11(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点1、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	2 プラボトル	0.5	2.3	10.0	
	3 容器類	0.2	3.8	2.5	
	5 雑貨類	0.0	0.0	1.3	
	6 漁具	0.1	0.2	5.0	
	7 破片類	0.1	0.3	20.0	
	9 その他具体的に	0.0	0.3	5.0	
	プラスチック類 計	0.9	6.8	43.8	
	3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.4	5.0	25.0
	発泡スチロール類 計	0.4	5.0	25.0	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.2	2.2	5.0	
	3 ガラス破片	0.4	0.3	55.0	
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	1.3	
	ガラス・陶磁器類 計	1.6	2.5	61.3	
7 金属類	1 缶	0.1	0.5	1.3	
	4 金属片	0.0	0.0	2.5	
	金属類 計	0.1	0.5	3.8	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3.8	10.6	-	
	2 海藻	0.5	5.4	-	
生物系漂着物 計	4.3	16.1	-		

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-11(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点2、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.9
	2 プラボトル	0.1	1.4	1.7
	3 容器類	0.0	0.1	2.6
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	0.9
	5 雑貨類	0.0	0.0	0.9
	6 漁具	0.2	0.7	1.7
	7 破片類	0.0	0.1	11.3
	9 その他具体的に	0.0	0.0	0.9
	プラスチック類 計	0.3	2.2	20.9
3 発泡スチロール類	2 ブイ	0.0	0.1	0.9
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.3	16.5
	発泡スチロール類 計	0.1	0.4	17.4
4 紙類	1 容器類	0.0	0.0	0.9
	紙類 計	0.0	0.0	0.9
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.5	0.4	46.1
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	0.9
	ガラス・陶磁器類 計	0.5	0.4	47.0
7 金属類	1 缶	0.0	0.5	1.7
	4 金属片	0.0	0.0	0.9
	金属類 計	0.0	0.5	2.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.4	2.2	-
	2 海藻	2.2	14.0	-
生物系漂着物 計	2.6	16.1	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-11(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点3、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	7 破片類	0.1	0.2	11.3
	9 その他具体的に	0.1	0.3	2.5
	プラスチック類 計	0.1	0.4	13.8
2 ゴム類	6 その他具体的に	0.3	1.5	2.5
	ゴム類 計	0.3	1.5	2.5
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	1.0	7.5
	発泡スチロール類 計	0.0	1.0	7.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.6	1.0	2.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.6	1.0	2.5
8 その他の人工物	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.3
	その他の人工物 計	0.0	0.0	1.3
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.5	12.5	-
	2 海藻	1.1	14.3	-
	生物系漂着物 計	3.6	26.8	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-11(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	2 プラボトル	0.1	1.5	1.5
	3 容器類	0.0	0.1	1.5
	5 雑貨類	0.0	0.0	1.5
	7 破片類	0.1	0.1	17.7
	9 その他具体的に	0.0	0.2	3.1
	プラスチック類 計	0.2	1.9	25.4
	2 ゴム類	6 その他具体的に	0.1	0.3
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	0.8
	2 フイ	0.1	0.5	3.1
	3 発泡スチロールの破片	0.1	3.1	13.1
	発泡スチロール類 計	0.2	3.6	16.9
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.3	0.8
	3 ガラス破片	0.1	0.1	10.8
	ガラス・陶磁器類 計	0.3	0.4	11.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.4	3.4	-
	2 海藻	2.2	21.6	-
	生物系漂着物 計	2.6	25.0	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-11(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点5、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.3
	2 プラボトル	0.1	1.9	2.5
	3 容器類	0.0	0.0	2.5
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	1.3
	5 雑貨類	0.0	0.0	1.3
	6 漁具	0.0	0.0	1.3
	7 破片類	0.0	0.1	27.5
	9 その他具体的に	0.0	0.0	0.6
	プラスチック類 計		0.2	2.1
3 発泡スチロール類	2 ブイ	0.0	0.0	0.6
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.6	20.6
	発泡スチロール類 計	0.0	0.6	21.3
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.9
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	1.9
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	0.6
	その他の人工物 計	0.0	0.0	0.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.0	5.3	-
	2 海藻	1.4	12.5	-
生物系漂着物 計		2.4	17.8	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05/未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-11(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点6、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	3 容器類	0.0	0.2	0.5
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	0.5
	プラスチック類 計	0.0	0.2	1.0
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.0
	ゴム類 計	0.0	0.0	1.0
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.5	6.0
	発泡スチロール類 計	0.0	0.5	6.0
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	0.5
	その他の人工物 計	0.0	0.0	0.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.8	6.5	-
	2 海藻	0.3	4.2	-
生物系漂着物 計		2.0	10.7	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05/未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

## 1.6 分類結果（小分類）

### 1.6.1 石垣島

第1回調査～第6回調査(2007年10月～2008年10月)の共通調査において回収した漂着ゴミの分類結果（小分類）を表 1.6-1～表 1.6-5 に示す。

表 1.6-1(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第1回調査(2007年10月))

地域	沖縄県石垣市地域(石垣島)					
	回収面積(m <sup>2</sup> )					
	1300.0					
	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類						
1. 袋類						
1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		2	1			1
2. スーパー・コンビニの袋						
3. お菓子の袋		1	1			
4. 6パックホルダー						
5. 農薬・肥料袋						
6. その他の袋	1	4		1	1	
2. プラボトル						
1. 飲料用(ペットボトル)			53	34	5	7
2. 飲料用(ペットボトル以外)						
3. 洗剤、漂白剤				2		
4. 市販薬品(農薬含む)						
5. 化粧品容器						
6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
7. その他のプラボトル		1	30	4	4	1
3. 容器類						
1. カップ、食器		2		1		
2. 食品の容器						
3. 食品トレイ			3		1	
4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	1				1	
5. ふた・キャップ	6	2	24	1	23	20
6. その他の容器類		1	6	2		5
4. ひも類・シート類						
1. ひも(ねじれ無し)					2	2
2. ロープ(ねじれ有り)	5	1	14	3	24	26
3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)			3	1	2	2
4. シート状プラスチック(ブルーシート)		1				
5. 雑貨類						
1. ストロー			1		9	3
2. タバコのフィルター						
3. ライター			3			13
4. おもちゃ			1	1		
5. 文房具	1	2			1	2
6. 苗木ポット						
7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)						
8. その他の雑貨類		2	4	1	2	123
6. 漁具						
1. 釣り糸					2	1
2. 釣りのルアー・浮き	1					
3. ブイ	1		58	22	1	24
4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)				1		1
5. 魚網						
6. かご漁具			1		1	1
7. カキ養殖用パイプ						
8. カキ養殖用コード						
9. 釣りえさ袋・容器						
10. その他の漁具			1	1		
7. 破片類						
1. シートや袋の破片(シートの破片)					1	1
2. シートや袋の破片(袋の破片)	2		7	1	8	22
3. プラスチックの破片	31	27	157	5	58	141
4. 漁具の破片						
5. ペットボトルラベルの破片						
8. レジンベレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
1. 燃え殻	1		1		1	8
2. コード配線類	1	1			1	2
3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
4. ウレタン	2	2	40	10	8	19
5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
6. 不明	2	1	7		2	
2. ゴム類						
1. ボール			1			
2. 風船						
3. ゴム手袋						
4. 輪ゴム						
5. ゴムの破片		1	2		1	1
6. その他具体的に						
1. ゴムサンダル						
2. 複合素材サンダル	1	1	23	2		10
3. くつ・靴底				1		

表 1.6-1(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1300.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ			3	1		
	2.飲料用カップ						3
	3.弁当・ラーメン等容器						
	4.梱包資材				1	1	1
	2.パイ			18	5		7
	3.発泡スチロールの破片	9	9	466	97	25	139
	4.魚箱(ト口箱)				1		
	5.その他具体的に						
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片	1					1
5.その他具体的に							
	1.タバコの吸殻		4				1
	2.菓巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手						3	
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器			4		1	5
	2.食品用容器					2	
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)			1			1
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ	1					
3.ガラス破片		16	2	202	26	18	3
4.陶磁器類破片			2			2	
5.その他具体的に		2		3		3	1
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶			6		1	2
	2.スチール製飲料用缶						
	3.食品用缶						
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶						
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ				2		1
	2.プルタブ			2			1
	3.針金	2		4			
	4.釘(くぎ)	1				1	1
	5.電池	1				1	

表 1.6-1(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1300.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.金属片							
	1.金属片		1	3	1	7	1
	2.アルミホイル・アルミ箔				1		
5.その他							
	1.コード配線類						
8.その他の人工物							
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)	3	2	10	3		3
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)						
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に		1	1			1
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール					4	7
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器						
	2.バイアル						
	3.アンプル						
	4.点滴バック						
	5.錠剤バック		1				2
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンのアプリケーター						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.生物系漂着物							
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	0	0	0	14	1	0
	2.流木						
	2.海藻	0	0	0		0	0
	3.その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に			1			

表 1.6-1(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1300.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.01	0.00			0.00
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋		0.00	0.00			
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋	0.00	0.00		0.02	0.00	
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)			2.06	1.16	0.14	0.25
	2. 飲料用(ペットボトル以外)						
	3. 洗剤、漂白剤				0.20		
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器						
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル	0.00	0.73	0.32	0.10	0.03	
3. 容器類							
	1. カップ、食器		0.02		0.01		
	2. 食品の容器						
	3. 食品トレイ			0.03		0.00	
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.01				0.00	
	5. ふた・キャップ	0.02	0.01	0.11	0.00	0.13	0.10
	6. その他の容器類		0.00	0.12	0.04		1.90
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)					0.00	0.00
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.08	0.00	1.72	6.34	0.16	7.80
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)			0.02	0.05	0.00	0.00
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)	0.00					
5. 雑貨類							
	1. ストロー			0.00		0.00	0.00
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター			0.03			0.03
	4. おもちゃ			0.02	0.07		
	5. 文房具	0.00	0.01			0.00	0.02
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)						
	8. その他の雑貨類		0.01	0.05	0.00	0.03	0.13
6. 漁具							
	1. 釣り糸					0.01	0.00
	2. 釣りのルアー・浮き	0.01					
	3. ブイ	0.01		3.95	5.40	0.89	5.27
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網				0.86		0.17
	6. かご漁具			0.03		0.04	0.03
	7. カキ養殖用パイプ						
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器						
	10. その他の漁具			0.30	0.22		
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)					0.00	0.00
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.01		0.06	0.00	0.04	1.34
	3. プラスチックの破片	0.44	0.04	1.72	0.90	0.52	0.60
	4. 漁具の破片						
	5. ペットボトルラベルの破片						
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	0.16		0.00		0.02	0.31
	2. コード配線類	0.01	0.00			0.00	0.00
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	0.01	0.02	1.50	0.24	0.06	0.23
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明	0.40	0.03	0.01		0.00	
2. ゴム類							
1. ボール							
	1. ボール			0.04			
2. 風船							
3. ゴム手袋							
4. 輪ゴム							
	5. ゴムの破片		0.00	0.03		0.02	0.00
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル						
	2. 複合素材サンダル	0.04	0.09	1.66	0.43		0.67
	3. くつ・靴底				0.34		

表 1.6-1(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1300.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.	発泡スチロール類						
	1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ			0.01	0.00		
	2. 飲料用カップ						0.00
	3. 弁当・ラーメン等容器						
	4. 梱包資材				0.00	0.00	0.00
	2. ブイ			1.36	0.29		0.07
	3. 発泡スチロールの破片	0.01	0.01	3.01	1.27	0.20	0.18
	4. 魚箱(ト口箱)				0.17		
	5. その他具体的に						
4.	紙類						
	1. 容器類						
	1. 紙コップ						
	2. 飲料用紙パック						
	3. 紙皿						
	2. 包装						
	1. 紙袋						
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3. 菓子類包装紙						
	4. 段ボール(箱、板等)						
	5. ボール紙箱						
	3. 花火の筒						
	4. 紙片等						
	1. 新聞、雑誌、広告						
	2. ティッシュ、鼻紙						
	3. 紙片	0.00					0.00
	5. その他具体的に						
	1. タバコの吸殻		0.00				0.00
	2. 葉巻などの吸い口						
5.	布類						
	1. 衣服類						
	2. 軍手					0.12	
	3. 布片						
	4. 糸、毛糸						
	5. 布ひも						
	6. その他具体的に						
	1. 毛布・カーペット						
	2. 覆い(シート類)						
6.	ガラス・陶磁器類						
	1. ガラス						
	1. 飲料用容器			1.01		0.42	0.82
	2. 食品用容器					0.63	
	3. 化粧品容器						
	4. 市販薬品(農薬含む)容器						
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)						
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7. 電球(金属部のみも含む)			0.06			0.05
	2. 陶磁器類						
	1. 食器						
	2. タイル・レンガ	0.13					
	3. ガラス破片	0.19	0.02	0.57	0.37	0.12	0.04
	4. 陶磁器類破片		0.10			0.08	
	5. その他具体的に	0.20		0.45		0.39	0.12
7.	金属類						
	1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶			0.13		0.02	0.12
	2. スチール製飲料用缶						
	3. 食品用缶						
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5. 潤滑油缶・ボトル						
	6. ドラム缶						
	7. その他の缶						
	2. 釣り用品						
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)						
	2. おもり						
	3. その他の釣り用品						
	3. 雑貨類						
	1. ふた・キャップ				0.03		0.00
	2. プルタブ			0.00			0.00
	3. 針金	0.04		0.05			
	4. 釘(くぎ)	0.00				0.00	0.00
	5. 電池	0.01				0.10	

表 1.6-1(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1300.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.金属片							
	1.金属片		0.01	0.08	0.00	0.07	0.00
	2.アルミホイル・アルミ箔				0.02		
5.その他							
	1.コード配線類						
8.その他の人工物							
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)	0.39	0.17	5.20	5.40		6.83
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)						
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に		0.19	0.00			1.86
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール					0.06	0.12
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器						
	2.バイアル						
	3.アンプル						
	4.点滴バック						
	5.錠剤バック		0.00				0.00
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンのアプリケーター						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.生物系漂着物							
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	5.99	3.29	28.90	2.69	5.30	22.20
	2.流木						
	2.海藻	0.34	0.07	0.64		0.04	1.23
	3.その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に			1.40			

表 1.6-1(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1300.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.03	0.00			0.00
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋		0.00	0.00			
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋	0.01	0.00		0.20	0.00	
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)			58.24	25.50	2.70	3.30
	2. 飲料用(ペットボトル以外)						
	3. 洗剤、漂白剤				2.00		
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器						
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル	0.01	10.50	6.00	1.23	0.25	
3. 容器類							
	1. カップ、食器		0.15		0.20		
	2. 食品の容器						
	3. 食品トレイ			0.92		0.20	
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.01				0.00	
	5. ふた・キャップ	0.11	0.02	0.61	0.01	0.31	0.56
	6. その他の容器類		0.01	2.00	0.40		28.80
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)					0.00	0.00
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.30	0.02	3.11	34.15	1.02	45.01
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)			0.20	0.10	0.00	0.03
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)		0.00				
5. 雑貨類							
	1. ストロー			0.00		0.01	0.00
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター			0.10			0.06
	4. おもちゃ			0.15	0.20		
	5. 文房具	0.00		0.02		0.00	0.04
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)						
	8. その他の雑貨類		0.02	0.48	0.00	0.02	1.07
6. 漁具							
	1. 釣り糸					0.03	0.00
	2. 釣りのルアー・浮き	0.15					
	3. ブイ	0.01		15.08	22.24	9.00	32.34
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網				10.00		1.50
	6. かご漁具			0.80		0.02	0.10
	7. カキ養殖用パイプ						
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器						
	10. その他の漁具			0.30	1.00		
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)					0.00	0.00
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.05		0.23	0.00	0.30	14.18
	3. プラスチックの破片	0.81	0.10	10.10	9.01	2.05	2.32
	4. 漁具の破片						
	5. ペットボトルラベルの破片						
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	0.20		0.00		0.01	1.50
	2. コード配線類	0.00	0.00			0.00	0.00
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	0.02	0.14	11.75	5.03	0.75	1.56
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明	2.50	0.05	0.03		0.00	
2. ゴム類							
1. ボール							
	1. ボール			0.15			
2. 風船							
3. ゴム手袋							
4. 輪ゴム							
	5. ゴムの破片		0.00	0.11		0.05	0.00
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル						
	2. 複合素材サンダル	0.08	0.20	10.50	2.00		3.50
	3. くつ・靴底				2.00		

表 1.6-1(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月))

地域	沖縄県石垣市地域(石垣島)						
	回収面積(m <sup>2</sup> )						
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類		1300.0					
1.容器・包装等							
1.食品トレイ			0.25	0.20			
2.飲料用カップ							0.03
3.弁当・ラーメン等容器							
4.梱包資材					0.00	0.00	0.03
2.ブイ			7.61	3.15			1.64
3.発泡スチロールの破片		0.35	0.17	163.50	86.20	4.25	5.09
4.魚箱(ト口箱)				20.00			
5.その他具体的に							
4.紙類							
1.容器類							
1.紙コップ							
2.飲料用紙パック							
3.紙皿							
2.包装							
1.紙袋							
2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)							
3.菓子類包装紙							
4.段ボール(箱、板等)							
5.ボール紙箱							
3.花火の筒							
4.紙片等							
1.新聞、雑誌、広告							
2.ティッシュ、鼻紙							
3.紙片		0.00					0.00
5.その他具体的に							
1.タバコの吸殻			0.00				0.00
2.菓巻などの吸い口							
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手						0.23	
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
1.毛布・カーペット							
2.覆い(シート類)							
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
1.飲料用容器				1.49		0.72	2.00
2.食品用容器						1.30	
3.化粧品容器							
4.市販薬品(農薬含む)容器							
5.食器(コップ、ガラス皿等)							
6.蛍光灯(金属部のみも含む)							
7.電球(金属部のみも含む)				0.25			0.06
2.陶磁器類							
1.食器							
2.タイル・レンガ		0.70					
3.ガラス破片		0.13	0.02	0.62	0.22	0.04	0.03
4.陶磁器類破片			0.08			0.02	
5.その他具体的に		0.20		0.68		0.29	0.08
7.金属類							
1.缶							
1.アルミ製飲料用缶				2.10		0.35	0.65
2.スチール製飲料用缶							
3.食品用缶							
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)							
5.潤滑油缶・ボトル							
6.ドラム缶							
7.その他の缶							
2.釣り用品							
1.釣り針(糸のついたものを含む)							
2.おもり							
3.その他の釣り用品							
3.雑貨類							
1.ふた・キャップ					0.02		0.00
2.プルタブ				0.00			0.00
3.針金		0.03		0.02			
4.釘(くぎ)		0.00				0.00	0.00
5.電池		0.01				0.03	

表 1.6-1(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1300.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.金属片							
	1.金属片		0.03	0.20	0.00	0.38	0.00
	2.アルミホイル・アルミ箔				0.10		
5.その他							
	1.コード配線類						
8.その他の人工物							
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)	0.98	0.30	16.31	10.00		13.78
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)						
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に		0.24	0.00			1.00
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール					0.05	0.17
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器						
	2.バイアル						
	3.アンプル						
	4.点滴バック						
	5.錠剤バック		0.00				0.00
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンのアプリケーター						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.生物系漂着物							
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	19.88	18.27	111.65	7.13	24.16	73.08
	2.流木						
	2.海藻	4.95	0.15	3.93		0.42	22.65
	3.その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に			1.32			

表 1.6-2(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第2回調査(2007年12月))

地域 回収面積(m <sup>2</sup> )	沖縄県石垣市地域(石垣島)					
	1327.5					
	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1.プラスチック類						
1.1.袋類						
1.1.1.食品用・包装用(食品の包装・容器)					3	
1.1.2.スーパー・コンビニの袋						1
1.1.3.お菓子の袋		1			6	
1.1.4.6パックホルダー						
1.1.5.農薬・肥料袋						
1.1.6.その他の袋					3	1
2.プラボトル						
2.1.飲料用(ペットボトル)		1	2	5	23	7
2.2.飲料用(ペットボトル以外)						2
2.3.洗剤、漂白剤						1
2.4.市販薬品(農薬含む)						
2.5.化粧品容器					3	
2.6.食品用(マヨネーズ・醤油等)						
2.7.その他のプラボトル	1	1	1	1	8	8
3.容器類						
3.1.カップ、食器					3	
3.2.食品の容器			4		23	3
3.3.食品トレイ						
3.4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)			1			
3.5.ふた・キャップ	1	4	17	7	78	89
3.6.その他の容器類	2		3		9	5
4.ひも類・シート類						
4.1.ひも(ねじれ無し)		1				2
4.2.ロープ(ねじれ有り)	1		4	2	144	1
4.3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)			8	1	30	8
4.4.シート状プラスチック(ブルーシート)				36		32
5.雑貨類						
5.1.ストロー			17	1	64	31
5.2.タバコのフィルター						
5.3.ライター			6	1	1	5
5.4.おもちゃ			2		3	
5.5.文房具	1		6		2	2
5.6.苗木ポット					2	
5.7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			4		5	4
5.8.その他の雑貨類		2	1		4	
6.漁具						
6.1.釣り糸						
6.2.釣りのルアー・浮き			1			1
6.3.フイ	6		20	5		17
6.4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)				1		
6.5.魚網						
6.6.かご漁具					6	4
6.7.カキ養殖用パイプ						
6.8.カキ養殖用コード						
6.9.釣りえさ袋・容器			1			
6.10.その他の漁具	1					
7.破片類						
7.1.シートや袋の破片(シートの破片)					25	
7.2.シートや袋の破片(袋の破片)		2	13	1	71	16
7.3.プラスチックの破片	3	12	137	46	347	461
7.4.漁具の破片	1					1
7.5.ペットボトルラベルの破片			3		1	1
8.レジンペレット(プラスチック粒)						
9.その他具体的に						
9.1.燃え殻		4	5	1	5	6
9.2.コード配線類			1		1	
9.3.栗きょう(猟銃の弾丸の殻)						
9.4.ウレタン	10	2	56	18	9	45
9.5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
9.6.不明			3	1	5	
2.ゴム類						
2.1.ボール						
2.2.風船						
2.3.ゴム手袋					1	
2.4.輪ゴム						
2.5.ゴムの破片						3
2.6.その他具体的に						
2.6.1.ゴムサンダル						
2.6.2.複合素材サンダル	2		8	1		
2.6.3.くつ・靴底						9

表 1.6-2(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第2回調査(2007年12月))

地域	沖縄県石垣市地域(石垣島)						
	回収面積(m <sup>2</sup> )						
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
1.食品トレイ							
2.飲料用カップ							
3.弁当・ラーメン等容器							1
4.梱包資材				24		1	12
2.フイ		1		7		1	2
3.発泡スチロールの破片		25	6	532	42	32	327
4.魚箱(トロ箱)				2			4
5.その他具体的に						1	
4.紙類							
1.容器類							
1.紙コップ							
2.飲料用紙パック							
3.紙皿							
2.包装							
1.紙袋							
2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)							3
3.菓子類包装紙							1
4.段ボール(箱、板等)							
5.ボール紙箱							
3.花火の筒							
4.紙片等							
1.新聞、雑誌、広告							
2.ティッシュ、鼻紙							
3.紙片			1				1
5.その他具体的に							
1.タバコの吸殻			2				
2.葉巻などの吸い口							
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手						1	
3.布片				1		1	
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
1.毛布・カーペット							
2.覆い(シート類)							
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
1.飲料用容器		1		1			3
2.食品用容器		1					1
3.化粧品容器							1
4.市販薬品(農薬含む)容器				1			1
5.食器(コップ、ガラス皿等)							
6.蛍光灯(金属部のみも含む)				1			
7.電球(金属部のみも含む)							1
2.陶磁器類							
1.食器							
2.タイル・レンガ							
3.ガラス破片		4		72	31	14	1
4.陶磁器類破片				2			5
5.その他具体的に		1					5
7.金属類							
1.缶							
1.アルミ製飲料用缶				1		2	1
2.スチール製飲料用缶							
3.食品用缶							
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)							
5.潤滑油缶・ボトル							
6.ドラム缶							
7.その他の缶							
2.釣り用品							
1.釣り針(糸のついたものを含む)							
2.おもり							
3.その他の釣り用品							
3.雑貨類							
1.ふた・キャップ			1			1	
2.プルタブ							
3.針金							
4.釘(くぎ)							
5.電池							

表 1.6-2(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第2回調査(2007年12月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1327.5					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.	金属片						
	1.金属片	1			2	3	
	2.アルミホイル・アルミ箔						
5.	その他						
	1.コード配線類						
8.	その他の人工物						
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)			9	1		
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)						
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に						
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					1	
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール					3	
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)			1		1	
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器						2
	2.バイアル						2
	3.アンプル	1					
	4.点滴パック						
	5.錠剤パック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						1
	8.タンポンのアプリケーター						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						2
	6.その他具体的に						
	1.単製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.	生物系漂着物						
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	1	51	0	62	232	0
	2.流木	1					
	2.海藻	1	2	0		2	0
	3.その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-2(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年12月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1327.5					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)					0.00	
	2. スーパー・コンビニの袋						0.00
	3. お菓子の袋		0.00			0.01	
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋					0.14	0.00
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)		0.05	0.04	0.11	0.94	0.42
	2. 飲料用(ペットボトル以外)						0.03
	3. 洗剤、漂白剤						0.06
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器					0.03	
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル	0.01	0.00	0.01	0.04	0.18	0.67
3. 容器類							
	1. カップ、食器					0.01	
	2. 食品の容器			0.03			0.00
	3. 食品トレイ					0.09	
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)			0.00			
	5. ふた・キャップ	0.00	0.01	0.07	0.02	0.44	0.31
	6. その他の容器類	0.01		0.98		0.31	7.31
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)		0.00				0.00
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.01		0.24	0.03	0.80	0.01
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)			0.01	0.00	0.05	0.03
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)				0.95		0.20
5. 雑貨類							
	1. ストロー			0.01	0.00	0.06	0.13
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター			0.07	0.01	0.01	0.02
	4. おもちゃ			0.01		0.03	
	5. 文房具	0.03		0.02		0.00	0.01
	6. 苗木ポット					0.10	
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			0.05		0.03	0.02
	8. その他の雑貨類		0.00	0.00		0.07	
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き			0.00			0.02
	3. プイ	0.21		1.55	0.31		0.34
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)				0.01		
	5. 魚網						
	6. かご漁具					0.15	0.09
	7. カキ養殖用パイプ						
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器			0.00			
	10. その他の漁具	0.02					
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)					0.04	
	2. シートや袋の破片(袋の破片)		0.00	0.01	0.00	0.17	0.03
	3. プラスチックの破片	0.13	0.01	0.79	0.11	1.89	5.23
	4. 漁具の破片	0.00					0.05
	5. ペットボトルラベルの破片			0.00		0.00	0.00
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻		0.01	0.14	0.07	0.09	0.14
	2. コード配線類			0.00		0.01	
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	0.16	0.00	0.88	0.09	0.01	0.08
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明			0.01	0.04	0.19	
2. ゴム類							
	1. ボール						
	2. 風船						
	3. ゴム手袋					0.05	
	4. 輪ゴム						
	5. ゴムの破片						0.04
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル						
	2. 複合素材サンダル	0.23		0.65	0.16		
	3. くつ・靴底						0.59

表 1.6-2(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年12月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1327.5					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ						
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器						0.00
	4.梱包資材					0.00	0.01
	2.フイ	0.05		0.02		0.97	2.02
	3.発泡スチロールの破片	0.38	0.00	1.35	0.14	0.18	0.20
	4.魚箱(ト口箱)			0.51			0.08
	5.その他具体的に					0.00	
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						0.02
	3.菓子類包装紙						0.00
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片		0.00				0.00
5.その他具体的に							
	1.タバコの吸殻		0.00				
	2.葉巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手						0.04	
3.布片				0.02		0.00	
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	0.31		0.07			0.38
	2.食品用容器	0.22					0.09
	3.化粧品容器						0.01
	4.市販薬品(農薬含む)容器			0.59			0.01
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)			0.00			
	7.電球(金属部のみも含む)						0.01
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		0.07		0.33	0.31	0.19	0.01
4.陶磁器破片				0.06			0.21
5.その他具体的に		0.32					0.36
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶			0.03		0.04	0.01
	2.スチール製飲料用缶						
	3.食品用缶						
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶						
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ		0.00			0.00	
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-2(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年12月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1327.5					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片	0.01			0.01	0.03	
	2. アルミホイール・アルミ箔						
5. その他							
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
	1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)			1.00	0.94		
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)						
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					0.45	
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール					0.02	
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)			0.37		0.58	
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器						0.04
	2. バイアル						0.11
	3. アンブル	0.01					
	4. 点滴パック						
	5. 錠剤パック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						0.00
	8. タンポンのアプリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						0.00
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	4.29	0.94	13.63	9.59	6.10	29.61
	2. 流木	0.00					
	2. 海藻	0.06	0.04	2.36		0.36	0.22
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-2(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年12月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1327.5					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)					0.06	
	2. スーパー・コンビニの袋						0.02
	3. お菓子の袋		0.01			0.03	
	4. 6バックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋					1.01	0.01
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)		0.50	0.90	2.70	16.55	8.00
	2. 飲料用(ペットボトル以外)						0.15
	3. 洗剤、漂白剤						0.70
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器					0.21	
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル	0.04	0.02	0.02	0.20	3.71	7.20
3. 容器類							
	1. カップ、食器					0.02	
	2. 食品の容器			0.65		1.69	0.04
	3. 食品トレイ						
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)			0.03			
	5. ふた・キャップ	0.00	0.04	0.19	0.04	1.22	1.70
	6. その他の容器類	0.04		11.90		3.41	81.15
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)		0.01				0.00
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.03		1.50	0.18	3.95	0.02
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)			0.11	0.00	0.25	0.10
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)				14.00		2.00
5. 雑貨類							
	1. ストロー			0.08	0.00	1.50	0.29
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター			0.18	0.03	0.01	0.05
	4. おもちゃ			0.01		0.10	
	5. 文房具	0.06		0.08		0.01	0.04
	6. 苗木ポット					2.30	
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			0.13		0.18	0.07
	8. その他の雑貨類		0.00	0.01		0.22	
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き			0.02			0.05
	3. フイ	0.70		8.24	0.75		1.20
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)				0.02		
	5. 魚網						
	6. かご漁具					3.06	0.20
	7. カキ養殖用パイプ						
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器			0.10			
	10. その他の漁具	0.10					
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)					0.40	
	2. シートや袋の破片(袋の破片)		0.00	0.08	0.00	2.02	0.17
	3. プラスチックの破片	0.06	0.01	4.14	0.26	11.77	28.07
	4. 漁具の破片	0.02					0.10
	5. ペットボトルラベルの破片			0.02		0.00	0.01
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻		0.01	0.19	0.20	0.15	0.70
	2. コード配線類			0.01		0.01	
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	0.27	0.03	17.30	0.55	0.10	0.95
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明			0.16	0.10	1.31	
2. ゴム類							
	1. ボール						
	2. 風船						
	3. ゴム手袋					0.08	
	4. 輪ゴム						
	5. ゴムの破片						0.05
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル						
	2. 複合素材サンダル	0.40		3.50	0.20		
	3. くつ・靴底						4.00

表 1.6-2(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年12月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1327.5					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.	発泡スチロール類						
	1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ						
	2. 飲料用カップ						
	3. 弁当・ラーメン等容器						0.05
	4. 梱包資材			0.80		0.00	2.01
	2. ブイ	0.25		53.61		55.39	99.34
	3. 発泡スチロールの破片	9.01	0.03	60.80	9.01	7.06	9.00
	4. 魚箱(ト口箱)			2.00			6.00
	5. その他具体的に					0.00	
4.	紙類						
	1. 容器類						
	1. 紙コップ						
	2. 飲料用紙パック						
	3. 紙皿						
	2. 包装						
	1. 紙袋						
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						0.20
	3. 菓子類包装紙						0.00
	4. 段ボール(箱、板等)						
	5. ボール紙箱						
	3. 花火の筒						
	4. 紙片等						
	1. 新聞、雑誌、広告						
	2. ティッシュ、鼻紙						
	3. 紙片		0.00				0.01
	5. その他具体的に						
	1. タバコの吸殻		0.00				
	2. 葉巻などの吸い口						
5.	布類						
	1. 衣服類						
	2. 軍手					0.10	
	3. 布片			0.10		0.01	
	4. 糸、毛糸						
	5. 布ひも						
	6. その他具体的に						
	1. 毛布・カーペット						
	2. 覆い(シート類)						
6.	ガラス・陶磁器類						
	1. ガラス						
	1. 飲料用容器	0.25		0.10			0.61
	2. 食品用容器	0.25					0.05
	3. 化粧品容器						0.02
	4. 市販薬品(農薬含む)容器			1.00			0.02
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)						
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)			0.01			
	7. 電球(金属部のみも含む)						0.02
	2. 陶磁器類						
	1. 食器						
	2. タイル・レンガ						
	3. ガラス破片	0.03		0.22	0.22	0.14	0.00
	4. 陶磁器類破片			0.04			0.06
	5. その他具体的に	0.50					0.40
7.	金属類						
	1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶			0.25		0.70	0.05
	2. スチール製飲料用缶						
	3. 食品用缶						
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5. 潤滑油缶・ボトル						
	6. ドラム缶						
	7. その他の缶						
	2. 釣り用品						
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)						
	2. おもり						
	3. その他の釣り用品						
	3. 雑貨類						
	1. ふた・キャップ		0.01			0.01	
	2. プルタブ						
	3. 針金						
	4. 釘(くぎ)						
	5. 電池						

表 1.6-2(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年12月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1327.5					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片	0.01			0.00	0.02	
	2. アルミホイール・アルミ箔						
5. その他							
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
	1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)			3.40	3.00		
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)						
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					10.00	
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール					0.03	
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)			0.20		0.25	
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器						0.07
	2. バイアル						0.20
	3. アンブル	0.02					
	4. 点滴バック						
	5. 錠剤バック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						0.01
	8. タンボンのアプリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						0.03
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	24.00	2.17	65.15	56.00	41.81	150.26
	2. 流木	0.01					
	2. 海藻	0.25	0.27	5.61		2.01	4.83
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-3(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1340.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1.プラスチック類							
1.袋類							
	1.食品用・包装用(食品の包装・容器)			1		4	2
	2.スーパー・コンビニの袋						
	3.お菓子の袋					7	2
	4.6パックホルダー						
	5.農薬・肥料袋						
	6.その他の袋			2	1	10	2
2.プラボトル							
	1.飲料用(ペットボトル)	10	2	21	11	21	16
	2.飲料用(ペットボトル以外)				1		5
	3.洗剤・漂白剤						
	4.市販薬品(農薬含む)				1		
	5.化粧品容器	1		1			
	6.食品用(マヨネーズ・醤油等)						1
	7.その他のプラボトル	7		3		3	2
3.容器類							
	1.カップ、食器						
	2.食品の容器			5		3	2
	3.食品トレイ				1		1
	4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5.ふた・キャップ	7	2	62	1	50	45
	6.その他の容器類	1		6	1	7	3
4.ひも類・シート類							
	1.ひも(ねじれ無し)						10
	2.ロープ(ねじれ有り)	3		11	2	62	10
	3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	1		2		4	9
	4.シート状プラスチック(ブルーシート)						2
5.雑貨類							
	1.ストロー			6		27	31
	2.タバコのフィルター						
	3.ライター	1		3		2	1
	4.おもちゃ					1	2
	5.文房具						4
	6.苗木ポット					1	1
	7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			2		3	3
	8.その他の雑貨類			2		1	
6.漁具							
	1.釣り糸						
	2.釣りのルアー・浮き			1			1
	3.ブイ	10		19	3	13	4
	4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)					1	
	5.魚網						
	6.かご漁具	1				3	1
	7.カキ養殖用パイプ			2		16	8
	8.カキ養殖用コード						2
	9.釣りえさ袋・容器					1	1
	10.その他の漁具						1
7.破片類							
	1.シートや袋の破片(シートの破片)			1			
	2.シートや袋の破片(袋の破片)		6	2		55	27
	3.プラスチックの破片	13	37	401	18	572	825
	4.漁具の破片	13				2	
	5.ペットボトルラベルの破片					6	3
8.レジンベレット(プラスチック粒)							
9.その他具体的に							
	1.燃え殻	3	2	5		4	5
	2.コード配線類					1	
	3.薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4.ウレタン	27	3	94	13	37	20
	5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6.不明				1		2
2.ゴム類							
	1.ボール						
	2.風船					1	
	3.ゴム手袋						
	4.輪ゴム					1	
	5.ゴムの破片			6		21	1
6.その他具体的に							
	1.ゴムサンダル						
	2.複合素材サンダル		1	10	1		
	3.くつ・靴底					1	

表 1.6-3(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1340.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ						
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器						1
	4.梱包資材			9		1	6
	2.パイ	7	2	8	3	14	5
	3.発泡スチロールの破片	50	4	176	37	90	113
	4.魚箱(ト口箱)			1	1		
	5.その他具体的に						
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						2
	5.ボール紙箱						
	3.花火の筒						
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片						2
	5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻						
	2.葉巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手						1	
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	1		1	1	3	2
	2.食品用容器				1		1
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						1
	5.食器(コップ、ガラス皿等)	1					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)	3	2	1		3	
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ					1	
3.ガラス破片		9		92	4	21	2
4.陶磁器類破片							
5.その他具体的に		2					2
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶					1	
	2.スチール製飲料用缶					2	3
	3.食品用缶			1		1	
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					2	
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶					1	
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ		3	1		4	3
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-3(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1340.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片			5			
	2. アルミホイル・アルミ箔						
5. その他							
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
	1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	2	3	10	3	5	8
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸		1				
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)		10				2
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に	1		2			1
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール			1		3	
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器						1
	2. バイアル			1			
	3. アンブル						
	4. 点滴バック						
	5. 錠剤バック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンポンのアプリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						1
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	0	80	0	1	0	0
	2. 流木	0		3		1	
	2. 海藻	0	0	0		0	0
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-3(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1340.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)			0.00		0.02	0.00
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋					0.01	0.00
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋			0.02	0.00	0.04	0.06
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.48	0.05	0.72	0.44	1.02	0.58
	2. 飲料用(ペットボトル以外)				0.04		0.25
	3. 洗剤・漂白剤						
	4. 市販薬品(農薬含む)				0.01		
	5. 化粧品容器	0.03		0.08			
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						0.09
	7. その他のプラボトル	0.31		0.09		0.27	1.41
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器			0.02		0.01	0.02
	3. 食品トレイ				0.03		0.03
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	0.04	0.00	0.18	0.00	0.91	0.12
	6. その他の容器類	1.39		1.90	1.00	0.98	0.60
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)						0.04
	2. ロープ(ねじれ有り)	1.41		0.36	0.14	0.34	0.01
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00		0.03		0.02	0.02
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						0.01
5. 雑貨類							
	1. ストロー			0.00		0.01	0.01
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター	0.01		0.03		0.03	0.01
	4. おもちゃ					0.00	0.05
	5. 文房具						0.00
	6. 苗木ポット					0.01	0.03
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			0.02		0.01	0.01
	8. その他の雑貨類			0.03		0.02	
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き			0.00			0.01
	3. ブイ	3.51		9.31	0.25	3.10	0.30
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					0.01	
	5. 魚網						
	6. かご漁具	0.01				0.17	0.03
	7. カキ養殖用パイプ			0.02		0.12	0.07
	8. カキ養殖用コード						0.02
	9. 釣りえさ袋・容器					0.02	0.02
	10. その他の漁具						0.10
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)			0.00			
	2. シートや袋の破片(袋の破片)		0.03	0.01		0.25	0.07
	3. プラスチックの破片	0.38	0.03	2.35	0.14	2.88	2.17
	4. 漁具の破片	0.06				0.01	
	5. ペットボトルラベルの破片					0.00	0.01
8. レジンペレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	0.10	0.13	0.19		0.17	0.03
	2. コード配線類					0.00	
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	0.92	0.03	0.12	0.35	0.35	0.30
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明				3.15		0.04
2. ゴム類							
1. ボール							
	1. ボール						
2. 風船							
	2. 風船					0.00	
3. ゴム手袋							
	3. ゴム手袋						
4. 輪ゴム							
	4. 輪ゴム					0.00	
5. ゴムの破片							
	5. ゴムの破片			0.01		0.04	0.00
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル						
	2. 複合素材サンダル		0.04	0.49	0.04		
	3. くつ・靴底					0.00	

表 1.6-3(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1340.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ						
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器						0.00
	4.梱包資材			0.00		0.00	0.01
	2.パイ	1.54	0.10	0.18	0.82	0.21	0.20
	3.発泡スチロールの破片	0.58	0.03	0.23	0.10	0.13	0.23
	4.魚箱(ト口箱)			0.10	0.12		
	5.その他具体的に						
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						22.00
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片						0.01
5.その他具体的に							
	1.タバコの吸殻						
	2.葉巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手						0.02	
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	0.12		0.12	0.08	0.82	0.05
	2.食品用容器				0.18		0.39
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器					0.07	
	5.食器(コップ、ガラス皿等)	0.27					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)	0.26	0.06	0.01		0.07	
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ					0.23	
3.ガラス破片		0.06		0.28	0.05	0.33	0.12
4.陶磁器類破片							
5.その他具体的に		0.32					0.55
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶					0.03	
	2.スチール製飲料用缶					0.10	0.14
	3.食品用缶			0.16		0.05	
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					0.24	
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶					0.40	
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ		0.01	0.00		0.01	0.01
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-3(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1340.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.	金属片						
	1.金属片			0.04			
	2.アルミホイル・アルミ箔						
5.	その他						
	1.コード配線類						
8.	その他の人工物						
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)	0.30	0.04	11.21	1.95	3.80	10.74
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸		0.00				
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)		0.00				0.02
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に	0.01		0.91			0.17
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール			0.00		0.02	
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器						0.00
	2.バイアル			0.01			
	3.アンプル						
	4.点滴パック						
	5.錠剤パック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンのアプリケーター						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						0.00
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.	生物系漂着物						
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	14.95	0.87	2.01	6.39	5.11	3.55
	2.流木	4.21		1.97		3.00	
	2.海藻	0.05	0.06	3.92		0.72	0.05
	3.その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-3(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1340.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)			0.00		0.14	0.00
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋					0.03	0.00
	4. 6バックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋			0.06	0.00	0.13	0.10
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	11.40	1.00	18.40	8.72	15.85	17.05
	2. 飲料用(ペットボトル以外)				0.18		3.90
	3. 洗剤、漂白剤						
	4. 市販薬品(農薬含む)				0.03		
	5. 化粧品容器	0.20		0.18			
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						1.80
	7. その他のプラボトル	2.32		1.10		10.00	20.15
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器			0.15		0.05	1.25
	3. 食品トレイ				0.01		0.90
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	0.10	0.01	0.85	0.00	3.36	0.60
	6. その他の容器類	20.00		30.40	10.00	10.52	13.33
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)						0.13
	2. ロープ(ねじれ有り)	4.03		2.02	0.18	2.65	0.02
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.05		0.15		0.01	0.03
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						0.01
5. 雑貨類							
	1. ストロー			0.01		0.06	0.06
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター	0.01		0.07		0.06	0.01
	4. おもちゃ					0.00	0.08
	5. 文房具						0.02
	6. 苗木ポット					0.05	0.05
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			0.02		0.02	0.02
	8. その他の雑貨類			0.04		0.01	
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き			0.01			0.01
	3. フイ	19.85		47.97	0.48	16.74	0.95
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					0.00	
	5. 魚網						
	6. かご漁具	0.07				0.50	0.40
	7. カキ養殖用パイプ			0.07		0.20	0.13
	8. カキ養殖用コード						0.03
	9. 釣りえさ袋・容器					0.01	0.30
	10. その他の漁具						0.30
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)			0.02			
	2. シートや袋の破片(袋の破片)		0.10	0.10		2.01	0.12
	3. プラスチックの破片	0.94	0.05	21.52	0.09	17.38	11.38
	4. 漁具の破片	0.20					0.00
	5. ペットボトルラベルの破片					0.01	0.01
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	0.30	0.50	0.50		0.23	0.05
	2. コード配線類					0.00	
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	10.86	0.32	1.44	0.52	3.51	5.00
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明				30.00		0.03
2. ゴム類							
	1. ボール						
	2. 風船					0.00	
	3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム					0.00	
	5. ゴムの破片			0.03		0.08	0.00
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル						
	2. 複合素材サンダル		0.15	2.72	0.08		
	3. くつ・靴底					0.03	

表 1.6-3(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1340.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.	発泡スチロール類						
	1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ						
	2. 飲料用カップ						
	3. 弁当・ラーメン等容器						0.02
	4. 梱包資材			0.03		0.00	0.03
	2. ブイ	20.00	0.80	2.50	8.30	3.30	1.30
	3. 発泡スチロールの破片	7.54	0.33	16.83	3.87	12.36	11.10
	4. 魚箱(ト口箱)			0.80	0.60		
	5. その他具体的に						
4.	紙類						
	1. 容器類						
	1. 紙コップ						
	2. 飲料用紙パック						
	3. 紙皿						
	2. 包装						
	1. 紙袋						
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3. 菓子類包装紙						
	4. 段ボール(箱、板等)						90.05
	5. ボール紙箱						
	3. 花火の筒						
	4. 紙片等						
	1. 新聞、雑誌、広告						
	2. ティッシュ、鼻紙						
	3. 紙片						0.00
	5. その他具体的に						
	1. タバコの吸殻						
	2. 葉巻などの吸い口						
5.	布類						
	1. 衣服類						
	2. 軍手					0.10	
	3. 布片						
	4. 糸、毛糸						
	5. 布ひも						
	6. その他具体的に						
	1. 毛布・カーペット						
	2. 覆い(シート類)						
6.	ガラス・陶磁器類						
	1. ガラス						
	1. 飲料用容器	0.15		0.12	0.15	1.10	0.70
	2. 食品用容器				0.30		0.80
	3. 化粧品容器						
	4. 市販薬品(農薬含む)容器					0.06	
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)	0.35					
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7. 電球(金属部のみも含む)	1.20	0.50	0.02		0.25	
	2. 陶磁器類						
	1. 食器						
	2. タイル・レンガ					0.15	
	3. ガラス破片	0.09		0.16	0.03	0.14	0.16
	4. 陶磁器類破片						
	5. その他具体的に	0.40					0.85
7.	金属類						
	1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶					0.10	
	2. スチール製飲料用缶					0.40	0.73
	3. 食品用缶			0.20		0.15	
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)					0.85	
	5. 潤滑油缶・ボトル						
	6. ドラム缶						
	7. その他の缶					0.50	
	2. 釣り用品						
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)						
	2. おもり						
	3. その他の釣り用品						
	3. 雑貨類						
	1. ふた・キャップ		0.02	0.00		0.01	0.02
	2. プルタブ						
	3. 針金						
	4. 釘(くぎ)						
	5. 電池						

表 1.6-3(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1340.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.	金属片						
	1.金属片			0.01			
	2.アルミホイル・アルミ箔						
5.	その他						
	1.コード配線類						
8.	その他の人工物						
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)	0.70	0.03	23.25	7.50	14.00	14.50
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸		0.01				
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)		0.01				0.05
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に	0.14		2.65			0.30
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール			0.01		0.04	
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器						0.01
	2.バイアル			0.01			
	3.アンプル						
	4.点滴バック						
	5.錠剤バック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンのアプリケーター						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						0.00
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.	生物系漂着物						
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	233.80	3.02	10.52	37.20	23.26	12.85
	2.流木	18.00		6.00		10.00	
	2.海藻	0.18	0.40	17.50		5.58	0.45
	3.その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-4(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)			1		3	
	2. スーパー・コンビニの袋						1
	3. お菓子の袋		1	2			1
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋		1	1			1
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)		1	2	1		9
	2. 飲料用(ペットボトル以外)						2
	3. 洗剤、漂白剤				1		6
	4. 市販薬品(農薬含む)			1			
	5. 化粧品容器						
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル			2			6
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器			1			
	3. 食品トレイ						
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ		2	15	1	5	67
	6. その他の容器類						1
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)			1			4
	2. ロープ(ねじれ有り)	2		10		16	55
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)			1		1	7
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類							
	1. ストロー	1		2	1	4	31
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター						10
	4. おもちゃ						
	5. 文房具			2			
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	1		1	1		8
	8. その他の雑貨類	1		1	1	1	
6. 漁具							
	1. 釣り糸						1
	2. 釣りのルアー・浮き						
	3. ブイ			4	4	1	39
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						1
	5. 魚網						
	6. かご漁具			6			1
	7. カキ養殖用パイプ	1		4		2	6
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器			1		1	
	10. その他の漁具	1		1			
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)					5	2
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	1	2	7	1	1	33
	3. プラスチックの破片	35	22	109	20	107	615
	4. 漁具の破片					1	2
	5. ペットボトルラベルの破片					1	
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	2	1	4		1	13
	2. コード配線類						1
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	2		16	7	11	13
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)			1			
	6. 不明			1			
2. ゴム類							
1. ボール							
	2. 風船				1		
	3. ゴム手袋						1
	4. 輪ゴム		1				2
	5. ゴムの破片			3			5
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル				1		
	2. 複合素材サンダル	1	1			1	2
	3. くつ・靴底	1			1		6

表 1.6-4(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ						
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器						
	4.梱包資材			3	2	1	2
	2.パイ			1	2		4
	3.発泡スチロールの破片	38	10	195	60	19	312
	4.魚箱(ト口箱)			1			1
	5.その他具体的に						
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						1
	3.紙片						
5.その他具体的に							
	1.タバコの吸殻		1			4	
	2.菓巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							1
3.布片			2	2		2	1
4.糸、毛糸							
5.布ひも			1				
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)			1			
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	1		1			3
	2.食品用容器	1					1
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						2
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)			1			5
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ		1				
3.ガラス破片		1	4	65	8	8	3
4.陶磁器類破片							
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶			1			
	2.スチール製飲料用缶						1
	3.食品用缶						2
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶		1				
	7.その他の缶						
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ		1				
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-4(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片	1. 金属片	3		1	2		
	2. アルミホイル・アルミ箔						
	5. その他						
8. その他の人工物	1. コード配線類						
	1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)		2	3	1	1	8
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸	1		1			1
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)	1	9	2			1
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
3. オイルボール		2	3	60	1	5	
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)							
5. 医療系廃棄物							
	1. 注射器						
	2. バイアル			1			1
	3. アンブル						
	4. 点滴バック						
	5. 錠剤バック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンポンのアプリーケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
6. その他具体的に							
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等	1. 灌木	0	0	0	1	0	3
	2. 流木				1		
2. 海藻		0	0	0	0	0	0
3. その他(死骸等)	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-4(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
<b>1. プラスチック類</b>							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)			0.00		0.01	
	2. スーパー・コンビニの袋						0.00
	3. お菓子の袋		0.00	0.00			0.04
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋		0.00	0.02			0.01
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)		0.03	0.04	0.03		0.25
	2. 飲料用(ペットボトル以外)						0.08
	3. 洗剤、漂白剤				0.06		0.33
	4. 市販薬品(農薬含む)			0.04			
	5. 化粧品容器						
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル			0.04			0.70
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器			0.03			
	3. 食品トレイ						
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ		0.00	0.14	0.00	0.03	0.27
	6. その他の容器類						0.20
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)			0.00		0.00	
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.00		0.57		0.01	0.16
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)			0.00		0.00	0.00
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類							
	1. ストロー	0.00		0.00	0.00	0.00	0.02
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター						0.10
	4. おもちゃ						
	5. 文房具			0.00			
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.01		0.00	0.00		0.06
	8. その他の雑貨類	0.03		0.00	0.04	0.01	
6. 漁具							
	1. 釣り糸						0.00
	2. 釣りのルアー・浮き						
	3. ブイ			3.22	2.24	0.01	62.14
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						0.00
	5. 魚網						
	6. かご漁具			0.09			0.02
	7. カキ養殖用パイプ	0.00		0.02		0.01	0.07
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器			0.01		0.02	
	10. その他の漁具	0.04		0.00			
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)					0.00	0.00
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.06	0.00	0.01	0.01	0.00	0.02
	3. プラスチックの破片	0.07	0.01	0.30	0.04	0.25	1.57
	4. 漁具の破片					0.00	0.12
	5. ペットボトルラベルの破片					0.00	
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	0.04	0.00	0.02		0.01	0.22
	2. コード配線類						0.00
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	0.00		0.03	0.09	0.00	0.42
	5. 農業資材(ビニールハウスのバッカー等)			0.60			
	6. 不明			0.05			
<b>2. ゴム類</b>							
1. ボール							
2. 風船							
	3. ゴム手袋				0.00		0.05
4. 輪ゴム							
	5. ゴムの破片		0.00	0.00			0.00
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル				0.04		
	2. 複合素材サンダル		0.09			0.14	0.21
	3. くつ・靴底	0.18			0.15		1.38

表 1.6-4(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ						
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器						
	4.梱包資材			0.00	0.00	0.00	0.00
	2.パイ			0.01	0.05		0.41
	3.発泡スチロールの破片	0.05	0.00	0.04	0.04	0.03	1.09
	4.魚箱(ト口箱)			0.08			0.09
	5.その他具体的に						
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						0.00
	3.紙片						
5.その他具体的に							
	1.タバコの吸殻		0.00			0.00	
	2.菓巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.帽子							0.02
3.布片			0.00	0.00		0.00	0.00
4.糸、毛糸							
5.布ひも			0.04				
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)			0.06			
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	0.54		0.13			1.12
	2.食品用容器	0.17					0.41
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						0.23
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)			0.00			0.29
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ		0.02				
3.ガラス破片		0.01	0.02	0.39	0.06	0.04	0.11
4.陶磁器破片							
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶			0.12			
	2.スチール製飲料用缶						0.03
	3.食品用缶						0.11
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶		17.50				
	7.その他の缶						
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ		0.00				
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-4(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.金属片							
	1.金属片	0.00		0.00	0.01		
	2.アルミホイル・アルミ箔						
5.その他							
	1.コード配線類						
8.その他の人工物							
1.木類							
	1.木材・木片(角材・板)		0.02	0.12	0.05	1.50	17.00
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸	0.00		0.00			0.00
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)	0.00	0.02	0.00			0.00
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に						
2.粗大ゴミ(具体的に)							
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
3.オイルボール		0.01	0.00	0.75	0.01		0.02
4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)							
5.医療系廃棄物							
	1.注射器						
	2.バイアル			0.01			0.01
	3.アンブル						
	4.点滴パック						
	5.錠剤パック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンのアプリケーター						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
6.その他具体的に							
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.生物系漂着物							
1.流木、灌木等							
	1.灌木	0.49	0.83	2.99	0.77	0.43	4.84
	2.流木				8.30		
2.海藻		0.04	0.14	0.24	0.01	1.49	0.45
3.その他(死骸等)							
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-4(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)			0.01		0.06	
	2. スーパー・コンビニの袋						0.01
	3. お菓子の袋		0.00	0.01			0.05
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋		0.00	0.20			0.01
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)		0.50	0.80	0.50		5.50
	2. 飲料用(ペットボトル以外)						0.30
	3. 洗剤、漂白剤				0.90		5.00
	4. 市販薬品(農薬含む)			0.20			
	5. 化粧品容器						
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル			0.08			2.70
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器			0.10			
	3. 食品トレイ						
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ		0.01	0.33	0.01	0.05	1.14
	6. その他の容器類						1.00
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)			0.00		0.03	
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.00		1.11		0.07	1.05
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)			0.02		0.00	0.02
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類							
	1. ストロー	0.01		0.01	0.00	0.01	0.12
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター						0.20
	4. おもちゃ						
	5. 文房具			0.05			
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.01		0.01	0.00		0.12
	8. その他の雑貨類	0.10		0.03	0.70	1.00	
6. 漁具							
	1. 釣り糸						0.00
	2. 釣りのルアー・浮き						
	3. ブイ			18.35	12.20	0.03	291.60
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						0.01
	5. 魚網						
	6. かご漁具			0.50			0.20
	7. カキ養殖用パイプ	0.01		0.08		0.05	0.15
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器			0.03		0.02	
	10. その他の漁具	0.10		0.03			
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)					0.01	0.01
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.10	0.00	0.04	0.10	0.00	0.08
	3. プラスチックの破片	0.16	0.03	0.63	0.09	0.38	10.68
	4. 漁具の破片					0.03	0.25
	5. ペットボトルラベルの破片					0.01	
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	0.09	0.01	0.03		0.01	0.94
	2. コード配線類						0.01
	3. 棄きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	0.01		0.25	1.54	0.04	5.55
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)				5.00		
	6. 不明			0.30			
2. ゴム類							
1. ボール							
	2. 風船				0.30		
	3. ゴム手袋						0.20
	4. 輪ゴム		0.00				0.00
	5. ゴムの破片			0.01			0.01
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル				0.10		
	2. 複合素材サンダル		0.50			0.20	0.70
	3. くつ・靴底	0.20			0.50		3.72

表 1.6-4(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ						
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器						
	4.梱包資材			0.03	0.07	0.10	0.04
	2.パイ			0.30	0.40		3.00
	3.発泡スチロールの破片	1.00	0.03	2.52	1.33	2.00	10.65
	4.魚箱(ト口箱)			3.00			5.00
	5.その他具体的に						
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						0.00
	3.紙片						
5.その他具体的に							
	1.タバコの吸殻		0.00			0.01	
	2.菓巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							0.10
3.布片			0.01	0.00		0.02	0.00
4.糸、毛糸							
5.布ひも			0.05				
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)			0.10			
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	0.75		0.15			1.65
	2.食品用容器	0.25					0.35
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						0.25
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)			0.02			1.00
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ		0.00				
3.ガラス破片		0.00	0.03	0.24	0.04	0.03	0.15
4.陶磁器類破片							
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶			0.50			
	2.スチール製飲料用缶						0.19
	3.食品用缶						0.80
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶		210.00				
	7.その他の缶						
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ		0.00				
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-4(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.金属片							
	1.金属片	0.01		0.00	0.00		
	2.アルミホイル・アルミ箔						
5.その他							
	1.コード配線類						
8.その他の人工物							
1.木類							
	1.木材・木片(角材・板)		0.05	0.38	0.20	1.50	26.80
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸	0.00		0.01			0.02
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)	0.01	0.05	0.01			0.01
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に						
2.粗大ゴミ(具体的に)							
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
3.オイルボール		0.01	0.01	0.75	0.01		0.06
4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)							
5.医療系廃棄物							
	1.注射器						
	2.バイアル			0.01			0.02
	3.アンブル						
	4.点滴バック						
	5.錠剤バック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンのアプリケーター						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
6.その他具体的に							
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.生物系漂着物							
1.流木、灌木等							
	1.灌木	1.59	3.57	4.51	3.36	1.73	18.30
	2.流木				20.00		
2.海藻		0.11	1.58	2.62	0.10	15.66	4.42
3.その他(死骸等)							
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-5(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第6回調査(2008年9月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	1	2			1	
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋	1	2	1			
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋			1	1		2
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)				6	1	3
	2. 飲料用(ペットボトル以外)						
	3. 洗剤、漂白剤						1
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器						
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル			4		2	
3. 容器類							
	1. カップ、食器						1
	2. 食品の容器			1			1
	3. 食品トレイ					3	
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	1	1	18		10	1
	6. その他の容器類				1		
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)			0		1	
	2. ロープ(ねじれ有り)			5		8	4
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)						2
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類							
	1. ストロー			4		1	1
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター			3			
	4. おもちゃ					1	
	5. 文房具						
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	1		4		1	
	8. その他の雑貨類						
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き						
	3. ブイ			4	3	3	1
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網						
	6. かご漁具						
	7. カキ養殖用パイプ			6		1	
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器						1
	10. その他の漁具						
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	3	3	1			
	2. シートや袋の破片(袋の破片)		1	30			
	3. プラスチックの破片	16	16	163	1	49	8
	4. 漁具の破片						1
	5. ペットボトルラベルの破片						
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	1		1		2	1
	2. コード配線類						
	3. 棄きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	1		8	1	1	1
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明						1
2. ゴム類							
1. ボール							
	2. 風船			1		1	
	3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム						
	5. ゴムの破片			2			1
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル					1	
	2. 複合素材サンダル						1
	3. くつ・靴底			1			

表 1.6-5(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第6回調査(2008年9月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.	発泡スチロール類						
	1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ			1	1		
	2. 飲料用カップ						
	3. 弁当・ラーメン等容器						
	4. 梱包資材			2			1
	2. ブイ			3	1		
	3. 発泡スチロールの破片	4	3	100	24	2	20
	4. 魚箱(ト口箱)						
	5. その他具体的に						
4.	紙類						
	1. 容器類						
	1. 紙コップ		1				
	2. 飲料用紙パック						
	3. 紙皿						
	2. 包装						
	1. 紙袋						
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						1
	3. 菓子類包装紙						
	4. 段ボール(箱、板等)					1	
	5. ボール紙箱						
	3. 花火の筒						
	4. 紙片等						
	1. 新聞、雑誌、広告						
	2. ティッシュ、鼻紙						
	3. 紙片						
	5. その他具体的に						
	1. タバコの吸殻		2				3
	2. 菓巻などの吸い口						
5.	布類						
	1. 衣服類						
	2. 軍手						1
	3. 布片						1
	4. 糸、毛糸						
	5. 布ひも		1				
	6. その他具体的に						
	1. 毛布・カーペット						
	2. 覆い(シート類)						
6.	ガラス・陶磁器類						
	1. ガラス						
	1. 飲料用容器						
	2. 食品用容器						
	3. 化粧品容器						
	4. 市販薬品(農薬含む)容器						
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)						
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7. 電球(金属部のみも含む)			1			1
	2. 陶磁器類						
	1. 食器						
	2. タイル・レンガ						
	3. ガラス破片	5	1	65	8	23	7
	4. 陶磁器類破片					3	
	5. その他具体的に			1			
7.	金属類						
	1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶					7	3
	2. スチール製飲料用缶					1	
	3. 食品用缶						
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5. 潤滑油缶・ボトル						
	6. ドラム缶						
	7. その他の缶						
	2. 釣り用品						
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)						
	2. おもり						
	3. その他の釣り用品						
	3. 雑貨類						
	1. ふた・キャップ		2				
	2. プルタブ			1			
	3. 針金	1					
	4. 釘(くぎ)						
	5. 電池						

表 1.6-5(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第6回調査(2008年9月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.金属片							
	1.金属片	2			1	2	1
	2.アルミホイル・アルミ箔						
5.その他							
	1.コード配線類						
8.その他の人工物							
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)			3		1	1
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)						
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に						
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール			1		1	
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器						
	2.バイアル						
	3.アンプル						
	4.点滴バック						
	5.錠剤バック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンの applicator						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.生物系漂着物							
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	0	0	0	0	0	0
	2.流木			2			
	2.海藻	0	0	0	0	0	0
	3.その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-5(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年9月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.00	0.00			0.00	
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋	0.01	0.00	0.00			
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋			0.01	0.00		0.09
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)				0.20	0.04	0.12
	2. 飲料用(ペットボトル以外)						
	3. 洗剤、漂白剤						0.04
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器						
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル			0.28		0.03	
3. 容器類							
	1. カップ、食器						0.01
	2. 食品の容器			0.02			0.01
	3. 食品トレイ					0.04	
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	0.00	0.00	0.06		0.04	0.02
	6. その他の容器類				1.16		
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)			0.00		0.00	
	2. ロープ(ねじれ有り)			0.01		0.65	0.15
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)						0.01
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類							
	1. ストロロー			0.00		0.01	0.00
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター			0.04			
	4. おもちゃ					0.00	
	5. 文房具						
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.00		0.03		0.00	
	8. その他の雑貨類						
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き						
	3. ブイ			0.10	0.23	0.14	0.03
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網						
	6. かご漁具						
	7. カキ養殖用パイプ			0.04		0.00	
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器						0.03
	10. その他の漁具						
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	0.00	0.00			
	2. シートや袋の破片(袋の破片)		0.00	0.03			
	3. プラスチックの破片	0.02	0.03	0.59	0.00	0.24	0.04
	4. 漁具の破片						0.01
	5. ペットボトルラベルの破片						
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	0.00		0.02		0.01	0.01
	2. コード配線類						
	3. 乗きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	0.00		0.23	0.00	0.06	0.02
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明						0.53
2. ゴム類							
1. ボール							
	2. 風船			0.01		0.00	
	3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム						
	5. ゴムの破片			0.01			0.02
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル					0.04	
	2. 複合素材サンダル						0.09
	3. くつ・靴底			0.00			0.50

表 1.6-5(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年9月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ			0.00	0.00		
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器						
	4.梱包資材			0.04			0.00
	2.パイ			0.04	0.02		
	3.発泡スチロールの破片	0.01	0.00	0.09	0.16	0.12	0.03
	4.魚箱(ト口箱)						
	5.その他具体的に						
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ		0.01				
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						0.01
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)					0.15	
	5.ボール紙箱						
	3.花火の筒						
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片						
	5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻		0.00				0.00
	2.葉巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							0.06
3.布片							0.00
4.糸、毛糸							
5.布ひも			0.01				
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器						
	2.食品用容器						
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)			0.19			0.01
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		0.03	0.00	0.22	0.15	0.37	0.05
4.陶磁器類破片						0.14	
5.その他具体的に				0.46			
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶					0.13	0.06
	2.スチール製飲料用缶					0.16	
	3.食品用缶						
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶						
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ		0.02				
	2.プルタブ			0.00			
	3.針金	0.00					
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-5(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年9月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.金属片							
	1.金属片	0.01			0.00	0.01	0.00
	2.アルミホイル・アルミ箔						
5.その他							
	1.コード配線類						
8.その他の人工物							
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)			9.33		0.53	2.10
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)						
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に						
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール			0.02		0.03	
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器						
	2.バイアル						
	3.アンプル						
	4.点滴バック						
	5.錠剤バック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンの applicator						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.生物系漂着物							
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	1.46	0.12	4.54	2.34	5.11	2.44
	2.流木			25.00			
	2.海藻	7.25	1.50	1.40	2.27	3.75	0.21
	3.その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-5(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年9月))

地域	沖縄県石垣市地域(石垣島)					
	1320.0					
回収面積(m <sup>2</sup> )	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類						
1.1 袋類						
1.1.1 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.00	0.01			0.01	
1.1.2 スーパー・コンビニの袋						
1.1.3 お菓子の袋	0.02	0.00	0.00			
1.1.4 6パックホルダー						
1.1.5 農薬・肥料袋						
1.1.6 その他の袋			0.01	0.05		0.90
2. プラボトル						
2.1 飲料用(ペットボトル)				3.20	0.20	1.50
2.2 飲料用(ペットボトル以外)						
2.3 洗剤・漂白剤						0.40
2.4 市販薬品(農薬含む)						
2.5 化粧品容器						
2.6 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
2.7 その他のプラボトル			3.00		0.25	
3. 容器類						
3.1 カップ、食器						0.07
3.2 食品の容器			0.20			0.02
3.3 食品トレイ					1.00	
3.4 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
3.5 ふた・キャップ	0.01	0.00	0.19		0.20	0.07
3.6 その他の容器類				20.00		
4. ひも類・シート類						
4.1 ひも(ねじれ無し)			0.00		0.00	
4.2 ロープ(ねじれ有り)			0.03		4.00	0.60
4.3 テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)						0.05
4.4 シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類						
5.1 ストロー			0.02		0.02	0.00
5.2 タバコのフィルター						
5.3 ライター			0.07			
5.4 おもちゃ					0.00	
5.5 文房具						
5.6 苗木ポット						
5.7 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.00		0.09		0.01	
5.8 その他の雑貨類						
6. 漁具						
6.1 釣り糸						
6.2 釣りのルアー・浮き						
6.3 プイ			0.52	0.98	0.33	0.07
6.4 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
6.5 魚網						
6.6 かご漁具						
6.7 カキ養殖用パイプ			0.15		0.01	
6.8 カキ養殖用コード						
6.9 釣りえさ袋・容器						0.20
6.10 その他の漁具						
7. 破片類						
7.1 シートや袋の破片(シートの破片)	0.01	0.01	0.00			
7.2 シートや袋の破片(袋の破片)		0.00	0.20			
7.3 プラスチックの破片	0.04	0.06	3.53	0.00	1.16	0.20
7.4 漁具の破片						0.03
7.5 ペットボトルラベルの破片						
8. レジンベレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
9.1 燃え殻	0.00		0.03		0.04	0.02
9.2 コード配線類						
9.3 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
9.4 ウレタン	0.00		1.23	0.00	0.07	0.15
9.5 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
9.6 不明						4.00
2. ゴム類						
2.1 ボール						
2.2 風船			0.06		0.01	
2.3 ゴム手袋						
2.4 輪ゴム						
2.5 ゴムの破片			0.01			0.05
2.6 その他具体的に						
2.6.1 ゴムサンダル					0.15	
2.6.2 複合素材サンダル						0.40
2.6.3 くつ・靴底			0.05			1.50

表 1.6-5(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年9月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
1.食品トレイ				0.02	0.02		
2.飲料用カップ							
3.弁当・ラーメン等容器							
4.梱包資材				3.00			0.01
2.ブイ				0.40	0.20		
3.発泡スチロールの破片		0.32	0.02	5.54	3.60	1.65	0.45
4.魚箱(ト口箱)							
5.その他具体的に							
4.紙類							
1.容器類							
1.紙コップ				0.05			
2.飲料用紙パック							
3.紙皿							
2.包装							
1.紙袋							
2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)							0.12
3.菓子類包装紙							
4.段ボール(箱、板等)						2.00	
5.ボール紙箱							
3.花火の筒							
4.紙片等							
1.新聞、雑誌、広告							
2.ティッシュ、鼻紙							
3.紙片							
5.その他具体的に							
1.タバコの吸殻			0.00				0.01
2.葉巻などの吸い口							
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							0.18
3.布片							0.01
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に			0.06				
1.毛布・カーペット							
2.覆い(シート類)							
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
1.飲料用容器							
2.食品用容器							
3.化粧品容器							
4.市販薬品(農薬含む)容器							
5.食器(コップ、ガラス皿等)							
6.蛍光灯(金属部のみも含む)							
7.電球(金属部のみも含む)				1.50			0.04
2.陶磁器類							
1.食器							
2.タイル・レンガ							
3.ガラス破片		0.02	0.00	0.12	0.09	0.44	0.02
4.陶磁器破片						0.20	
5.その他具体的に				0.60			
7.金属類							
1.缶							
1.アルミ製飲料用缶						1.09	0.60
2.スチール製飲料用缶						0.50	
3.食品用缶							
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)							
5.潤滑油缶・ボトル							
6.ドラム缶							
7.その他の缶							
2.釣り用品							
1.釣り針(糸のついたものを含む)							
2.おもり							
3.その他の釣り用品							
3.雑貨類							
1.ふた・キャップ			0.03				
2.フルタブ				0.00			
3.針金		0.00					
4.釘(くぎ)							
5.電池							

表 1.6-5(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年9月))

地域		沖縄県石垣市地域(石垣島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		1320.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片	0.02			0.00	0.00	0.00
	2. アルミホイール・アルミ箔						
5. その他							
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
	1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)			16.10		1.50	2.40
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)						
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール			0.01		0.05	
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器						
	2. ハイアル						
	3. アンブル						
	4. 点滴バック						
	5. 錠剤バック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンポンのアプリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	3.10	0.46	18.82	7.30	27.35	9.85
	2. 流木			61.70			
	2. 海藻	42.70	10.64	9.45	15.45	21.42	1.03
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

### 1.6.2 西表島

第1回調査～第6回調査(2007年10月～2008年10月)の共通調査において回収した漂着ゴミの分類結果(小分類)を表1.6-6～表1.6-11に示す。

表 1.6-6(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		680.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		2	1			
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋				1		
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋	2				1	
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	5	3	2	2	42	
	2. 飲料用(ペットボトル以外)						
	3. 洗剤、漂白剤		1			3	
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器						
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	1					
	7. その他のプラボトル	6	4	3	1	3	
3. 容器類							
	1. カップ、食器	4	1	1			
	2. 食品の容器						
	3. 食品トレイ		1	1			
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	7	4	7		1	0
	6. その他の容器類	1	1				
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)	1		1	2		
	2. ロープ(ねじれ有り)	14	6	3	3	1	
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)		2	1	1		
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類							
	1. ストロー	2	1	2	1		
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター				1		
	4. おもちゃ				1	1	
	5. 文房具			1	1		
	6. 苗木ポット		1			1	
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)						
	8. その他の雑貨類	4			2		
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き		1	1			
	3. ブイ	3	1	9	2	6	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網						
	6. かご漁具			1			
	7. カキ養殖用パイプ						
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器						
	10. その他の漁具						
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	7	5	1		2	1
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	5	3	1		3	
	3. プラスチックの破片	42	33	31	32	12	
	4. 漁具の破片						
	5. ペットボトルラベルの破片						
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	5	1		3		
	2. コード配線類						
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	9	12	17	3	15	
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明		4		1	5	
2. ゴム類							
1. ボール							
2. 風船							
3. ゴム手袋							
4. 輪ゴム							
5. ゴムの破片							
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル						
	2. 複合素材サンダル	1	1			3	
	3. くつ・靴底						

表 1.6-6(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		680.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ	2					
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器		4	1			
	4.梱包資材						
	2.パイ			1		0	
	3.発泡スチロールの破片	41	317	111	23	128	
	4.魚箱(ト口箱)					19	
	5.その他具体的に						
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片						
5.その他具体的に							
	1.タバコの吸殻		1				
	2.葉巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	1	1	4	1		
	2.食品用容器				1		
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)			1			
	7.電球(金属部のみも含む)	1		1		1	
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		11	2	1	1	2	1
4.陶磁器類破片							
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶						
	2.スチール製飲料用缶	1	1				
	3.食品用缶						
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5.潤滑油缶・ボトル	1					
	6.ドラム缶	1					
	7.その他の缶						
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ						
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-6(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		680.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.金属片							
	1.金属片	1					
	2.アルミホイル・アルミ箔						
5.その他							
	1.コード配線類						
8.その他の人工物							
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)		2		1		
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)		1	2	1		
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に			1			
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール	2					
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器						
	2.バイアル						
	3.アンプル						
	4.点滴パック						
	5.錠剤パック			2		2	
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンのアプリーター						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.生物系漂着物							
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	1	0	3	0	0	0
	2.流木						
	2.海藻	0	0	0	0	0	0
	3.その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-6(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		680.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.01	0.01			
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋				0.00		
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋	0.03				0.10	
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.20	0.10	0.42	0.06	1.64	
	2. 飲料用(ペットボトル以外)						
	3. 洗剤、漂白剤		0.01			0.26	
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器						
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.01					
	7. その他のプラボトル	0.21	0.22	0.15	0.00	0.16	
3. 容器類							
	1. カップ、食器	0.01	0.00	0.01			
	2. 食品の容器						
	3. 食品トレイ		0.00	0.01			
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	0.06	0.02	0.06		0.00	0.00
	6. その他の容器類	0.00	0.03				
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)	0.00		0.00	0.00		
	2. ロープ(ねじれ有り)	3.17	0.02	0.04	0.00	0.01	
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)		0.00	0.00	0.00		
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類							
	1. ストロー	0.00	0.00	0.00	0.00		
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター				0.01		
	4. おもちゃ				0.00	0.02	
	5. 文房具			0.00	0.00		
	6. 苗木ポット		0.00			0.00	
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)						
	8. その他の雑貨類	0.11			0.04		
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き		0.02	0.01			
	3. ブイ	0.09	0.04	0.45	0.14	0.71	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網						
	6. かご漁具			0.35			
	7. カキ養殖用パイプ						
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器						
	10. その他の漁具						
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	0.00	0.00		0.04	0.00
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.00	0.00	0.00		0.09	
	3. プラスチックの破片	0.20	0.12	0.25	0.09	0.20	
	4. 漁具の破片						
	5. ペットボトルラベルの破片						
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	0.02	0.00		0.12		
	2. コード配線類						
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	0.06	0.07	0.08	0.02	0.69	
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明		0.00		0.06	0.06	
2. ゴム類							
1. ボール							
2. 風船							
3. ゴム手袋							
4. 輪ゴム							
5. ゴムの破片							
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル						
	2. 複合素材サンダル	0.06	0.05			0.48	
	3. くつ・靴底						

表 1.6-6(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		680.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ	0.00					
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器		0.00	0.00			
	4.梱包資材						
	2.フイ			0.90		0.54	
	3.発泡スチロールの破片	0.19	0.23	0.04	0.02	1.89	
	4.魚箱(ト口箱)					1.73	
	5.その他具体的に						
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片						
5.その他具体的に							
	1.タバコの吸殻		0.00				
	2.葉巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	0.02	0.38	0.86	0.56		
	2.食品用容器				0.21		
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)			0.08			
	7.電球(金属部のみも含む)	0.03		0.01		0.00	
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		0.19	0.02	0.10	0.04	0.01	0.00
4.陶磁器類破片							
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶						
	2.スチール製飲料用缶	0.03	0.06				
	3.食品用缶						
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5.潤滑油缶・ボトル	1.50					
	6.ドラム缶	0.21					
	7.その他の缶						
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ						
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-6(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		680.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片	0.01					
	2. アルミホイル・アルミ箔						
5. その他							
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
	1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)		0.06		0.59		
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)		0.00	0.06	0.00		
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に			0.00			
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール	0.00					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器						
	2. バイアル						
	3. アンブル						
	4. 点滴バック						
	5. 錠剤バック			0.28		0.11	
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンポンのアプリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	5.19	5.04	7.87	3.91	2.03	5.44
	2. 流木						
	2. 海藻	2.90	1.36	0.70	0.26	0.02	0.03
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-6(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		680.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1.プラスチック類							
1.袋類							
	1.食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.01	0.03			
	2.スーパー・コンビニの袋						
	3.お菓子の袋				0.00		
	4.6パックホルダー						
	5.農薬・肥料袋						
	6.その他の袋	0.08				0.40	
2.プラボトル							
	1.飲料用(ペットボトル)	4.50	1.50	2.50	1.00	36.20	
	2.飲料用(ペットボトル以外)						
	3.洗剤、漂白剤		0.00			1.20	
	4.市販薬品(農薬含む)						
	5.化粧品容器						
	6.食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.10					
	7.その他のプラボトル	2.00	2.75	1.60	0.01	1.05	
3.容器類							
	1.カップ、食器	1.00	0.00	0.25			
	2.食品の容器						
	3.食品トレイ		0.00	0.30			
	4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5.ふた・キャップ	0.09	0.04	0.09		0.00	0.00
	6.その他の容器類	0.01	0.20				
4.ひも類・シート類							
	1.ひも(ねじれ無し)	0.00		0.00	0.00		
	2.ロープ(ねじれ有り)	11.01	0.05	0.12	0.04	0.30	
	3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)		0.01	0.00	0.00		
	4.シート状プラスチック(ブルーシート)						
5.雑貨類							
	1.ストロー	0.00	0.00	0.01	0.00		
	2.タバコのフィルター						
	3.ライター				0.01		
	4.おもちゃ				0.00	0.15	
	5.文房具			0.00	0.01		
	6.苗木ポット		0.01			0.01	
	7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)						
	8.その他の雑貨類	0.52			0.78		
6.漁具							
	1.釣り糸						
	2.釣りのルアー・浮き		0.04	0.02			
	3.ブイ	0.30	0.10	1.36	0.52	1.77	
	4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5.魚網			5.30			
	6.かご漁具						
	7.カキ養殖用パイプ						
	8.カキ養殖用コード						
	9.釣りえさ袋・容器						
	10.その他の漁具						
7.破片類							
	1.シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	0.00	0.00		0.10	0.00
	2.シートや袋の破片(袋の破片)	0.01	0.00	0.00		3.00	
	3.プラスチックの破片	0.57	0.48	2.51	0.19	0.22	
	4.漁具の破片						
	5.ペットボトルラベルの破片						
8.レジンベレット(プラスチック粒)							
9.その他具体的に							
	1.燃え殻	0.07	0.01		0.15		
	2.コード配線類						
	3.薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4.ウレタン	0.50	0.70	2.10	0.08	12.50	
	5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6.不明		0.01		0.15	0.40	
2.ゴム類							
	1.ボール						
	2.風船						
	3.ゴム手袋						
	4.輪ゴム						
	5.ゴムの破片						
	6.その他具体的に						
	1.ゴムサンダル						
	2.複合素材サンダル	0.07	0.15			1.50	
	3.くつ・靴底						

表 1.6-6(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		680.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ	0.03					
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器		0.05	0.01			
	4.梱包資材						
	2.フイ			26.00		14.00	
	3.発泡スチロールの破片	11.02	18.98	1.55	0.50	110.05	
	4.魚箱(ト口箱)					57.00	
	5.その他具体的に						
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片						
5.その他具体的に							
	1.タバコの吸殻		0.00				
	2.菓巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	0.05	0.60	1.24	0.60		
	2.食品用容器				0.25		
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)			0.30			
	7.電球(金属部のみも含む)	0.10		0.01		0.25	
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		0.13	0.01	0.15	0.03	0.00	0.00
4.陶磁器類破片							
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶						
	2.スチール製飲料用缶	0.19	0.35				
	3.食品用缶						
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5.潤滑油缶・ボトル	20.00					
	6.ドラム缶	0.35					
	7.その他の缶						
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ						
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-6(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		680.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片	0.00					
	2. アルミホイル・アルミ箔						
5. その他							
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
	1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)		0.15		1.10		
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)		0.00	0.12	0.02		
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に			0.01			
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール	0.00					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器						
	2. バイアル						
	3. アンブル						
	4. 点滴パック						
	5. 錠剤パック			0.25		0.15	
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンポンのアプリーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	66.70	23.60	39.90	18.35	21.35	35.00
	2. 流木						
	2. 海藻	63.03	31.50	8.41	6.45	0.42	5.40
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-7(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第2回調査(2007年12月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		775.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		7			5	
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋	1	4			1	
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋	2					
	6. その他の袋	5		1	1	1	
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	14	40	17	5	6	
	2. 飲料用(ペットボトル以外)			3			
	3. 洗剤、漂白剤		2	2			
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器			1			
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル	1	3	1			
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器		5				
	3. 食品トレイ		64				
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	3	8	5	2		
	6. その他の容器類		7			1	
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)						
	2. ロープ(ねじれ有り)	3	2	1	2	4	
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)		3	2	1		
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)		4				
5. 雑貨類							
	1. ストロー		3		1		
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター		9		2	2	
	4. おもちゃ						
	5. 文房具				1		
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			2			
	8. その他の雑貨類						
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き		3				
	3. フイ	4	19	3	5	3	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網					2	
	6. かご漁具			1			
	7. カキ養殖用パイプ		3	1	1		
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器						
	10. その他の漁具						
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)		6		1		
	2. シートや袋の破片(袋の破片)		20	1	4	2	
	3. プラスチックの破片	28	114	17	38	20	1
	4. 漁具の破片						
	5. ペットボトルラベルの破片		1				
8. レジンペレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻		24		2		
	2. コード記線類						
	3. 栗きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	24	44	15	16	22	
	5. 農業資材(ビニールハウスのバックー等)				1		
	6. 不明						
2. ゴム類							
1. ボール							
2. 風船							
3. ゴム手袋							
4. 輪ゴム							
5. ゴムの破片							
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル						
	2. 複合素材サンダル	1	1	3	1		
	3. くつ・靴底		8				

表 1.6-7(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第2回調査(2007年12月))

地域 回収面積(m <sup>2</sup> )	沖縄県竹富町地域(西表島)					
	775.0					
	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
1.食品トレイ		286	2	10	60	
2.飲料用カップ						
3.弁当・ラーメン等容器					6	
4.梱包資材						
2.フイ		37	4	1		
3.発泡スチロールの破片	70	286	69	101	420	
4.魚箱(トロ箱)	4	13		5	8	
5.その他具体的に						
4.紙類						
1.容器類						
1.紙コップ						
2.飲料用紙パック		2				
3.紙皿						
2.包装						
1.紙袋						
2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
3.菓子類包装紙						
4.段ボール(箱、板等)						
5.ボール紙箱						
3.花火の筒						
4.紙片等						
1.新聞、雑誌、広告						
2.ティッシュ、鼻紙						
3.紙片						1
5.その他具体的に						
1.タバコの吸殻						
2.葉巻などの吸い口						
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
3.布片						
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
1.毛布・カーペット						
2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
1.飲料用容器	2	6				
2.食品用容器						
3.化粧品容器						
4.市販薬品(農薬含む)容器			1			
5.食器(コップ、ガラス皿等)						
6.蛍光灯(金属部のみも含む)	1	2				
7.電球(金属部のみも含む)		3	2		2	
2.陶磁器類						
1.食器						
2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片	1			4	3	1
4.陶磁器類破片						
5.その他具体的に			1			
7.金属類						
1.缶						
1.アルミ製飲料用缶			1			
2.スチール製飲料用缶	1					
3.食品用缶						
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)			1		1	
5.潤滑油缶・ボトル						
6.ドラム缶						
7.その他の缶						
2.釣り用品						
1.釣り針(糸のついたものを含む)						
2.おもり						
3.その他の釣り用品						
3.雑貨類						
1.ふた・キャップ						
2.プルタブ						
3.針金						
4.釘(くぎ)						
5.電池						

表 1.6-7(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第2回調査(2007年12月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		775.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.	金属片						
	1.金属片						
	2.アルミホイル・アルミ箔						
5.	その他						
	1.コード配線類						
8.	その他の人工物						
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)	2	11	1	1		
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)						1
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に			1			
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール		1	2			
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器						
	2.バイアル						
	3.アンプル						
	4.点滴パック						
	5.錠剤パック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンのアプリケーター						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
	6.その他具体的に						
	1.単製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.	生物系漂着物						
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	21	2	23	6	0	32
	2.流木						
	2.海藻	0	1	0	0		0
	3.その他(死骸等)				0		
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-7(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年12月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		775.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
<b>1. プラスチック類</b>							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.21			0.01	
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋	0.00	0.01			0.00	
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋	0.01					
	6. その他の袋	0.01		0.01	0.03	0.01	
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.55	1.45	0.52	0.41	0.19	
	2. 飲料用(ペットボトル以外)			0.08			
	3. 洗剤・漂白剤		0.08	0.14			
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器			0.01			
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル	0.02	0.09	0.02			
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器		0.35				
	3. 食品トレイ		0.01				
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	0.01	0.05	0.01	0.00		
	6. その他の容器類		0.47			0.00	
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)						
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.07	0.02	0.00	0.01	0.01	
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)		0.01	0.00	0.00		
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)		0.00				
5. 雑貨類							
	1. ストロー		0.00		0.00		
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター		0.01		0.01	0.02	
	4. おもちゃ						
	5. 文房具				0.00		
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			0.01			
	8. その他の雑貨類						
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き		0.14				
	3. プイ	0.53	2.03	0.09	0.31	0.59	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網					0.01	
	6. かご漁具			0.05			
	7. カキ養殖用パイプ		0.05	0.00	0.00		
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器						
	10. その他の漁具						
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)		0.21		0.00		
	2. シートや袋の破片(袋の破片)		0.02	0.00	0.00	0.00	
	3. プラスチックの破片	0.11	0.50	0.16	0.07	0.04	0.00
	4. 漁具の破片						
	5. ペットボトルラベルの破片		0.00				
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻		0.06		0.00		
	2. コード配線類						
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	0.32	0.52	0.13	0.04	0.09	
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)				0.00		
	6. 不明						
<b>2. ゴム類</b>							
	1. ボール						
	2. 風船						
	3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム						
	5. ゴムの破片						
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル						
	2. 複合素材サンダル	0.24	0.13	0.24	0.14		
	3. くつ・靴底		1.25				

表 1.6-7(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年12月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		775.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ		0.06	0.00	0.00	0.02	
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器					0.02	
	4.梱包資材						
	2.パイ		2.23	9.66	0.05		
	3.発泡スチロールの破片	0.18	0.92	0.23	0.22	0.27	
	4.魚箱(ト口箱)	0.16	0.30		0.21	0.20	
	5.その他具体的に						
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙バック		0.06				
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片						0.00
	5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻						
	2.葉巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	0.62	2.09				
	2.食品用容器						
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器			0.29			
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)	0.10	0.17				
	7.電球(金属部のみも含む)		0.06	0.04		0.05	
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		0.04			0.01	0.03	0.01
4.陶磁器類破片							
5.その他具体的に				0.21			
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶			0.03			
	2.スチール製飲料用缶	0.01					
	3.食品用缶						
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)			0.13		0.07	
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶						
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ						
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-7(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年12月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		775.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.	金属片						
	1.金属片						
	2.アルミホイル・アルミ箔						
5.	その他						
	1.コード配線類						
8.	その他の人工物						
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)	0.44	0.64	0.01	0.01		
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)						0.00
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に		0.00				
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール		0.02	0.01			
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器						
	2.バイアル						
	3.アンプル						
	4.点滴パック						
	5.錠剤パック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンのアプリケーター						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.	生物系漂着物						
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	10.70	15.80	4.28	5.47	2.90	0.19
	2.流木						
	2.海藻	1.83	0.57	0.29	0.64		0.00
	3.その他(死骸等)				0.03		
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-7(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年12月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		775.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		4.35			0.03	
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋	0.01	0.02			0.00	
	4. 6バックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋	0.06					
	6. その他の袋	0.03		0.10	0.40	0.05	
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	10.00	27.35	9.55	8.50	4.30	
	2. 飲料用(ペットボトル以外)			1.11			
	3. 洗剤・漂白剤		0.86	1.40			
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器			0.10			
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル	0.25	1.72	0.10			
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器		3.31				
	3. 食品トレイ		0.22				
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	0.02	0.12	0.02	0.01		
	6. その他の容器類		3.40			0.01	
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)						
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.20	0.02	0.00	0.02	0.02	
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)		0.03	0.00	0.01		
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)		0.01				
5. 雑貨類							
	1. ストロー		0.01		0.00		
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター		0.02		0.02	0.03	
	4. おもちゃ						
	5. 文房具				0.00		
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			0.02			
	8. その他の雑貨類						
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き		0.35				
	3. フイ	1.90	14.90	0.44	0.48	1.35	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網					0.05	
	6. かご漁具			0.80			
	7. カキ養殖用パイプ		0.15	0.01	0.01		
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器						
	10. その他の漁具						
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)		4.01		0.00		
	2. シートや袋の破片(袋の破片)		0.10	0.00	0.01	0.00	
	3. プラスチックの破片	1.10	0.97	0.38	0.22	0.11	0.00
	4. 漁具の破片						
	5. ペットボトルラベルの破片		0.01				
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻		0.06		0.00		
	2. コード配線類						
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	8.00	11.36	3.15	0.45	1.70	
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)				0.00		
	6. 不明						
2. ゴム類							
	1. ボール						
	2. 風船						
	3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム						
	5. ゴムの破片						
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル						
	2. 複合素材サンダル	0.50	0.50	1.50	0.40		
	3. くつ・靴底		8.00				

表 1.6-7(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年12月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		775.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ		1.90	0.02	0.04	3.00	
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器					1.00	
	4.梱包資材						
	2.パイ		48.29	249.50	2.00		
	3.発泡スチロールの破片	9.30	45.30	2.60	15.02	16.60	
	4.魚箱(トロ箱)	16.00	16.00		11.00	10.00	
	5.その他具体的に						
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック		0.40				
	3.紙皿						
	2.包装						
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
	3.花火の筒						
	4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片						0.00
	5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻						
	2.葉巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	1.40	4.60				
	2.食品用容器						
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器			0.50			
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)	0.65	0.70				
	7.電球(金属部のみも含む)		0.25	0.11		0.20	
	2.陶磁器類						
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
	3.ガラス破片	0.05			0.01	0.05	0.00
	4.陶磁器類破片						
	5.その他具体的に			0.20			
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶			0.40			
	2.スチール製飲料用缶	0.19					
	3.食品用缶						
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)			0.40		0.30	
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶						
	2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
	3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ						
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-7(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年12月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		775.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.	金属片						
	1.金属片						
	2.アルミホイル・アルミ箔						
5.	その他						
	1.コード配線類						
8.	その他の人工物						
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)	1.20	2.27	0.08	0.03		
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)						0.00
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に		0.01				
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール		0.03	0.02			
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器						
	2.バイアル						
	3.アンプル						
	4.点滴バック						
	5.錠剤バック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンのアプリケーター						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.	生物系漂着物						
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	44.50	82.10	23.06	26.50	5.00	0.66
	2.流木						
	2.海藻	8.00	4.95	5.16	4.32		0.01
	3.その他(死骸等)				0.08		
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-8(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
<b>1. プラスチック類</b>							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		1	1	4		
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋	5	1	1			
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋						
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	12	36	36	16	2	
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	1	1	1	2		
	3. 洗剤、漂白剤	3	3	5			
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器	1	3				
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	1					
	7. その他のプラボトル	1	6	2	2		
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器	4	2		14		
	3. 食品トレイ						
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	16	13	2	7		1
	6. その他の容器類	6					
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)	4	1		1	1	
	2. ロープ(ねじれ有り)	15	18	5	10	1	
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	1		2			
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)		1				
5. 雑貨類							
	1. ストロー	7	4		2		
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター	1	2				
	4. おもちゃ	3	2				
	5. 文房具	1			1		
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	2	4		2		
	8. その他の雑貨類			1			1
6. 漁具							
	1. 釣り糸				1		
	2. 釣りのルアー・浮き						
	3. ブイ	15	13	5	7	2	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網		1	1			
	6. かご漁具	2					
	7. カキ養殖用パイプ	6	1	1	2		1
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器			1			
	10. その他の漁具	1					
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)				5		
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	17	27	6	7	2	
	3. プラスチックの破片	65	111	33	34	16	3
	4. 漁具の破片			1			
	5. ペットボトルラベルの破片	2			1		
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	20	1	1	1	1	1
	2. コード配線類						
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	43	28	10	9	18	
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明	1		1			
<b>2. ゴム類</b>							
1. ボール							
2. 風船							
	3. ゴム手袋		8	1			
4. 輪ゴム							
	5. ゴムの破片	1					
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル		2	1			
	2. 複合素材サンダル	1					
	3. くつ・靴底	1		1			

表 1.6-8(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ		3				
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器	3				1	
	4.梱包資材		44	7		3	
	2.パイ	18	37	44	5	5	
	3.発泡スチロールの破片	134	527	148	75	197	
	4.魚箱(ト口箱)	1				1	
	5.その他具体的に	47					
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック		1		1		
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)		1				
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片						
5.その他具体的に							
	1.タバコの吸殻						
	2.葉巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	2	5		1		
	2.食品用容器				2		
	3.化粧品容器	1					
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)	3	3				
	7.電球(金属部のみも含む)	3	6	6	2	1	
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		2	5				
4.陶磁器類破片							
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶				1		
	2.スチール製飲料用缶						
	3.食品用缶		1				
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)		1			1	
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶	1					
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ		1				
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-8(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.金属片							
	1.金属片						
	2.アルミホイル・アルミ箔						
5.その他							
	1.コード配線類						
8.その他の人工物							
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)	5	2	3		1	
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)						
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に						
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール	2	1	1	1	1	
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)					1	
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器	1					
	2.バイアル						
	3.アンプル						
	4.点滴バック						
	5.錠剤バック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンの applicator						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.生物系漂着物							
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	4	0	0	0	0	0
	2.流木	1		2		2	
	2.海藻	0	0	1	1		
	3.その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-8(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
<b>1. プラスチック類</b>							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.00	0.00	0.00		
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋	0.01	0.00	0.00			
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋						
2. プラスチックボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.43	1.71	1.21	0.53	0.09	
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.02	0.03	0.09	0.01		
	3. 洗剤、漂白剤	0.31	0.29	0.59			
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器	0.03	0.58				
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.05					
	7. その他のプラスチックボトル	0.02	0.05	0.01	0.04		
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器	0.04	0.01		0.00		
	3. 食品トレイ						
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	0.09	0.11	0.01	0.02		0.00
	6. その他の容器類	0.73					
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)	0.00	0.00		0.00	0.00	
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.24	0.95	1.28	0.02	2.48	
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00		0.01			
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)		0.70				
5. 雑貨類							
	1. ストロー	0.01	0.00		0.00		
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター	0.01	0.02				
	4. おもちゃ	0.06	0.03				
	5. 文房具	0.00			0.01		
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.04	0.02		0.01		
	8. その他の雑貨類			0.01			0.02
6. 漁具							
	1. 釣り糸				0.00		
	2. 釣りのルアー・浮き						
	3. プイ	3.50	5.16	2.37	1.26	0.09	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網		0.01	0.08			
	6. かご漁具	0.05					
	7. カキ養殖用パイプ	0.03	0.01	0.01	0.02		0.01
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器			0.05			
	10. その他の漁具	0.02					
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)				0.02		
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.02	0.21	0.00	0.02	0.00	
	3. プラスチックの破片	0.16	0.44	0.26	0.08	0.01	0.07
	4. 漁具の破片			0.09			
	5. ペットボトルラベルの破片	0.00			0.00		
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	0.26	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00
	2. コード配線類						
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	0.17	0.78	0.51	0.03	0.20	
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明	0.04		0.40			
<b>2. ゴム類</b>							
	1. ボール						
	2. 風船		0.04	0.00			
	3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム						
	5. ゴムの破片	0.01					
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル		0.16	0.12			
	2. 複合素材サンダル	0.06					
	3. くつ・靴底	0.24		0.01			

表 1.6-8(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
1.食品トレイ			0.00			
2.飲料用カップ						
3.弁当・ラーメン等容器		0.00				0.01
4.梱包資材			0.07	0.00		0.00
2.フイ		0.10	0.46	0.84	0.14	0.10
3.発泡スチロールの破片		0.67	1.84	0.73	0.16	0.33
4.魚箱(ト口箱)		0.10				0.04
5.その他具体的に		0.02				
4.紙類						
1.容器類						
1.紙コップ						
2.飲料用紙パック			0.04		0.00	
3.紙皿						
2.包装						
1.紙袋						
2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)			0.07			
3.菓子類包装紙						
4.段ボール(箱、板等)						
5.ボール紙箱						
3.花火の筒						
4.紙片等						
1.新聞、雑誌、広告						
2.ティッシュ、鼻紙						
3.紙片						
5.その他具体的に						
1.タバコの吸殻						
2.葉巻などの吸い口						
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
3.布片						
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
1.毛布・カーペット						
2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
1.飲料用容器		0.51	2.47		0.46	
2.食品用容器					0.31	
3.化粧品容器		0.19				
4.市販薬品(農薬含む)容器						
5.食器(コップ、ガラス皿等)						
6.蛍光灯(金属部のみも含む)		0.10	0.35			
7.電球(金属部のみも含む)		0.09	0.26	0.28	0.07	0.08
2.陶磁器類						
1.食器						
2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		0.00	0.02			
4.陶磁器類破片						
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
1.アルミ製飲料用缶						0.02
2.スチール製飲料用缶						
3.食品用缶			0.06			
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)			0.11			0.17
5.潤滑油缶・ボトル						
6.ドラム缶						
7.その他の缶		0.02				
2.釣り用品						
1.釣り針(糸のついたものを含む)						
2.おもり						
3.その他の釣り用品						
3.雑貨類						
1.ふた・キャップ			0.00			
2.ブルタブ						
3.針金						
4.釘(くぎ)						
5.電池						

表 1.6-8(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.	金属片						
	1.金属片						
	2.アルミホイール・アルミ箔						
5.	その他						
	1.コード配線類						
8.	その他の人工物						
1.	木類						
	1.木材・木片(角材・板)	6.50	0.14	3.38		0.13	
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)						
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に						
2.	粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
3.	オイルボール	0.00	0.11	0.00	0.01	0.00	
4.	建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)				0.02		
5.	医療系廃棄物						
	1.注射器	0.00					
	2.バイアル						
	3.アンプル						
	4.点滴バック						
	5.錠剤バック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンのアプリケーター						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
6.	その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.	生物系漂着物						
1.	流木、灌木等						
	1.灌木	11.31	2.32	5.23	0.88	3.14	0.73
	2.流木	3.20		21.98		3.10	
2.	海藻	5.23	1.29	0.78	0.54		
3.	その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-8(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.00	0.00	0.02		
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋	0.01	0.00	0.00			
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋						
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	7.00	27.70	27.73	13.45	2.00	
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.50	0.30	1.50	0.13		
	3. 洗剤、漂白剤	2.00	3.00	5.15			
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器	0.20	1.28				
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.50					
	7. その他のプラボトル	0.20	0.70	0.04	0.15		
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器	0.42	0.06		0.03		
	3. 食品トレイ						
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	0.36	0.13	0.01	0.06		0.01
	6. その他の容器類	21.35					
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)	0.00	0.00		0.01	0.00	
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.52	5.05	4.00	0.10	10.00	
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00		0.01			
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)		4.00				
5. 雑貨類							
	1. ストロー	0.03	0.03		0.00		
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター	0.02	0.04				
	4. おもちゃ	0.52	0.15				
	5. 文房具	0.00			0.02		
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.15	0.08		0.03		
	8. その他の雑貨類			0.10			0.10
6. 漁具							
	1. 釣り糸				0.01		
	2. 釣りのルアー・浮き						
	3. プイ	23.30	26.75	13.08	6.50	0.25	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網		0.04	0.60			
	6. かご漁具	0.35					
	7. カキ養殖用パイプ	0.16	0.06	0.08	0.07		0.08
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器			0.15			
	10. その他の漁具	0.25					
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)				0.04		
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.16	2.20	0.00	0.10	0.00	
	3. プラスチックの破片	2.01	2.02	1.51	0.32	0.03	0.15
	4. 漁具の破片			0.10			
	5. ペットボトルラベルの破片	0.00			0.01		
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	0.63	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	2. コード配線類						
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	2.00	8.26	4.00	0.38	5.53	
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明	0.25		2.00			
2. ゴム類							
	1. ボール						
	2. 風船		0.08	0.00			
	3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム						
	5. ゴムの破片	0.05					
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル		0.50	0.35			
	2. 複合素材サンダル	0.20					
	3. くつ・靴底	1.00		0.03			

表 1.6-8(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ		0.03			
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器	0.01				0.15
	4.梱包資材		0.99	0.05		0.01
	2.フイ	1.25	10.75	19.10	1.80	1.20
	3.発泡スチロールの破片	19.80	89.53	24.00	6.53	10.25
	4.魚箱(ト口箱)	3.00				2.00
	5.その他具体的に	0.18				
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック		0.20		0.02	
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)		0.10			
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
	3.花火の筒					
	4.紙片等					
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片					
	5.その他具体的に					
	1.タバコの吸殻					
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.草子						
3.布片						
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	0.82	2.60		0.72	
	2.食品用容器				0.45	
	3.化粧品容器	0.25				
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)	0.50	1.50			
	7.電球(金属部のみも含む)	0.50	0.70	1.30	0.35	0.10
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
3.ガラス破片		0.00	0.04			
4.陶磁器破片						
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶				0.35	
	2.スチール製飲料用缶					
	3.食品用缶		0.35			
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)		0.80			0.60
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶	0.05				
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ		0.00			
	2.ブルタブ					
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-8(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第3回調査(2008年2月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.	金属片						
	1.金属片						
	2.アルミホイール・アルミ箔						
5.	その他						
	1.コード配線類						
8.	その他の人工物						
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)	15.00	0.55	4.00		0.60	
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)						
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に						
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール	0.00	0.04	0.00	0.01	0.00	
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)				0.05		
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器	0.01					
	2.バイアル						
	3.アンプル						
	4.点滴パック						
	5.錠剤パック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンのアプリケーター						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.	生物系漂着物						
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	33.13	10.95	16.35	4.35	6.42	3.35
	2.流木	5.00		109.90		6.50	
	2.海藻	27.30	7.50	2.40	7.83		
	3.その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-9(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	1	11	1			
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋	5	2	2			
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋		15				
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	5	2	2	4	2	
	2. 飲料用(ペットボトル以外)						
	3. 洗剤、漂白剤			1			
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器	1		1			
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル	2	4				
3. 容器類							
	1. カップ、食器		1				
	2. 食品の容器		1	1			
	3. 食品トレイ						
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	14	12	3	2	1	
	6. その他の容器類						
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)					1	
	2. ロープ(ねじれ有り)	18	11	5	9	1	
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	1	4	1	1		
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類							
	1. ストロー	18	5	4	1		
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター	3					
	4. おもちゃ		3		1		
	5. 文房具		1	1			
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	4		1			
	8. その他の雑貨類						
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き						
	3. ブイ	6	3	5			
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)				1		
	5. 魚網						
	6. かご漁具	2					
	7. カキ養殖用パイプ	2		3	1		
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器						
	10. その他の漁具						
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)						
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	14	19	7	5	1	
	3. プラスチックの破片	182	93	42	26	8	2
	4. 漁具の破片						
	5. ペットボトルラベルの破片		2				
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	9		2	1		
	2. コード配線類						
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	32	25	10	4	10	
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明						
2. ゴム類							
1. ボール							
2. 風船							
3. ゴム手袋							
4. 輪ゴム							
	5. ゴムの破片	1	1			1	
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル						
	2. 複合素材サンダル		1				
	3. くつ・靴底	1					

表 1.6-9(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ						
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器						1
	4.梱包資材	9	13		1		
2.パイ		4	3				
3.発泡スチロールの破片		211	376	61	78	77	
4.魚箱(ト口箱)				3			1
5.その他具体的に							
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック	1					
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙				1		
	3.紙片						
5.その他具体的に							
	1.タバコの吸殻	1			2	1	
	2.葉巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							
3.布片		1					
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	2	1	1			
	2.食品用容器	1					
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)				2		
	7.電球(金属部のみも含む)		1	1			
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		3	5	1	1	3	
4.陶磁器類破片							
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶			1			
	2.スチール製飲料用缶						
	3.食品用缶						
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶						
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ						
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-9(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片						1
	2. アルミホイル・アルミ箔		1				
5. その他							
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
	1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	1	3	6			1
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸	1		1			
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)			2	3		5
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に			1			
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール	15	18	10	3		1
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	1					
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器						
	2. バイアル		1				
	3. アンブル						
	4. 点滴バック						
	5. 錠剤バック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンポンのアプリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	1	0	0	1	0	0
	2. 流木		1	4		1	
	2. 海藻	0	0	0	0		
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-9(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年4月))

地域	沖縄県竹富町地域(西表島)				
	回収面積(m <sup>2</sup> )				
	765.0				
	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類					
1.1 袋類					
1.1.1 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.00	0.01	0.01		
1.1.2 スーパー・コンビニの袋					
1.1.3 お菓子の袋	0.00	0.00	0.00		
1.1.4 6パックホルダー					
1.1.5 農薬・肥料袋					
1.1.6 その他の袋		0.04			
2. ラボトル					
2.1 飲料用(ペットボトル)	0.20	0.05	0.07	0.11	0.04
2.2 飲料用(ペットボトル以外)					
2.3 洗剤・漂白剤			0.27		
2.4 市販薬品(農薬含む)					
2.5 化粧品容器	0.05		0.05		
2.6 食品用(マヨネーズ・醤油等)					
2.7 その他のラボトル	0.11	0.19			
3. 容器類					
3.1 カップ、食器		0.01			
3.2 食品の容器		0.01	0.00		
3.3 食品トレイ					
3.4 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)					
3.5 ふた・キャップ	0.06	0.03	0.02	0.00	0.00
3.6 その他の容器類					
4. ひも類・シート類					
4.1 ひも(ねじれ無し)				0.00	
4.2 ロープ(ねじれ有り)	0.02	0.02	0.07	0.01	0.00
4.3 テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00	0.00	0.00	0.00	
4.4 シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類					
5.1 ストロー	0.01	0.00	0.00	0.00	
5.2 タバコのフィルター					
5.3 ライター	0.02				
5.4 おもちゃ		0.05		0.01	
5.5 文房具		0.01	0.01		
5.6 苗木ポット					
5.7 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.03		0.00		
5.8 その他の雑貨類					
6. 漁具					
6.1 釣り糸					
6.2 釣りのルアー・浮き					
6.3 プイ	0.17	0.07	0.20		
6.4 釣りの蛍光棒(ケミホタル)				0.00	
6.5 魚網					
6.6 かご漁具	0.06				
6.7 カキ養殖用パイプ	0.02		0.04	0.00	
6.8 カキ養殖用コード					
6.9 釣りえさ袋・容器					
6.10 その他の漁具					
7. 破片類					
7.1 シートや袋の破片(シートの破片)					
7.2 シートや袋の破片(袋の破片)	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00
7.3 プラスチックの破片	0.96	0.34	0.14	0.08	0.02
7.4 漁具の破片					
7.5 ペットボトルラベルの破片		0.00			
8. レジンベレット(プラスチック粒)					
8.1 その他具体的に					
8.2 燃え殻	0.10		0.22	0.00	
8.3 コード配線類					
8.4 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)					
8.5 ウレタン	0.03	0.02	0.01	0.15	0.00
8.6 農業資材(ビニールハウスのバックカー等)					
8.7 不明					
2. ゴム類					
2.1 ボール					
2.2 風船					
2.3 ゴム手袋					
2.4 輪ゴム					
2.5 ゴムの破片	0.00	0.00			0.18
2.6 その他具体的に					
2.6.1 ゴムサンダル					
2.6.2 複合素材サンダル		0.03			
2.6.3 くつ・靴底	0.18				

表 1.6-9(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.	発泡スチロール類					
	1. 容器・包装等					
	1. 食品トレイ					
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器					0.00
	4. 梱包資材	0.01	0.00		0.00	
	2. ブイ	0.05	0.02			
	3. 発泡スチロールの破片	0.20	0.15	0.29	0.09	0.02
	4. 魚箱(ト口箱)			0.30		0.05
	5. その他具体的に					
4.	紙類					
	1. 容器類					
	1. 紙コップ					
	2. 飲料用紙パック	0.04				
	3. 紙皿					
	2. 包装					
	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3. 菓子類包装紙					
	4. 段ボール(箱、板等)					
	5. ボール紙箱					
	3. 花火の筒					
	4. 紙片等					
	1. 新聞、雑誌、広告					
	2. ティッシュ、鼻紙				0.00	
	3. 紙片					
	5. その他具体的に					
	1. タバコの吸殻	0.00			0.00	0.00
	2. 葉巻などの吸い口					
5.	布類					
	1. 衣服類					
	2. 軍手					
	3. 布片	0.00				
	4. 糸、毛糸					
	5. 布ひも					
	6. その他具体的に					
	1. 毛布・カーペット					
	2. 覆い(シート類)					
6.	ガラス・陶磁器類					
	1. ガラス					
	1. 飲料用容器	0.23	0.13	0.37		
	2. 食品用容器	0.46				
	3. 化粧品容器					
	4. 市販薬品(農薬含む)容器					
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)					
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)				0.19	
	7. 電球(金属部のみも含む)		0.03	0.04		
	2. 陶磁器類					
	1. 食器					
	2. タイル・レンガ					
	3. ガラス破片	0.03	0.09	0.00	0.00	0.06
	4. 陶磁器類破片					
	5. その他具体的に					
7.	金属類					
	1. 缶					
	1. アルミ製飲料用缶			0.02		
	2. スチール製飲料用缶					
	3. 食品用缶					
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)					
	5. 潤滑油缶・ボトル					
	6. ドラム缶					
	7. その他の缶					
	2. 釣り用品					
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)					
	2. おもり					
	3. その他の釣り用品					
	3. 雑貨類					
	1. ふた・キャップ					
	2. フルタブ					
	3. 針金					
	4. 釘(くぎ)					
	5. 電池					

表 1.6-9(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片						0.00
	2. アルミホイール・アルミ箔		0.00				
5. その他							
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
	1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	0.05	0.64	19.49			0.19
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸	0.00		0.00			
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)			0.02	0.00		0.00
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に			0.27			
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール	0.13	0.03	0.04	0.04	0.00	
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.00					
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器						
	2. バイアル		0.01				
	3. アンブル						
	4. 点滴パック						
	5. 錠剤パック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンポンのアプリーケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	9.73	1.94	4.16	0.65	1.19	0.12
	2. 流木		18.90	35.10		5.01	
	2. 海藻	3.19	0.31	0.39	0.03		
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-9(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.01	0.09	0.03		
	2. スーパー・コンビニの袋					
	3. お菓子の袋	0.01	0.00	0.00		
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					
	6. その他の袋		0.18			
2. ラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	5.60	1.00	2.00	1.99	0.80
	2. 飲料用(ペットボトル以外)					
	3. 洗剤、漂白剤			3.50		
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器	0.06		0.40		
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のラボトル	1.02	0.26			
3. 容器類						
	1. カップ、食器		0.50			
	2. 食品の容器		0.20	0.00		
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)					
	5. ふた・キャップ	0.12	0.17	0.04	0.01	0.00
	6. その他の容器類					
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)					0.00
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.31	0.08	0.20	0.05	0.00
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.01	0.01	0.00	0.01	
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.06	0.03	0.04	0.00	
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター	0.05				
	4. おもちゃ		0.50		0.20	
	5. 文房具		0.07	0.01		
	6. 苗木ポット					
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.08		0.01		
	8. その他の雑貨類					
6. 漁具						
	1. 釣り糸					
	2. 釣りのルアー・浮き					
	3. プイ	0.31	0.20	0.55		
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)				0.00	
	5. 魚網					
	6. かご漁具	0.65				
	7. カキ養殖用パイプ	0.05		0.08	0.00	
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器					
	10. その他の漁具					
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)					
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.01	0.02	0.02	0.02	0.00
	3. プラスチックの破片	7.06	0.92	0.38	0.35	0.06
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片		0.00			
8. レジンベレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.15		0.50	0.00	
	2. コード配線類					
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)					
	4. ウレタン	0.25	0.15	0.09	1.27	0.02
	5. 農業資材(ビニールハウスのバックカー等)					
	6. 不明					
2. ゴム類						
1. ボール						
2. 風船						
3. ゴム手袋						
4. 輪ゴム						
	5. ゴムの破片	0.00	0.00			0.25
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル		0.20			
	3. くつ・靴底	0.35				

表 1.6-9(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年4月))

地域	沖縄県竹富町地域(西表島)				
	回収面積(m <sup>2</sup> )				
	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類	765.0				
1.容器・包装等					
1.食品トレイ					
2.飲料用カップ					
3.弁当・ラーメン等容器					0.01
4.梱包資材	0.06	0.09		0.00	
2.ブイ	0.50	0.23			
3.発泡スチロールの破片	4.85	8.63	6.10	2.81	0.53
4.魚箱(トコ箱)			17.00		3.00
5.その他具体的に					
4.紙類					
1.容器類					
1.紙コップ					
2.飲料用紙パック	1.00				
3.紙皿					
2.包装					
1.紙袋					
2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
3.菓子類包装紙					
4.段ボール(箱、板等)					
5.ボール紙箱					
3.花火の筒					
4.紙片等					
1.新聞、雑誌、広告					
2.ティッシュ、鼻紙				0.00	
3.紙片					
5.その他具体的に					
1.タバコの吸殻	0.00			0.00	0.00
2.葉巻などの吸い口					
5.布類					
1.衣服類					
2.軍手					
3.布片	0.00				
4.糸、毛糸					
5.布ひも					
6.その他具体的に					
1.毛布・カーペット					
2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類					
1.ガラス					
1.飲料用容器	0.20	0.15	0.60		
2.食品用容器	0.70				
3.化粧品容器					
4.市販薬品(農薬含む)容器					
5.食器(コップ、ガラス皿等)					
6.蛍光灯(金属部のみも含む)				1.00	
7.電球(金属部のみも含む)		0.15	0.12		
2.陶磁器類					
1.食器					
2.タイル・レンガ					
3.ガラス破片	0.02	0.03	0.00	0.00	0.05
4.陶磁器類破片					
5.その他具体的に					
7.金属類					
1.缶					
1.アルミ製飲料用缶			0.35		
2.スチール製飲料用缶					
3.食品用缶					
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					
5.潤滑油缶・ボトル					
6.ドラム缶					
7.その他の缶					
2.釣り用品					
1.釣り針(糸のついたものを含む)					
2.おもり					
3.その他の釣り用品					
3.雑貨類					
1.ふた・キャップ					
2.フルタブ					
3.針金					
4.釘(くぎ)					
5.電池					

表 1.6-9(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年4月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.金属片							
	1.金属片						0.00
	2.アルミホイル・アルミ箔		0.00				
5.その他							
	1.コード配線類						
8.その他の人工物							
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)	0.30	1.30	82.29			0.40
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸	0.01		0.01			
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)			0.03	0.02		0.03
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に			1.50			
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール	0.20	0.05	0.05	0.02	0.00	
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.00					
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器						
	2.バイアル		0.02				
	3.アンプル						
	4.点滴バック						
	5.錠剤バック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンの applicator						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.生物系漂着物							
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	34.65	9.35	14.65	2.17	3.50	0.55
	2.流木		30.00	0.00		20.00	
	2.海藻	30.18	8.55	1.14	0.55		
	3.その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-10(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第5回調査(2008年6月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		1		1	1	
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋	1					
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋	1					
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	3	4	3	5		
	2. 飲料用(ペットボトル以外)				1		
	3. 洗剤、漂白剤	1	1				
	4. 市販薬品(農薬含む)		1				
	5. 化粧品容器	1					
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル	2	1				
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器						
	3. 食品トレイ						
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	23	13	12	17	1	
	6. その他の容器類	1			1		
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)	12				2	
	2. ロープ(ねじれ有り)	15	27	20	14	1	
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	1	1	2	4		
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類							
	1. ストロー	7	11	1	4		
	2. タバコのフィルター		1				
	3. ライター	3	3	2			1
	4. おもちゃ	3	1		2		
	5. 文房具	1	1		2		
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	4	1	0	2		
	8. その他の雑貨類				2		
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き	9					
	3. ブイ	8	2	1	2		
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網						
	6. かご漁具						
	7. カキ養殖用パイプ	11	3	4	4	1	
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器						
	10. その他の漁具						
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)						
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	7	3	9	7	3	
	3. プラスチックの破片	218	112	128	141	9	8
	4. 漁具の破片				1		
	5. ペットボトルラベルの破片						
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	7	6	0	1		
	2. コード配線類						
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	46	14	8	10	11	
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明						
2. ゴム類							
1. ボール							
	2. 風船	0	1		1		
	3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム						
	5. ゴムの破片	2				3	
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル				1		
	2. 複合素材サンダル		1				
	3. くつ・靴底	2					

表 1.6-10(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第5回調査(2008年6月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ					1	
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器					1	
	4.梱包資材	3	1	1	4		
	2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	111	119	62	44	46	1
	4.魚箱(ト口箱)	1					
	5.その他具体的に						
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	1					
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
	3.花火の筒						
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片						
	5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻						
	2.葉巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	2		0	1		
	2.食品用容器		1				
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)						
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		2	1	2	1	1	2
4.陶磁器類破片							
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶		1				
	2.スチール製飲料用缶						
	3.食品用缶						
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶						
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ						
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-10(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第5回調査(2008年6月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片						
	2. アルミホイル・アルミ箔						
5. その他							
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
	1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)				1		
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)		2	2	1		
	7. 物流用パレット		1				
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール	6	0	3	8		
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						1
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器	2					
	2. バイアル						
	3. アンブル						
	4. 点滴パック						
	5. 錠剤パック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンポンのアプリーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	0	0	0	0	0	0
	2. 流木	1		1	1	1	1
	2. 海藻	0	0	0	0	0	0
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-10(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年6月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.00		0.00	0.00	
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋	0.00					
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋	0.06					
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.09	0.11	0.12	0.21		
	2. 飲料用(ペットボトル以外)				0.01		
	3. 洗剤、漂白剤	0.02	0.70				
	4. 市販薬品(農薬含む)		0.01				
	5. 化粧品容器	0.02					
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル	0.05	0.03				
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器						
	3. 食品トレイ						
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	0.08	0.06	0.05	0.05	0.00	
	6. その他の容器類	0.12			0.03		
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)	0.00			0.00		
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.09	0.10	0.10	0.01	0.00	
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00	0.01	0.00	0.00		
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類							
	1. ストロー	0.00	0.01	0.00	0.01		
	2. タバコのフィルター		0.00				
	3. ライター	0.03	0.03	0.02			0.01
	4. おもちゃ	0.00	0.02		0.05		
	5. 文房具	0.01	0.01		0.00		
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.01	0.00	0.00	0.00		
	8. その他の雑貨類				0.06		
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き	0.02					
	3. プイ	0.25	0.06	0.05	0.05		
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網						
	6. かご漁具						
	7. カキ養殖用パイプ	0.06	0.03	0.03	0.07	0.00	
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器						
	10. その他の漁具						
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)						
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	
	3. プラスチックの破片	0.33	0.19	0.24	0.18	0.03	0.00
	4. 漁具の破片				0.00		
	5. ペットボトルラベルの破片						
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	0.02	0.03	0.00	0.00		
	2. コード配線類						
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	0.06	0.06	0.03	0.04	0.00	
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明						
2. ゴム類							
	1. ボール						
	2. 風船	0.02	0.00		0.00		
	3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム						
	5. ゴムの破片	0.01				0.02	
	6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル				0.11		
	2. 複合素材サンダル		0.16				
	3. くつ・靴底	0.14					

表 1.6-10(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年6月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ					0.00	
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器					0.00	
	4.梱包資材	0.02	0.00	0.01	0.00		
2.パイ							
3.発泡スチロールの破片		0.10	0.69	0.08	0.04	0.03	0.00
4.魚箱(ト口箱)		0.05					
5.その他具体的に							
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.00					
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片						
5.その他具体的に							
	1.タバコの吸殻						
	2.葉巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	0.28		0.16	0.24		
	2.食品用容器		0.16				
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)						
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		0.03	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00
4.陶磁器類破片							
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶		0.07				
	2.スチール製飲料用缶						
	3.食品用缶						
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶						
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ						
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-10(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年6月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.金属片							
	1.金属片						
	2.アルミホイル・アルミ箔						
5.その他							
	1.コード配線類						
8.その他の人工物							
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)				3.45		
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)		0.01	0.00	0.00		
	7.物流用パレット		7.05				
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に						
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール	0.01	0.02	0.01	0.01		
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						0.00
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器	0.00					
	2.バイアル						
	3.アンプル						
	4.点滴バック						
	5.錠剤バック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンの applicator						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.生物系漂着物							
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	7.70	7.00	6.02	1.04	0.77	0.81
	2.流木	3.00		0.00	0.00	4.20	0.00
	2.海藻	2.95	1.11	0.64	0.70	0.00	0.00
	3.その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-10(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年6月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.00		0.03	0.00	
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋	0.00					
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋	0.20					
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	1.35	3.00	3.20	5.60		
	2. 飲料用(ペットボトル以外)				0.10		
	3. 洗剤、漂白剤	0.10	0.58				
	4. 市販薬品(農薬含む)		0.01				
	5. 化粧品容器	0.10					
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル	0.20	0.15				
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器						
	3. 食品トレイ						
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	0.39	0.18	0.11	0.12	0.01	
	6. その他の容器類	0.10			0.10		
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)	0.00			0.00		
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.23	0.22	0.35	0.05	0.00	
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00	0.05	0.00	0.02		
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類							
	1. ストロー	0.01	0.02	0.07	0.05		
	2. タバコのフィルター		0.02				
	3. ライター	0.04	0.04	0.03			0.01
	4. おもちゃ	0.01	0.50		0.17		
	5. 文房具	0.01	0.01		0.01		
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.01	0.01	0.01	0.00		
	8. その他の雑貨類				0.25		
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き	0.05					
	3. ブイ	0.69	0.14	0.15	0.14		
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網						
	6. かご漁具						
	7. カキ養殖用パイプ	0.16	0.13	0.06	0.35	0.03	
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器						
	10. その他の漁具						
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)						
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.04	0.01	0.04	0.02	0.00	
	3. プラスチックの破片	0.72	0.77	0.52	0.45	0.05	0.01
	4. 漁具の破片				0.00		
	5. ペットボトルラベルの破片						
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	0.08	0.05	0.00	0.00		
	2. コード配線類						
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	0.50	0.27	0.80	0.53	0.01	
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明						
2. ゴム類							
1. ボール							
	2. 風船	0.05	0.00		0.00		
	3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム						
	5. ゴムの破片	0.02				0.11	
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル				0.25		
	2. 複合素材サンダル		1.00				
	3. くつ・靴底	0.35					

表 1.6-10(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年6月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ					0.05	
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器					0.03	
	4.梱包資材	6.37	0.00	0.04	0.01		
	2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	2.75	13.55	5.66	0.83	0.80	0.00
	4.魚箱(ト口箱)	3.00					
	5.その他具体的に						
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.02					
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
	3.花火の筒						
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片						
	5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻						
	2.葉巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	0.36		0.25	0.25		
	2.食品用容器		0.20				
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)						
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		0.03	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00
4.陶磁器類破片							
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶		0.35				
	2.スチール製飲料用缶						
	3.食品用缶						
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶						
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ						
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-10(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年6月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片						
	2. アルミホイル・アルミ箔						
5. その他							
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
	1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)				4.00		
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)		0.01	0.00	0.00		
	7. 物流用パレット		52.00				
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール	0.01	0.02	0.01	0.01		
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						0.00
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器	0.01					
	2. バイアル						
	3. アンブル						
	4. 点滴バック						
	5. 錠剤バック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンポンの applicator						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	44.25	33.48	37.00	8.18	6.20	5.25
	2. 流木	15.00		0.00	0.00	21.00	0.00
	2. 海藻	33.00	6.63	4.30	6.55	0.00	0.00
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-11(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第6回調査(2008年10月))

地域	沖縄県竹富町地域(西表島)					
	765.0					
回収面積(m <sup>2</sup> )	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1.プラスチック類						
1.1.袋類						
1.1.1.食品用・包装用(食品の包装・容器)					2	
1.1.2.スーパー・コンビニの袋						
1.1.3.お菓子の袋		1				
1.1.4.6パックホルダー						
1.1.5.農薬・肥料袋						
1.1.6.その他の袋						
2.プラボトル						
2.1.飲料用(ペットボトル)				2	3	
2.2.飲料用(ペットボトル以外)	1	1			1	
2.3.洗剤、漂白剤		1				
2.4.市販薬品(農薬含む)						
2.5.化粧品容器	5					
2.6.食品用(マヨネーズ・醤油等)	1					
2.7.その他のプラボトル	1					
3.容器類						
3.1.カップ、食器						
3.2.食品の容器					2	
3.3.食品トレイ						
3.4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
3.5.ふた・キャップ	1	2		2	2	
3.6.その他の容器類	1	1				1
4.ひも類・シート類						
4.1.ひも(ねじれ無し)					1	
4.2.ロープ(ねじれ有り)		1				1
4.3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)					1	
4.4.シート状プラスチック(ブルーシート)						
5.雑貨類						
5.1.ストロー	1			1	2	
5.2.タバコのフィルター						
5.3.ライター				1		
5.4.おもちゃ						
5.5.文房具		1				
5.6.苗木ポット						
5.7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)						
5.8.その他の雑貨類						
6.漁具						
6.1.釣り糸						
6.2.釣りのルアー・浮き						
6.3.パイ	1	2				
6.4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
6.5.魚網						
6.6.かご漁具						
6.7.カキ養殖用パイプ	3				2	
6.8.カキ養殖用コード						
6.9.釣りえさ袋・容器						
6.10.その他の漁具						
7.破片類						
7.1.シートや袋の破片(シートの破片)						
7.2.シートや袋の破片(袋の破片)		7			8	
7.3.プラスチックの破片	15	6	9	22	33	
7.4.漁具の破片						
7.5.ペットボトルラベルの破片	1			1	3	
8.レジンベレット(プラスチック粒)						
9.その他具体的に						
9.1.燃え殻			2			
9.2.コード配線類						
9.3.薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
9.4.ウレタン	4	1		4	1	
9.5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
9.6.不明						
2.ゴム類						
2.1.ボール						
2.2.風船						
2.3.ゴム手袋						
2.4.輪ゴム						
2.5.ゴムの破片						2
2.6.その他具体的に						
2.6.1.ゴムサンダル			1			
2.6.2.複合素材サンダル				1		
2.6.3.くつ・靴底			1			

表 1.6-11(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第6回調査(2008年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3. 発泡スチロール類							
1. 容器・包装等							
	1. 食品トレイ						
	2. 飲料用カップ						
	3. 弁当・ラーメン等容器				1		
	4. 梱包資材						
	2. ブイ		1		4	1	
	3. 発泡スチロールの破片	20	19	6	17	33	12
	4. 魚箱(ト口箱)						
	5. その他具体的に						
4. 紙類							
1. 容器類							
	1. 紙コップ						
	2. 飲料用紙パック		1				
	3. 紙皿						
2. 包装							
	1. 紙袋						
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3. 菓子類包装紙						
	4. 段ボール(箱、板等)						
	5. ボール紙箱						
	3. 花火の筒						
4. 紙片等							
	1. 新聞、雑誌、広告						
	2. ティッシュ、鼻紙						
	3. 紙片						
	5. その他具体的に						
	1. タバコの吸殻						
	2. 葉巻などの吸い口						
5. 布類							
1. 衣服類							
2. 軍手							
3. 布片							
4. 糸、毛糸							
5. 布ひも							
6. その他具体的に							
	1. 毛布・カーペット						
	2. 覆い(シート類)						
6. ガラス・陶磁器類							
1. ガラス							
	1. 飲料用容器	3		2	1		
	2. 食品用容器						
	3. 化粧品容器						
	4. 市販薬品(農薬含む)容器						
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)						
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)	1					
	7. 電球(金属部のみも含む)						
2. 陶磁器類							
	1. 食器						
	2. タイル・レンガ						
3. ガラス破片		44	53		14	3	
4. 陶磁器類破片		1	1				
5. その他具体的に							
7. 金属類							
1. 缶							
	1. アルミ製飲料用缶		1				
	2. スチール製飲料用缶						
	3. 食品用缶		1				
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5. 潤滑油缶・ボトル	1					
	6. ドラム缶						
	7. その他の缶						
2. 釣り用品							
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)						
	2. おもり						
	3. その他の釣り用品						
3. 雑貨類							
	1. ふた・キャップ						
	2. プルタブ						
	3. 針金						
	4. 釘(くぎ)						
	5. 電池						

表 1.6-11(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第6回調査(2008年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片	1					
	2. アルミホイル・アルミ箔	1	1				
5. その他							
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
	1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)						1
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)					1	
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール						
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器			1			
	2. バイアル						
	3. アンブル						
	4. 点滴バック						
	5. 錠剤バック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンポンのアプリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	0	0	0	0	0	0
	2. 流木						
	2. 海藻	0	0	0	0	0	0
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-11(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)					0.00	
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋		0.00				
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋						
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)				0.12	0.12	
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.15	0.01			0.04	
	3. 洗剤、漂白剤		0.09				
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器	0.14					
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.02					
	7. その他のプラボトル	0.07					
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器					0.07	
	3. 食品トレイ						
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	0.01	0.00		0.01	0.01	
	6. その他の容器類	0.13	0.01				0.03
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)					0.00	
	2. ロープ(ねじれ有り)		0.00				0.00
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)					0.00	
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類							
	1. ストロー	0.00			0.00	0.00	
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター				0.01		
	4. おもちゃ						
	5. 文房具		0.00				
	6. 苗木ポット						
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)						
	8. その他の雑貨類						
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き						
	3. ブイ	0.01	0.21				
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網						
	6. かご漁具						
	7. カキ養殖用パイプ	0.09				0.00	
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器						
	10. その他の漁具						
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)						
	2. シートや袋の破片(袋の破片)		0.00			0.00	
	3. プラスチックの破片	0.06	0.03	0.05	0.07	0.06	
	4. 漁具の破片						
	5. ペットボトルラベルの破片	0.00			0.00	0.00	
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻			0.05			
	2. コード配線類						
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン	0.01	0.00		0.05	0.00	
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明						
2. ゴム類							
1. ボール							
2. 風船							
3. ゴム手袋							
4. 輪ゴム							
5. ゴムの破片							
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル			0.05			
	2. 複合素材サンダル				0.12		
	3. くつ・靴底			0.18			

表 1.6-11(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ						
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器				0.00		
	4.梱包資材						
	2.パイ		0.02		0.12	0.01	
	3.発泡スチロールの破片	0.32	0.05	0.04	0.07	0.04	0.01
	4.魚箱(ト口箱)						
	5.その他具体的に						
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック		0.02				
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片						
5.その他具体的に							
	1.タバコの吸殻						
	2.菓巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	0.85		0.46	0.24		
	2.食品用容器						
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)	0.12					
	7.電球(金属部のみも含む)						
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		0.35	0.52		0.16	0.02	
4.陶磁器類破片		0.00	0.02				
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶		0.02				
	2.スチール製飲料用缶						
	3.食品用缶		0.03				
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5.潤滑油缶・ボトル	0.06					
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶						
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ						
	2.プルタブ						
	3.針金						
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-11(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.金属片							
	1.金属片	0.00					
	2.アルミホイル・アルミ箔	0.00	0.00				
5.その他							
	1.コード配線類						
8.その他の人工物							
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)						0.01
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)					0.01	
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に						
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に						
	3.オイルボール						
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器			0.00			
	2.バイアル						
	3.アンプル						
	4.点滴バック						
	5.錠剤バック						
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンポンの applicator						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.生物系漂着物							
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	3.02	0.51	2.00	0.54	1.61	3.50
	2.流木						
	2.海藻	0.40	2.48	0.86	2.85	2.17	0.55
	3.その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-11(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年10月))

地域	沖縄県竹富町地域(西表島)					
	765.0					
回収面積(m <sup>2</sup> )	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1.プラスチック類						
1.1.袋類						
1.1.1.食品用・包装用(食品の包装・容器)					0.01	
1.1.2.スーパー・コンビニの袋						
1.1.3.お菓子の袋		0.00				
1.1.4.6パックホルダー						
1.1.5.農薬・肥料袋						
1.1.6.その他の袋						
2.プラボトル						
2.1.飲料用(ペットボトル)				2.00	2.70	
2.2.飲料用(ペットボトル以外)	0.70	0.10			0.35	
2.3.洗剤・漂白剤		1.50				
2.4.市販薬品(農薬含む)						
2.5.化粧品容器	0.55					
2.6.食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.20					
2.7.その他のプラボトル	0.40					
3.容器類						
3.1.カップ、食器						
3.2.食品の容器					0.05	
3.3.食品トレイ						
3.4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
3.5.ふた・キャップ	0.01	0.01		0.08	0.02	
3.6.その他の容器類	3.00	0.10				0.35
4.ひも類・シート類						
4.1.ひも(ねじれ無し)					0.00	
4.2.ロープ(ねじれ有り)		0.00				0.01
4.3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)					0.00	
4.4.シート状プラスチック(ブルーシート)						
5.雑貨類						
5.1.ストロー	0.00			0.00	0.00	
5.2.タバコのフィルター						
5.3.ライター				0.02		
5.4.おもちゃ						
5.5.文房具		0.00				
5.6.苗木ポット						
5.7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)						
5.8.その他の雑貨類						
6.漁具						
6.1.釣り糸						
6.2.釣りのルアー・浮き						
6.3.フイ	0.01	0.75				
6.4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
6.5.魚網						
6.6.かご漁具						
6.7.カキ養殖用パイプ	0.12				0.03	
6.8.カキ養殖用コード						
6.9.釣りえさ袋・容器						
6.10.その他の漁具						
7.破片類						
7.1.シートや袋の破片(シートの破片)						
7.2.シートや袋の破片(袋の破片)		0.00			0.00	
7.3.プラスチックの破片	0.28	0.10	0.15	0.19	0.18	
7.4.漁具の破片						
7.5.ペットボトルラベルの破片	0.00			0.00	0.00	
8.レジンベレット(プラスチック粒)						
9.その他具体的に						
9.1.燃え殻			0.20			
9.2.コード配線類						
9.3.薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
9.4.ウレタン	0.20	0.00		0.20	0.00	
9.5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
9.6.不明						
2.ゴム類						
2.1.ボール						
2.2.風船						
2.3.ゴム手袋						
2.4.輪ゴム						
2.5.ゴムの破片						0.03
2.6.その他具体的に						
2.6.1.ゴムサンダル			0.20			
2.6.2.複合素材サンダル				0.40		
2.6.3.くつ・靴底			1.00			

表 1.6-11(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
1.食品トレイ							
2.飲料用カップ							
3.弁当・ラーメン等容器					0.10		
4.梱包資材							
2.フイ			0.15		0.60	0.05	
3.発泡スチロールの破片		4.03	0.35	0.80	4.03	0.95	1.00
4.魚箱(トロ箱)							
5.その他具体的に							
4.紙類							
1.容器類							
1.紙コップ							
2.飲料用紙パック			0.05				
3.紙皿							
2.包装							
1.紙袋							
2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)							
3.菓子類包装紙							
4.段ボール(箱、板等)							
5.ボール紙箱							
3.花火の筒							
4.紙片等							
1.新聞、雑誌、広告							
2.ティッシュ、鼻紙							
3.紙片							
5.その他具体的に							
1.タバコの吸殻							
2.葉巻などの吸い口							
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
1.毛布・カーペット							
2.覆い(シート類)							
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
1.飲料用容器		1.05		0.80	0.45		
2.食品用容器							
3.化粧品容器							
4.市販薬品(農薬含む)容器							
5.食器(コップ、ガラス皿等)							
6.蛍光灯(金属部のみも含む)		0.70					
7.電球(金属部のみも含む)							
2.陶磁器類							
1.食器							
2.タイル・レンガ							
3.ガラス破片		0.22	0.50		0.10	0.01	
4.陶磁器類破片		0.00	0.01				
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
1.アルミ製飲料用缶			0.35				
2.スチール製飲料用缶							
3.食品用缶			0.20				
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)							
5.潤滑油缶・ボトル		0.40					
6.ドラム缶							
7.その他の缶							
2.釣り用品							
1.釣り針(糸のついたものを含む)							
2.おもり							
3.その他の釣り用品							
3.雑貨類							
1.ふた・キャップ							
2.フルタブ							
3.針金							
4.釘(くぎ)							
5.電池							

表 1.6-11(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年10月))

地域		沖縄県竹富町地域(西表島)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		765.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片	0.00					
	2. アルミホイル・アルミ箔	0.00	0.00				
5. その他							
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
	1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)						0.05
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)					0.01	
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール						
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器			0.00			
	2. ハイアル						
	3. アンブル						
	4. 点滴バック						
	5. 錠剤バック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンポンのアブリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	8.50	2.50	10.00	4.45	8.50	13.00
	2. 流木						
	2. 海藻	4.35	16.06	11.45	28.10	20.06	8.49
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

## 2. 観光資源価値向上の検討に係る調査

### 2.1 アンケート票（オンサイト）

#### 石垣島の漂着ゴミに関するアンケート（オンサイト用）

環境省では、2007年度より日本国内の7県11海岸において海岸に漂着したゴミ（漂着ゴミ）を調査し、その管理や対策の方法を検討しています。このアンケートは、環境省による調査の一環として、日本エヌ・ユー・エス（株）が委託を受け実施しているものです。

このアンケートでご回答いただいた内容は、この調査の目的以外には使用いたしません。

#### A. あなたが石垣島へ来訪する機会について、下記の当てはまる項目の番号に丸を付けてください。

Q1. あなたは、観光目的としてどのくらいの頻度で石垣島に訪れていますか？（出張等は除く）

1. 今回が初めて
2. 数年に1回の頻度（\_\_\_年に1回） *年数をご記入ください*
3. 1年に数回の頻度（1年に\_\_\_回） *回数をご記入ください*

Q2. これまでの来訪を含め、あなたが石垣島へ訪問する主な目的は何ですか？（複数選択可）

1. 海水浴
2. 海水浴以外のマリレジャー
3. 自然や景観を楽しむため
4. キャンプ
5. イベント参加
6. 保養・休養
7. その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

Q3. 一度の訪問につき平均してどのくらいの期間滞在しますか？（ ）内にご記入ください。

(はじめての方は今回の滞在期間をご回答ください)

- ・ 石垣島に（ ）日間  
(石垣島以外での滞在日数は除いてご回答ください)
- ・ 沖縄旅行全体として（ ）日間  
(石垣島のみでの訪問の場合は上記と同じ日数をご記入ください)

石垣島以外の滞在先： \_\_\_\_\_

Q4. 今回の沖縄旅行（石垣島訪問を含む）でご利用の交通についてお尋ねします。

詳細にお聞きしているのは、旅行にかかった費用を把握するためです。ご協力のほどよろしくお願いたします。

Q4-1 自宅からご出発空港までの主な交通手段をひとつお答えください。

1. 公共交通機関（電車、バスなど）
2. 自家用車
3. タクシー
4. その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

Q4-2 旅行のご出発時にご利用の空港名をお答えください。

（乗り継ぎのある場合には、出発時に最初に利用された空港名をお答えください。）

1. 羽田空港
2. 中部国際空港
3. 関西国際空港
4. 伊丹空港
5. 神戸空港
6. 福岡空港
7. 鹿児島空港
8. その他（具体的に：\_\_\_\_\_空港）

Q4-3 沖縄旅行（石垣島を含む）全体のおよその往復交通費をお答えください。下記1、2のどちらかに をしてご回答ください。

1. 個人手配である 約 \_\_\_\_\_ 円（宿泊費・食事代などを除く）
2. パックツアーを利用した 約 \_\_\_\_\_ 円（宿泊費などを含むツアー総額をご記入ください）

Q5. 石垣島への訪問時の同行者は**あなたを含めて**何人ですか。

（団体ツアーの場合、あなた又は同行者の方が申し込んだ人数をご記入ください。）

\_\_\_\_\_ 人

Q6. 今までの訪問を含めて、石垣島を訪問した際、どの程度の量のゴミを海岸で見かけたことがありますか？

1. 不快に思うほど非常に多く見かけたことがある
2. 気になる程度に多く見かけたことがある
3. 見かけたことがあるが、少なかった、又は、あまり気にならなかった
4. 見かけたことがない/いつもきれいだった

**B. 以下の石垣島の地図及び海岸の写真をご覧ください。**

石垣島では、【地図】の赤で示すような箇所の海岸でゴミが漂着しやすいことが分かっています。そのような海岸では、適切に管理されないと【写真A】のような状態になってしまいますが、最低年一度のゴミの回収作業により、【写真B】のような状態に維持することができます。

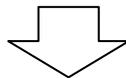
【写真A】及び【写真B】をご覧ください、以下の質問にご回答ください。

【地図】石垣島で海岸にゴミが見られる箇所



注：航空写真(2007年10月11日撮影)により、ゴミの漂着場所を特定。

**【写真A】 石垣島の漂着ゴミが適切に管理されていない状態**



**【写真B】 石垣島の漂着ゴミを回収した状態**



Q7. 石垣島の海岸が写真 A 又は写真 B の状態であった場合に、また訪れたいと思いますか？

1. 「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも**訪れたい/訪れてもよいと思う**
2. 「写真 A」の状態であれば**訪れたいと思う**
3. 「写真 B」の状態であれば**訪れたいと思う**
4. 「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも**訪れたいとは思わない**

Q8. もし、石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真 B」の状態が維持されたら、石垣島を訪れる頻度や滞在日数を、Q1 及び Q3 でご回答いただいた現状より増やしてもよいと思いますか？

1. 訪れる頻度も滞在日数も**増やしてよい** Q9-1 と Q9-2 にご回答ください
2. 訪れる頻度は**増やしてもよい** Q9-1 にご回答後 C へお進みください
3. 滞在日数は**増やしてもよい** Q9-2 にご回答後 C へお進みください
4. 訪れる頻度も滞在日数も**増やそうとは思わない** C へお進みください

Q9-1. (Q8 で 1. 又は 2. にお答えくださった方) その場合、今後石垣島を訪れる頻度は現状と比べてどのくらいに増えると思いますか？(Q1 の回答と比較してお答えください)

1. 数年に 1 回の頻度 ( \_\_\_ 年に 1 回 ) **年数をご記入ください**
2. 1 年に数回の頻度 ( 1 年に \_\_\_ 回 ) **回数をご記入ください**

Q9-2. (Q8 で 1. 又は 3. にお答えくださった方) 1 回の訪問につき石垣島での滞在日数はどの程度増えると思いますか？(Q3 の回答に基づいてお答えください)

1. 1 日増える
2. 2 日増える
3. 3 日増える
4. 4 日増える
5. 5 日増える
6. 6 日増える
7. 一週間以上増える ( 具体的に : \_\_\_ 日 )

**C へお進みください**

C. 近年、石垣島だけでなく日本各地の海岸に多くのゴミが漂着しています。これに関する以下の質問について、当てはまる番号に丸を付けてください。

Q10. あなたは日本各地の海岸に多くのゴミが漂着していることを知っていましたか？

- |                             |                |
|-----------------------------|----------------|
| 1. TV、雑誌、新聞等の報道から知っている      | } Q11 へお進みください |
| 2. 学校の授業等で聞いて、知っている         |                |
| 3. 友人、知人から聞いて、知っている         |                |
| 4. 自分で実際に見た経験から知っている        |                |
| 5. その他（具体的に：_____）の理由で知っている |                |
| 6. 知らなかった D へお進みください        |                |

Q11. (Q10で「知っている」とお答えくださった方) 漂着ゴミは問題だと思いますか？

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1. 全く問題ではない  | } Q12 へお進みください |
| 2. あまり問題ではない |                |
| 3. 問題である     | } Q13 へお進みください |
| 4. 非常に問題である  |                |
| 5. どちらでもない   | D へお進みください     |

Q12. Q11 で漂着ゴミは「あまり問題ではない」又は「全く問題ではない」とお答えくださった方にお伺いします。そう思う理由は何ですか？（複数選択可）

- |                       |
|-----------------------|
| 1. 見たことがないから          |
| 2. 生活に支障はないから         |
| 3. 放っておけばまた海に流れ出ていくから |
| 4. 自分が捨てたものではないから     |
| 5. 誰かが拾うから            |
| 6. その他（具体的に：_____）    |

D へお進みください

Q13. Q11で「非常に問題である」又は「問題である」とお答えくださった方にお伺いします。

Q13-1. そう思う理由は何ですか？（複数選択可）

1. 海岸を訪問した際にケガをするおそれがあるのではないかと思うから
2. 実際に海岸のゴミでケガをしたことがあるから
3. 水質が悪化するおそれがあるのではないかと思うから
4. 景観が悪化するおそれがあるのではないかと思うから
5. 水辺の動植物に影響を与えるのではないかと思うから
6. ゴミの回収・処分に多くの手間と費用がかかるのではないかと思うから
7. その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

Q13-2. 海岸の清掃活動に参加したいと思いますか？

1. 是非参加したい
2. 機会があれば参加したい
3. あまり参加したくない
4. 参加したくない
5. わからない

D. 最後に、ご回答者ご自身のことについてお尋ねします。  
正確な調査のために必要なものですので、ご協力お願いいたします。  
また、本アンケートでご回答いただいた内容は、本調査の目的以外には使用いたしません。

性別

1. 男    2. 女

年齢

1. 10代    2. 20代    3. 30代    4. 40代  
5. 50代    6. 60代    7. 70代    8. 80代以上

ご職業

1. 会社員    2. 公務員    3. 自営業    4. 学生    5. 専業主婦  
6. パート・アルバイト    7. 無職（退職も含む）    8. その他

お住まい

\_\_\_\_\_ 都道 \_\_\_\_\_ 市区  
\_\_\_\_\_ 府県 \_\_\_\_\_ 町村

差し支えなければ、およその年収額（年金・税金を含む）を教えてください。

- |                     |                 |                   |
|---------------------|-----------------|-------------------|
| 1. 200 万円未満         | 2. 200～500 万円未満 | 3. 500～1,000 万円未満 |
| 4. 1,000～1,500 万円未満 | 5. 1,500 万円以上   |                   |

**アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。**

## 2.2 アンケート票（オフサイト）

### 石垣島の漂着ゴミに関するアンケート（オフサイト用）

環境省では、2007年度より日本国内の7県11海岸において海岸に漂着したゴミ（漂着ゴミ）を調査し、その管理や対策の方法を検討しています。このアンケートは、環境省による調査の一環として、日本エヌ・ユー・エス（株）が委託を受け実施しているものです。

**このアンケートでご回答いただいた内容は、この調査の目的以外には使用いたしません。**

設問番号が飛ぶことがあります。表示された質問に順番に答えてください。

**下記の当てはまる項目の横の にチェックを入れてください。**

Q1. 石垣島を観光目的で訪れたことはありますか？

1. ある Q2へ
2. ない Q9へ

Q2～Q8は、Q1で「ある」とお答えくださった方にお伺いします。

Q2. あなたは、観光目的としてどのくらいの頻度で石垣島に訪れていますか？（出張等は除いてください）

後で訪問頻度に関する質問が再度ありますので、ここでの回答を覚えておいてください。

1. 今までに一度だけ
2. 数年に1回の頻度（ \_\_\_\_年に1回） 年数をご記入ください
3. 1年に数回の頻度（1年に \_\_\_\_回） 回数をご記入ください

Q3. これまでの来訪を含め、あなたが石垣島へ訪問する主な目的はなんですか？（いくつかでも）

1. 海水浴
2. 海水浴以外のマリレジャー
3. 自然や景観を楽しむため
4. キャンプ
5. イベント参加
6. 保養・休養
7. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

Q4. 一度の訪問につき平均してどのくらいの期間滞在しますか？

- ・ 石垣島に( )日間  
(石垣島以外での滞在日数は除いてご回答ください)
  - ・ 沖縄旅行全体として( )日間  
(石垣島のみでの訪問の場合は上記と同じ日数をご記入ください)
- 石垣島以外の滞在先： \_\_\_\_\_

Q5. 前回の沖縄旅行(石垣島訪問を含む)の際にご利用の交通についてお尋ねします。

詳細にお聞きしているのは、旅行にかかった費用を把握するためです。ご協力のほどよろしくお願いたします。

Q5-1 自宅からご出発空港(船をご利用の方は港)までの主な交通手段をひとつお答えください。

1. 公共交通機関(電車、バスなど)
2. 自家用車
3. タクシー
4. その他(具体的に： \_\_\_\_\_)

Q5-2 前回の沖縄旅行(石垣島を含む)の出発時にご利用の空港名をお答えください。

(乗り継ぎのある場合には、出発時に最初に利用された空港名をお答えください。)

船をご利用の方は、「8.その他」を選択の上、港名をご記入ください。

1. 羽田空港
2. 中部国際空港
3. 関西空港
4. 伊丹空港
5. 神戸空港
6. 福岡空港
7. 鹿児島空港
8. その他(具体的に： \_\_\_\_\_ 空港)

Q5-3 前回の沖縄旅行(石垣島を含む)全体の往復交通費をお答えください。

おおよその金額で結構ですので、下記のどちらかを選択してご回答ください。

1. 個人手配である 約 \_\_\_\_\_ 円 (宿泊費・食事代などを除く)
2. パックツアーを利用した 約 \_\_\_\_\_ 円 (宿泊費などを含むツアー総額をご記入ください)

- Q6. 前回の石垣島への訪問時の同行者はあなたを含めて何人ですか。  
(団体ツアーの場合、あなた又は同行者の方が申し込んだ  
人数をご記入ください)

_____ 人
---------

- Q7. 石垣島を訪問した際、どの程度の量のゴミを海岸で見かけたことがありますか？

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 不快に思うほど非常に多く見かけたことがある</li><li>2. 気になる程度に多く見かけたことがある</li><li>3. 見かけたことがあるが、少なかった、又は、あまり気にならなかった</li><li>4. 見かけたことがない/いつもきれいだった</li></ol> |
|--|

**Q8. 以下の石垣島の地図及び海岸の写真をご覧ください。**

石垣島には、【地図】の赤で示すような箇所の海岸でゴミが漂着しやすいことが分かっています。そのような海岸では、適切に管理されないと【写真A】のような状態になってしまいますが、最低年一度のゴミの回収作業により、【写真B】のような状態に維持することができます。

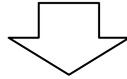
【写真A】及び【写真B】をご覧ください、以下の質問にご回答ください。

**[地図] 石垣島で海岸にゴミが見られる箇所**



注：航空写真(2007年10月11日撮影)により、ゴミの漂着場所を特定。

**【写真A】 石垣島の漂着ゴミが適切に管理されていない状態**



**【写真B】 石垣島の漂着ゴミを回収した状態**



Q8-1 石垣島の海岸が写真 A 又は写真 B の状態であった場合に、また訪れたいと思いますか？

1. 「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも訪れたい/訪れてもよいと思う
2. 「写真 A」の状態であれば訪れたいと思う
3. 「写真 B」の状態であれば訪れたいと思う
4. 「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも訪れたいとは思わない

Q8-2 もし、石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真 B」の状態が維持されたら、石垣島を訪れる頻度や滞在日数を、Q2 及び Q4 でご回答いただいた現状より増やしてもよいと思いますか？

1. 訪れる頻度も滞在日数も増やしてよい Q8-3 と Q8-4 にご回答後、Q12 へ
2. 訪れる頻度は増やしてもよい Q8-3 にご回答後、Q12 へ
3. 滞在日数は増やしてもよい Q8-4 にご回答後、Q12 へ
4. 訪れる頻度も滞在日数も増やそうとは思わない Q12 へお進みください

Q8-3 Q8-2 で石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真 B」の状態が維持されたら、石垣島を訪れる頻度を現状よりも増やしてもよいとお答えくださった方にお尋ねします。  
その場合、今後石垣島を訪れる頻度は現状と比べてどのくらいに増えると思いますか？

Q2 でご回答いただいた現状の訪問頻度と比較してお答えください。

1. 数年に 1 回の頻度（ \_\_\_年に 1 回） 年数をご記入ください
2. 1 年に数回の頻度（ 1 年に \_\_\_回） 回数をご記入ください

以下に前ページの写真 A・B を再度示しましたので、必要であればご参考ください。  
(写真の上に注書き)

Q8-4 Q8-2 で石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真 B」の状態が維持されたら、石垣島での滞在日数を現状よりも増やしてもよいとお答えくださった方にお尋ねします。  
その場合、1 回の訪問につき石垣島での滞在日数はどの程度増えると思いますか？

Q4 でご回答いただいた現状の滞在日数に基づいて増える日数をお答えください。

1. 1 日増える
2. 2 日増える
3. 3 日増える
4. 4 日増える
5. 5 日増える
6. 6 日増える
7. 一週間以上増える（具体的に： \_\_\_日）

**Q12へお進みください**

以下に前ページの写真A・Bを再度示しましたので、必要であればご参考ください。  
(写真の上に注書き)

Q9～Q11は、Q1で「ない」とお答えくださった方にお伺いします。

Q9. 石垣島を観光で訪れてみたいと思いますか？

- |             |
|-------------|
| 1. はい Q10へ  |
| 2. いいえ Q11へ |

Q10. (Q9で「はい」とお答えくださった方)その場合の主な目的は何になると思われますか？

(いくつでも)

- |                     |
|---------------------|
| 1. 海水浴              |
| 2. 海水浴以外のマリレジャー     |
| 3. 自然の景観を楽しむため      |
| 4. キャンプ             |
| 5. イベント参加           |
| 6. 保養・休養            |
| 7. その他(具体的に: _____) |

**Q11へ**

Q11. 以下の石垣島の地図及び海岸の写真をご覧ください。

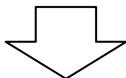
石垣島には、【地図】の赤で示すような箇所の海岸でゴミが漂着しやすいことが分かっています。そのような海岸では、適切に管理されないと【写真A】のような状態になってしまいますが、最低年一度のゴミの回収作業により、【写真B】のような状態に維持することができます。

【写真A】及び【写真B】をご覧ください、以下の質問にご回答ください。

**【地図】石垣島で海岸にゴミが見られる箇所**



**【写真A】 石垣島の漂着ゴミが適切に管理されていない状態**



**【写真B】 石垣島の漂着ゴミを回収した状態**



Q11-1. 石垣島の海岸が写真 A 又は写真 B の状態であった場合に、石垣島を訪問したいと思いませんか？

- |   |            |
|---|------------|
| 1. 「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも訪れたい/訪れてもよいと思う | Q11-2<br>へ |
| 2. 「写真 A」の状態であれば訪れたいと思う                 | Q12 へ      |
| 3. 「写真 B」の状態であれば訪れたいと思う                 | Q11-2 へ    |
| 4. 「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも訪れたいとは思わない     | Q12 へ      |

Q11-2. (Q11-1 で 1.、2. 又は 3. にお答えくださった方) もし、石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真 B」の状態が維持されたら、石垣島を訪れる頻度はどのくらいになると思いますか？

- |                               |                   |
|-------------------------------|-------------------|
| 1. 数年に 1 回の頻度 ( ____ 年に 1 回 ) | <b>年数をご記入ください</b> |
| 2. 1 年に数回の頻度 ( 1 年に ____ 回 )  | <b>回数をご記入ください</b> |

以下に前ページの写真 A・B を再度示しましたので、必要であればご参考ください。  
(写真の上に注書き)

Q11-3. (Q11-1 で 1.、2. 又は 3. にお答えくださった方) もし、石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真 B」の状態が維持されたら、石垣島での滞在日数はどのくらいになると思いますか？

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 日帰り                      |
| 2. 2 日間                     |
| 3. 3 日間                     |
| 4. 4 日間                     |
| 5. 5 日間                     |
| 6. 6 日間                     |
| 7. 一週間以上 ( 具体的に : ____ 日間 ) |

Q12 へ

以下に前ページの写真 A・B を再度示しましたので、必要であればご参考ください。  
(写真の上に注書き)

Q12～Q13は、ご回答者全員にお伺いします。

**Q12. 近年、石垣島だけでなく日本各地の海岸に多くのゴミが漂着しています。これに関する以下の質問について、当てはまるものを選択してください。**

Q12-1. あなたは日本各地の海岸に多くのゴミが漂着していることを知っていましたか？

- |   |                        |
|---|------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. TV、雑誌、新聞等の報道から知っている</li><li>2. 学校の授業等で聞いて、知っている</li><li>3. 友人、知人から聞いて、知っている</li><li>4. 自分で実際に見た経験から知っている</li><li>5. その他（具体的に：_____）の理由で知っている</li><li>6. 知らない</li></ol> | } <b>Q12-2へお進みください</b> |
|   | } <b>Q13へお進みください</b>   |

Q12-2. (Q12-1で「知っている」とお答えくださった方) 漂着ゴミは問題だと思いますか？

- |  |                        |
|--|------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 全く問題ではない</li><li>2. あまり問題ではない</li><li>3. 問題である</li><li>4. 非常に問題である</li><li>5. どちらでもない</li></ol> | } <b>Q12-3へお進みください</b> |
|  | } <b>Q12-4へお進みください</b> |
|  | } <b>Q13へお進みください</b>   |

Q12-3. Q12-2で漂着ゴミは「あまり問題ではない」又は「全く問題ではない」とお答えくださった方にお伺いします。そう思う理由は何ですか？（複数選択可）

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 見たことがないから</li><li>2. 生活に支障はないから</li><li>3. 放っておけばまた海に流れ出ていくから</li><li>4. 自分が捨てたものではないから</li><li>5. 誰かが拾うから</li><li>6. その他（具体的に：_____）</li></ol> |
|--|

**Q13へお進みください**

Q12-4. Q12-2 で「非常に問題である」又は「問題である」とお答えくださった方にお伺いします。そう思う理由は何ですか？（複数選択可）

1. 海岸を訪問した際にケガをするおそれがあるのではないかと思うから
2. 実際に海岸のゴミでケガをしたことがあるから
3. 水質が悪化するおそれがあるのではないかと思うから
4. 景観が悪化するおそれがあるのではないかと思うから
5. 水辺の動植物に影響を与えるのではないかと思うから
6. ゴミの回収・処分に多くの手間と費用がかかるのではないかと思うから
7. その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

Q12-5. 海岸の清掃活動に参加したいと思いませんか？

1. 是非参加したい
2. 機会があれば参加したい
3. あまり参加したくない
4. 参加したくない
5. わからない

**Q13 へお進みください**

**Q13 最後に、ご回答者ご自身のことについてお尋ねします。**

正確な調査のために必要なものですので、ご協力をお願いいたします。

また、本アンケートでご回答いただいた内容は、この調査の目的以外には利用いたしません。

**ご職業**

1. 会社員    2. 公務員    3. 自営業    4. 学生    5. 主婦  
6. パート・アルバイト    7. 無職（退職も含む）    8. その他

**現在のお住まい**

都道	市
府県	町村
	区( )

( ) 住所に「区」がある場合には、区名までご記入ください。

差し支えなければ、およその年収額（年金・税金を含む）を教えてください。

1. 200 万円未満                      2. 200～500 万円未満                      3. 500～1,000 万円未満  
満  
4. 1,000～1,500 万円未満                      5. 1,500 万円以上

**アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。**

## 2.3 アンケート調査結果概要

### 【オンサイト】

調査実施日：2008年8月23日(土)～24日(日)

場所：石垣空港、出発搭乗待合室

調査対象者：石垣島訪問後の観光客

サンプル数：217 サンプル

### 【オフサイト】

調査実施日：2008年9月6日(土)～7日(日)

調査対象者：調査に当たり、事前に以下の手順で調査対象者の絞込みを実施している。

性・年齢・居住地域・石垣島の訪問の有無を確認（28,000人に確認）

訪問経験あり 962人、全体の約3.4%

今回の対象都府県（関東、中部、近畿地方）<sup>1</sup>の回収目標数を人口比に応じて設定  
（性・年齢についてはトータルで均等になるように設定）

で設定した回収目標数を確保できるように配信（配信数はそれぞれ213件）

サンプル数：合計266サンプル（訪問経験あり：132人、訪問経験なし：134人）

---

<sup>1</sup> 8 地方区分に従い、各地方の以下の都府県を対象とした。

関東地方：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

中部地方：新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県

近畿地方：三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

## I. 回答者の属性

### 性別

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
男	108(49.8%)	60(45.5%)	79(59.0%)
女	109(50.2%)	72(54.5%)	55(41.0%)

### 年齢

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
10代	3(1.4%)	2(1.5%)	3(2.2%)
20代	51(23.5%)	26(19.7%)	29(21.7%)
30代	60(27.7%)	30(22.7%)	41(30.6%)
40代	55(25.3%)	42(31.8%)	32(23.9%)
50代	32(14.8%)	18(13.6%)	20(14.9%)
60代	12(5.5%)	10(7.6%)	7(5.2%)
70代	4(1.8%)	4(3.0%)	2(1.5%)
80代以上	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)

### 職業

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
会社員	105(48.4%)	62(47.0%)	57(42.5%)
公務員	32(14.8%)	7(5.3%)	11(8.2%)
自営業	18(8.3%)	8(6.1%)	13(9.7%)
学生	9(4.1%)	3(2.3%)	9(6.7%)
専業主婦	25(11.5%)	25(18.9%)	22(16.4%)
パート・アルバイト	11(5.1%)	14(10.6%)	15(11.2%)
無職(退職も含む)	8(3.7%)	7(5.3%)	5(3.7%)
その他	9(4.1%)	6(4.5%)	2(1.5%)

住まい

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
北海道地方	1(0.5%)		
東北地方	8(3.7%)		
関東地方	104(47.9%)	60(45.5%)	55(41.0%)
中部地方	28(12.9%)	31(23.5%)	39(29.1%)
近畿地方	53(24.4%)	41(31.1%)	40(29.9%)
中国地方	6(2.8%)		
四国地方	5(2.3%)		
九州地方	10(4.6%)		
無回答	2(0.9%)		

年収額(年金・税金を含む)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
200万未満	11(5.1%)	15(11.4%)	28(20.9%)
200～500万未満	67(30.9%)	52(39.4%)	45(33.6%)
500～1000万未満	72(33.2%)	40(30.3%)	27(20.1%)
1000～1500万未満	6(2.7%)	9(6.8%)	11(8.2%)
1500万以上	11(5.1%)	4(3.0%)	4(3.0%)
無回答	50(23.0%)	12(9.1%)	19(14.2%)

II. 石垣島訪問に関する質問に対する回答

オフサイトは【経験あり】のみへ

の質問

あなたは、観光目的としてどのくらいの頻度で石垣島に訪れていますか？（出張等は除く）

（オンサイト Q1、オフサイト Q2）

	オンサイト	オフサイト （経験あり）	オフサイト （経験なし）
N=	217	132	134
今までに一度だけ	132(60.8%)	92(69.7%)	
1年に0.5回未満	20(9.2%)	21(15.9%)	
1年に0.5回以上1回未満	13(6.0%)	8(6.1%)	
1年に1回以上3回未満	47(21.7%)	7(5.3%)	
1年に3回以上	5(2.3%)	4(3.0%)	

これまでの来訪を含め、あなたが石垣島へ訪問する主な目的は何ですか？（複数選択可）

（オンサイト Q2、オフサイト Q3）

	オンサイト	オフサイト （経験あり）	オフサイト （経験なし）
N=	217	132	134
海水浴	125(57.6%)	41(31.1%)	
海水浴以外のマリレジャー	88(40.6%)	40(30.3%)	
自然や景観を楽しむため	144(66.4%)	108(81.8%)	
キャンプ	1(0.5%)	5(3.8%)	
イベント参加	1(0.5%)	5(3.8%)	
保養・休養	82(37.8%)	52(39.4%)	
その他	9(4.1%)	11(8.3%)	

（オンサイト）その他：ハネムーン、友人に会うため、周辺の島への拠点として、姪とその子供に会うため、避寒のため、両親の故郷であるため、プール、仕事

（オフサイト）その他：友人との会食、民俗調査、グルメを楽しむ、ツアーのコース、友人に会うため、結婚式、離島観光のため、買い物、祖母を訪問するため、登山

一度の訪問につき平均してどのくらいの期間滞在しますか？（オンサイト Q3、オフサイト Q4）

【石垣島】

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
日帰り	22(10.1%)	19(14.4%)	
2日間	23(10.6%)	32(24.3%)	
3日間	54(24.9%)	44(33.3%)	
4日間	70(32.3%)	16(12.1%)	
5日間	40(18.4%)	16(12.1%)	
6日間	3(1.4%)	1(0.8%)	
一週間以上	5(2.3%)	4(3.0%)	
【一週間以上の内訳】			
-オンサイト 7日間(4)、15日間(1)			
-オフサイト 7日間(2)、10日間(2)			

【沖縄】

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
日帰り	0(0.0%)	2(1.5%)	
2日間	7(3.2%)	6(4.5%)	
3日間	48(22.1%)	41(31.1%)	
4日間	81(37.3%)	37(28.0%)	
5日間	55(25.4%)	22(16.7%)	
6日間	8(3.7%)	4(3.0%)	
一週間以上	18(8.3%)	20(15.2%)	
【一週間以上の内訳】			
-オンサイト 7日間(12)、8日間(2)、10日間(1)、14日間(2)、30日間(1)			
-オフサイト 7日間(12)、8日間(3)、10日間(4)、11日間(1)			

【石垣島以外の訪問先】

-オンサイト

沖縄本島（那覇）、小浜島、与那国島、波照間島、西表島、竹富島、黒島、宮古島、鳩間島

-オフサイト

沖縄本島（那覇）、小浜島、与那国島、波照間島、西表島、竹富島、宮古島、鳩間島、パナリ島、座間味島、渡嘉敷島

沖縄旅行（石垣島訪問を含む）の際にご利用の交通についてお尋ねします。  
 （オンサイト Q4、オフサイト Q5）

a) 自宅からご出発空港までの主な交通手段をひとつお答えください。

（オンサイト Q4-1、オフサイト Q5-1）

	オンサイト	オフサイト （経験あり）	オフサイト （経験なし）
N=	217	132	134
公共交通機関（電車、バスなど）	120(55.3%)	98(74.2%)	
自家用車	83(38.2%)	25(18.9%)	
タクシー	13(6.0%)	6(4.5%)	
その他	1(0.5%)	3(2.3%)	

（オフサイト）その他：レンタカー、港、リムジン（バス）

b) 旅行の出発時にご利用の空港名をお答えください。

（乗り継ぎのある場合には、出発時に最初に利用された空港名をお答えください。）

（オンサイト Q4-2、オフサイト Q5-2）

	オンサイト	オフサイト （経験あり）	オフサイト （経験なし）
N=	217	132	134
羽田空港	112(51.6%)	71(53.8%)	
中部国際空港	16(7.4%)	15(11.4%)	
関西国際空港	22(10.1%)	27(20.5%)	
伊丹空港	10(4.6%)	7(5.3%)	
神戸空港	22(10.1%)	5(3.8%)	
福岡空港	4(1.9%)	1(0.8%)	
鹿児島空港	0(0.0%)	0(0%)	
その他	31(14.3%)	6(4.5%)	

【その他空港の内訳】

-オンサイト 高松空港(6)、小松空港(6)、仙台空港(4)、那覇空港(4)、岡山空港(4)、福島空港(3)、  
 新千歳空港(1)、新潟空港(1)、熊本空港(1)、長崎空港(1)

-オフサイト 小松空港(2)、新潟空港(1)、長崎空港(1)、富山空港(1)、名古屋空港(1)

c) 沖縄旅行（石垣島を含む）全体の**往復**交通費をお答えください。  
 おおよその金額で結構ですので、下記のどちらかを選択してご回答ください。  
 （オンサイト Q4-3、オフサイト Q5-3）

	オンサイト	オフサイト （経験あり）	オフサイト （経験なし）
N=	217	132	134
個人手配	57(26.3%)	61(46.2%)	
パッケージ利用	159(73.3%)	71(53.8%)	
無回答	1(0.4%)		
<b>【金額の内訳】</b> -オンサイト 個人手配の平均金額： 91,318 円(最小 30,000 円、最大 300,000 円) パッケージ利用の平均金額： 127,109 円(最小 17,000 円、最大 500,000 円) -オフサイト 個人手配の平均金額： 65,322 円(最小 15,000 円、最大 300,000 円) パッケージ利用の平均金額： 127,710 円(最小 30,000 円、最大 500,000 円)			

石垣島への訪問時の同行者はあなたを含めて何人ですか。

（オンサイト Q5、オフサイト Q6）

	オンサイト	オフサイト （経験あり）	オフサイト （経験なし）
N=	217	132	134
1人	22(10.1%)	22(16.7%)	
2人	81(37.3%)	55(41.7%)	
3人	36(16.6%)	17(12.9%)	
4人	43(19.8%)	16(12.1%)	
5人	23(10.6%)	4(3.0%)	
6人	4(1.9%)	3(2.3%)	
7人以上	8(3.7%)	15(11.3%)	
<b>【7人以上の内訳】</b> -オンサイト 7人(4)、8人(3)、9人(1) -オフサイト 7人(4)、8人(2)、10人(1)、11人(1)、12人(1)、15人(1)、16人(1)、20人(1)、 25人(1)、30人(1)、50人(1)			

石垣島を訪問した際、どの程度の量のゴミを海岸で見かけたことがありますか？  
 (オンサイト Q6、オフサイト Q7)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
不快に思うほど非常に多く見かけたことがある	3(1.4%)	6(4.5%)	
気になる程度に多く見かけたことがある	30(13.8%)	18(13.6%)	
見かけたことがあるが少なかった/あまり気にならなかった	141(65.0%)	81(61.4%)	
見かけたことがない/いつもきれいだった	42(19.3%)	27(20.5%)	
無回答	1(0.5%)		

III. 漂着ゴミの回収による行動様式の変化に関する質問に対する回答

～ (オフサイト) は、【経験あり】の方のみへの質問

石垣島の海岸が写真A又は写真Bの状態であった場合に、また訪れたいと思いますか？

(オンサイト Q7、オフサイト Q8-1)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
「写真A」の状態でも「写真B」の状態でも訪れたい/訪れてもよいと思う	32(14.7%)	30(22.7%)	
「写真A」の状態であれば訪れたいと思う	2(0.9%)	2(1.5%)	
「写真B」の状態であれば訪れたいと思う	180(83.0%)	94(71.2%)	
「写真A」の状態でも「写真B」の状態でも訪れたいとは思わない	3(1.4%)	6(4.5%)	

石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真B」の状態が維持されたら、石垣島を訪れる頻度や滞在日数を、現状より増やしてもよいと思いますか？

(オンサイト Q8、オフサイト Q8-2)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
訪れる頻度も滞在日数も増やしてよい	66(30.4%)	38(28.8%)	
訪れる頻度は増やしてもよい	56(25.8%)	34(25.8%)	
滞在日数は増やしてもよい	42(19.4%)	31(23.5%)	
訪れる頻度も滞在日数も増やそうとは思わない	53(24.4%)	29(21.9%)	

オフサイト：実際に入力した頻度の値が現状と比較して増加していなかった回答者については、「頻度を増やしてもよい」とは考えていないとみなし、それぞれ該当する回答に振り替えた。

の場合、今後石垣島を訪れる頻度は現状と比べてどのくらいに増えると思いますか？

(オンサイト Q9-1、オフサイト Q8-3)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	122/217	72/132	134
1年に0.5回未満	28(23.0%)	28(38.9%)	
1年に0.5回以上1回未満	23(18.8%)	18(25.0%)	
1年に1回以上3回未満	63(51.6%)	21(29.2%)	
1年に3回以上	8(6.6%)	5(6.9%)	

の場合、1回の訪問につき石垣島での滞在日数はどの程度増えると思いますか？

(オンサイト Q9-2、オフサイト Q8-4)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	108/217	69/132	134
1日増える	41(38.0%)	40(58.0%)	
2日増える	53(49.1%)	20(29.0%)	
3日増える	9(8.3%)	9(13.0%)	
4日増える	2(1.8%)	0(0%)	
5日増える	0(0%)	0(0%)	
6日増える	0(0%)	0(0%)	
一週間以上増える	3(2.8%)	0(0%)	
【一週間以上の内訳】 オンサイト：10日(1)、不明(2)			

～ はオフサイト【経験なし】の方のみへの質問

石垣島を観光で訪れてみたいと思いますか？

(オフサイト Q9)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
はい			123(91.8%)
いいえ			11(8.2%)

( で「はい」と答えた方のみへの質問) その場合の主な目的は何になると思われ  
ますか？

(複数回答可)(オフサイト Q10)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	123/134
海水浴			50(40.7%)
海水浴以外のマリンレジャー			36(29.3%)
自然や景観を楽しむため			99(80.5%)
キャンプ			7(5.7%)
イベント参加			2(1.6%)
保養・休養			64(52.0%)
その他			3(2.4%)

その他：写真撮影、長期滞在(1ヶ月以上)、歴史的建築物を見たり地元の食べ物を食べた  
り

石垣島の海岸が写真 A 又は写真 B の状態であった場合に、石垣島を訪問したいと思いますか？

( オフサイト Q11-1 )

	オンサイト	オフサイト ( 経験あり )	オフサイト ( 経験なし )
N=	217	132	134
「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも訪れたい/訪れてもよいと思う			27(20.1%)
「写真 A」の状態であれば訪れたいと思う			1(0.7%)
「写真 B」の状態であれば訪れたいと思う			96(71.6%)
「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも訪れたいとは思わない			10(7.5%)

( で「写真 A」でも「写真 B」でも訪れたい又は「写真 B」でも訪れたい、と回答した方のみへの質問 )もし、石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真 B」の状態が維持されたら、石垣島を訪れる頻度はどのくらいになると思いますか？

( オフサイト Q11-2 )

	オンサイト	オフサイト ( 経験あり )	オフサイト ( 経験なし )
N=	217	132	123/134
1 年に 0.5 回未満			87(70.7%)
1 年に 0.5 回以上 1 回未満			13(10.6%)
1 年に 1 回以上 3 回未満			20(16.3%)
1 年に 3 回以上			3(2.4%)

( で「写真 A」でも「写真 B」でも訪れたい又は「写真 B」でも訪れたい、と回答した方のみへの質問)もし、石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真 B」の状態が維持されたら、石垣島での滞在日数はどのくらいになると思いますか？

( オフサイト Q11-3 )

	オンサイト	オフサイト ( 経験あり )	オフサイト ( 経験なし )
N=	217	132	123/134
日帰り			1(0.8%)
2 日間			21(17.1%)
3 日間			59(48.0%)
4 日間			19(15.5%)
5 日間			17(13.8%)
6 日間			3(2.4%)
一週間以上			3(2.4%)
【一週間以上の内訳】 10 日間(1)、30 日間(2)			

IV. 漂着ゴミに関する意識に関する質問に対する回答

あなたは日本各地の海岸に多くのゴミが漂着していることを知っていましたか？

(オンサイト Q10、オフサイト Q12-1)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
TV、雑誌、新聞等の報道から知っている	140(64.5%)	86(65.2%)	89(66.4%)
学校の授業等で聞いて知っている	2(0.9%)	2(1.5%)	4(3.0%)
友人、知人から聞いて知っている	3(1.4%)	2(1.5%)	1(0.7%)
自分で実際に見た経験から知っている	53(24.4%)	28(21.2%)	12(9.0%)
その他の理由で知っている	1(0.5%)	1(0.8%)	1(0.7%)
知らなかった	18(8.3%)	13(9.8%)	27(20.1%)
<b>【その他の理由の内訳】</b> -オンサイト 地元の海も汚い -オフサイト(経験あり) なんとなく -オフサイト(経験なし) インターネットの情報			

(で「知っている」と回答した方のみへの質問)漂着ゴミは問題だとおもいますか？

(オンサイト Q11、オフサイト Q12-2)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	199/217	119/132	107/134
全く問題ではない	0(0%)	1(0.8%)	0(0%)
あまり問題ではない	1(0.5%)	0(0%)	3(2.8%)
問題である	91(45.7%)	42(35.3%)	49(45.8%)
非常に問題である	106(53.3%)	76(63.9%)	55(51.4%)
どちらでもない	1(0.5%)	0(0%)	0(0%)

( で海岸の漂着ゴミは「あまり問題ではない」又は「全く問題ではない」と回答した方のみへの質問) そう思う理由は何ですか? (複数回答可)

(オンサイト Q12、オフサイト Q12-3)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	1/217	1/132	3/134
見たことがないから	0(0%)	1(100%)	1(33.3%)
生活に支障はないから	1(100%)	0(0%)	1(33.3%)
放っておけばまた海に流れ出て行くから	0(0%)	0(0%)	0(0%)
自分が捨てたものではないから	1(100%)	0(0%)	0(0%)
誰かが拾うから	0(0%)	0(0%)	0(0%)
その他	0(0%)	0(0%)	3(100%)

(オフサイト) その他: 砂に埋もれることもあるから、まとめて拾うことができるから、  
自分が行ってみたいということに直接影響しないから

で海岸の漂着ゴミは「非常に問題である」又は「問題である」と回答した方のみへの質問)

a) そう思う理由は何ですか？(複数回答可)

(オンサイト Q13-1、オフサイト Q12-4)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	197/217	118/132	104/134
海岸を訪問した際にケガをするおそれがあるのではないかと思うから	100(50.8%)	76(64.4%)	56(53.8%)
実際に海岸のゴミでケガをしたことがあるから	9(4.6%)	13(11.0%)	8(7.7%)
水質が悪化するおそれがあるのではないかと思うから	141(71.6%)	85(72.0%)	69(66.3%)
景観が悪化するおそれがあるのではないかと思うから	158(80.2%)	95(80.5%)	91(87.5%)
水辺の動植物に影響を与えるのではないかと思うから	148(75.1%)	93(78.8%)	74(71.2%)
ゴミの回収・処分に手間と費用がかかるのではないかと思うから	92(46.7%)	71(60.2%)	66(63.5%)
その他	5(2.5%)	8(6.8%)	1(1.0%)
<p>【その他の内訳】</p> <p>-オンサイト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>魚や生き物が死んでしまう。</li> <li>海岸マナーが悪いと思ってしまう。</li> <li>外交問題、近隣諸国の不法投棄取締り。</li> <li>汚染物質、化学物質。</li> <li>単純に悲しいことだと思う。</li> </ul> <p>-オフサイト(経験あり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以前訪れたときは、とてもきれいな海岸だった。そのイメージのままできて欲しい。</li> <li>見て不快感を催すから。</li> <li>世界の国々の力関係が顕著。</li> <li>マナーの問題。</li> <li>注射器などの廃棄による感染症が怖いから。</li> <li>既にゴミがあると、観光客が自分たちの出したゴミも置いて行くから。</li> <li>ゴミを出す国への怒り。</li> <li>観光で訪れる人が減少。</li> </ul> <p>-オフサイト(経験なし)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モラルの低下</li> </ul>			

b) 海岸の清掃活動に参加したいと思いますか？

(オンサイト Q13-2、オフサイト Q12-5)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	197/217	118/132	104/134
是非参加したい	9(4.6%)	7(5.9%)	9(8.7%)
機会があれば参加したい	143(72.6%)	84(71.2%)	61(58.7%)
あまり参加したくない	22(11.2%)	15(12.7%)	20(19.2%)
参加したくない	2(1.0%)	5(4.2%)	6(5.8%)
わからない	21(10.6%)	7(5.9%)	8(7.7%)

### 3. 石垣島・西表島の海岸情報

石垣島・西表島の調査範囲外及び海岸の長さとお行き(m),冬の季節風により漂着したゴミを回収するために必要な想定作業員数(およその想定人数),近辺の駐車可能台数等である。石垣島では平成20年9月7日、10月6日に17海岸、西表島では平成20年8月2日、9月6日に13海岸を対象に実施した。

### 3.1 石垣島

表 3.1-1 石垣島の海岸情報(1)

No. 海岸名	海岸の規模等の情報		海岸へのアクセス、 ゴミの漂着量、他情報	写 真
伊土名	長さ(m)	1000	海岸への進入路は広く、 軽トラックで搬出可。 北西向きのため、冬の季節風の影響は少なく漂着量は少ない。	
	奥行き(m)	20		
	想定作業員数	10		
	駐車可能台数	10		
野底西側 (下地浜) 西浜川河口より西側	長さ(m)	300	海岸への進入路は広く、 軽トラックで搬出可。 冬の季節風の影響を受け漂着量は多い。	
	奥行き(m)	10		
	想定作業員数	15-20		
	駐車可能台数	3-4		
野底東側 (下地浜) 西浜川河口より東側	長さ(m)	500	海岸への進入路は広く、 軽トラックで搬出可。ただし、海岸の手前にはコンクリートの段差がある。 下地公民館とその近隣の空地に駐車可能。 冬の季節風の影響を受け漂着量は多い。	
	奥行き(m)	15-20		
	想定作業員数	40-50		
	駐車可能台数	10		
兼城浜	長さ(m)	150	海岸への進入路は広く、 軽トラックで搬出可。 北西向きのため、冬の季節風の影響は少なく漂着量は少ない。	
	奥行き(m)	15		
	想定作業員数	5		
	駐車可能台数	15		
平野	長さ(m)	1500	駐車スペースは限られるが、海岸への進入路は短く軽トラックで搬出可。 冬の季節風の影響を受け漂着量は多い。	
	奥行き(m)	20-30		
	想定作業員数	100 -200		
	駐車可能台数	6-7		
	駐車可能台数	5-6		

表 3.1-2 石垣島の海岸情報(2)

No. 海岸名	海岸の規模等の情報		海岸へのアクセス、 ゴミの漂着量、他情報	写 真
浦崎東側	長さ(m)	500	市道から海岸への進入路まで農道を使用するが自動車で 5-10 分程度を要する。進入路は短い。冬の季節風の影響を受け漂着量が多いが、海岸清掃は殆ど行われていない様子。	
	奥行き(m)	15-25		
	想定作業員数	100		
浦崎西側	長さ(m)	500	海岸への道順は 浦崎東側の先となるが、手前は悪路であり四輪駆動車が必要。冬の季節風の影響を受け漂着量が多いが、海岸清掃は殆ど行われていない様子。	
	奥行き(m)	15-25		
	想定作業員数	150		
	駐車可能台数	10		
安良	長さ(m)	1500	海岸への進入路は広く、川に沿って 50m位。トラックで搬出可。冬の季節風の影響を受け漂着量が多い。	
	奥行き(m)	50		
	想定作業員数	200		
	駐車可能台数	10-20		
明石北	長さ(m)	1500	海岸への進入路は広く、市道から 20m程度であり軽トラックで搬出可。冬の季節風の影響を受け漂着量が多い。	
	奥行き(m)	50-60		
	想定作業員数	200		
	駐車可能台数	20-30		
明石	長さ(m)	1500	海岸への進入路は広く、市道から 20m程度であり軽トラックで搬出可。冬の季節風の影響を受け漂着量が多い。駐車スペースは明石公民館を利用するが台数が限られる。	
	奥行き(m)	50-60		
	想定作業員数	150 -200		
	駐車可能台数	5		

表 3.1-3 石垣島の海岸情報(3)

No. 海岸名	海岸の規模等の情報		海岸へのアクセス、 ゴミの漂着量、他情報	写 真
伊原間 牧場	長さ(m)	1500	海岸へは市道から牧場 内の私道を利用する。私 道と海岸は隣接してい る。軽トラックで搬出可。 冬の季節風の影響を受 け漂着量が多いが海岸 清掃は殆ど行われていな い様子。	
	奥行き(m)	50		
	想定作業員数	150 -200		
	駐車可能台数	10-20		
伊原間	長さ(m)	2000	海岸は広いが北側と南側 に広い進入路があり、そ れぞれ 20m程度で軽トラ ックで搬出可。 冬の季節風の影響を受 け漂着量が多い。	
	奥行き(m)	30		
	想定作業員数	200 -300		
	駐車可能台数	20		
大田 (浦底)	長さ(m)	500	海岸への進入路は 5m 程 度で駐車も可。 浦底湾ではこの大田地先 に冬の季節風によるゴミ が集中する。	
	奥行き(m)	10		
	想定作業員数	20-30		
	駐車可能台数	5		
伊野田 南側 漁港南側	長さ(m)	1000	冬の季節風の影響を受 け漂着量が多い。 北側の海岸もほぼ同じ規 模であるが、漁港に多数 駐車可能である。	
	奥行き(m)	20		
	想定作業員数	100		
	駐車可能台数	10		
轟川河口 北側	長さ(m)	1000	市道から海岸へ直接車 両の進入が可能である。 冬の季節風の影響を受 け漂着量が多い。	
	奥行き(m)	30		
	想定作業員数	100		
	駐車可能台数			
白保	長さ(m)		市道から海岸へ直接車 両の進入が可能である。 冬の季節風の影響を受 け漂着量が多い。	
	奥行き(m)	15-20		
	想定作業員数			
	駐車可能台数			
大浜	長さ(m)	200	海岸への進入路は広く、 駐車が可能、軽トラックで 搬出可。	
	奥行き(m)	10		
	想定作業員数	10-20		
	駐車可能台数	10-20		

### 3.2 西表島

表 3.2-1 西表島の海岸情報(1)

No. 海岸名	海岸の規模等の情報		海岸へのアクセス、 ゴミの漂着量、他情報	写 真
高那	長さ(m)	1000	レストラン, 平川河口, エコビレッジから海岸に入れる。駐車可能なスペースは4ヵ所ある。 冬の季節風の影響を受け漂着量が多い。	
	奥行き(m)	15-20		
	想定作業員数	150 -200		
	駐車可能台数	100		
野原崎 西側	長さ(m)	2500	海岸の中央部分以外は海岸へ進入し辛い。 冬の季節風の影響を受け漂着量が多い。 海岸植生が少なく漂着ゴミは台風等強風時に山側へ移動することがある。	
	奥行き(m)	10-15		
	想定作業員数	200 -300		
	駐車可能台数	5		
由布北	長さ(m)	1000	海岸への進入路は南側の与那良川河口付近にある。軽トラック搬出可。 進入路に駐車が可能。 冬の季節風の影響を受け漂着量が多い。	
	奥行き(m)	5-10		
	想定作業員数	50 -100		
	駐車可能台数	10		
古見 前良川～ 後良川河口 部の間	長さ(m)	1000	海岸への進入路は古見集落前面と前良川河口部がある。古見集落では進入路は広く、軽トラックで搬出可。前良川河口からのアクセスは悪い。またそれぞれ 15 台程度の駐車が可能である。 砂浜は無く全て海岸植生であり、マングローブに付着したゴミが問題であるが漂着量は多くない。	
	奥行き(m)	0		
	想定作業員数	30		
	駐車可能台数	30		

表 3.2-2 西表島の海岸情報(2)

No. 海岸名	海岸の規模等の情報		海岸へのアクセス、 ゴミの漂着量、他情報	写 真
ユチン川 河口部	長さ(m)	700	海岸への進入路は浜の北側にある。車両の通行は不可能であり人力での搬出となるが距離があり負担が大きい。海岸から船による搬出が有効と考えられる。 冬の季節風の影響を受け漂着量が多い。また海岸植生帯の中に多くのゴミが溜まっている。	
	奥行き(m)	10		
	想定作業員数	100 -200		
	駐車可能台数	3-4		
赤離島東	長さ(m)	1000	海岸へは県道から農場内の私道を利用する。海岸への進入路の海岸よりは悪路・坂でありこの部分は車両の運搬はできない。 冬の季節風の影響を受け漂着量が多い。	
	奥行き(m)	30		
	想定作業員数	50		
	駐車可能台数	30		
赤離～ヨシケラ川～大見謝川	長さ(m)	1500	海岸への進入路はヨシケラ川の東側と大見謝川河口部など。車両による搬出は不可。 大見謝川よりの海岸に多く漂着する。	
	奥行き(m)	5-10		
	想定作業員数	100		
	駐車可能台数	20		
ゲータ川 西側	長さ(m)	700	海岸への進入路は県道から 5-6 本ある。海岸に沿って県道が通っておりアクセスは早い。 冬の季節風の影響を受け漂着量が多いが特に西側に多い。	
	奥行き(m)	5-10		
	想定作業員数	50 -100		
	駐車可能台数	0		

表 3.2-3 西表島の海岸情報 (3)

No. 海岸名	海岸の規模等の情報		海岸へのアクセス、 ゴミの漂着量、他情報	写 真
クーラ川 東側	長さ(m)	300	海岸への進入路は東側とクーラ橋近辺の 2 本。東側は悪路である。駐車はクーラ橋近く。 冬の季節風の影響を受けるが特に植生帯の中に漂着ゴミが多い。	
	奥行き(m)	5-10		
	想定作業員数	20		
	駐車可能台数	5		
クーラ川 西側	長さ(m)	2000	主な進入路は 3 本あるが、西側のガードレールの先の進入路は悪路で 30m 程。他の 2 本はクーラ川と建設会社の近くにあり海岸に近い。駐車スペースは建設会社の敷地を利用する。 冬の季節風の影響を受け、特に西側のアダン帯の中に漂着ゴミが多い。	
	奥行き(m)	10		
	想定作業員数	100 -200		
	駐車可能台数	30		
ナガラ川 東側	長さ(m)	500	海岸への進入路はナガラ橋の東側にあり約 20m の悪路。 冬の季節風の影響を受けず漂着量は少ない。	
	奥行き(m)	5-10		
	想定作業員数	10-20		
	駐車可能台数	0		
ナガラ川 西側	長さ(m)	700	海岸への進入路は東側と西側(船浦湾側)の 2 本。東側のナガラ川河口部は海岸に隣接しており駐車スペースもあるが、船浦湾では 30m 位の悪路。 冬の季節風の影響を受け特に中央部に漂着ゴミが多い。	
	奥行き(m)	5-10		
	想定作業員数	50 -100		
	駐車可能台数	5		
美田良浜	長さ(m)	2000	主な進入路は 3 本、海岸に沿って県道が通りアクセスは早い。北側の進入路が使いやすい。 浜は西向きで漂着量は少ない。	
	奥行き(m)	10-15		
	想定作業員数			
	駐車可能台数	2-3		

#### 4. その他

##### 平成 19～20 年度における西表エコプロジェクトの活動報告

(提供：西表エコプロジェクト代表 森本孝房 検討員)

平成 19 年度		
日付	活動内容	時刻
4/8	ビーチクリーンアップ・中野海岸 (20名参加)	14:00～16:00
4/10	デンサターミナル募金箱回収(森本、辻口)	
4/20	町政懇談会・住吉公民館 漂着ゴミデンサターミナル募金箱、他	10:00～12:30
4/20	デンサターミナル内パンフレット棚取り付け	
4/20	西表エコプロジェクト会合・エコツーリズム協会	20:00～23:00
5/1	デンサターミナル協賛広告取り付け	
5/8	上原小学校 海の危険生物について	9:30～10:30
5/17	H18 年度分漂着ゴミ処理及び運搬代支払い 八重山環境ネットワーク総会・石垣海上保安部	13:30～16:00
5/20	ビーチクリーンアップ・星砂海岸 (40名参加)	14:00～16:30
5/22	上原小学校、船浦中学校、西表小中学校ヘトランクミュージアム講演依頼	
6/6	西表国立公園を美しくする会出席・町役場	13:30～15:00
6/10	ビーチクリーンアップ・由布北 (6名参加)	14:00～15:10
6/11	森びとプロジェクト委員会	9:00～16:30
6/14	漂着ゴミについて(トランクミュージアム) 上原小学校	11:00～12:30
	船浦中学校	13:50～15:00
6/15	エコツーリズム協会(協力:ジーンの小島さん)	20:00～22:30
7/15	漂着ゴミについて(トランクミュージアム)西表小学校	9:30～11:00
7/26	ビーチクリーンアップ・ゲータ海岸 (20名参加)	13:40～16:30
8/5	デンサターミナル内案内板取り付け	9:00～12:30
8/10	浦内川クリーンデー 浦内子供会	8:30～14:30
8/19	上原港にポイ捨て禁止ポスター貼り付け ビーチクリーン・南風見田海岸 (16名参加)	14:00～15:30
8/28	環境省海岸ゴミ調査打ち合わせ・エコツーリズム協会	17:10～19:10
9/2	ビーチクリーンアップ・赤離海岸 (浦内子供会 14名参加)	16:00～17:00
9/5	京都精華大学 講演	20:00～21:30
9/6	ビーチクリーンアップ・ナータ浜(京都精華大学 17名参加) 海岸ゴミ運搬	16:00～18:00
9/9	日本体育大学講演 ビーチクリーンアップ・網取 (子供エコクラブ、浦内子供会、他 27名参加)	19:00～22:20 9:30～15:00
9/10	海岸ゴミ運搬・西部石油商会より4トンユニット	15:30～17:00
9/11	環境省漂着ゴミ検討会(ミヤヒラ)	9:30～11:50
10/15	海岸ゴミ運搬・西部石油商会より4トンユニット	14:30～16:00
10/21	デンサターミナル協賛広告貼り付け	
11/18	ビーチクリーンアップ・美田良浜(7名参加)	16:00～17:20
11/26	ビーチクリーンアップ・由布北(11名参加) 環境省クリーンアップ調査	8:50～12:00
11/29	上原小学校6年ビーチクリーンアップ調査説明	14:00～14:50
11/30	環境省、衆議院調査室同行	10:30～15:40
12/3	ビーチクリーンアップ・中野海岸 (上原小学校、テレビ朝日他 65名参加)	14:00～15:40
12/5	日本アムウェイ西表クリーンアップ下見協力	11:30～17:00
12/9	エコパブリッシング・海岸ゴミ下見協力	9:00～17:00
12/11	ビーチクリーンアップ・ゲータ海岸 (13名参加)	14:00～16:00
12/12	漂着ゴミ仮置き場草刈	
12/13	#	

1/20	漂着ゴミトン袋入れ 西表エコプロジェクト、保健所の大見謝さんと打ち合わせ	10:00～12:00
1/27	ビーチクリーンアップ・星砂海岸（9名参加）	14:00～16:30
1/29	西表エコプロジェクトが環境保全功労者として県知事賞を受ける。 ビーチクリーンアップ・ナータ浜（野口健氏他25名参加）	14:40～17:00
2/6	漂着ゴミ運搬	17:10～18:20
2/13	八重山支庁長、竹富町長へ県知事賞受賞報告（森本、辻口） ビーチクリーンアップ・ゲータ海岸（元ヤクルト監督古田氏他16名参加）	8:40～13:20
2/17	漂着ゴミ運搬	14:00～18:10
2/28	ビーチクリーンアップ・美田良浜（16名参加）	14:00～16:20
2/29	クリーンアップ打ち合わせ協力	15:10～17:00
3/1	産経新聞漂着ゴミ取材協力 日中韓クリーンアップへの協力 準備 ユチン海岸ゴミ拾い 運搬（160名参加）	9:30～11:30 8:00～10:00 10:20～12:00 13:00～16:00
3/5	トン袋80袋及びドラム缶2ヶ	
3/7	島学校、ビーチコーミング協力	8:30～12:00
3/15	環境省漂着ゴミ検討委員会出席・ホテルミヤヒラ ビーチクリーンアップ・TV朝日への協力	10:30～12:50
3/19	船浦海岸（子供エコクラブ他20名及びTV局スタッフ参加） 環境ホルモンについて講演会・エコリズム協会（日本大学薬学部 道祖土勝彦教授） ビーチクリーンアップ・南風見田海岸（14名参加）	13:10～18:00 19:30～21:45
3/23	関西テレビニュース漂着ゴミ撮影協力	13:00～15:00
3/24	立教大及び琉球大教授への自然及び環境について講演	9:00～13:30
3/27	立教大及び琉球大教授、西表島の環境問題現地視察への協力	19:00～22:20
3/29	リサイクルセンター、ユチン海岸、マングローブ林他	9:00～18:30
	その他 環境省、平成19年度漂流漂着ゴミに関わる国内削減方策モデル調査 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査協力	

平成20年度

4/7	西表エコプロジェクト H20年度会合 エコソー協会にて	20:00～23:00
4/16	漂着ゴミ運搬 トン袋28袋	
4/20	ビーチクリーンアップ・ヒナイビーチ（10名）	14:00～16:00
4/21	ヒナイビーチ海岸ゴミ運搬	
5/12	上原小学校・海のキケン生物及び環境について ・ビーチクリーンアップについて	14:00～15:00 15:00～15:45
5/14	上原小学校・ビーチクリーンアップ中野海岸（60名） ・漂着ゴミ運搬、バージ積み込み トン袋68袋	9:30～12:00 12:30～13:30
5/19	上原港草取り、清掃	
5/20	漂着ゴミ運搬、処理代支払い（50万円）	
5/25	ビーチクリーンアップ・船浦港南（17名）	14:00～16:50
6/2	漂着ゴミ検討会	13:30～16:15
6/5	NUS野上氏と打ち合わせ	9:30～11:50
6/8	ビーチクリーンアップ・海中道路東（4名）	14:00～16:10
6/16	漂着ゴミ置き場草刈	
6/17	発砲スチロール減溶作業（3名）	8:30～17:30
7/20	ビーチクリーンアップ・ナータ浜（8名）	14:00～17:00
8/2	NUS漂着ゴミ調査協力	9:00～16:00
8/10	浦内川クリーンデー・浦内子供会（11名）	9:00～14:00
8/24	ビーチクリーンアップ・船浦港南（13名）	14:00～17:00
9/6	NUS漂着ゴミ調査協力	9:00～15:45
9/7	ビーチクリーンアップ・船浦港北（31名）京都精華大学、浦内子供会	14:00～16:30
9/7	自然環境について講演 京都精華大学生	19:30～21:20
9/11	ビーチクリーンアップ・船浦港北（12名）早稲田大学	8:45～12:10

9/18	ビーチクリーンアップ・鳩間島 (25名) 鳩間小中学校	15:00 ~ 16:30
10/2	漂着ゴミ置き場草刈り	9:00 ~ 10:30
	漂着ゴミ運搬	10:30 ~ 16:30
10/5	"	9:00 ~ 11:40
	" トン袋積み	17:30 ~ 18:40
10/6	" " 及び運搬	9:00 ~ 16:00
10/7	" " "	8:40 ~ 16:40
10/8	" " "	9:00 ~ 19:00
10/9	" " "	9:00 ~ 16:00
10/10	漂着ゴミ運搬	18:00 ~ 19:00
10/11	" 袋積み	9:00 ~ 16:30
10/13	鳩間小中学校へトン袋送る	
10/15	漂着ゴミ袋入れ、運搬	10:00 ~ 11:40
10/18	ビーチクリーンアップ・船浦港西 (14名)	14:00 ~ 16:30
	漂着ゴミ運搬	17:20 ~ 18:20
10/20	"	17:00 ~ 17:40
10/21	鳩間小中学校へトン袋送る	
	漂着ゴミ袋入れ、運搬	8:00 ~ 17:30
10/22	"	9:00 ~ 10:40
10/23	鳩間小中学校漂着ゴミ運搬 5袋	9:40 ~ 11:40
10/28	西表国立公園を美しくする会・町役場	14:00 ~ 15:30
11/4	漂着ゴミ置き場草刈り	11:00 ~ 12:00
	" 運搬、袋積み	13:00 ~ 16:30
11/5	" "	17:00 ~ 18:30
11/6	" " 計120袋	8:00 ~ 12:00

## 5. 検討会の実施

沖縄県で実施された地域検討会の議事内容として、第1～6回地域検討会の議事概要を次頁以降に示す。

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会( 沖縄県 )  
第 1 回地域検討会 ( 沖縄県 ) 議事次第

日時 : 平成 19 年 9 月 10 日 ( 月 )

9:30 ~ 11:30

場所 : ホテルミヤヒラ 梯梧の間

議 事

開会 ( 9:30 )

- 1 . 環境省あいさつ
- 2 . 資料の確認
- 3 . 検討員の紹介〔資料 1 〕
- 4 . 座長選任
- 5 . 議事

平成 19 年度調査の全体計画に関する説明〔資料 2 〕

概況調査計画に関する説明〔資料 3 〕

クリーンアップ調査及びフォローアップ調査計画に関する説明〔資料 4 〕

その他の調査計画に関する説明〔資料 5 〕

全体を通じての質疑応答

- 6 . その他

閉会 ( 11:30 )

配布資料

資料 1 平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会 ( 沖縄県 ) 検討員名簿

資料 2 平成 19 年度調査の全体計画 ( 案 )

資料 3 概況調査計画 ( 案 )

資料 4 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査計画 ( 案 )

資料 5 その他の調査計画 ( 案 )

参考資料 1 対策の方向性 ( 目標設定 ) の検討

参考資料 2 クリーンアップ調査 共通調査作業手順書

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（沖縄県）  
第 1 回地域検討会（沖縄県） 出席者名簿

（敬称略）

検討員（五十音順）	
安里 健	沖縄県 文化環境部環境整備課 課長
新城 和彦	八重山漁業協同組合 総務管理課 課長
新城 利男	沖縄県 企画部八重山支庁 土木建築課 課長
伊谷 玄	西表島エコツーリズム協会 理事
（代理）高木 真知子	西表島エコツーリズム協会 事務局員
大城 正明	竹富町役場 自然環境課 課長 沖縄県 企画部八重山支庁
大見謝 辰男	八重山福祉保健所生活環境班 班長 八重山環境ネットワーク 会長
小浜 教夫	石垣市 保健福祉部生活環境課 課長
（代理）新城 勝三	石垣市 保健福祉部生活環境課 係長
藤田 陽子	琉球大学 法文学部 准教授
森本 孝房	西表エコプロジェクト 代表
山川 博司	海上保安庁 石垣海上保安部警備救難課 専門官
山口 晴幸	防衛大学校 建築環境工学科 教授
吉平 健治	内閣府沖縄総合事務局 石垣港湾事務所工務課 課長
オブザーバー（所属機関名）	
竹富町役場 自然環境課	
沖縄県 企画部八重山支庁 八重山福祉保健所生活環境班	
沖縄県 文化環境部環境整備課	
環境省	
石 橋 和 隆	地球環境局 環境保全対策課 環境専門員
土 屋 護	地球環境局 環境保全対策課 企画係
中 村 雄 介	九州地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 廃棄物対策等調査官
久 保 井 喬	那覇自然環境事務所 石垣自然保護官事務所 自然保護官
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
岸 本 幸 雄	取締役 環境コンサルティング部門長
堀 内 和 司	地球環境ユニット
野 上 大 介	地球環境ユニット
山 城 勇 人	環境設計ユニット

平成19年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査  
第1回地域検討会（沖縄県） 議事概要

日時：平成19年9月10日（月）9:30～11:30

場所：ホテルミヤヒラ 梯梧の間（2階）

出席者：

**議題1 平成19年度調査の全体計画について（資料-2）**

- 1) モデル調査の2つの海岸だけでなく、この調査結果を八重山の島々の漂着ゴミの防止、処理、清掃に生かしていくことが必要である。八重山だけでなく、他の島々に対しても、この調査で得られた結果、方針を活かしていく事で漂着ゴミ対策について大きな流れが作られていくことを期待する。
- 2) 検討会が年に3回しかなく、それぞれの検討会は各調査の結果を受けた上で議論を思うが、事前に資料を読んだ印象では、検討事項が多い。検討会ごとに全ての検討項目を扱うと一つ一つの論議が浅くなる。そうならないように計画的に議論を配分していただきたい。  
（事務局） 内容は多岐にわたる。できるだけテーマごとに集中できるように座長と調整し検討していく。
- 3) 2年のデータから得られるものは貴重だが、他の人々もデータを持っている。それらも事務局で収集して利用して欲しい。  
（事務局） 概況調査において、地域の漂着ゴミ対策に関する資料収集を実施する予定である。
- 4) 石垣での自分の調査によれば、今回調査対象となっている場所よりももっとゴミの多いところがある。今回の調査場所がどういう経緯で決められたのか。ここを理解して前に進んでいくのが良いのではないか。地元から要望があったと聞いているが、その経緯を説明して欲しい。地元の要望があったとしても、これを元に全体を考えていきたい。  
（事務局） 昨年、都道府県環境担当の部局長会議などを通じて本調査の説明を行った。その後順次、都道府県から手が挙がり、その後ヒアリングの実施、関係資料の提出をして頂いて地域の選定について検討した。その際には県や市町村から助言を頂いている。具体的には、沖縄県から地元地域で環境保全活動等に取り組んでいる団体へモデル地域選定に関して照会をかけて頂いたようだ。その中から沖縄らしい自然環境を有する海岸で、地域住民に利用されていること、ゴミが漂着しやすい地形であること等を条件に地元で議論してもらった。その結果沖縄県から上がった

てきたのがこの2地域である。

## 議題2 概況調査計画について(資料-3)

- 1) 航空機調査は全体調査ができない部分を補完するものであり、有力で良い思う。
- 2) ヘリコプターを飛ばしたことがあるが、航空機では見える範囲に限られる。沖縄ではマングローブ林が多く、上から見るだけでは正確なものにならない。また、ゴミは長年にわたって漂着しているので、砂の中に埋もれている。マングローブは根元に網が絡まったりして成長を阻害している。防潮林の成長もゴミが阻害している。生物もゴミを食べており、ヤドカリがキャップに入っている。コーヒーカップに入っているものもある。海ガメが上陸しているが、カメがゴミの中へ卵を産む。孵化した子供は、ゴミのせいでまっすぐ海まで進めず、カニ等に食われてしまう。写真だけではこのようなことがはっきり分からないので良く考えたほうが良い。また、これらの問題に対する対策として調査する項目を検討して欲しい。
- 3) 西表島は国有林が多く、またマングローブ林の中は、貴重な生態系が存在することから安易に調査に入ることは難しい。したがって林野庁が検討メンバーに入るべきと考える。  
**(事務局)** 林野庁とは調整中なので、次回の検討会から入ってもらえる見込み。今回は海岸の調査なので、マングローブ林の中は調査対象ではないが、その他の調査で取り扱える可能性がある。来年度のその他の調査で取扱いを検討することができる。
- 4) 海岸は地元の人たちが、清掃活動をし、写真を撮ったりしているので、それらを利用して穴のないように調査して欲しい。
- 5) 西表島では、秋以降、北よりの季節風が吹き始めると北側の海岸に、ゴミが多く漂着する。夏季になり南風が吹き始めると、南側の海岸にゴミが多く漂着する。夏場の大潮の満潮時には、汀線および河口付近のゴミは、潮に流されて再漂流する。また、台風時にマングローブなどの植生内に移動したゴミは流出せずに集積している。
- 6) 石垣島の現況であるが、海上保安部では八重山ネットワークと協力して、各地の海岸清掃をサポートしている。特に11月以降、北側に廃油ボールに混じった漂着物が多い。集落から離れた海岸では、地元の清掃活動が及んでおらず漂着ゴミが多く蓄積している。ホテルなどは自分の前の海岸をきれいにしているが少し外れるとゴミが多い。飛行機で飛ばせばそのように良く見える。細かいデータは持っていないが、このような画像データはいくつか持っているので、適宜提供してゆきたい。

### 議題3 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査計画について（資料-4）

#### ビーチクリーナーの使用

- 1) 沖縄はサンゴ礁なので、サンゴ礁と砂が混ざっている。ビーチクリーナーでこれを分離するのであれば砂が流出する。サンゴ礁を取らずにゴミを取ってくれるとよいが。
- 2) ビーチクリーナーの利用は、生態系への問題もあるので、地元の自治体と調整して検討すること。

#### 発泡プラスチック溶融機の導入

- 3) 竹富町では、発泡プラスチックの容量で海上輸送が問題である。町としてはできるだけ減容してコストを抑えたい。そのため、溶融機の導入を提案した。
- 4) 溶融機の導入は予算も伴うので、事務局、環境省と相談して、使えるものなら検討して使ってみるのがよい。
- 5) ゴミも資源なので、元の資源に戻して、循環型にしていくのがよい。今後ゴミと見ずに資源と見て、ゴミがお金になる方法を考えたほうが良い。いま、石垣で一業者が石油に変えようという事業をやっているが、皆でゴミを減らすことを考えていく必要がある。

#### 車両、重機の使用

- 6) 漁協では以前から平久保の海岸を中心に海浜清掃を実施している。過去に、一度に大量のゴミが漂着したことから石垣市の水産課へ重機と運搬用のトラックを海岸へ導入する計画について相談したことがあったが、全て人力で回収して欲しいとの回答を得ている。漂着ゴミの回収に機械類の導入は難しいのではないか。
- 7) 昔、県に流木が大量に漂着して重機を入れたことがある。その際、重機を浜に入れるために防潮林を開いたが、ここから雨が入り込んで砂が流出した。台風時に砂が入ってくることもある。機械を入れるときは考える必要がある。
- 8) ゴミの回収作業を実施する人員も実際には限られているので、可能なところでは車両を利用するなど、効率の良い回収方法を検討してゆく必要がある。
- 9) 不整地運搬車のキャタピラは全体で地面を押えて通っていくので、砂浜をこれで進むのは良い。タイヤは生物をつぶすので良くない。

- 10) リヤカーは、砂浜によるが、今までよく使っている。締まった浜を通るのは良いが、やわらかいところは大変である。リヤカーは結構役に立っている。

#### 回収ゴミについて

- 11) 回収対象として海藻が入っているが、沖縄では漂着海藻は地元で肥料等に利用されていること、生態系の一部であるとの認識であることから、共通調査の粹取り調査では回収するが、独自調査では回収しない計画とする。
- 12) プラスチックは劣化などで小さくなっているものがあり、これらが生物等に影響を及ぼしている。この影響についても検討する必要がある。

#### 議題4 その他の調査計画について（資料-5）

- 1) 観光資源価値の評価手法はいくつかあるが、評価の目的によって手法が異なってくる。その目的をはっきりさせるため調査の前段階で、時間、手間をかけてよく検討し、後の評価が無駄にならないよう進めて欲しい。
- 2) 価値観としての価値を知りたいのか、観光資源として利用された場合の経済的なものの価値を知りたいのか。目的によって方法論が異なり、必要なデータも違うのでそのあたりをはっきりさせたほうがよい。この調査は「観光資源価値」とあるので、観光資源として利用される場合、どのような価値になるのかということを考えている。

（事務局） 自治体からはゴミの回収費用に見合うだけの観光資源価値の向上があるのかどうかの評価を求められていると理解している。しかしながら、漂着ゴミの問題は、生態系としての価値であるとか、様々な価値の要素と関係しており、この辺りの整理から始めなければいけないと考えている。

#### 議題5 全体に関して

- 1) 現在、漂着ゴミの清掃には、多くのボランティア協力をお願いしているのが現状である。沖縄県は住民の意識が高く、多くの住民が参加してくれている。この事業では、事業内容をマスコミやHPで公表し、住民など多方面から意見をとりあげ、より良い事業になるよう努力して欲しい。
- 2) 近隣諸国由来のゴミが漂着しており、清掃は自治体及びボランティアだけの取り組みでは限界がある。今回の調査は良い事業であると思う。また、近隣の島々を含め

世界自然遺産に登録したい思いで取り組んでいるので、こういう事業が2年だけで終わるのではなく、これから継続して行って欲しい。

（事務局） 海外由来のゴミ対策については、NOWPAPの対象範囲に沖縄は入っていないが、国連環境計画（UNEP）において東南アジアを対象としたCOBSEAと環境省との間で情報交換を始めるところ。また、日中韓の大臣会合で漂着ゴミについて話題になっている。今後も地域及び周辺各国を含め、この問題に取り組んで行きたいと考えている。

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会( 沖縄県 )  
第 2 回地域検討会 ( 沖縄県 ) 議事概要

日時：平成 19 年 11 月 27 日 ( 火 )

9:30 ~ 11:45

場所：チサンリゾート石垣 蘭の間

議 事

開会 ( 9:30 )

1 . 資料の確認

2 . 議事

第 1 回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

概況調査結果概要について〔資料 3〕

クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について〔資料 4〕

その他調査の進捗状況について〔資料 5〕

今後の調査スケジュールについて〔資料 6〕

3 . 全体を通じての質疑応答

4 . その他連絡事項

閉会 ( 11:45 )

配布資料

資料 1 第 1 回地域検討会 ( 沖縄県 ) 議事概要 ( 案 )

資料 2 第 1 回地域検討会 ( 沖縄県 ) での指摘事項に対する対応(案)

資料 3 概況調査結果概要

資料 4 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要

資料 5 その他の調査の進捗状況

資料 6 今後の調査スケジュール(案)

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（沖縄県）  
第 2 回地域検討会（沖縄県） 出席者名簿

（敬称略）

検討員（五十音順）	
安里 健	沖縄県 文化環境部環境整備課 課長
（代理）天久 朝進	沖縄県 文化環境部環境整備課 班長
新城 和彦	八重山漁業協同組合 総務管理課 課長
新城 利男	沖縄県 企画部八重山支庁 土木建築課 課長
伊谷 玄	西表島エコツーリズム協会 理事
江口 頼雄	林野庁 九州森林管理局沖縄森林管理署 業務課長
大城 正明	竹富町役場 自然環境課 課長
（代理）大盛 聡	竹富町役場 自然環境課 係長
大見謝 辰男	沖縄県 企画部八重山支庁 八重山福祉保健所生活環境班 班長 八重山環境ネットワーク 会長
小浜 教夫	石垣市 保健福祉部生活環境課 課長
藤田 陽子	琉球大学 法文学部 准教授
山川 博司	海上保安庁 石垣海上保安部警備救難課 専門官
山口 晴幸	防衛大学校 建築環境工学科 教授
吉平 健治	内閣府沖縄総合事務局 石垣港湾事務所工務課 課長
（欠席）森本 孝房	
オブザーバー（所属機関名）	
	石垣市 保健福祉部生活環境課
	竹富町役場 自然環境課
	西表島エコツーリズム協会
	沖縄県 企画部八重山支庁 土木建築課
	沖縄県 文化環境部環境整備課
	エコツアー ふくみみ
環境省	
中 村 雄 介	九州地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 廃棄物対策等調査官
久 保 井 喬	那覇自然環境事務所 石垣自然保護官事務所 自然保護官
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
堀 内 和 司	地球環境ユニット
野 上 大 介	地球環境ユニット
山 城 勇 人	環境設計ユニット

## 議題1 第1回地域検討会議事概要及び指摘事項について(資料1、資料2)

資料1、2への意見はなし。

## 議題2 概況調査結果概要について(資料3)

- 1) ゴミマップの区分の多い、少ないという判断を数字的なもので客観的に決めれば、判断をする人の意識があまり入らないで決まっていく。同時に計数、計量し写真も撮っているの、ゴミの量と写真から、多いときの状態、少ない時の状態を数値化して判定していけるのではないかと。例えば航空写真も、実際の調査で得た写真と並べてみて、多い、少ないの判断をして分類していくと客観的に決めていけるのではないかと。

数的な要素といったものは、キーポイントになってくると考える。最終的な評価方法は指摘を参考に検討する。

- 2) ゴミマップでは航空写真で上から見える砂浜はカバーできると思うが、海岸林の中に実際はかなりの数のゴミが隠れており、それが評価できないのではないかと。内陸のほうまで入り込んでしまったゴミの量の多い少ないというもの、何らかの形で、できればマップという形で資料を作成すべきである。

植生帯の奥に入り込んだ、通常では見えないゴミは地域の問題としてある。林野庁にも参加いただいたのでこの検討会の中で植生帯の中のゴミの評価方法、対策などを論議していただきたい。

- 3) 航空写真で島の全域の海岸線を写すが、航空写真の見える範囲でもいいが、それでゴミの総量の把握はするのか。

クリーンアップ調査結果を基にして、そのような検討をするつもりである。ただし、航空写真の調査時期を考慮した上で、航空機写真だけで判断するのではなく、この調査期間中に得られたいろいろなデータも加えて検討していこうと考えている。

- 4) 漂着場の特性データについて、潮流と風速も図面の中に表示すれば良い。

フォローアップ調査の取りまとめで、ゴミのたまり具合と風の状況及び波の状況をあわせて検討する形で整理する計画である。

- 5) 自然林内部の状況について、現地の方々の情報から植生の中に食い込んでいそうな海岸などを地図上にピックアップしていただき、実際、現地に行って写真を撮るなどの方法で、ゴミの量をなるべく正確に把握できるような形の内陸部のマップ作成を考えてほしい。

マングローブ林と植生の中のゴミの調査、あるいは把握の仕方については、今後、検討員の方から意見をいただきながら考えていきたい。

### 議題3 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について（資料4）

- 1) 外国のゴミを「中国・台湾」と一緒にしているが、中国と台湾では方向が違い、漂流ルートや発生源が違ふと思われるので、区分できるものは区分していくほうが良い。  
分類の際にはラベルがあるものは区分し、区分が難しいものは一緒にしている。今回は速報なので、煩雑さを避けるためにまとめて示した。最終的にはそれぞれ区分して整理、検討する予定である。
- 2) 流木の大量漂着について、2006年3月のパナマ船籍船から流出した木材はほとんど同じ木材なので、今回の漂着結果との因果関係は低いと思う。以前、石垣周辺で大量の木材が漂着した時には、その頃大きな台風が周辺に上陸したという経緯があったので、今回も同様の可能性が考えられる。気象台から年間の台風の経路図ような資料も入手して利用すれば、漂着した木材との因果関係もある程度わかってくるのではないかと。
- 3) 航空写真で見えないマングローブや防潮林の中にはゴミが堆積しているので、何らかの形で、写真で見える部分と自然林の中のゴミの比率を出したほうが良い。わかりやすい場所を何点かピックアップして、その植林の中を調査し、相対的に何倍あるのか検討してはどうか。また、地理的特性で、川沿いやマングローブがあるところでゴミが集積しやすい場所があり、そういう部分が一般的な海岸の比率より何倍もあるというような地理的特性についてふれてもらえると分かりやすいと思う。
- 4) 共通調査の枠取りは、植生帯に少ししか入り込まないようになっているが、将来的に自然海岸のゴミの把握をする上で、これでは正確な数字の把握が難しくなるのではないかと。今後の調査のフォローで、自然海岸の植生帯の中の現状を把握するための方法などについて、課題の中で明確にしていきたい。  

共通調査は全国共通の方法で、植生帯は5mまでしか入らないというルールになっている。実際ゴミが多いのはその奥だったりする場所もあり、調査で必ずしもゴミの多いところをサンプリングできるわけではない。共通調査の方法自体は変えられないが、別の調査で補完するなど、考えていきたい。
- 5) 八重山や、石垣、西表の場合は、海岸線まで植生が発達しており、ゴミによる被害が生態系にも及ぶという特徴があると思う。枠の取り方について、植生部分の奥行き短い部分を他と同じように10mに延ばすことはできないのか。何らかの方法で、この植生帯の中を定量的に評価できる方法を考えていただきたい。  

実際には、10mより短い枠で植生帯に入っていないところもあるが、これは安全に枠を張れなかったためである。実際に調査を行うと、場所にもよるが、アダンに阻ま

れたりして、作業の安全上入れなかった場所もある。そのような場所については、写真撮影など何か別の方法でデータを取ることを考えていきたい。

- 6) 漂着ゴミを清掃し、処理、処分する場合の経済的な支援等バックアップを検討する場合、八重山に来るゴミは海外製のゴミが非常に多いということがはっきりわかる形のデータのとり方も重要である。独自調査の結果も、国外のものが非常に多いことがわかる図があったほうが良い。

実作業を考えると、独自調査の中で、さらに国内、国外といった分別までするのは難しい。共通調査の発生源別の分析結果でフォローしていきたい。

- 7) 現地視察の結果、漂着ゴミの実態から流木の対応は非常に大変ではないかと思う。清掃する人員確保や運搬の問題などいろいろあり、これまで同様の調査方法で実施していけるのか。

次回の調査はこれまでと同じようにはできないだろう。そのため、独自調査は、1回目ですべて回収できた場所のデータを生かせるような形での調査方法を検討し優先的にやっていきたい。

- 8) ボランティアで回収作業をやるときには、流木は全く扱ってない。今後の流木の扱いは、再漂流したときに被害を与えるかどうかで判断して回収するといったような流木の種類分けなどの区分を検討するのが良いのではないか。

流木の回収については、自然的な要素、船舶の安全上の要素などを踏まえて、詳しい方に相談しつつ検討していきたい。

- 9) 流木の回収について、海岸の裏側が開発されていたり、道路だったりするところ、観光客や地元の人が目につく場所では回収の意味はあるだろう。一方、海岸の裏に植生帯と自然が多く残っているところでは、打ち上がった流木を小動物が利用しているという現状があり、そういったところは無理にゴミを取らなくても良いのではないか。

- 10) 海岸線のマングローブにロープなどが漂着するとどんどん枯れていってしまうこともあるので、なるべく対策は急いだほうが良い。

- 11) 独自調査について、基本的な調査方法は特に変える必要はないので、2回目以降も1回目同様人力による回収を続けられれば良い。

- 12) 漂着ゴミの再資源化についてどんどん取り組んでいくべきである。資源になれば、実際にそれがお金になるということも含め、ゴミの回収の取り組みも広がっていくのではないか。

- 13) 特に八重山の場合は海外のゴミがほとんどになるが、これは日本側にも責任があり、中国あたりに工場を移転していく中で、ゴミの処理技術、ゴミの回収についてはあま

り技術を伝えていない。海外のゴミが多いからといって、海外だけの責任ではなく、国内にも責任があるということを考えていく必要がある。

#### 議題4 その他調査の進捗状況について（資料5）

- 1) 石垣、西表に関しては、ゴミを掃除したことによって観光客が目に見えて増えるという変化が起こるかどうかということについて予測できない部分がある。そのため、本調査に入る前に、そのあたりの事前調査をかなりしっかりやるのが大事である。
- 2) 観光客が来るこないに関わらず漂着ゴミの問題は大変なものである。そのため、アンケート結果で観光客が来てもこなくてもどうでも良いという結果になったとき、漂着ゴミは放っておいても問題ないという結果にならないようにしてほしい。

#### 議題5 今後の調査スケジュールについて（資料6）

資料6への意見はなし。

#### 議題6 全体を通じての質疑応答

- 1) 石垣島の調査地点の河川の奥に多量の漂着ゴミがある。その回収はしないのか。  
河川や流れ込みに関して、その水際はすべて人の入れるところは調査範囲にしており、場所によっては人の入れる範囲で回収は行っている。次回もそのやり方は変えずにやっっていこうと考えている。
- 2) 流木に関して、災害によって流れ着いてきた流木等は廃棄物処理法で海岸のその場で焼却が可能である。今回このようなことは考えているのか。  
この調査では、流木に関しては業者処分、すなわち産業廃棄物の扱いになっており、そのように対応している。現状の方法等を改善する余地があり、また可能であれば改善していきたい。
- 3) 事前に、実際に海に流れ出た場合に事故を起こすのはどのようなものかなど検討した上で、浜辺にある元々自然物である木、人の手のかからない木などについては、ある程度放置しても良いのではないかと。  
漂着した流木のうち、再流出して危険なもの、小動物が利用するようなものなどの判断基準について検討し、回収基準のルールを作って実施したい。
- 4) 流木の回収調査は、基本的にはずしてはいけない場所はきちんとやっっていかなければいけないが、対象範囲全てを細かいものを1本まで回収するのは非常に大変である。そのため、実際の作業の判断は、実施する人たちに任せるということを、この委員会

で了解を取っておきたい、という座長の提案に対して、各検討員の了解を得た。

# 平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会( 沖縄県 )

## 第 3 回地域検討会 議事概要 ( 案 )

日時：平成 20 年 3 月 7 日(金)

10:32 ~ 12:48

場所：ホテルミヤヒラ 梯梧の間

### 議 事

開会 ( 10:32 )

1 . 資料の確認

2 . 議事

第 2 回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

概況調査結果概要について〔資料 3〕

クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について〔資料 4〕

その他調査の進捗状況について〔資料 5〕

今後の検討事項について〔資料 6〕

次年度調査計画について〔資料 7〕

質疑・意見交換

3 . その他連絡事項

閉会 ( 12:48 )

### 配布資料

資料 1 第 2 回地域検討会 ( 沖縄県 ) 議事概要(案)

資料 2 第 2 回地域検討会 ( 沖縄県 ) での指摘事項に対する対応(案)

資料 3 概況調査結果概要

資料 4 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要

資料 5 その他の調査の進捗状況

資料 6 今後の検討事項

資料 7 次年度調査計画(案)

参考資料 1 観光資源としての価値の評価手法について

参考資料 2 経済効果推計手法及び事例について

参考資料 3 アンケート票 ( 案 )

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（沖縄県）

第 3 回地域検討会 出席者名簿

（敬称略）

検討員（五十音順）	
安里 健	沖縄県 文化環境部環境整備課 課長
（代理）新城 光雄	沖縄県 文化環境部環境整備課 主任技師
新城 和彦	八重山漁業協同組合 総務管理課 課長
新城 利男	沖縄県 企画部八重山支庁 土木建築課 課長
（代理）下地 隆雄	沖縄県 企画部八重山支庁 土木建築課 班長
伊谷 玄	西表島エコツーリズム協会 理事
（欠席）江口 頼雄	林野庁 九州森林管理局沖縄森林管理署 業務課長
大城 正明	竹富町役場 自然環境課 課長
（代理）内盛 和徹	竹富町役場 自然環境課 主事
大見謝 辰男	沖縄県 企画部八重山支庁 八重山福祉保健所生活環境班 班長 八重山環境ネットワーク 会長
小浜 教夫	石垣市 保健福祉部生活環境課 課長
（代理）新城 勝三	石垣市 保健福祉部生活環境課 係長
藤田 陽子	琉球大学 法文学部 准教授
森本 孝房	西表エコプロジェクト 代表
山川 博司	海上保安庁 石垣海上保安部警備救難課 専門官
山口 晴幸	防衛大学校 建築環境工学科 教授
（欠席）吉平 健治	内閣府沖縄総合事務局 石垣港湾事務所工務課 課長
オブザーバー（所属機関名）	
石垣市 保健福祉部生活環境課	
西表島エコツーリズム協会	
沖縄県 企画部八重山支庁 土木建築課	
沖縄県 企画部八重山支庁 八重山福祉保健所	
エコツアー ふくみみ	
環境省	
中 村 雄 介	九州地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 廃棄物対策等調査官
久 保 井 喬	那覇自然環境事務所 石垣自然保護官事務所 自然保護官
事務局：日本エヌ・ユー・エヌ(株)	
野 上 大 介	地球環境ユニット
山 城 勇 人	環境設計ユニット

## 議題1 第2回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料1、資料2〕

資料1、2への意見はなし。

## 議題2 概況調査結果概要について〔資料3〕

### 清掃活動に関する事例調査結果に関する議事

- 1) 清掃活動に関する事例調査結果は、検討会の中で何かデータの的に利用していくのか。  
清掃活動が多いあるいは少ない海岸を検討したり、また、例えば航空機写真から作成したマップに照らし合わせて、今後重点的に清掃を行っていく場所を検討し順位づけを行うといったことの検討材料にできると考えている。
- 2) 環境省、竹富町等では、西表島等において「西表国立公園を美しくする会」を組織して清掃活動をしている。この活動内容は資料中にも入っている。本年度から石垣島が国立公園になり、石垣島でも清掃活動を開始したので、その実績についてはまとまり次第、事務局に送りたい。
- 3) 石垣市の場合は、ボランティア清掃に対して、支援業務という形で、回収用の袋を支給し、そしてゴミの回収までを行っている。データの的には、全量把握はできる。あと件数と場所についても、大まかなもので清掃の申請書の中でピックアップしていけばわかると思う。ボランティア清掃は年々増えてきている。去年のデータでは、150件くらいのボランティア清掃があり、その中で大体100件以上、3分の2弱は海岸の清掃になっている。これに関する資料も必要であれば、提供等できる。
- 4) 西表島の場合は、清掃活動は月2～3回程度行われており、西表エコプロジェクトで把握している。これらはエコプロジェクト主催の月1回の清掃とか、大学生が来たりとか、地元の小学生などが行っている清掃活動で、環境省からゴミ袋をもらって、それを使って行っているというのが現状である。集めたゴミはボランティアで、西表エコツーリズム協会のすぐ側に町から借りた土地があり、そこに運搬し保管している。溜まった時点で、年度末に排出している。

### 漂着状況のマップに関する議事

- 5) 漂着状況のマップで、漂着ゴミの量を色分けしてあるが、これは航空機写真から判定しているということなので、特にゴミの量の多いところがどういった状況かというのを、実際の写真を付けて整理してくれるとより解りやすい。
- 6) 特にゴミが多いマップ上の赤い部分については、航空機写真だけではなくて、現場写真もあるのか。  
現在は、航空機写真しかない状態である。しかしながら、航空機写真で見ても、ゴミが付いている状況はある程度解る。例えば写真にスケールを入れて見てもらうなどを行えば、感覚的に理解してもらえると考える。
- 7) 漂着状況のマップについては、見渡せる範囲でいえば、現状とほぼ合っている。ただし、この図に含まれていないものとして、防潮林の中とか、砂に埋もれている部分、流れ込みの中、あとはマングローブ林など、航空機写真では見えない部分にも、相当ゴミが集まっている場所がある。
- 8) 漂着状況のマップに関して、例えばボランティアによる清掃が頻繁に入る海岸では、漂着ゴミが多いものだが、しかしながら清掃後に航空機で撮影したりすると、結果的にゴミの量の実態がこの図には反映されないことになる。
- 9) 今回、この事業で指定している石垣島と西表島の調査範囲は、実際ゴミは非常に多いものの、マップ上では赤くなってない。それ以上にゴミの多いところが、図中で赤くなっている部分

である。この調査は来年度もあるので、何かの形で、この赤くなったところのゴミの実態というものを少し定量的に評価できたらよいのではないか。

赤い部分を全部やるとなると来年1年間の中では難しいと思うが、入れる場所を選定して、1回か2回でも、現地を調査して写真を撮って、何箇所かは実際にゴミの量を定量的に比べてみて、そして、今回調査した海岸と比べてどの位の違いがあるのか、そういうことを検討する余裕があれば、実施を考えて欲しい。

方法も含め可能かどうか検討する。

- 10) 漂着状況のマップの様なものに対応させて、年度別でもいいが、海岸清掃したところにプロットを入れていく。そうすると、その海岸はゴミが多い少ないというのはなぜ多い少ないのかという事も大体理解していけるのではないか。例えば清掃しづらい、非常にゴミが多くて運べないとか、色々な問題がクローズアップされていくのではないか。何個もプロットされる場所は、過去に何回も清掃されているということが解るので、清掃しなくなるとゴミが堆積してしまうのではないかという判断にもなる。クリーンアップを行った実績のデータを、このマップと対応させるようにすると、クリーンアップの効果が生きてくると思う。

#### その他の議事

- 11) 石垣市HPに「いしがき島つぶ」というのがある。これは、例えば不法投棄したら、電話しなくてもそこにポイントを入れて、市のほうでそれを見ることができるといようなWEB上のソフトである。これを使えば、現在、石垣市生活環境課に集約している、いつ何処で清掃活動を行ったかという情報を地図上のデータとして反映できると思う。新たなソフトも必要ないし、こういうものを活用すれば良いのではないか。

### **議題3 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について〔資料4〕**

- 1) 当初、この事業を行う際に、特に西表島の場合は減容機を導入するということを提案していたが、未だ導入されてない。次年度には減容機を導入して頂き、減容効果や経済的な面の検証も含め、減容機導入による効果を検討して欲しい。

減容機の導入については、困難な面があり進んでいない状況にある。発泡スチロールの処理については、現在は別の方法として、減容剤の導入を検討している。

- 2) 流木に関して、独自調査で行われた流出防止策(資料中の図28)の様に、必ずしも搬出せず、また流出防止の観点から、海岸として邪魔にならないところに確保するという方法も良いのではないか。流木は自然のものなので、いずれは分解される。分解されるまでは邪魔ではあるが、多くの費用と労力をかけて搬出処理するのも大変ではあるので、このような方法は有効ではないか。
- 3) 流木をうまく利用する方法は色々と考えられる。例えば炭にすれば土壌改良材にもなるのではないかと思うし、自然に分解するものの海水に浸かっていたため腐るのが少し遅いので、赤土流出防止対策にも利用できると思う。また、海岸線の砂の流出防止にも利用できるのではないか。流木は自然に腐っていくし、海岸に生息する生物が利用することもある。独自調査で行った様な流出防止策は有効であると考えている。なお、工夫して階段状にきれいに並べて、その間にアダンの様な木が生えてくれれば、アダンは真っすぐ根を下ろすので、アダン自体が杭の役目をしてこの流木を固定してくれると思う。
- 4) 海上における船舶に対する流木の被害について、八重山漁協の組合員に対し聞き取りを行っている。漁船の大きさによって被害のある流木のサイズはまばらではあるが、一番小さい1t前後の漁船の持ち主に聞いた結果では、直径10cm以上でぎりぎりではないかということ。アバウトな言い方になるが、流木が実際に漁船に当たる場合、流木が軽ければ浮いているの

ではじかれるので問題ないということであるが、重いもの、沈むものについては、やはり船体やプロペラを傷めてしまうという実例もある。

- 5) ラベル表記言語による国別集計結果をみると、海外からもいろいろ流れてきている事が判る。この結果をもとに、国としてこういった関係国に対して何らかのアクションを起こすといったことは検討されているか。

これまでの色々な漂着ゴミ問題について、関係国にいろいろ要請すべきことを要請している。この調査についてはまだ途中であり、調査結果に応じて、必要に応じて関係国に要請だとか、色々話し合いを持つということは何となく行っていく事になると思う。

- 6) 八重山の島々に来る漂着ゴミは、近隣諸国のゴミが非常に多い。漂着ゴミに対しては、今は自治体等が清掃処理費を出して対応しているが、これについては何か違和感を感じる地元の方が多と思う。近隣諸国に対しては、すぐ言ったからすぐ解決するという問題ではなくて、非常に深い問題もあり時間がかかる。その間にどんどんゴミは溜まっていくので、やはり対処というか、処理対策も行いながら、この問題についてアピールしていくということも必要。是非この問題については、総括検討会の方でも力を入れて頂きたい。

#### 議事 4 その他調査の進捗状況について〔資料 5〕

(観光資源価値向上の検討に係る調査についてのみ論議がされた)

- 1) この調査では、仮想トラベルコスト法を選択している。仮想的に今の状況が改善される、あるいは改悪された場合に、幾らかけて何回という部分がどのように変化するかということをつまららかにするというのが仮想トラベルコスト法である。この調査によって、漂着ゴミがそのままにされた場合と、きれいに掃除された場合で、需要が変化するかしないかという事をまず明らかにする。もし変化すれば、これは改善と捉えられるので、その結果として考えられることは需要が増えるということである。この需要が増える、つまり訪問回数あるいは訪問客数が増えたことによって、さらに第 2 段階として、需要が増えるならば地域の経済の観光部門あるいはその他の部門に対してどのような経済的な波及効果を及ぼすかということまで、可能であれば評価する、という計画である。

ただし、漂着ゴミが無くなることによって、経済的な波及効果が生まれるほどの需要の変化が発生するかどうかについては、やってみないとわからない部分があり、予測がつかない。したがって、この第 2 段階の評価の実施に関しては、需要変化の結果を見てから判断する、というのが現段階での考え方である。

- 2) 参考資料-3 のアンケート票(案)であるが、このアンケートの内容については、各検討員委員の方から、こういう項目もあってもいいのではないかといった指摘が出てきたら、ある程度フレキシブルに対応できるのか。

このアンケート票は、まだ案の段階であるので、色々な意見が出てくれば、それを考慮して対応することは可能だと考えている。

- 3) このアンケートは石垣島の写真を使用するが、西表島の代表する海岸線も入れたほうがいいのではないかと。漂着ゴミの問題が、アンケートの対象となる方々に十分解ってもらおうようにアンケートを行うべきだと思うが。

漂着ゴミに対する単純な意識調査であれば、石垣島だけでなく西表島も入れた方が、さまざまな情報、よりバリエーションのある情報が得られると考えられるが、今回このアンケートを実施する目的は、観光価値の測定評価である。その後の観光価値の推計ということを考えれば、回答者の方のイメージするものが、石垣島であったり西表島であったりして、調査対象者によってイメージするものがバラバラになってしまうと、最後に出てくる価値

額というものの信頼性にブレが発生してくる可能性がある、というのが専門的な解釈である。

- 4) このアンケート調査は石垣島が対象となっているが、この事業では西表島も調査対象であるので、できれば西表島も調査対象にした方が良いのではないかと。

本当は石垣島と西表島両方について実施するのがベストだとは思うが、このようなアンケート調査というのは、非常に手間も時間も費用もかかるということもあり、今回はサンプルを多く集めることのできる石垣島の方をまずは選択して実施してみようという事になった。特に西表島ではなく石垣島を選んだということに関しては、サンプルを集めやすい、短期間で調査がしやすいということである。

#### 議題5 今後の検討事項について〔資料6〕

- 1) デモンストレーションに使用した様な発泡スチロールの減溶剤を利用すれば、リサイクルも可能になり、現在行っている産廃処理に比べて、大幅にコストも削減できる可能性がある。今後はこういった方法に積極的に取り組んでいきたいと考えている。
- 2) 流木の取扱いについては、陸揚げして固定する方法、冬場に暖をとるマキに利用する方法、流木のアートに利用するとか、色々な事例があると思うので、そういったものを取り入れて、単に処理するのではなく、利用・リサイクルの方を検討して欲しい。
- 3) 沖縄県においては、現在は観光に頼っている部分が多い。今回のモデル事業で選定された石垣島と西表島では、やはり観光資源というものが一番重要である。したがって、この事業の中で「観光資源価値向上の検討」については、付録的なものではなくて、大きな位置づけとして取り扱ってもらいたい。
- 4) 漂着ゴミの海上運搬については、ゴミの漂着状況のマップを利用して、人力での運搬が十分可能な浜、限界の浜、困難な浜、船での運搬なら可能な浜など、地図上で何種類かに分けてくれば、今後の対処の仕方が非常にやりやすくなるのではないかと。今回調査対象となっている2地区は、人力での取組みの限界みたいな海岸だと思うが、恐らく同じ様な海岸は多くあるのではないかと。
- 5) 海上運搬について、作業船というのがあって、陸域からなかなか清掃できない場合は、作業船を用いる方法があるかと思う。今回の事業においては、費用的には厳しいのであれば、実際に作業船で行ったゴミ回収事例等があれば、それも参考に載せてもらいたい。
- 6) この事業の場合は、1回に30~40人という方が協力してくれているので、その機会に是非、参加者の中にはただ作業しに来ているという人もいると思うが、もし時間があれば、参加者に対し、この事業の目的や意義について説明してもらいたい。そうすれば、今後の地域における取組みがやり易くなっていくと思う。
- 7) 資料中に補助金や交付金の活用ということが盛り込まれているが、我々が活動していく中で、この漂着ゴミの問題を今後も補助金や交付金で賄っていくという方針に対しては、少し疑問がある。海岸にゴミが漂着するのは、今後も当分続くのは判っていることであり、それにも関わらず、ずっと交付金とか補助金というような形で手当をしなければいけないのか。それとも、国土交通省が海岸法で海岸線を管理することになっているので、その中で海岸のゴミは管理者がきちんと処理をする、将来的にはそれに対して予算を付けるというような形もっていくことを目的の1つに組み込んでいくべきではないかと。
- 8) この事業が終わった後は、この事業で行った調査の成果や地域検討会による議論の結果を生かして、海岸の環境保全を継続していかなければいけない。そのときには、清掃のため、運搬のため、そして処理のために、きちっとした経済的な土台を長期的にどうやって確保して、

どの様にして継続的に捻出していくか。ここが非常に重要になる。そのときに、これは全部国にお願いしすでは、なかなか難しいのではないか。

漂着ゴミ対策には、島の住民ができること、住民と行政が一緒になってできることがあり、更にそれを越えたものもあると思う。県の方でもっと力を入れて、国にアピールしていくとか、色々なパイプを付けていくとか。それから、海岸線というのは沖縄の観光資源で、国の宝だよということであれば、国益を守るという意識から、やっぱり国も何らかの形でこの海岸保全のために役割を果たす。

それから、民間業者の役割もあると思う。例えば運輸業の人や、ツアーを組む旅行会社。多くの観光客を石垣島や西表島に送ってにおいて、海岸がゴミだらけでも無関心、ではいけないと思う。海岸は、民間業者にとっても大切な観光資源であるので、自ら清掃ができなければ、何らかの方法で清掃活動を支援していくとか。

- 9) 現状では、海岸清掃のボランティアの皆さんは殆ど無償でやられているが、実際には暑かったり、場所によっては崖の上り下りもあったりする。そんな作業をずっと何年も無償で続けていくことは、実際には問題があると思う。
- 10) 地道に清掃活動を頑張っている人達、気がついて道路に落ちているゴミを拾おうかなと思っている人達、そういう人達が、拾ってもちゃんと対処できるような、行政であり、バックアップが必要。現状では竹富町の場合は、道路にゴミが落ちていても、それを拾った人がきれいに洗って、乾かして、分別して出さないといけない。ゴミを拾って持って来た人たちが、ちゃんと処理してもらえる様な体制を作っていくないと、結局は拾っても海岸のゴミは処理してもらえない、受け入れ側に嫌がられるとなると、皆さん清掃活動をするのが嫌になってしまう。
- 11) 漂着ゴミの問題は、環境省を含め、各省庁全体が重要な問題だと認識しており、1年ほど前から、関係省庁が霞ヶ関レベルで集まって連絡会議を開くということをしている。その流れでこの事業だとか、あと漂着ゴミに対する処理費用の補助金とか、色々な枠組みが徐々にできつつある。今後もこの検討会の場ないしは色々な場で、地元からのご要望を挙げていただければと考えている。

## **議題6 次年度調査計画について〔資料7〕**

資料7への意見なし。

## **議題7 その他の連絡事項**

意見なし。

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（沖縄県）  
第 4 回地域検討会 議事概要（案）

日時：平成 20 年 6 月 2 日（月）

13:34～16:14

場所：ホテルミヤヒラ 梯梧の間

議 事

開会（13:34）

- 1．開会の辞
- 2．資料の確認
- 3．検討員の紹介
- 4．議事

第 3 回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

平成 20 年度実施計画(案)〔資料 3〕

クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について〔資料 4〕

その他の調査の進捗状況について〔資料 5〕

地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料 6〕

質疑・意見交換

- 5．その他連絡事項

閉会（16:14）

配布資料

資料 1 第 3 回地域検討会（沖縄県）議事概要(案)

資料 2 第 3 回地域検討会（沖縄県）での指摘事項に対する対応(案)

資料 3 平成 20 年度実施計画(案)

資料 4 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要

資料 5 その他の調査の進捗状況

資料 6 地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について

(別紙 1) 漂流・漂着ゴミ対策に関する関係省庁会議とりまとめ（概要）

(別紙 2) 沖縄県における漂流・漂着ゴミ対策に関する取組の現状

参考資料 1 今後の調査スケジュール(案)

参考資料 2 総括検討会議事概要(第 3 回)

参考資料 3 漂着ゴミに対する取組事例

参考資料 4 アンケート票（案）

参考資料 5 アダプト・プログラム（社団法人食品容器環境美化協会）

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（沖縄県）

第 4 回地域検討会 出席者名簿

（敬称略）

検討員（五十音順）	
安里 健	沖縄県 文化環境部環境整備課 課長
（欠席）新城 和彦	八重山漁業協同組合 総務管理課 課長
伊谷 玄	西表島エコツーリズム協会 理事
江口 頼雄	林野庁 九州森林管理局沖縄森林管理署 業務課長
大城 正明	竹富町役場 自然環境課 課長
大見謝 辰男	沖縄県 企画部八重山支庁 八重山福祉保健所生活環境班 班長 八重山環境ネットワーク 会長
金城 信之	内閣府沖縄総合事務局 石垣港湾事務所工務課 課長
知念 和男	海上保安庁 石垣海上保安部警備救難課 専門官
照屋 朝和	沖縄県 企画部八重山支庁 土木建築課 課長
藤田 陽子	琉球大学 法文学部 准教授
宮良 長欣	石垣市 保健福祉部生活環境課 課長
森本 孝房	西表エコプロジェクト 代表
山口 晴幸	防衛大学校 建築環境工学科 教授
オブザーバー（所属機関名）	
石垣市 保健福祉部生活環境課	
竹富町役場 自然環境課	
沖縄県 文化環境部環境整備課	
沖縄県 企画部八重山支庁 土木建築課	
沖縄県 企画部八重山支庁 八重山福祉保健所	
エコツアー ふくみみ	
環境省	
小 沼 信 之	地球環境局 環境保全対策課 係長
中 村 雄 介	九州地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 廃棄物対策等調査官
田 村 努	那覇自然環境事務所 石垣自然保護官事務所 自然保護官
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
野 上 大 介	地球環境ユニット
井 川 周 三	地球環境ユニット

## 議題1 第3回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料1、資料2〕

資料1、2への意見はなし。

## 議題2 平成20年度実施計画(案)〔資料3〕

### 調査方法に関する議事

- 1) 前回の委員会でも意見が出されているが、マングローブ林等の海岸植生帯の状況把握については、独自調査の様な形で何か考えているのか。  
調査の実施は計画していないが、次回の検討会までに、漂着ゴミマップに関連する情報収集を予定している。その時に海岸植生帯の状況も把握したいと考えている。

## 議題3 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について〔資料4〕

### 他地点との比較(ラベル表記言語による国別集計結果)に関する議事

- 1) ペットボトルの調査結果の円グラフで「その他」は、非常に数が少ない国々のものを1つにまとめたのか。  
「その他」に含まれるのは、主に中国か台湾か区別のつかないものである。
- 2) 東南アジアからも流れてくるというのを報告書の中のどこかで反映できたらいいのではないかと思う。この八重山では東南アジアの各国から、少ないながらも流れてくるというような傾向が見られる。そういう全国との違いみたいなものが、このグラフの中に少しでも反映されると、今後の漂着ゴミの議論の中で参考になるのではないかと思うが。
- 3) この地域では、海流を考えると、例えばフィリピン製などはよく漂着するのではないか。また、八重山ではバーコードで判断すればヨーロッパ産のものも確認できるが、それは恐らく、船舶から捨てられたものではないかという気もする。この様に考えられそうなものは、データを整理する際に注釈か何か付けておいたら良い。

### 処理費用に関する議事

- 4) この調査からは漂着ゴミの重量や容量のデータが出てきているが、調査において処理費用としては幾ら位かかるものか。  
この地域の場合は、漂着ゴミの運搬処理は主に容量で取引されており、大体相場でトン袋という1<sup>m</sup>の袋、1袋1万円位を考えておけば、それが目安となる。ゴミの種類によって多少の値段の差はあるが、西表島の場合は、運搬・処理費を合わせて1<sup>m</sup>1万円位。石垣島の場合は、船の運搬が必要ないので、西表島よりも1<sup>m</sup>2,000~3,000円安い。
- 5) 前回の検討会で発泡スチロールの減容剤が紹介されたが、あの様な方法を西表島や石垣島に導入した場合には、処理費用は変わってくるのか。  
この地域の漂着ゴミは、容量でいえば約半分が発泡スチロールであるので、上手く導入できれば、かなりのコスト減になるだろうと考えている。
- 6) この地域の漂着ゴミ対策は、最後は費用面の問題になってくるので、この調査を通じて、例えば100mの範囲、何<sup>m</sup>ゴミを回収すると、大体予算はどの程度必要になるのか、というのが最終的に必要になると思う。予算の範囲によって、その回収処理を年に何回やれるのかとか、そして国からはどの程度費用をまわして欲しいとか、そういった判断につながる。

### 処理方法に関する議事

- 7) 西表島の場合の一般廃棄物となっているものはこういった種類の漂着ゴミなのか。通常は一般廃棄物としてはペットボトルなどが挙げられると思うが。  
あくまでも西表島の調査の範囲であるが、一般廃棄物として扱っているものは、ビン、缶、電球、それと燃えるゴミ、紙等である。ペットボトルは石垣島、西表島の調査共に産業廃

棄物扱いとしている。

- 8) 発泡スチロールを減容するという方法の論議があったが、ほかのプラスチック製品、ペットボトルとか、そういったものも細かく砕いてしまえばもっと減容できる。そうなれば輸送コストが非常に安くなると思う。減容するだけではなくて、家庭ゴミと同様に漂着ゴミもできるだけリサイクルする仕組みを考えていった方が良い。

石垣市の現在の状況としては、家庭ゴミのペットボトルについては、資源ゴミとしてリサイクルを行っている（沖縄本島でリサイクル/事務局加筆）。海岸に漂流・漂着したペットボトルについては素材の確認ができないためにリサイクルを行っていない。現状としては、島内には減容化、破砕できる施設がない。それと併せて、それをリサイクルするシステム自体が今の状況では確約できていないところに問題がある。

- 9) 現在、環境省が漂着ゴミの調査をしているが、漂着ゴミ問題に関しては、様々な機関が関係してくる。各省庁が協力し合い資金を出し合い、各研究機関とも協力し合って、企業のノウハウも取り入れて取組んでいけば、低コストで海上でも離島でも利用できるようなリサイクルや再生の技術ができるのではないかと思われるので、今後はこの方向にも資金を投じてゴミ問題に取り組んで欲しい。

#### その他の議事

- 10) 本日は西表島から渡って来たが、大潮と雨が降った関係で、海岸のゴミが海に流れ出て船の航行に支障が出ていた。今の大潮では冬場と逆に南風にもなるので、実は漂着したゴミがまた海に流れ出て行く。そうすると船の航行に支障をきたすことになる。

#### **議事4 その他の調査の進捗状況について〔資料5〕**

##### 観光資源価値向上の検討に係る調査に関する議事

- 1) 最初は6月にプレテストが予定されており、これはインターネットの調査ということであるが、調査対象者、調査方法は具体的にどの様に行うのか。

このアンケートの実施を委託する業者がホームページを立ち上げ、調査を行う。プレテストでは、調査を委託する業者が抱えているモニターの方を対象に行う。

補足であるが、これはアンケート調査であるので、本調査は大規模なものになる。その大規模な調査を手間と費用をかけて行うので、失敗するわけにいかない。したがって、現時点でのアンケート票の設定が分析に適しているかどうかということを見るためにプレテスト、試験調査を行うものである。

- 2) 本調査ではオフサイト、オンサイト調査を行う予定となっているが、オンサイト調査は石垣島において、現在の調査地点において実施する予定なのか。

アンケート票の配布は、今のところ、石垣空港を考えている。

- 3) オフサイト調査というのは、インターネット上で、行ったことのある人もない人も含めてサンプルをとるという形になる。インターネットでの調査ということに関しては議論のあるところだったが、最近ではこの分野の研究によって偏りのないサンプルを集めることができ、分析結果にもさほど問題がないという結論を得ており、信頼性そのものは問題ない。また、郵送等の形で実施するよりもコストの面で有利である。

- 4) 調査結果の分析方法、評価はどうなるのか。

この旅行費用法というのは、調査対象の人が、その調査対象になる場所、今回は石垣島の海岸であるが、そこに訪れるのに幾らかけて何回来たか。何回というのは訪問回数、純粋に訪問回数をとったり、あるいは一定期間内の訪問回数という、訪問率という数字を取ったりするが、大まかに言ってその2つを持って、その調査対象地の観光需要というのを割

り出す。数学的にいうと需要関数というのを求めるのだが、今回の場合は、海岸を掃除する前と後とで、その需要がどれくらい変化するかというところを評価することを目的としている。仮に掃除をする前と後とで需要が変わるのであれば、通常は需要が上がると期待されるが、その需要が上がった分が、つまりはこの海岸を掃除することによる観光価値の上昇分であるとみなすという調査方法である。実際にかけている旅行費用からみると、1つの視点からみた評価方法でしかない訳だが、観光地のレクリエーションサイトとしての価値を経済的に評価する目的の手法としては、最もメジャーなやり方と言える。

- 5) 単に観光客といっても、団体客や、マリンレジャー目的の人達もいると思うが、調査対象としてそれぞれの目的の割合をしっかりと考えておかないと偏った調査になりかねないと思う。そのへんはどう考えているか。

最終的な調査方法が固まり次第、お知らせしたい。

## 議題5 地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料6、別紙1、2〕

### 石垣島・西表島の現状と課題に関する議事

- 1) 石垣島の現状の回収・運搬処分のシステムはシステム化されており非常に良い形になっている気がする。ただし、清掃回数が増えたり、回収されたゴミの量が多いと、予算上の問題が生じてくる。この石垣島のシステムを年に何度も行える様にしていくべきである。一方、西表島の場合は、まだ石垣島のようなシステムができていない。これについては、国や県がどのような支援をして、上手く回収・運搬処分が可能となるように具体的に議論していく必要がある。
- 2) 独自調査に参加した住民へのアンケート結果があるが、これをみると、無償のボランティアで回収を続けていくのは難しい面もある。暑さに加え、体力も気力も労力も要る厳しい回収現場を考えると、これを長く続けるとなると非常に大変であり、ここでも人集めについては何か1つ工夫が必要になってくると思う。ボランティアを集めていくという課題がある。
- 3) 資料6の表4と5であるが、これをみると石垣島では市のほうが、海岸清掃に対して経済的なものもかなり支援しているのではないかとと思われる。石垣市がビニール袋や手袋を用意し、回収・処分も行う、というシステムができていくという印象を受ける。石垣島では海岸清掃実施の号令をかけるのは、市が行っているのか、それともNPOの様な組織なのか。

八重山環境ネットワークという、あくまでも緩い連合体があり、これには石垣市や竹富町も加盟しているが、海岸清掃の号令については、それぞれ自分達のサークルで声をかけて行っている。例えば大浜の公民館で実施したり、あるいは白保のWWFで実施したりとか。廃油ボールが大量に漂着した時には一斉号令をかけて集中して回収したこともある。通常は、自発的に、各自が単独に地域で回収を行っている。また、海岸清掃の仕方については八重山環境ネットワークのホームページに示してある。八重山環境ネットワークに加盟していない団体でも、例えばボーイスカウトとか、そういうところも自由に市と話し合って清掃活動している様だ。

- 4) 西表島の場合は、例えば竹富町役場が号令をかけるとか、あるいはボランティアの人達が、自主的に取組むといった形で動いているのか。  
西表島の場合は、役場が声をかけるというのは今の時点ではない。ボランティア団体や、島を利用している人達が声をかけてゴミを集めるという形である。その活動を事前に竹富町役場に通知し、島内放送で呼びかけをしてもらう形をとっている。
- 5) 西表島の場合は石垣島の場合と違って、処理できるあてが全く無いのが現状である。何処から処理費用を引っ張ってこない限り、ゴミの処理自体ができない。西表エコプロジェクト

では現在、森本検討員を中心にゴミの清掃活動をやっている様に見えるだろうが、実際のところは、処理ができない以上、清掃すること自体が無理な状況である。しかしながら、この現状を手をこまねいて見ているわけにはいかないの、我々は、清掃範囲を本当に極々小さい範囲に限定して、その範囲のゴミを収集して、色々な役立つデータを取ろうという取組みを行っている。収集した漂着ゴミは、寄付金であるとか助成金というものを頂いて、その金額の中で処理できる分について、何とか処理をしている。もっと海岸を綺麗にしたいという地域住民はいるのだが、処理する目処も立っていないのに勝手に拾われるとさらに混乱が生じるので、いかに住民の皆さんの気持ちを抑えつつ有効なデータを取って、こういう場に提供して役立てていけるかという考え方をしている。したがって、ボランティアの参加人数が増えて、何か仕組みができれば、その後は上手くいくのかという話の以前に、処理施設の整備であるとか、海上運搬の費用対策というものが、海岸清掃の取組みに入ってこなければ、我々としてはこれ以上の事はやりようがないというのが現状である。

- 6) 現状としては、漂着ゴミを実際に処分・処理するのは、やはり市町村が行う形になっている。しかしながら十分な予算が無く色々な問題があるので、ボランティアの人たちが無償でやれるところはやるという形になっている。基本的には市町村に十分な予算がないから動けないという現状はあるが、しかしながらイニシアチブをとるべきなのは海岸管理者であり、色々な方策を立てつつ実際に清掃をしていかなければならない。例えば、どうしたら西表島でゴミ清掃をやれるのかということ。そして西表島に本当に処理施設を造った方がいいのか、それは可能なのかという検討もあると思う。例えば、行政側が、西表島の場合は年に5回は海岸清掃を行う、あるいは10年継続する取組みを計画する。そして、そのボランティア清掃、運搬・処理にかかる費用はどの程度必要か見積もる。更にはその何割かは国に負担してもらうとか、地元で色々なアイデアを出して負担するとか。この様な取組み体制ができた上で、その他にも色々なボランティアの人達が更に清掃したければできる、でもやらなくてもある程度、島はきれいになっているんだという、そういうシステムでないと、やっぱりおかしいような気がする。
- 7) 竹富町役場から意見を述べる。何と言っても、竹富町では漂着ゴミを処理するのに非常にコストがかかる。先ほど事務局からも説明があったが、フレコンバック1袋を石垣島の最終処分場に運び処理するのに約1万円かかるという実態がある。この様な状況の中で、限られた予算で対応していくために、町としてもできるだけボランティアの皆さんと連携をとっていきたくて考えている。また、民間団体の基金を何とか利用して実施できないかということもあり、昨年6月には、24時間テレビチャリティー委員会の清掃を小浜島で実施した。この時は630名ほど集まった。また本年1月には企業のボランティア活動があり、町の職員やボランティアの皆さんも一緒にユチンの海岸清掃を行った。こういった民間団体の基金も利用する取組みを行っているが、やはり他力本願だけでは海岸の清掃事業は実施していけない。漂着ゴミは一度回収処理してもその先また流れてくるため、この海岸清掃事業というのは継続して実施できる体制というのが大変重要である。地元で連携をとって、国の補助事業制度も導入しながらという考えはあるが、最終的には予算というものが必ず係わってくるので、そのあたりは皆さんの知恵も借りながら取り組んでいきたい。

#### 各主体の役割分担に関する議事

- 3) (環境省)資料6の3ページにおける海岸管理者について。「漂流・漂着ゴミ対策に関する関係省庁会議とりまとめ」の本文のほうに色々記載されているが、その中で、海岸の清潔保持については、いわゆる海岸法と廃棄物処理法の関係で、海岸管理者が一義的にはそれぞれの海岸の清潔の保持の義務を負うという形に整理されている。海岸法の中では原則は都道府

県が海岸管理者になっているが、一部の海岸については市町村に管理が委託されているところもあるとは聞いている。海岸管理者としてもなかなか予算も厳しいというところもあり、またその漂着ゴミについては、いわゆる生活環境保全の観点から市町村がやむを得ず処理しているという実態があるという形で、この関係省庁会議とりまとめにも書いている。したがって、各県の方で、海岸管理の担当部局というのは決められていると思うので、その海岸管理をしている部局も含めて、こういった問題は考えていかなければならない、という形で整理をさせていただいている。

#### 補助制度に関する議事

- 4) 資料6の18ページの災害等廃棄物処理事業費補助金というのがあるが、これは環境省所管となっている。補助先が市町村になっている。3ページの図と食い違いが出てきているのではないか。海岸管理が一義的に県ということであれば、県への補助もあるべきではないか。  
(環境省より)19ページの資料の2の方が補助制度としては先に存在をしており、これはいわゆる海岸保全区域の中に限って国土交通省と農林水産省が補助制度を制定したものである。一方で、海岸保全区域以外の部分をどうするかという話になったときに、実態として市町村がやむを得ず管理してきたという事情があったので、それに対して国として何らかの補助が必要との考えに立って、環境省としてその市町村がやっている事業に対して補助をするという形で、後から設定されたものであると聞いている。したがって、本来の清潔保持義務を考えると齟齬があるというのはご指摘のとおりであるが、現状の補助制度としてはこうなっている。
- 5) 今まで沖縄ではこの2つの補助制度を利用したことはあるのか。  
制約があって利用したことはない。
- 6) 資料6で流木の流出防止策が説明されたが、流木も続けて積み重ねていくと邪魔になってくる。洪水や台風等の災害でどっと漂着するわけではなく、清掃活動をしていくにしたがってある程度溜まったら、この災害の補助制度を適用して、流木の撤去をすることは可能か。  
(環境省)18ページをご覧いただきたいのだが、例えば災害で一気に全部漂着した場合であれば、申請をして、事業として認められれば適用される。一方で、災害ではなくて、じわじわ漂着するものもあるかと思うが、その場合には、「災害起因ではない」というところを読んでいただきたいのだが、この中である一定の要件というのがある。具体的には、例えばこれが厳しい条件という指摘は色々聞くが150㎡以上のゴミがある場合とか、また海岸保全区域以外に漂着したものに限るとか。また、通常の管理を著しく怠っている場合は除いている。
- 7) 資料6による流木の流出防止策は、著しく管理を怠ったものに入ってしまうのか。  
(環境省)判断として非常に難しいところがあり、環境省としてもケース・バイ・ケースで考えていきたいと思っている。我々も色々現場を見てきたが、そもそもこれだけの流木がきて、通常の管理の中で全部除去できるかということ、なかなか難しいものがあるという事も理解はしている。したがって、まずは申請をする前にいろいろと環境省の方に相談頂きたいと考えている。こういった実態があって、なかなか通常の管理ができないというところを示して頂ければ、議論の余地は十分あると考えている。
- 8) 流木については、ペットボトル等と対策方法が違うので、補助制度を適用して処理する方法も有効ではないか。流木の処理には、当然のことながらトラックやクレーンといった重機が必要になるため、処理費用も多くかかる。一時的には資料6にある流出防止策でもよいと思うが、継続して流木が溜まっていけば浜が狭くなり利用し辛くなるとか、景観上の問題等が起こってくる。したがって、ある程度流木が溜まったら、こういう補助制度を適用して処理する方策も検討していく必要がある。

- 9) 資料6の18ページを見る限りでは、災害起因だったら、処理量の150 m<sup>3</sup>という条件は要らないと判断できる。石垣島は頻りに台風が来るので、台風直後に大掃除して、その処理量が150 m<sup>3</sup>なくても、災害起因という理由で適用できるのではないか。
- 10) 石垣市から、今の災害起因でない補助金の内容について発言させて欲しい。この制度では、対象となる処理量が150 m<sup>3</sup>以上となっている。この漂着量を事前に把握する方法が非常に難しいのではないかとというのが第1点。次に資料4のクリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要の44ページ、5.7 調査回別の回収状況、石垣島のほうをみると、例えば災害が起因でない150 m<sup>3</sup>以上の回収ということになると、第2回調査が相当する。ここで回収した距離は約3km、面積にして約6万3,000 m<sup>2</sup>、そして回収されたゴミの量が185 m<sup>3</sup>ということになり、これは回収処理をするだけでも相当な費用がかかってしまう。150 m<sup>3</sup>という数値は、回収するにしても非常に負担が大きい。この基準が軽減できるのであれば、海岸の清掃がすぐにできる。そして、この補助金の活用が簡単にできるということになれば、市町村もこの取組みがしやすいのではないか。これは要望であり、よろしくお願ひしたい。

#### その他の議事

- 1) 資料6に記載されている西表島での流出防止措置では、これは一時的な方策としているが、これはどんどん溜まっていくと海岸の幅が狭くなるし、邪魔になるので、ある程度溜まったら処分していくことも考えていく必要がある。また、船を利用しないと回収に行けないような場所も多いが、そういう場所に対する回収方法も、費用の問題も含めて検討していく必要がある。
- 2) 日本海での漂着ゴミは、外国製のもの是个数にすれば2%しかないと聞いている。一方、沖縄の場合、この八重山諸島の場合は半数以上が外国製である。両者はもう明らかに違っている。したがって、漂着ゴミに対する国の認識を日本海側の認識ではなくて、南西諸島あるいは八重山諸島側に立って判断して欲しいというのを強調しておきたい。
- 3) 自動車リサイクル法では、離島からの自動車運搬については8割補助という制度があって、離島からの廃自動車の処理が進んでいる。先ほどからも費用の問題の論議は沢山出ているので、こういった離島からのゴミの運搬についても何らかの国の援助を制度化して頂きたい。沖縄の漂着ゴミの主体は海外のものであり、これは沖縄県と市町村が負担するものではないというのを強調して、何とか対策をまとめていけないかと思う。
- 4) 今回のモデル調査によって、海岸のゴミの漂着量や処理費が具体的に明らかになる。そして、その数字を基にして、今現在、海岸の漂着ゴミの処理に対して実際に使われている予算がどれ位で、実際にこれから処理しようすると予算がどれだけ必要で、その差額はどれ位あるのか。足りない分についてどの様に対応していくのかについての議論が想定される。ただ、注意したいのは、今回極々特定の場所での漂着ゴミの量が明らかになるが、それから島全体のゴミの量を推定すると、実際とは大分違う数字になる可能性がある。

その様な必要な予算等を明確に示し、地元自治体が清掃活動の計画を立て、県あるいは地元としてはこの位の費用は出せる、足りない費用がどの位かというのを、まずは明確にしないとイケない。そのために今回の調査結果を利用してイケばいいのではないか。その上でないと国としても対策や支援ができないと思う。
- 5) 海岸の防潮林の中に溜まったゴミによる防潮林への被害も重要。それからもたらされる動植物への被害であるとか、農林水産への被害、漂着ゴミの溶剤が溶け出したものによる環境汚染、水質や土壌への汚染の度合いとか、あと観光地が汚れることによる観光への影響等、全てを考慮していくと大きなマイナスになっていく。この様に長い目で先のことまで考えていくと、この離島におけるゴミの問題というのは、離島に住んでいる人々にとっては死活問題

だと思し、西表島でいえば、イリオモテヤマネコやカンムリワシといった特別天然記念物、石垣島にも生息しているが、そういう生物への影響も相当出ていると思う。したがって、それらも全部踏まえた上で、この離島における漂着ゴミの問題というのは、特別に予算を作って処理していくと同時に、処理をするにしても、資源として戻すような方策での処理の仕方をもっと模索していく。資金を工面してやっていくという方法で進めていかないと大変なことになると思う。全国一律ではなくて、その地域に合った方法で実施していくべきである。

### 閉会にあたっての環境省意見

検討会も今回が終われば残り2回となるが、今後の議論はある程度焦点を当てていく必要があると思う。まず第一に、今回も多く意見が出されているが、現状の課題を整理する必要がある。次に、今回山口座長がまとめられた様に、足りない部分をどう補てんしていくかという議論が必要になってくると思う。したがって、現状を整理して、その上での方向性をある程度示していきたい。

一方で、ぜひ議論をしていかなければならないと考えているのは、今ある制度の中でどこまで動けるかということである。これをある程度整理をしておかないと、次の拡充というのがなかなか検討できない。例えば、今回は我々の方から補助金制度について説明させて頂いたが、これは色々使い勝手が悪いという事情もあるのは聞いているが、そんな中で、どうすればこの補助制度もうまく活用しつつ、対応していけるかというところも少しずつ考えていきたいと思っている。できれば次の検討会の前には、例えば市町村から見た観点から、このあたりが申請するあたりに非常に疑問があるとか、難しいとか、そういったポイントがあれば、また別途色々教えていただければ、当方でもできる限り考えていきたいと思っている。その中でうまい制度の活用の仕方という議論ができると思う。そのあたりで忌憚のないご意見等をまた別途頂ければと思う。

次に、西表島のケースは特に難しいと我々は考えており、処理施設が無いので、その状況下でいくらボランティアを活用しようとしても、処理ができないのであれば、先に進まないという事が確かにあると思う。その上で今後の課題として、長期的な観点と短期的な観点からまとめていくという考え方も1つあるのではないかと。長期的にみれば、施設整備を含めた対策を考えていくというのはあり得ると思うし、短期的に言えば、先ほど説明した補助金を上手く活用していく。この補助制度であれば、かなり高額になる運搬費用まで含めて補助金が出るので、これも利用しながら対応していくという考え方もあると思う。この様に時間軸を分けながら考えていくというのも一つの方法ではないか。

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（沖縄県）  
第 5 回地域検討会 議事概要（案）

日時：平成 20 年 11 月 17 日（月）

12:32～16:03

場所：ホテルミヤヒラ 梯梧の間

議 事

開会（12:32）

- 1．開会の辞
- 2．資料の確認
- 3．検討員の紹介
- 4．議事

第 4 回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

石垣島、西表島地域における調査結果〔資料 3〕

石垣島、西表島地域における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見〔資料 3〕

石垣島、西表島における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料 3〕

質疑・意見交換

5．その他連絡事項

6．山口検討員による沖縄県の漂流・漂着ゴミ調査研究の紹介

閉会（16:03）

配布資料

資料 1 第 4 回地域検討会（沖縄県）議事概要(案)

資料 2 第 4 回地域検討会（沖縄県）での指摘事項に対する対応(案)

資料 3 地域検討会報告書(案)

参考資料 1 今後の調査スケジュール(案)

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（沖縄県）  
第 5 回地域検討会 出席者名簿

（敬称略）

検討員（五十音順）	
安里 健	沖縄県 文化環境部環境整備課 課長
（代理：天久 朝進）	沖縄県 文化環境部環境整備課 班長
新城 和彦	八重山漁業協同組合 総務管理課 課長
伊谷 玄	西表島エコツーリズム協会 理事
（欠席）古川 浩児	林野庁 九州森林管理局沖縄森林管理署 業務課長
大城 正明	竹富町役場 自然環境課 課長
大見謝 辰男	沖縄県 企画部八重山支庁 八重山福祉保健所生活環境班 班長 八重山環境ネットワーク 会長
（欠席）金城 信之	内閣府沖縄総合事務局 石垣港湾事務所工務課 課長
知念 和男	海上保安庁 石垣海上保安部警備救難課 専門官
照屋 朝和	沖縄県 企画部八重山支庁 土木建築課 課長
（代理：長嶺 勝仁）	沖縄県 企画部八重山支庁 土木建築課 主事
藤田 陽子	琉球大学 法文学部 准教授
宮良 長欣	石垣市 保健福祉部生活環境課 課長
森本 孝房	西表エコプロジェクト 代表
山口 晴幸	防衛大学校 建築環境工学科 教授
オブザーバー（所属機関名）	
石垣市 保健福祉部生活環境課	
竹富町役場 自然環境課	
沖縄県 文化環境部環境整備課	
沖縄県 企画部八重山支庁 八重山福祉保健所	
IBCC 石垣ビーチクリーンクラブ	
島の未来を考える島民会	
いそベイキキクラブ	
アンパルの自然を守る会	
環境省	
相 山 晋太郎	地球環境局 環境保全対策課 環境専門員
生 越 洋 三	九州地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 廃棄物対策等調査官
竹 永 泰 雄	那覇自然環境事務所 石垣自然保護官事務所 自然保護官
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
野 上 大 介	H S E ユニット
高 橋 理	地球環境ユニット

## 議題1 第4回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料1、資料2〕

資料1、2への意見はなし。

## 議題2 石垣島、西表島地域における調査結果〔資料3〕

### クリーンアップ調査結果に関する議事

- 1) 調査期間中の台風通過後に海岸の漂着ゴミが少なくなったという説明があったが、これは漂着ゴミが海岸の奥のほうに押し込められたのか、それとも海域に再漂流したのか。  
本モデル調査で実施した1年間の調査期間中に通過した台風の影響は、いずれも漂着ゴミが海域に出ていくケースばかりであり、逆に多く漂着するような台風の通過はみられなかった。この調査では、海岸の断面測量も実施したが、台風の通過後は海岸自体が下がっているといった測量結果も出ている。
- 2) クリーンアップ調査には共通調査と独自調査があるが、今後この地域で海岸清掃や処理を行っていく場合には、どちらの調査結果を参考とすべきか。  
ゴミの漂着する様相や、種類等の詳細については、共通調査のデータが有効であると考えている。JEANやNPEC等の他の調査結果との比較も可能である。  
一方で漂着ゴミの総量や年間漂着量については、独自調査結果が参考になると考えている。この理由については 章で記載している。また、回収や運搬処理の手法についても独自調査結果の方が参考になると考えている。
- 3) 今後、この地域の海岸線を対象としてゴミの量を把握し、例えば国の補助制度活用のための予算を考えるとといった場合には、調査結果をどう整理していけばよいのか。  
共通調査と独自調査結果から、この地域のゴミの漂着状況について、全ての方角ではないが海岸の向きによる特徴や、季節風との関係等、色々なパターンが判明できている。これらの結果を生かせるのではないかと考えている。

## 議題3 石垣島、西表島地域における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見〔資料3〕

### 漂着ゴミの回収運搬処分に関する議事

- 1) 報告書の中で、石垣島、西表島地域における現状の運搬処分の流れが図示されている。面積の限られた島内での埋立処分を考えると、現状として残余容量が減ってきているのではないかと心配がある。また、現在発生している家庭ゴミや事業系ゴミの処理・処分との兼ね合い等がわからない。このあたりに問題は無いのか心配である。  
この点については、現時点で事務局側では十分な情報収集及び整理を行っていない。自治体及び地元業者の処分場のキャパシティーや今後の利用可能年数等の整理については、次回検討会までの課題とさせていただきたい。
- 2) 報告書では効果的な回収時期は4月頃と整理されているが、大体1年に何回くらい回収を行えば海岸を綺麗に保てるのか、これについてはどう考えられるか。  
回収の1つの方法論として、 章の「回収処理方法の試案」において、春先あたりを想定して調査範囲に1年間漂着したゴミを、人を集めて全部処理する場合の体制や規模について整理している。これを参考にして頂いて、例えば2回または3回に分ける、あるいは1回だけで済ますとか、いろいろな考え方ができると考えている。
- 3) 西表島の場合は、漂着ゴミの殆どを石垣島へ運んで処理しなければならない。そのためには石垣島への船の運搬費、石垣島での陸上運搬賃、処理費用等が必要になる。現在、西表エコプロジェクトでは、これらの費用を皆さんからの寄付や募金、協賛広告等で賄っている。漂着ゴミは、浮き球や発泡スチロールブイ、ペットボトル等の割合が高いが、これらを減容し

て搬出することによって、トン袋や運搬・処分にかかる費用をだいぶ抑えることができるはずである。

西表島では漂着ゴミのうち例えばペットボトルは産業廃棄物として処理しているが、本来は一般廃棄物でありリサイクルも可能である。西表島の中で減容化、リサイクル等ができるようになれば、運搬処分費用はかなり低く抑えられるはずである。これからは西表島島内においてできる限り処分やリサイクルを行えるような取組を行っていくべきだ。

#### 漂着量と運搬処分費用の推定に関する議事

- 1) 発泡スチロールを減容した場合の運搬処分費の比較であるが、石垣島では発泡スチロールを運搬し減容した場合が一番高く、西表島では、通常の運搬処分を行った場合が一番高くなっており、順番が違っているが、この原因は何か。

この運搬処分費の推定を行うにあたっては、回収用具費を含め、今の時点で考えられる必要経費を全て含めて計算している。石垣島に比べ西表島の方が全体に占める発泡スチロール類の割合が高いためにこの様な結果になっている。

補足となるが、この運搬処分費の推定の中で設定している発泡スチロールの溶剤費は、現地で減容試験を実施した際の取引価格をそのまま使用している。これは漂着した発泡スチロールを減容した前例が乏しく、溶剤を取扱う業者側で設定した試験的な価格であり、将来このような漂着した発泡スチロールを減容する事業が展開されていくと、今回の価格設定とは変わってくることが予想される。したがって今回の発泡スチロール類の減容を含む運搬処分費の推定結果は、速報値という扱いにさせて頂きたい。

- 2) 漂着量の推定の際に使用されている比重については、どの様に定めているのか。  
共通調査の結果から、石垣島、西表島それぞれの島の標準的な比重を求めている。それぞれの地域で回収されたゴミの質に応じて、比重の値は変わってくる。石垣島、西表島の場合は発泡スチロールの割合が大きいため、他県、例えば山形県などに比べると比重が軽くなっている。比重は地域によって値がかなり変わるため、各地域ごとの値を用いて重量から容量へ、あるいは容量から重量へというような換算を行っている。
- 3) 各経費の算出は、ゴミの漂着量を重さに換算した上で行われるのか。  
この地域の場合は、大部分のゴミは容量取引が基本になっているため、この報告書でも主に容量を取り扱っているが、参考として比重を用いて重量の算出もしている。例外として特別管理産業廃棄物や石垣島の一般廃棄物については重量取引となっている。大筋においては容量で考えていくというのが、この地域の方法と考えている。
- 4) 調査結果を利用して、ゴミの漂着量を石垣島、西表島全体に引き延ばすことは可能か。
- 5) 石垣市や多くの島を抱えている竹富町において、まず全体としてどの位の漂着ゴミがあるのかということが重要である。単に今回の5kmの調査結果を竹富町の海岸延長で引き伸ばせばよいとは思わないが、ある程度、数字を把握しておく必要があると考えられるので、その検討もお願いしたい。

クリーンアップ調査の回収結果とは関連させていないが、章において航空機調査結果から石垣島、西表島全体の漂着量の試算を実施している。また、クリーンアップ調査結果を利用して、それぞれの調査範囲の中の海岸の向きや年間漂着量等を考慮した上で、一定の条件を与えて引き延ばしていくことは可能であるが、調査範囲とした5kmの範囲内の種々の条件が島の周囲全ての条件を代表している訳ではないため、必ずしも現実に近い値が得られるとは考えていない。

- 6) 漂着量の問題であるが、去年の2月に石垣島北部の平野海岸に廃油ボールが大量に漂着した

ことがある。平野海岸は北向きの海岸であるが、全ての北向きの海岸に同様に漂着した訳ではなく、海岸によって偏りがみられた。偶然かどうかは判らないが、サンゴ礁の切れ目の正面のあたりが一番漂着量が多く、その横の区域は少し少なかったという記憶がある。したがって、一概に海岸の向きだけにとらわれず、沖縄の場合はサンゴ礁の地形、リーフの地形等も考慮する必要があるのではないかと考える。

#### 漂流メカニズムに関する議事

- 1) (3.5 国際的削減方策調査結果からの検討の部分で)漂着するゴミにはいろいろな種類があり、ペットボトルのように完全に水面に浮いてしまうものとある程度の比重があって沈む部分があって漂流するものとは、風や海流の影響の受け方が違うと思われる。そういったゴミの種類による影響の違いについて、今回の報告書の中で整理されているのか。

3.5.3 の漁業用フロートの流通経路シミュレーションでは、水面から浮いている部分と、水面下の部分を1対1として測定している。指摘されたようにペットボトルなどの水面に丸々全部浮いているものでは、今回の漁業用フロートのシミュレーション結果と比べると、その漂着経路は変わってくると予想される。ペットボトルのように水面に丸々浮いているものは、風の影響を強く受け、風向に流されていくと思われる。このことから、韓国のペットボトルが真南の石垣・西表地域に流れ着くのは北東の季節風の影響によるものではないかと考えている。今回の報告書の中には記載していないが、調査により回収されたペットボトルの国別集計の季節変化を整理中である。

#### **議事4 石垣島、西表島における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料3〕**

##### 海岸管理に関する議事

- 1) 資料中には海岸管理者として沖縄県八重山支庁土木建築課と農林水産整備課が挙げられているが、港湾地区についてはどうか。

海岸管理者というのはその場所ごとに決まっており、基本的には海岸管理者がその土地の占有者として漂着したゴミに関しては清掃責任を負うという形になっている。

##### 地域の取組みに関する議事

- 1) 資金がないとできないことと、無くてもできることがあり、それらは分けて考えていくべき。
- 2) 西表エコプロジェクトで月に1回実施している海岸清掃に関しては、我々が清掃活動をして、その調査結果をまとめて提出するのではなく、実際に竹富町の職員にも積極的に協力・参加してもらい、どっちが主役ということではなく、お互いがコミュニケーションをとりながら漂着ゴミの実情を共有していきたい。また、その時に回収された漂着ゴミは、可能な限り竹富町で引き取って欲しい。
- 3) 資料中の竹富町の取組の中に、民間企業との協力というのがあり、大がかりな漂着ゴミ回収を実施しているが、処理費用についても民間企業が出しているのか。また、今後もこのような取組を行っていくのか。

(竹富町)処理費は民間企業の資金で賄われている。今後も同様の取組を続けていきたい。

- 4) 竹富町の住民の中には、処理費が無いのに漂着ゴミを拾う人を馬鹿にする人がいる。これは漂着ゴミの問題が地域住民に十分に理解されていないためである。今後、漂着ゴミ対策はボランティアに頼っていかざるを得ない部分がある。そのボランティアをまとめるためには、地域に対する啓蒙活動というのは非常に重要になってくると思われる。この啓蒙活動については、竹富町の役割としては是非実施して欲しい。西表島エコツーリズム協会としては、必要な情報を含め積極的に協力させて頂き、ぜひ協働して実施していきたいと考えている。

(竹富町)竹富町は複数の島が存在する。その各島におけるボランティア組織の立ち上げとその協力体制の構築は大変重要だと考えている。その普及活動に関しても、啓蒙を図っていくということ、これも大変重要な課題だと認識している。

- 5) (竹富町)漂着ゴミ対策に必要な予算については他力本願にならず、少しでも自前で予算措置をして取組んでいくつもりでいる。西表エコプロジェクトの皆さんが寄付を募って一生懸命頑張っているが、その財源の確保、法定外目的税の導入、寄付金あるいは基金の導入、これらのことも含めて、財源の確保をしていくことが大変重要であると考えている。また、発泡スチロールの減容化やリサイクルといったところも視点に入れて取組んでいきたい。
- 6) 国の補助金制度については、積極的に国に相談して、なるべく財源を確保すること、そして海岸管理者や市町村がイニシアチブを発揮して、その財源をもとに回収を行う。また、ボランティア活動についても、無償ですっと続けられるかどうか難しい問題もあるかと思われる。ボランティアやNGO、NPOの活動にも少し財源をあてて、その活動や普及の支援を行うといった対策を長く続けられる様にすることが必要である。漂着ゴミは今後2~3年で終わる問題ではないので、地域の活動があまり無理をせずに持続的にやっていける様にすることが重要。

#### 補助制度等に関する議事

- 1) 1.1.3に国の支援制度についていろいろと整理されているが、これらの実績はあるのか。  
(沖縄県より)内閣府の循環型社会形成推進交付金により廃棄物処理施設を造る場合は、予算は内閣府から一括して支給され、申請は環境省に対して行う。これは、例えば石垣市や竹富町では、自らが一般廃棄物処理計画を策定されているが、その市民あるいは町民が出すゴミに対応する処理施設の整備(建設及び能力アップ)に使われるのが循環型社会形成推進交付金であり、国の負担が1/2、残りは自治体が負担する形となっている。沖縄県では、漂着ゴミの処理のために処理施設の能力を上げることを目的として本制度を利用した例は無いが、今後は施設の基幹改良などのタイミングで漂着ゴミの対応も調整していきたい。
- 2) 環境省で用意している災害等廃棄物処理事業費補助金の導入例は全国にあるか。  
災害起因のものに関しては補助実績があるが、災害起因以外のものに関しては実績がない。
- 3) 国の補助金制度の導入では、申請書類の作成も簡単ではないと思われる。したがって市町村が今回のモデル調査結果を利用し海岸管理者と相談しながら導入を目指す。そして補助金制度を利用して定期的な清掃活動を行う。以上の様な体制づくりが必要なのではないかと。恐らくこの漂着ゴミの問題は10年、20年と続いていく気がする。1回実施したからもう十分という問題ではない。
- 4) 環境省で用意している災害等廃棄物処理事業費補助金の導入実績が乏しいのであれば、補助金の申請書類作成する講習会を開く等の指導を積極的に市町村に対し行うことも必要ではないか。  
災害起因でない災害等廃棄物処理事業の補助金については、宣伝不足は否めないところもある。それと、これについては3つの要件があり、一市町村における処理量が150m<sup>3</sup>以上、海岸保全区域外の海岸への漂着、そして、通常の管理を著しく怠り異常に堆積させたものを除くことと併せて廃棄物処理事業であるため生活環境保全上の支障の最低限の除去である。これらの要件についても具体的な検討が進んでいないところもある。これらの要件を満たすかどうかについては、市町村や県だけで判断するのではなく、環境省地方環境事務所の方へ積極的に相談して欲しい。

### 発生抑制に関する議事

- 1) 今現在、竹富町では県道にポイ捨てされたゴミについても長の処理施設で引き取れない状況にあるので、それらは結局、海に流れていく。石垣市の場合もそうだと思うが、まず住民のポイ捨てについても啓蒙活動を行って欲しい。
- 2) 漂着ゴミの国際的な取組みについては、NOWPAP が知られているが、沖縄県では NOWPAP の範囲外である台湾や東南アジアの方からもゴミが流れてくる。これらの地域を対象とした取組は行われているのか。沖縄県議会では、石垣市出身の県議員の方から、発生源対策として、NOWPAP だけではなくて、東南アジアも含めたような取組みを県から国へ要請して欲しいという意見があった。

東南アジアに関しては、NOWPAP と同じような、COBSEA という地域行動計画があり、海ゴミに関するいろいろな活動が行われている。最近は、NOWPAP と COBSEA の連携も始まっている。今後はこの連携を強化していきたいと考えている。

### **議事 5 その他連絡事項**

来年の2月に最後の検討会が行われる予定となっている。

それまでには今回までの課題の積み残しについて、各関係機関、検討員の方に協力して頂き、情報を整理した上で検討会資料をまとめていく。

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（沖縄県）  
第 6 回地域検討会 議事概要（案）

日時：平成 21 年 2 月 16 日（月）

12:32～16:03

場所：ホテルミヤヒラ 梯梧の間

議 事

開会（14:04）

- 1．開会の辞
- 2．資料の確認
- 3．議事

第 5 回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

石垣島,西表島地域における調査結果〔資料 3-1、3-3〕

石垣島,西表島地域における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見〔資料 3-2、3-4〕

石垣島,西表島における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料 3-5〕

質疑・意見交換

- 4．漂流・漂着ゴミ対策に関する今後の展開について〔資料 4-1、4-2〕

- 5．その他連絡事項

閉会（16:15）

配布資料

資料 1 第 5 回地域検討会（沖縄県）議事概要(案)

資料 2 第 5 回地域検討会（沖縄県）での指摘事項に対する対応(案)

資料 3 地域検討会報告書(案)

資料 3-1 第 章 沖縄県石垣市地域における調査結果

資料 3-2 第 章 沖縄県石垣市地域における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見

資料 3-3 第 章 沖縄県八重山郡竹富町西表島地域における調査結果

資料 3-4 第 章 沖縄県八重山郡竹富町西表島地域における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見

資料 3-5 第 章 沖縄県石垣島・西表島地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について

資料 3-6 資料編

資料 4-1 漂流・漂着ゴミ対策重点海岸クリーンアップ事業

資料 4-2 漂流・漂着ゴミ国内削減方策モデル調査

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（沖縄県）  
第 6 回地域検討会 出席者名簿

（敬称略）

検討員（五十音順）	
安里 健	沖縄県 文化環境部環境整備課 課長
（代理 宮城 勝志）	沖縄県 文化環境部環境整備課 主任
新城 和彦	八重山漁業協同組合 総務管理課 課長
伊谷 玄	西表島エコツーリズム協会 理事
白保 隆男	竹富町役場 自然環境課 課長
（代理 内盛 和徹）	竹富町役場 自然環境課 主事
大見謝 辰男	沖縄県 企画部八重山支庁 八重山福祉保健所生活環境班 班長 八重山環境ネットワーク 会長 WWF サンゴ礁保護研究センター センター長
上村 真仁	
（欠席）金城 信之	内閣府沖縄総合事務局 石垣港湾事務所工務課 課長
知念 和男	海上保安庁 石垣海上保安部警備救難課 専門官
照屋 朝和	沖縄県 企画部八重山支庁 土木建築課 課長
（欠席）藤田 陽子	琉球大学 法文学部 准教授
古川 浩児	林野庁 九州森林管理局沖縄森林管理署 業務課長
（代理 杉野 恵宣）	林野庁 九州森林管理局西表森林環境保全ふれあいセンター 所長
宮良 長欣	石垣市 保健福祉部生活環境課 課長
森本 孝房	西表エコプロジェクト 代表
山口 晴幸	防衛大学校 建設環境工学科 教授
オブザーバー（所属機関名）	
石垣市 保健福祉部生活環境課	
竹富町役場 自然環境課	
沖縄県 文化環境部環境整備課	
沖縄県 企画部八重山支庁 土木建築課	
沖縄県 企画部八重山支庁 八重山福祉保健所	
西表島エコツーリズム協会	
石垣島沿岸レジャー安全協議会	
エコツアー ふくみみ	
環境省	
小 沼 信 之	地球環境局 環境保全対策課 係長
生 越 洋 三	九州地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 廃棄物対策等調査官
田 村 努	那覇自然環境事務所 石垣自然保護官事務所 自然保護官
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
岸 本 幸 雄	環境コンサルティング部門取締役部門長
野 上 大 介	HSE ユニット
高 橋 理	地球環境ユニット

## 議題1 第5回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料1、資料2〕

### 第5回地域検討会（沖縄県）での指摘事項に対する対応（案）に関する議事

- 1) 道にポイ捨てされたゴミは最終的に海に流れていくため対策が必要との指摘をしたが、その対応については整理されていない。

沖縄県では美ら島環境美化条例があり、この条例を通じた活動で地域の発生抑制をしている。

- 2) ゴミのリサイクルの取組みであるが、漂着ゴミの中では漁業系のゴミが多く、浮き球や発泡スチロール類にはまだ使用可能なものが多い。これらについて、漁協等で再利用について検討して欲しい。

このモデル調査の中では具体的な漂着ゴミの再利用までは十分な論議ができなかったが、沖縄地域検討会報告書の 章（資料 3-5）において、この地域における今後のゴミ再利用についての協議体制を整理している。

漁業従事者による海浜清掃実施の際には、状態の良い浮き球については持ち帰る人もいるが、少しでも劣化しているものや、自分の漁具に合わないものについては一切持ち帰らない。これらを持ち帰って、他の漁業従事者が見れるようにするという方法もあると思うが、管理場所の問題が出てくる。したがって、漂着した浮き球等の漁具の再利用については、今のところ余り有効な手段ではない。

## 議題2 石垣島、西表島地域における調査結果〔資料3-1、3-3〕

### 環境資源価値向上に係る調査結果に関する議事

- 1) アンケート調査を基に、経済的な手法を用いた漂着ゴミ回収による効果を試算した。  
漂着ゴミが回収されて海岸がきれいな状態に維持された場合、約半数が訪問頻度や石垣島平均滞在日数を増加させ、その平均は、訪問頻度が一年に一人当たり0.76回、また石垣島平均滞在日数が3.6日から5.5日となることが示された。漂着ゴミの回収により訪問回数や滞在日数が増加する観光客は、県外のリピーター客に限定されると仮定した場合、入域観光客数は約5万人増加、滞在日数が増えることで観光消費単価は一人当たり約6,500円増加、石垣島に対する直接効果額（石垣島外への漏出分を除いた、石垣島内の産業（主に観光産業）への一次的な経済効果額で、ここでは八重山圏域における域内での原材料調達率（約35%）を前提とする）としては約11億円増加することが推定された。留意点としてアンケートへの回答しやすさを優先した回答形式を採用したため、訪問頻度や滞在日数の増加率及び経済効果が過大に評価されている可能性がある。
- 2) 資料中で例えば千葉ロッテマリーンズの春季キャンプの経済効果をみると、直接支出額が8億3,200万に対して直接効果額は7億8,300万となっている。今回の調査結果は33億円の直接支出に対して直接効果額は3割強の11億円となっており差がみられる。これにはどんな要素が絡んでいるのか、もしわかれば教えて頂きたい。  
千葉ロッテマリーンズの春季キャンプの推定に関しては、細かな計算の過程を把握していないため正確にはコメントできないが、域内自給率に違いがあると推定している。
- 3) 今回の調査でゴミを回収することによる経済効果が示されたということは、お金をかけて海岸清掃すれば、元を取れると解釈してよいか。  
回収費に見合った経済効果というところまでは検討していないが、今回の調査範囲の中での回収費を推定しているので、これと比較することはできると考えている。
- 4) 今回の資料中で漂着ゴミの処理費用が算出され、ある程度めどは立っている。例えば処理費

用が1億円、2億円かかるとしても、その結果観光客が増加して11億円の経済効果があるのであれば、その2億円を何処からか用意して投入しても、元は取り戻せるということになる。このことを明示することは、海岸漂着ゴミ等を処理するような制度づくりに非常に役立つと思われる。

### 議題3 石垣島、西表島地域における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見〔資料3-2、3-4〕

#### 調査範囲の運搬処理費用に関する議事

- 1) 資料中に調査範囲の漂着ゴミ回収に伴う運搬処理費用が推計されているが、この条件で年に2回清掃活動をするとなると、費用は倍程度必要になるということか。  
これは1年間に漂着するゴミの量を対象に推計している。年に2回清掃すれば1回あたりの費用は減り、例えば半分になるということ。年間トータルの費用は同じである。
- 2) 石垣市では、市の事業としての海岸清掃というのは実施はしていない。回収は一般市民のボランティアが担っており、石垣市では手袋やゴミ袋の配布を行い、側面からボランティアをバックアップしている。回収されたゴミは市が収集する。その中で出てきた処理困難物については処理費用が発生する。この費用を年度予算の中に入れていますが、その予算内で全てを処理できる訳ではない。この点が課題である。
- 3) 竹富町では、地域のボランティアを側面からバックアップはしているが、処理費用については年度予算を組めていないのが現状である。

### 議事4 石垣島、西表島における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料3-5〕

#### 今後の取組体制に関する議事

- 1) 八重山地域の大部分の海岸の管理者は、八重山支庁土木建築課となっている。しかしながら、重要港湾や漁港については石垣市が管理者であるし、八重山支庁の農林水産整備が管理している海岸もある。この委員会のメンバーで海岸管理者は八重山支庁土木建築課だけとなっており、平成19年3月の関係省庁とりまとめでは、海岸管理者が清潔保持について努力義務を負うとなっている。沖縄県土木建築部では、県内において道路、河川の清掃についてはボランティア団体に支援・助成する制度をつくり運用しているが、海岸については、管理者が海岸を自ら汚しているわけではなく、海外からの漂着物も多いということもあり、関係する部署が協同してやるべきものだろうという認識をもっている。また、国土交通省が前面に出て来ていない点が気になる。

八重山の海岸清掃には多くの費用が必要であるが、本モデル調査では漂着ゴミ回収による経済効果も示されている。結局のところ、自分たちの島は自分たちで守るという考え方が非常に重要である。その為のシステムを立ち上げ、その資金として国の補助金等の活用を考えていくと、県・海岸管理者が中心となり市町村も含め、行政が核となって大きな力を発揮していくべきとの考え方になるのではないかと。

この検討会は、それぞれ関係者が協力し前向きに検討して、より良い方向を目指していくための話合いの場である。できないではなくて、やるという意気込みをもって検討会に参加して頂き、それぞれが自分のできる範囲で、どこからできるかということをお話し合う場として欲しい。

章の26ページに平成19年3月の「漂流・漂着ゴミ対策に関する関係省庁会議とりまとめ」がある。これは10省庁ほどが集まった局長級の会議であり、環境省の地球環境局がとりまとめ役であったが、当然この中には海岸法を所管している国土交通省の河川局長も入っており、また、農水省・水産省等が入っている。ここに書かれていることは、関係省庁

すべての合意事項である。この中で、確かに非常に厳しい表現であるが、海岸管理者というのは発生者ではないという面があるものの、現行法令上はこの漂流・漂着ゴミの対応に関する義務を負うという整理をしている。ただし、そうはいつでも海岸管理者が全て対応しなければいけない訳ではなく、現状として色々な問題もあり、予算の面などから現行の体制で全て対応できる訳でもないことから、関係者間の相互協力が可能な体制作りを推進することが重要という結論に至っている。この考え方から、この地域検討会の場が設けられて議論がされていると理解している。なお、「漂流・漂着ゴミ対策に関する関係省庁会議」では、国交省も入った上でこういった結論がなされて、このモデル調査もこれを受けて設置され、環境省が中心となって、その関係者間の相互協力が可能な体制作りを地域ごとに推進することになったという経緯がある。また、道路や河川については、各地で色々な形のボランティア支援制度ダクトプログラム等が制度化されていると聞いているが、確かに海岸については若干遅れているという事情がある。海岸についても正に連携が必要であり、海岸管理者や市町村、ボランティアの方々等が、道路で行われているアダプトプログラムをさらに広げて適用していくといった方策なども考えていくというのが次のステップとして重要ではないか。

- 2) 小さな島では、漂着ゴミが沢山あるため清掃をしたい人がいない、という現実がある。また、海岸は観光資源として大きなウエイトを持っている。したがってある程度組織的な取組が重要であり、行政が仕事の一つとして取組んで行くことが必要。
- 3) 例えば海岸管理をする部局が、地方から広く意見を吸い上げた上で、国の補助金を活用して海岸清掃の普及に努めていく。一方、市町村は年間計画等に沿って地域の取組を推進する、また、竹富町で実績があるが、企業に働きかけて民間の資金を活用する取組も今後は積極的に実施していくべきであり、その為の窓口も必要である。
- 4) 今の全体の議論の方向性で、沖縄県・石垣市・竹富町が中心になって協議していくというのは良いこと。また、当該地域には西表石垣国立公園が含まれているため、パークボランティアの方々がいる。地域のキーマンとしてパークボランティアの方が地域ボランティア活動を促していくといった仕組みも考えられるが、そのあたりは検討されているか。

西表石垣国立公園に係るパークボランティアは、現在、竹富町と石垣市に広く 28 名いる。このパークボランティアの活動範囲は国立公園に限定されている。活動の内容は、美化清掃、自然観察等のインタープリテーションなど様々であり、海岸清掃に特記しているわけではないが、このような漂着ゴミ問題が取り上げられている状況を見込んで、パークボランティアへ呼びかけを行うことは十分考えられる。

- 5) この検討会では、海岸漂着ゴミ問題に対して、各機関が前向きな姿勢になって、色々な問題を洗い出して、これから各関係者が何ができるかということ議論してきた。その結果、実行可能なもの、不可能なものについてかなり整理されたのではないかと。今後は、報告書 章にフローチャート等により整理されている組織づくりを進める必要がある。また、漂着ゴミ対策の取組には、ボランティアに期待する部分が色々あるが、実際には既にボランティア活動は始められている。これからボランティアが更に多く参加できるようになるかということ、特に西表島みたいな人口の少ない島では、なかなか難しい。しかしながら、例えばそれぞれの集落の目の前の浜くらいはボランティアで回収していくとか、多くの観光客が来るような海岸については、定期的に予算を確保して掃除していくとか、海岸を色分けして具体的に取組んで行くことも必要であり、その為の資料が本モデル調査により整理されたと考えている。このモデル調査はそれなりに費用をかけて行われており、その費用を無駄にしないために、今後は報告書 章で提案されている組織をいかに円滑に動かして、これからの取組みに官民、

それぞれの機関が協力して前向きに取り組んでいくことが重要ではないか。

#### 現状と問題点に関する議事

- 1) 西表エコプロジェクトでは、ゴミの処理費として年間大体 70 万円位の寄附を頂いている。同時に環境保護の啓発活動や寄付を募るため、竹富町役場に 24 万円払ってデンサーターミナルの一部のスペースを借りている。昨年は、130 万円ほどの処理費を費やすことになったが、不足分を含め全て寄附及び協賛金で補った。回収に使用するゴミ袋も、過去に環境省から頂いたものを何回も再利用している。郵政省からトン袋を補助する申し出があったり、大学が海岸清掃活動に来ることもある。また、水産庁の関係団体からは、西表島では発泡スチロールの漁具の漂着が多いため、その処理・リサイクルを実施したいという申し出があった。この様に色々な機関が協力してくれている。
- 2) 一部には西表島では漁網の漂着が少ないという認識があるが、海岸のマングローブ林には漁網類が巻きつき、傷めつけているのが現状であり、正しく理解されていない部分がある。漂着ゴミによってマングローブ林や防潮林が傷んでいき、台風の影響で倒れてしまう。ここ数年、漂着ゴミは山奥に沢山みられる。これは防潮林が衰退したため、台風で漂着ゴミが陸側に飛ばされるからであり、山の奥にはビニール、風船、発泡スチロールが特に多い。また、道路にポイ捨てされたゴミもいずれは漂着ゴミとなる場合もある。ポイ捨て等の対応策としては、罰金制度が盛り込まれた県のちゅら島環境美化条例があるが、これが効力を発揮していない現状もある。

#### **議題 5 漂流・漂着ゴミ対策に関する今後の展開について〔資料 4-1、4-2〕**

環境省から資料 4-1、4-2 の説明、沖縄県から環境整備課としての対応を説明。特に意見は無し。

#### **議事 6 その他連絡事項**

特に意見は無し。

#### **座長あいさつ**

石垣島、西表島をはじめ八重山の島々は、全国の多くの人から愛されている。私もその一人であり、コバルトブルーの海と白い砂浜を見て非常に感動し、また大量のゴミが漂着することも判った。この漂着ゴミ問題を何とかできないかと考え、私自身は 10 年ほど調査を行ってきた。

二年度に渡り検討会の場で皆さんとモデル地域の現状と今後の方向性について非常に白熱した議論ができた。これは今回のモデル調査により、きちんとした調査をし、それに基づく資料があったためではないかと考えている。

これで終わりではなく、次のステップとして、石垣島・西表島を含め八重山の島々には多くのゴミが漂着しており、今後は行政や地域の関係者が協力してこの問題に取り組んで欲しい。

長い間、6 回の検討会を皆さんと一緒にやってきたんですが、本当に勉強になりました。ありがとうございました。

## 6. 海岸清掃活動に関わる参考資料

### 6.1 漂着ゴミ量の推定資料

本モデル調査における共通調査及び独自調査から得られた情報を基に、実際に漂着ゴミを回収する場合に、その海岸での漂着量を推定するのに役立つための資料を整理し、参考資料とした。

具体的には、長崎県対馬市の越高海岸及び志多留海岸において調査枠内（10m枠）で回収されたゴミの重量（kg）及び容量（L）と、10m枠の写真（漂着ゴミの概観）を並列させ、実際に他の海岸で漂着ゴミを観察した時に、果たしてどれくらいのゴミ量があるのかを把握するための参考とするものである。資料では、この量の多い順に並べて整理した。

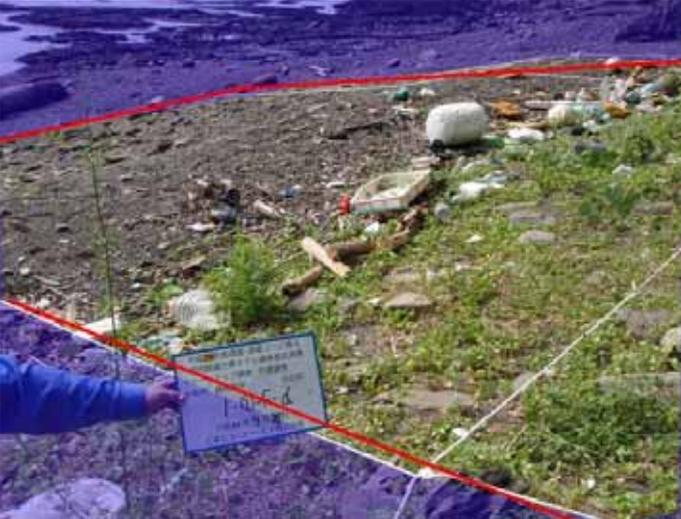
これを基に、実際の清掃活動に必要な人員や機材、あるいは環境省の「災害等廃棄物処理事業費補助金」の対象事業たり得るかの判定等に利用できるものとする。

5,800L ( 5.8 m <sup>3</sup> ) 1,100 kg		4,400L ( 4.4 m <sup>3</sup> ) 760 kg	
	<p>越高海岸</p> <p>地点 5</p> <p>第 1 回調査</p>		<p>志多留海岸</p> <p>地点 2</p> <p>第 2 回調査</p>
2,800L ( 2.8 m <sup>3</sup> ) 500 kg		2,400L ( 2.4 m <sup>3</sup> ) 530 kg	
	<p>志多留海岸</p> <p>地点 4</p> <p>第 1 回調査</p>		<p>越高海岸</p> <p>地点 4</p> <p>第 2 回調査</p>

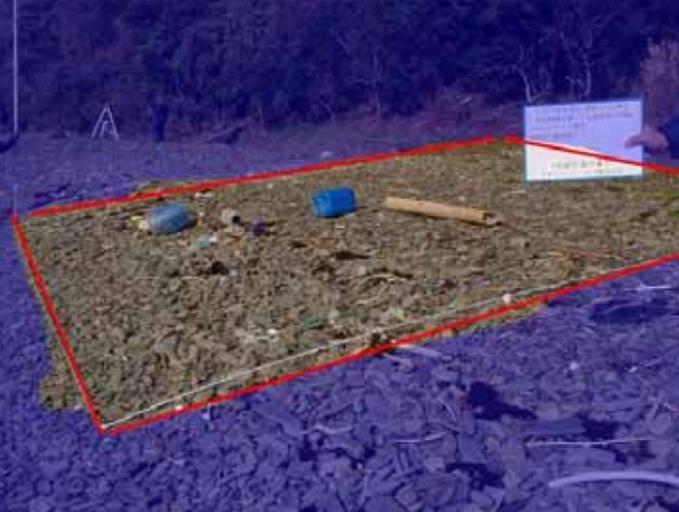
<p>2,000L ( 2.0 m<sup>3</sup> ) 340 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 3 第 1 回調査</p>	<p>1,900L ( 1.9 m<sup>3</sup> ) 360 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 5 第 1 回調査</p>
<p>1,700L ( 1.7 m<sup>3</sup> ) 410 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 1 第 1 回調査</p>	<p>1,500L ( 1.5 m<sup>3</sup> ) 310 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 5 第 6 回調査</p>

<p>1,200L ( 1.2 m<sup>3</sup> ) 210 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 2 第 1 回調査</p>	<p>1,200L ( 1.2 m<sup>3</sup> ) 260 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 3 第 1 回調査</p>
<p>940L ( 0.94 m<sup>3</sup> ) 160 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 4 第 6 回調査</p>	<p>780L ( 0.78 m<sup>3</sup> ) 150 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 2 第 6 回調査</p>

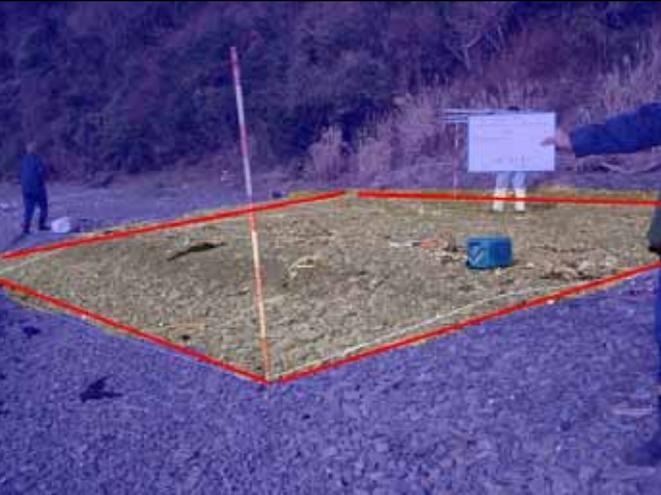
<p>720L(0.72 m<sup>3</sup>) 100 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 5 第 5 回調査</p>	<p>690L(0.69 m<sup>3</sup>) 83 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 4 第 6 回調査</p>
<p>610L(0.61 m<sup>3</sup>) 79 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 5 第 5 回調査</p>	<p>490L(0.49 m<sup>3</sup>) 84 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 5 第 6 回調査</p>

<p>490L ( 0.49 m<sup>3</sup> ) 37 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 3 第 6 回調査</p>	<p>390L ( 0.39 m<sup>3</sup> ) 53 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 1 第 1 回調査</p>
<p>350L ( 0.35 m<sup>3</sup> ) 50 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 1 第 6 回調査</p>	<p>260L ( 0.26 m<sup>3</sup> ) 15 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 1 第 6 回調査</p>

<p>250L ( 0.25 m<sup>3</sup> ) 46 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 5 第 4 回調査</p>	<p>250L ( 0.25 m<sup>3</sup> ) 32 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 3 第 6 回調査</p>
<p>240L ( 0.24 m<sup>3</sup> ) 37 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 4 第 5 回調査</p>	<p>220L ( 0.2 m<sup>3</sup> ) 31 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 2 第 5 回調査</p>

<p>210L ( 0.21 m<sup>3</sup> ) 33 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 2 第 6 回調査</p>	<p>180L ( 0.18 m<sup>3</sup> ) 22 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 1 第 5 回調査</p>
<p>170L ( 0.17 m<sup>3</sup> ) 25 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 4 第 4 回調査</p>	<p>170L ( 0.17 m<sup>3</sup> ) 31 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 4 第 3 回調査</p>

160L ( 0.16 m <sup>3</sup> ) 31 kg		130L ( 0.13 m <sup>3</sup> ) 33 kg	
	<p>越高海岸 地点 4 第 5 回調査</p>		<p>志多留海岸 地点 5 第 4 回調査</p>
100L ( 0.1 m <sup>3</sup> ) 24 kg		100L ( 0.1 m <sup>3</sup> ) 13 kg	
	<p>越高海岸 地点 4 第 2 回調査</p>		<p>越高海岸 地点 1 第 5 回調査</p>

<p>94L ( 0.094 m<sup>3</sup> ) 14 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 2 第 2 回調査</p>	<p>90L ( 0.09 m<sup>3</sup> ) 13 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 3 第 2 回調査</p>
<p>88L ( 0.088 m<sup>3</sup> ) 10 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 3 第 4 回調査</p>	<p>88L ( 0.088 m<sup>3</sup> ) 15 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 5 第 3 回調査</p>

<p>86L ( 0.086 m<sup>3</sup> ) 17 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 5 第 2 回調査</p>	<p>86L ( 0.086 m<sup>3</sup> ) 12 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 3 第 5 回調査</p>
<p>82L ( 0.082 m<sup>3</sup> ) 7 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 1 第 3 回調査</p>	<p>77L ( 0.077 m<sup>3</sup> ) 9 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 2 第 5 回調査</p>

<p>70L ( 0.07 m<sup>3</sup> ) 18 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 4 第 2 回調査</p>	<p>68L ( 0.068 m<sup>3</sup> ) 8 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 1 第 2 回調査</p>
<p>64L ( 0.064 m<sup>3</sup> ) 11 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 1 第 4 回調査</p>	<p>60L ( 0.06 m<sup>3</sup> ) 10 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 3 第 5 回調査</p>

<p>26L (0.026 m<sup>3</sup>) 4 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 1 第 2 回調査</p>	<p>23L (0.023 m<sup>3</sup>) 5 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 2 第 3 回調査</p>
<p>18L (0.018 m<sup>3</sup>) 5 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 1 第 4 回調査</p>	<p>17L (0.017 m<sup>3</sup>) 2 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 2 第 3 回調査</p>

